

# 川越市市民満足度調査 報告書

平成31年3月

川 越 市

# 目次

<b>I. 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1 調査目的 .....	3
2 調査内容 .....	3
3 調査設計 .....	3
4 調査方式 .....	3
5 調査期間 .....	3
6 回収結果 .....	3
7 地区区分 .....	4
8 報告書の見方 .....	4
9 回答者の属性 .....	6
<b>II. 施策の重要度と満足度</b> .....	<b>9</b>
1 第四次川越市総合計画の施策体系 .....	11
2 施策全体 .....	12
3 属性別 .....	18
4 地区別の「重要度」と「満足度」の評価分布 .....	24
5 章別及び施策別 .....	49
<b>III. その他の質問</b> .....	<b>169</b>
1 観光の振興について .....	171
2 総合計画について .....	172
<b>IV. 自由意見</b> .....	<b>175</b>
主な記述 .....	177
<b>V. 使用した調査票</b> .....	<b>183</b>



---

---

# I. 調査の概要

---

---

## I. 調査の概要

## 調査の概要

## 1 調査目的

本調査は、第四次川越市総合計画の各施策について、市民がどのようなことを重視しているのか（重要度）、どれだけ満足しているのか（満足度）について調査し、第四次川越市総合計画後期基本計画策定及び今後の市政運営の基礎資料として活用することを目的として実施したものである。

## 2 調査内容

以下の点についてアンケート調査を実施した。

## ① 総合計画の各施策に対する重要度と満足度

「第四次川越市総合計画」に基づき、川越市が取り組んでいる 52 の施策についての重要度と満足度の 5 段階評価

## ② その他の質問

総合計画の各種施策のために必要な項目等に関する選択肢回答

## ③ 自由記述

「若者が住み続けたいまち」にするために必要なことに関する記述回答

## 3 調査設計

## (1) 調査対象

川越市在住の 18 歳以上の男女 3,000 人（外国籍市民を含む）  
（平成 30 年 10 月 1 日現在）

## (2) 抽出方法

住民基本台帳からの無作為抽出

## 4 調査方式

郵送（無記名回収）方式

## 5 調査期間

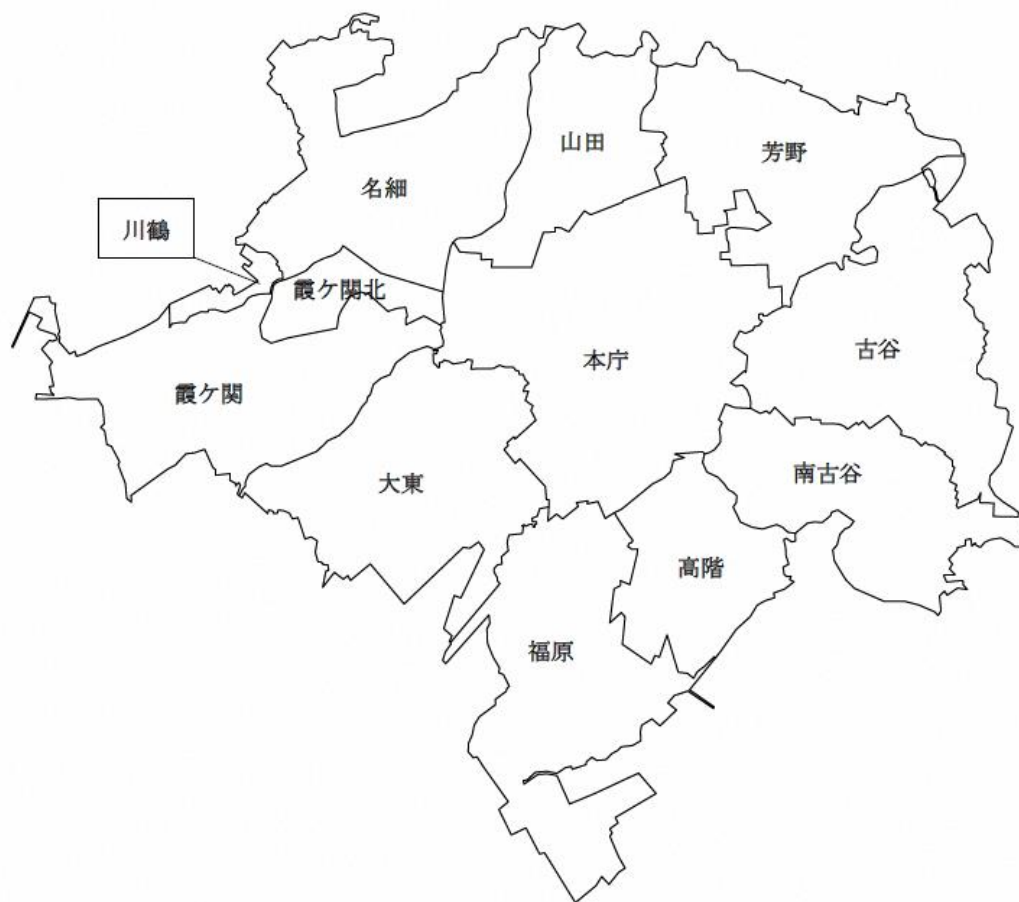
平成 30 年 11 月 5 日（月）～ 平成 30 年 12 月 4 日（火）

## 6 回収結果

配布数	回収数	回収率
3,000	1,237	41.2%

## I. 調査の概要

### 7 地区区分



### 8 報告書の見方

- (1) 本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱う。
- (2) 設問の構成比は、回答者数（該当設問での該当者数）を基数として百分率（%）で示している。
- (3) アンケート調査結果における回答の比率はすべて百分率（%）で表し、小数点以下第二位を四捨五入し算出している。そのため合計が100%にならない場合がある。
- (4) 複数回答については、回答者数を基数として百分率（%）で示している。したがって、合計値は100%を超えることがある。
- (5) 重要度・満足度の分布図については、下の計算式より算出した評価点を用いて作成している。評価点は、小数点以下第三位を四捨五入し算出している。

重要度評価点 = (「重要である」 × 2点 + 「まあ重要である」 × 1点 + 「あまり重要でない」 × ▲1点 + 「重要でない」 × ▲2点) ÷ 回答者数

満足度評価点 = (「満足である」 × 2点 + 「やや満足である」 × 1点 + 「やや不満である」 × ▲1点 + 「不満である」 × ▲2点) ÷ 回答者数

※最高2.0点～最低-2.0点

## (6) 標本誤差

今回の調査は、調査対象となる母集団（川越市在住の18歳以上の男女）から一部を無作為に抽出して行った「標本調査」であり、母集団に対する標本誤差が生じる。

標本誤差は、次の公式によって算出される（信頼度 95.4%）。

なお、公式中の信頼度係数「2」については、信頼度 95.0%となる「1.96」が用いられることもあるが、ここでは前回調査でも用いた「2」を使用した。

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b=標本誤差

N=母集団数（平成30年10月1日現在18歳以上人口 299,125人）

n=比率算出の基数（有効回収票 1,237票）

P=回答率

## 《標本誤差早見表》

回答の比率 (P) 基数 (n)	90% または 10%	80% または 20%	70% または 30%	60% または 40%	50%
1,237	±1.7%	±2.3%	±2.6%	±2.8%	±2.8%
1,000	±1.9%	±2.5%	±2.9%	±3.1%	±3.2%
400	±3.0%	±4.0%	±4.6%	±4.9%	±5.0%
200	±4.2%	±5.7%	±6.5%	±6.9%	±7.1%
100	±6.0%	±8.0%	±9.2%	±9.8%	±10.0%
50	±8.5%	±11.3%	±13.0%	±13.9%	±14.1%
10	±19.0%	±25.3%	±29.0%	±31.0%	±31.6%

今回の実際の設問に当てはめてみると、「少子化対策の推進」に関する施策の重要度に関する設問に関して、回答者数1,237人のうち、51.0%の人が「重要である」と答えた。この場合の標本誤差は±2.8%となる。

したがって、この施策について「重要である」と考える18歳以上の市民の割合は、全体の48.2%～53.8%の範囲にあると考えられる。

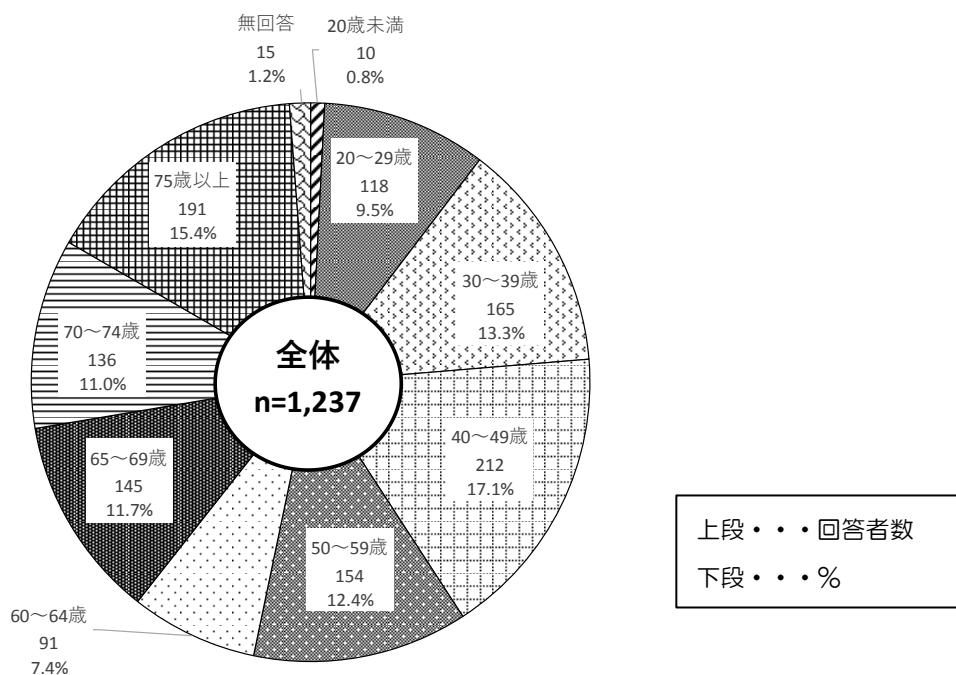
基数が少なくなると、標本誤差は大きくなるため、結果の分析にあたっては、注意を要する。



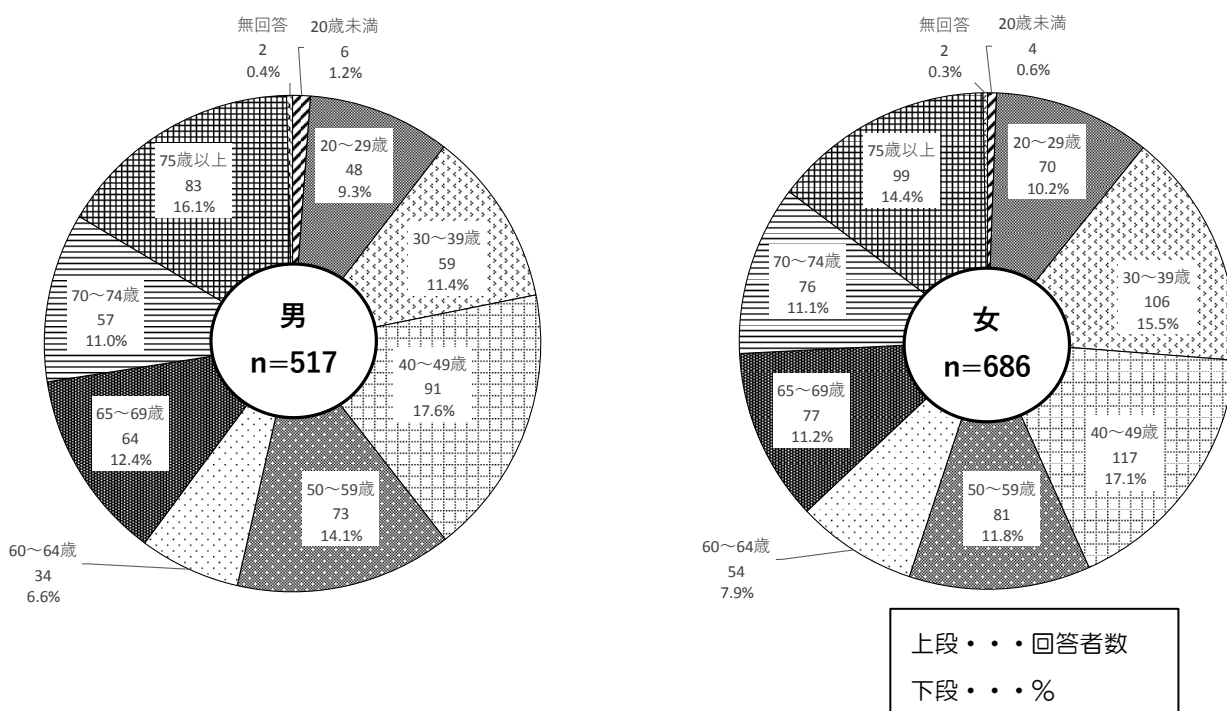
I. 調査の概要

9 回答者の属性

(1) 年代の構成比

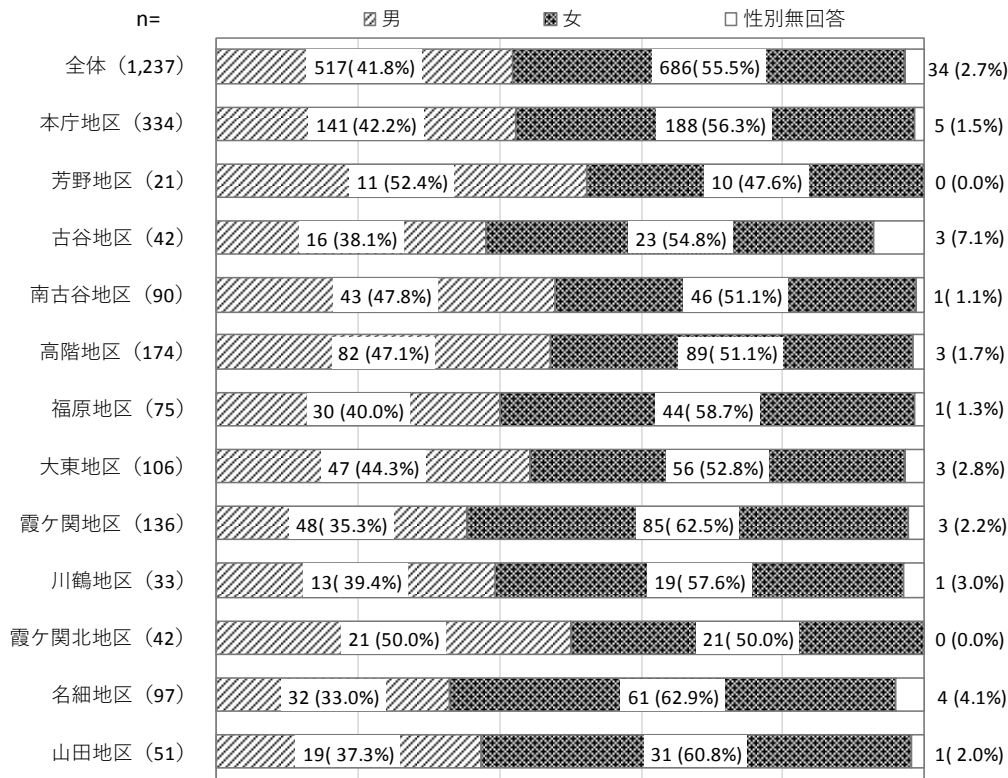


(2) 男女別に見た年代構成比



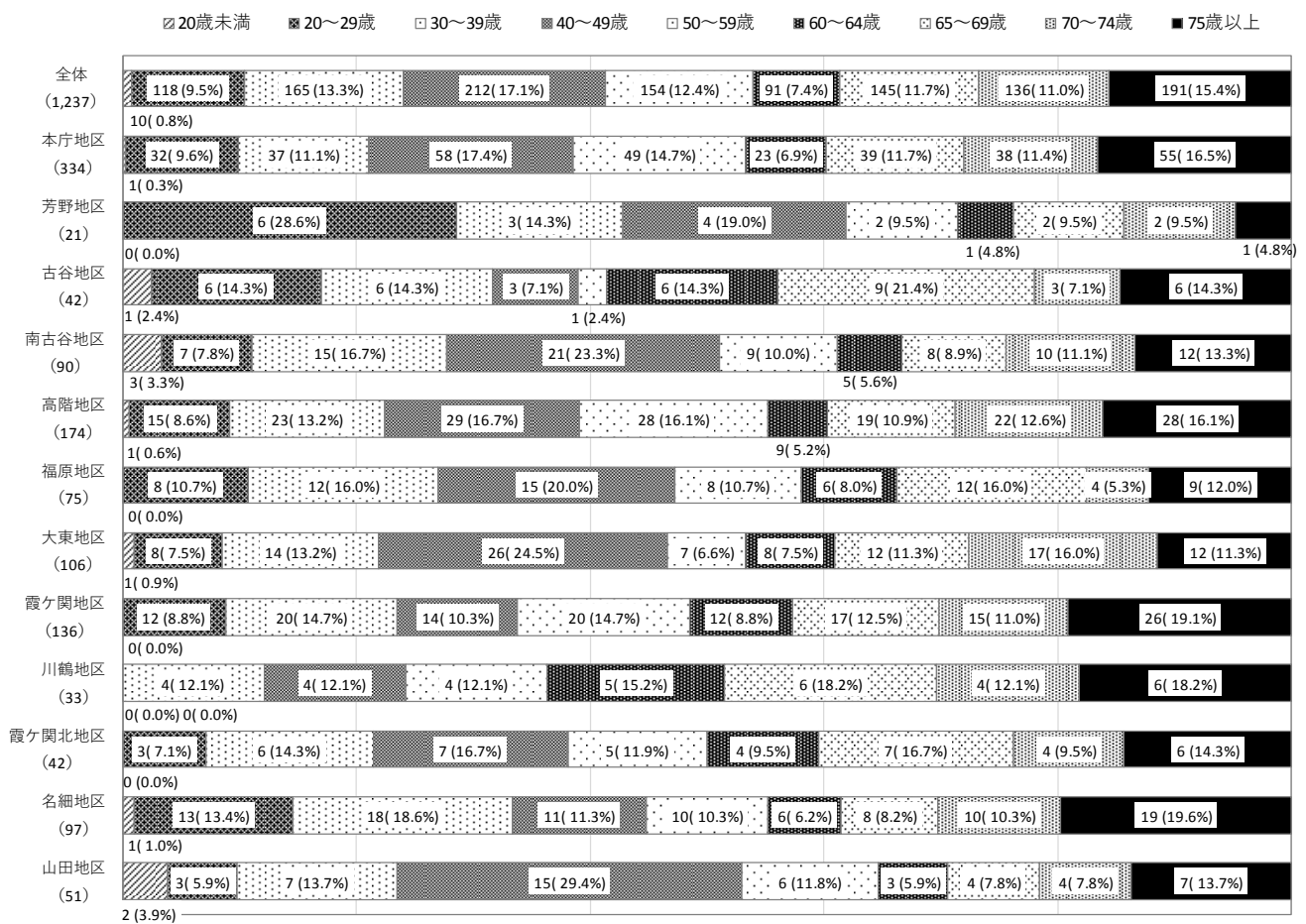
(注) 34 件の無回答（うち 15 件は年齢別も無回答）があるため、男女の合計と全体の合計は一致していない。

(3) 地区別に見た男女構成比



左数字・・・回答者数  
右数字・・・%

(4) 地区別に見た年代構成比

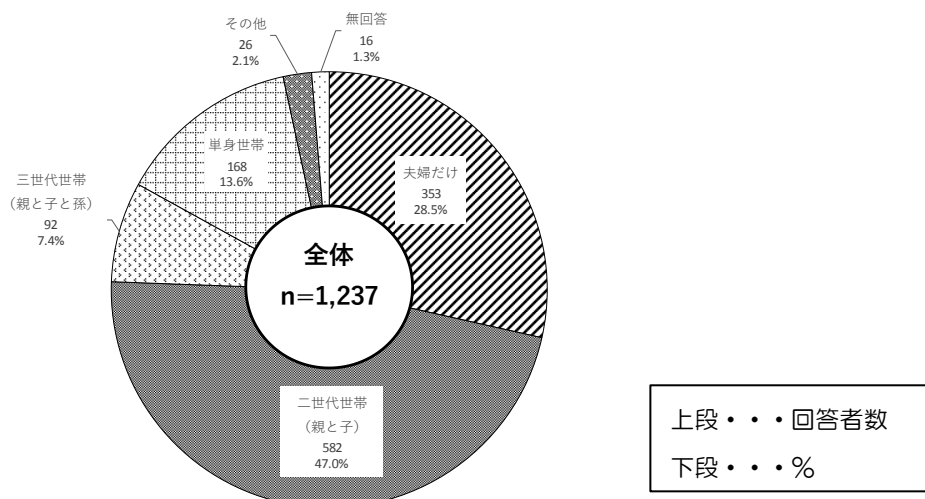


(注) 地区別で36件の無回答(うち15件は年齢別も無回答)があるため、地区の合計と全体の合計は一致していない。

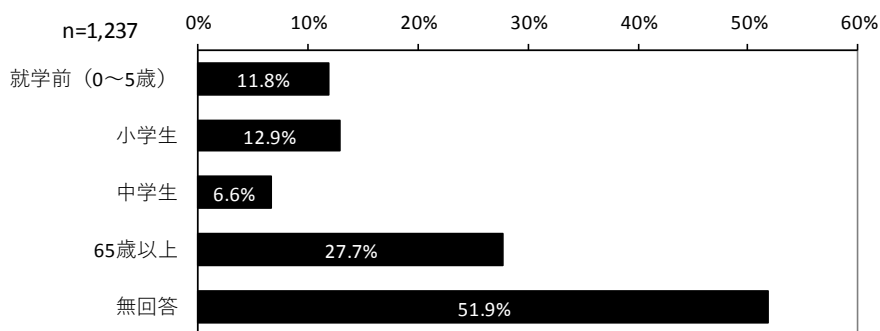
左数字・・・回答者数  
右数字・・・%

# I. 調査の概要

## (5) 家族構成比

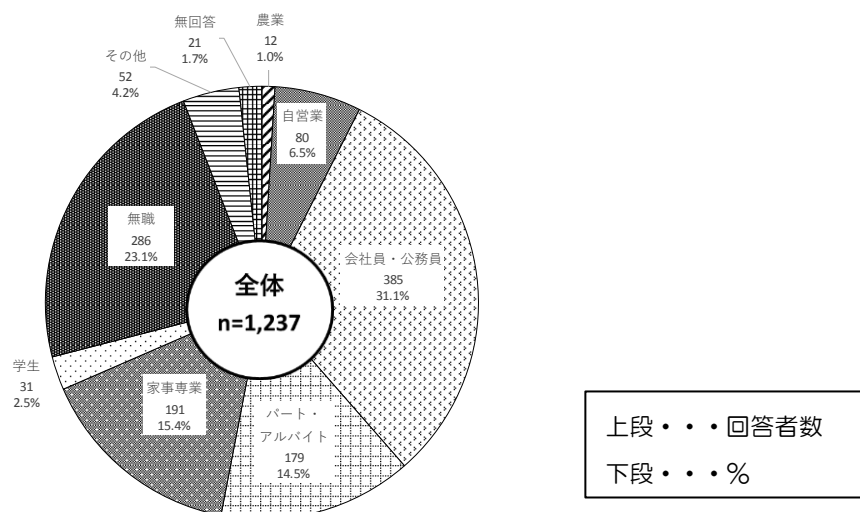


## (6) 同居家族



(注) 同居家族が複数の場合もあるため、合計数とは一致しないが、nは1,237として割合を出している。

## (7) 職業



---

---

## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

---

---

問1では、川越市が「第四次川越市総合計画」(※)に基づき進めてきた52の施策(取り組み)について、どのくらい重要だと思うか(重要度)、また現在その取り組みの結果に満足しているか(満足度)を、施策ごとに5段階評価で調査を行った。

(※)「第四次川越市総合計画」とは

第四次川越市総合計画は、平成28年度以降の本市のまちづくりを進める指針となるもので、目指すべき都市像を描き、その実現に向けた目標や必要な方策を定めている。計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の三層で構成されており、今回の調査は、このうち基本計画に位置付けられた52の市の取り組み(施策)を対象としている。

## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

## 1 第四次川越市総合計画の施策体系

第四次川越市総合計画の施策体系は、8章・52施策となっている。

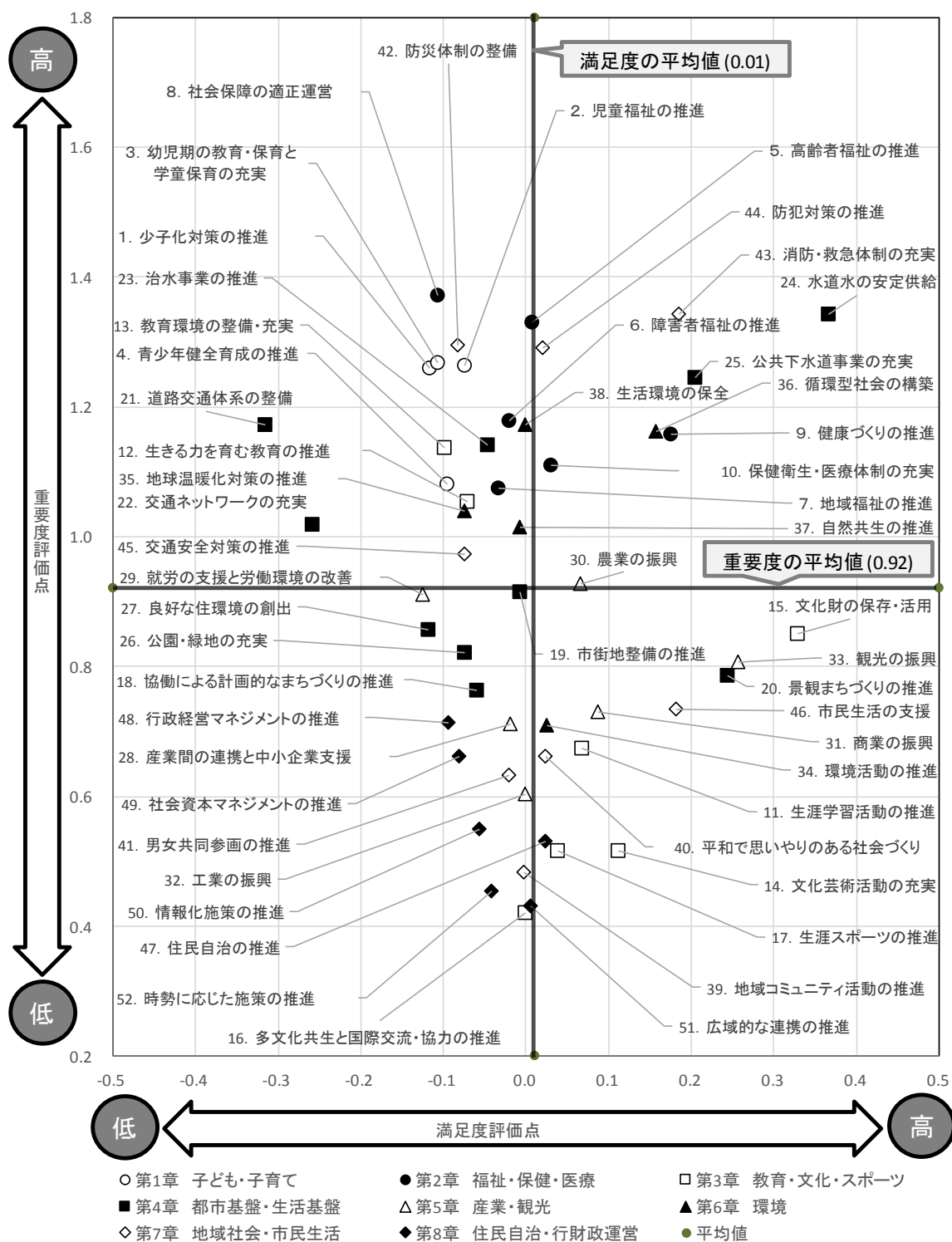
章	分野	分野別の基本目標	施策名	施策No.
第1章	子ども・子育て	子どもが健やかに成長でき、子育ての楽しさを感じられるまち	少子化対策の推進	1
			児童福祉の推進	2
			幼児期の教育・保育と学童保育の充実	3
			青少年健全育成の推進	4
第2章	福祉・保健・医療	住み慣れた地域で、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち	高齢者福祉の推進	5
			障害者福祉の推進	6
			地域福祉の推進	7
			社会保障の適正運営	8
			健康づくりの推進	9
			保健衛生・医療体制の充実	10
第3章	教育・文化・スポーツ	歴史と文化を感じながら学びあい、豊かな心を育むまち	生涯学習活動の推進	11
			生きる力を育む教育の推進	12
			教育環境の整備・充実	13
			文化芸術活動の充実	14
			文化財の保存・活用	15
			多文化共生と国際交流・協力の推進	16
			生涯スポーツの推進	17
第4章	都市基盤・生活基盤	安全で快適な基盤を備え、歴史や自然と調和した魅力あるまち	協働による計画的なまちづくりの推進	18
			市街地整備の推進	19
			景観まちづくりの推進	20
			道路交通体系の整備	21
			交通ネットワークの充実	22
			治水事業の推進	23
			水道水の安定供給	24
			公共下水道事業の充実	25
			公園・緑地の充実	26
			良好な住環境の創出	27
第5章	産業・観光	地域資源をいかした、にぎわいと活力にあふれるまち	産業間の連携と中小企業支援	28
			就労の支援と労働環境の改善	29
			農業の振興	30
			商業の振興	31
			工業の振興	32
			観光の振興	33
第6章	環境	地球環境にやさしい、豊かな自然とともに生きるまち	環境活動の推進	34
			地球温暖化対策の推進	35
			循環型社会の構築	36
			自然共生の推進	37
			生活環境の保全	38
第7章	地域社会・市民生活	地域で支え合う、安全で安心なまち	地域コミュニティ活動の推進	39
			平和で思いやりのある社会づくり	40
			男女共同参画の推進	41
			防災体制の整備	42
			消防・救急体制の充実	43
			防犯対策の推進	44
			交通安全対策の推進	45
			市民生活の支援	46
			住民自治の推進	47
第8章	住民自治・行財政運営	つながりによるまちづくりと持続可能な行財政運営の推進	行政経営マネジメントの推進	48
			社会資本マネジメントの推進	49
			情報化施策の推進	50
			広域的な連携の推進	51
			時勢に応じた施策の推進	52

## II. 施策の重要度と満足度

### 2 施策全体

第1章4施策、第2章6施策、第3章7施策、第4章10施策、第5章6施策、第6章5施策、第7章8施策、第8章6施策の全52施策をあげ、市民にとっての「重要度」と施策の取り組みに対する「満足度」についてたずねた。

【「施策の重要度」と「現在の満足度」の評価分布図】



【「施策の重要度」・「現在の満足度」(全体)】

(左の数字は順位)

上位 下位

施策		評価点	
		重要度	満足度
第1章	1. 少子化対策の推進	1.26	5 -0.12
	2. 児童福祉の推進	1.26	-0.07
	3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	1.27	-0.11
	4. 青少年健全育成の推進	1.08	-0.10
第2章	5. 高齢者福祉の推進	4 1.33	0.01
	6. 障害者福祉の推進	1.18	-0.02
	7. 地域福祉の推進	1.08	-0.03
	8. 社会保障の適正運営	1 1.37	-0.11
	9. 健康づくりの推進	1.16	0.18
	10. 保健衛生・医療体制の充実	1.11	0.03
第3章	11. 生涯学習活動の推進	0.67	0.07
	12. 生きる力を育む教育の推進	1.05	-0.07
	13. 教育環境の整備・充実	1.14	-0.10
	14. 文化芸術活動の充実	5 0.51	0.11
	15. 文化財の保存・活用	0.85	2 0.33
	16. 多文化共生と国際交流・協力の推進	1 0.42	0.00
	17. 生涯スポーツの推進	0.52	0.04
第4章	18. 協働による計画的なまちづくりの推進	0.76	-0.06
	19. 市街地整備の推進	0.92	-0.01
	20. 景観まちづくりの推進	0.79	4 0.24
	21. 道路交通体系の整備	1.17	1 -0.32
	22. 交通ネットワークの充実	1.02	2 -0.26
	23. 治水事業の推進	1.14	-0.05
	24. 水道水の安定供給	2 1.34	1 0.37
	25. 公共下水道事業の充実	1.24	5 0.20
	26. 公園・緑地の充実	0.82	-0.07
	27. 良好な住環境の創出	0.86	4 -0.12
第5章	28. 産業間の連携と中小企業支援	0.71	-0.02
	29. 就労の支援と労働環境の改善	0.91	3 -0.12
	30. 農業の振興	0.93	0.07
	31. 商業の振興	0.73	0.09
	32. 工業の振興	0.60	0.00
	33. 観光の振興	0.81	3 0.26
第6章	34. 環境活動の推進	0.71	0.03
	35. 地球温暖化対策の推進	1.04	-0.07
	36. 循環型社会の構築	1.16	0.16
	37. 自然共生の推進	1.02	-0.01
	38. 生活環境の保全	1.17	0.00
第7章	39. 地域コミュニティ活動の推進	4 0.48	0.00
	40. 平和で思いやりのある社会づくり	0.66	0.02
	41. 男女共同参画の推進	0.63	-0.02
	42. 防災体制の整備	5 1.30	-0.08
	43. 消防・救急体制の充実	3 1.34	0.19
	44. 防犯対策の推進	1.29	0.02
	45. 交通安全対策の推進	0.97	-0.07
	46. 市民生活の支援	0.73	0.18
第8章	47. 住民自治の推進	0.53	0.02
	48. 行政経営マネジメントの推進	0.71	-0.09
	49. 社会資本マネジメントの推進	0.66	-0.08
	50. 情報化施策の推進	0.55	-0.06
	51. 広域的な連携の推進	2 0.43	0.01
	52. 時勢に応じた施策の推進	3 0.45	-0.04
全体平均		0.92	0.01

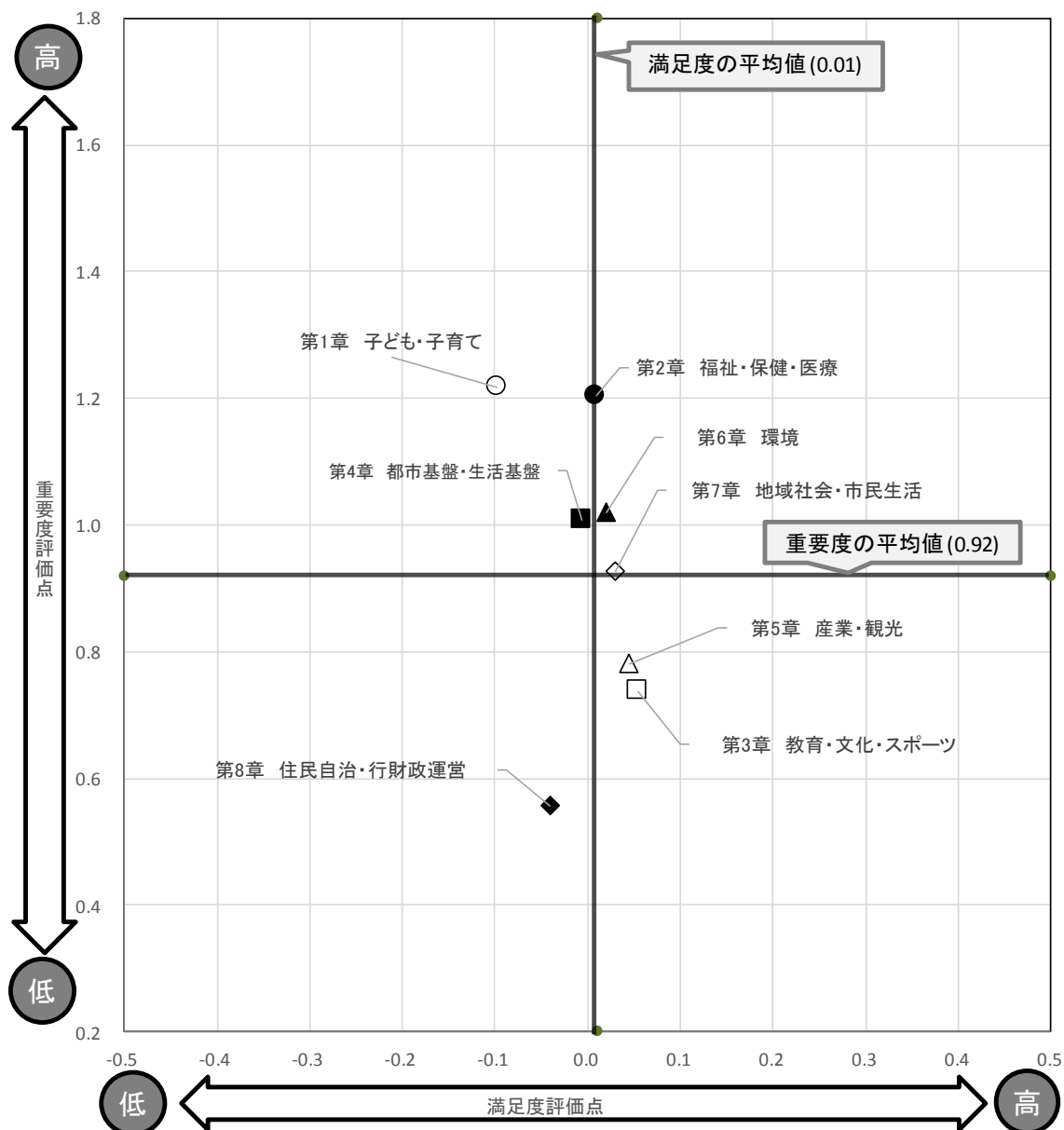
(注) 評価点については、小数点以下第三位を四捨五入して算出しているため、点数が同じでも順位の異なるものがある。

- ・全体で見ると、重要度は「8. 社会保障の適正運営」が最も高く、満足度は「24. 水道水の安定供給」が最も高くなっている。



## II. 施策の重要度と満足度

【章別「施策の重要度」と「現在の満足度」の平均評価点の分布図】



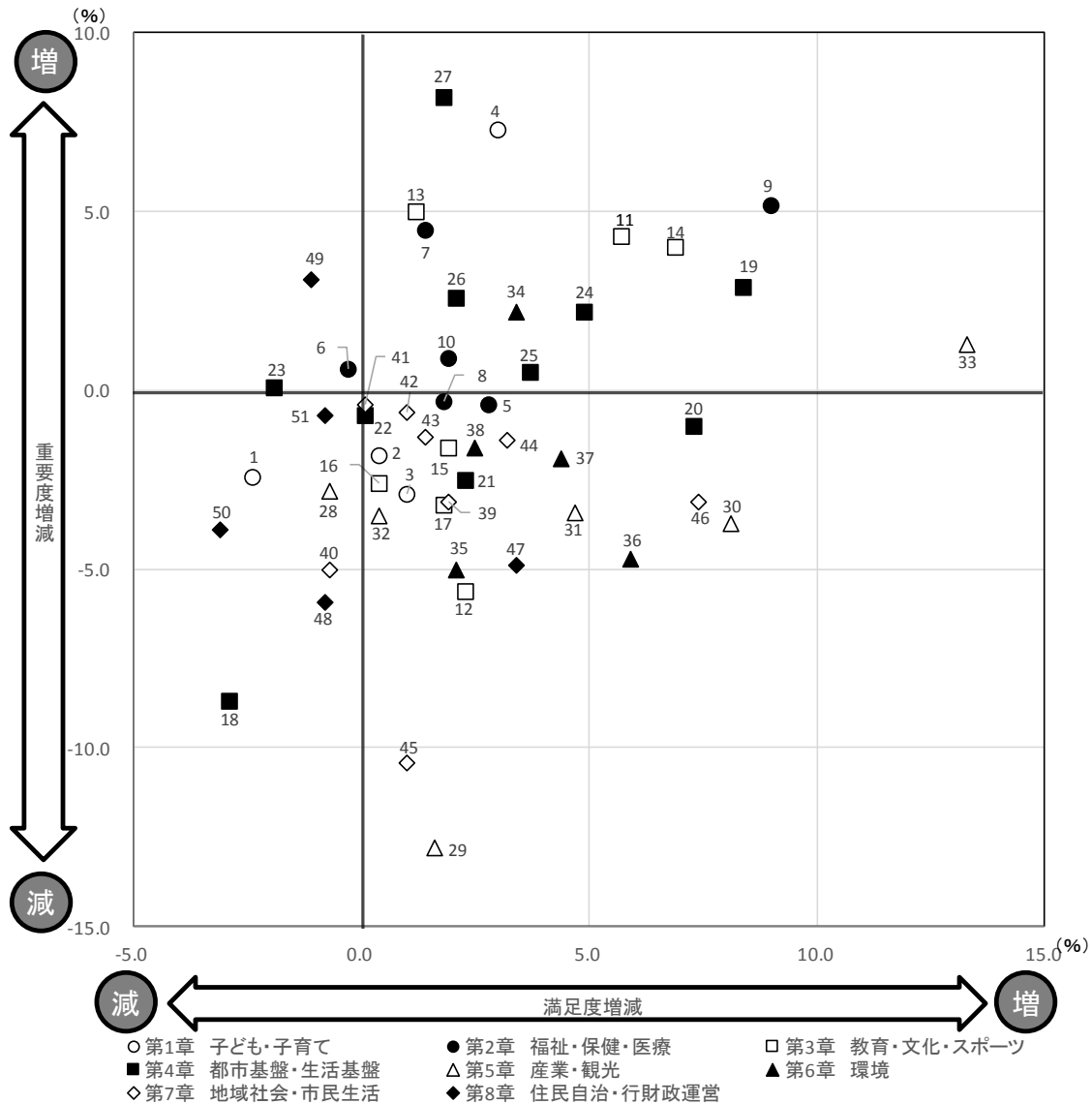
施策	上位	下位
	評価点	
	重要度	満足度
第1章 子ども・子育て	1.22	-0.10
第2章 福祉・保健・医療	1.20	0.01
第3章 教育・文化・スポーツ	0.74	0.05
第4章 都市基盤・生活基盤	1.01	-0.01
第5章 産業・観光	0.78	0.04
第6章 環境	1.02	0.02
第7章 地域社会・市民生活	0.93	0.03
第8章 住民自治・行財政運営	0.56	-0.04

- ・重要度については「第1章 子ども・子育て」が評価点 1.22 と最も高く、「第8章 住民自治・行財政運営」が評価点 0.56 と最も低くなっている。
- ・満足度については、「第3章 教育・文化・スポーツ」が評価点 0.05 と最も高く、「第1章 子ども・子育て」が評価点-0.10 と最も低くなっている。

【「施策の重要度」と「現在の満足度」の前回調査との増減比較】

それぞれの施策に対し、重要と感じている人及び満足と感じている人の割合について、前回調査（平成26年）の結果と比較を行った。

重要度については、回答に占める「重要である」と「まあ重要である」の合計（割合）を、満足度については、回答に占める「満足である」と「やや満足である」の合計（割合）を用いて、前回調査からの増減を表したものである。



(注) 上記番号は「施策 No」を表している。

- ・今回、新規となる「52. 時勢に応じた施策の推進」を除く 51 の施策のうち、重要度については、増加が 17 施策、減少が 34 施策と減少した施策のほうが多く、満足度については、増加が 41 施策、減少が 10 施策と増加した施策が多くなっている。
- ・重要度の増減が大きかったのは、増加では「27. 良好な住環境の創出」(+8.2%)、減少では「29. 就労の支援と労働環境の改善」(-12.8%) となっている。
- ・満足度の増減が大きかったのは、増加では「33. 観光の振興」(+13.3%)、減少では「50. 情報化施策の推進」(-3.1%) となっている。

## II. 施策の重要度と満足度

### ※前回調査との比較方法について

比較に用いている数値は、平成 26 年は第三次川越市総合計画、平成 30 年は第四次川越市総合計画の施策体系に基づいて算出している。

第三次川越市総合計画と第四次川越市総合計画では施策体系が一部異なっているため、施策が統合、分割、新設設定で一致していない場合は、下記の新旧対照表のとおり、複数の施策の平均値を用いるなど、指定した施策どうしで比較を行っている。

第三次川越市総合計画		対応	第四次川越市総合計画	
第1章 保健・医療・福祉			第1章 子ども・子育て	
1	児童福祉の推進	→	1	少子化対策の推進 「1：児童福祉の推進」と比較
			2	児童福祉の推進 「1：児童福祉の推進」と比較
			3	幼児期の教育・保育と学童保育の充実 「1：児童福祉の推進」と比較
			4	青少年健全育成の推進
			第2章 福祉・保健・医療	
2	高齢者福祉の推進	→	5	高齢者福祉の推進
3	障害者福祉の推進	→	6	障害者福祉の推進
4	地域福祉の推進	→	7	地域福祉の推進 「4：地域福祉の推進」と「8：保健・医療・福祉の連携」の平均値と比較
5	社会保障の推進	→	8	社会保障の適正運営
6	健康づくりの推進	→	9	健康づくりの推進
7	保健衛生・医療体制の充実	→	10	保健衛生・医療体制の充実 「7：保健衛生・医療体制の充実」と「8：保健・医療・福祉の連携」の平均値と比較
8	保健・医療・福祉の連携	→		
第2章 教育・文化・スポーツ			第3章 教育・文化・スポーツ	
9	生涯学習環境の整備・充実	→	11	生涯学習活動の推進 「9：生涯学習環境の整備・充実」と「10：生涯にわたる学習活動の推進」の平均値と比較
10	生涯にわたる学習活動の推進	→		
11	豊かな人間性をはぐくむ教育の推進	→	12	生きる力を育む教育の推進
12	教育環境の整備・充実	→	13	教育環境の整備・充実
13	芸術文化活動の充実	→	14	文化芸術活動の充実
14	文化財の保存・活用	→	15	文化財の保存・活用
15	多文化共生と国際交流・協力の推進	→	16	多文化共生と国際交流・協力の推進
16	生涯スポーツの推進	→	17	生涯スポーツの推進
第3章 都市基盤・生活基盤			第4章 都市基盤・生活基盤	
17	計画的なまちづくり	→	18	協働による計画的なまちづくりの推進
18	都市拠点の整備	→	19	市街地整備の推進 「18：都市拠点の整備」と「19：地域生活拠点の整備」の平均値と比較
19	地域生活拠点の整備	→		
20	景観に配慮したまちづくり	→	20	景観まちづくりの推進
21	道路交通体系の整備	→	21	道路交通体系の整備
22	交通円滑化方策の推進	→	22	交通ネットワークの充実 「22：交通円滑化方策の推進」と「23：公共交通機関の充実」の平均値と比較
23	公共交通機関の充実	→		
24	治水事業の推進	→	23	治水事業の推進
25	水道水の安定供給	→	24	水道水の安定供給
26	公共下水道等の整備	→	25	公共下水道事業の充実
27	水辺と森林の整備	→	26	公園・緑地の充実 「27：水辺と森林の整備」と「28：公園の整備と充実」の平均値と比較
28	公園の整備と充実	→		
29	快適な住宅・住環境の整備	→	27	良好な住環境の創出

## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

第4章 産業・観光			第5章 産業・観光		
30	地域振興拠点の整備と新しい産業の育成	→	28	産業間の連携と中小企業支援	
31	雇用の促進と労働環境の改善	→	29	就労の支援と労働環境の改善	
32	農業の振興	→	30	農業の振興	
33	商業の振興	→	31	商業の振興	
34	工業の振興	→	32	工業の振興	
35	新たな観光事業の推進	→	33	観光の振興	「35：新たな観光事業の推進」と「36：観光環境の整備」の平均値と比較
36	観光環境の整備	→			
第5章 環境			第6章 環境		
37	計画的な環境事業の推進	→	34	環境活動の推進	「37：計画的な環境事業の推進」と「38：環境活動参加のためのしくみづくり」の平均値と比較
38	環境活動参加のためのしくみづくり	→			
39	地球温暖化対策の推進	→	35	地球温暖化対策の推進	
40	ごみの減量化、資源化	→	36	循環型社会の構築	「40：ごみの減量化、資源化」と「41：廃棄物の適正処理」の平均値と比較
41	廃棄物の適正処理	→			
42	自然環境の保全	→	37	自然共生の推進	
43	生活環境の保全	→	38	生活環境の保全	
第6章 地域社会と市民生活			第7章 地域社会・市民生活		
44	地域コミュニティ活動の推進	→	39	地域コミュニティ活動の推進	
45	平和で思いやりのある地域社会づくり	→	40	平和で思いやりのある社会づくり	
46	男女共同参画社会の実現	→	41	男女共同参画の推進	
47	青少年健全育成の推進	→			
48	防災体制の整備	→	42	防災体制の整備	
49	消防・救急体制の整備	→	43	消防・救急体制の充実	
50	防犯対策の推進	→	44	防犯対策の推進	
51	交通安全対策の推進	→	45	交通安全対策の推進	
52	消費者対策の推進	→	46	市民生活の支援	「52：消費者対策の推進」と「53：葬祭事業の充実」の平均値と比較
53	葬祭事業の充実	→			
共通章			第8章 住民自治・行財政運営		
54	市民参加と協働の推進	→	47	住民自治の推進	
55	新たな行財政運営システムの構築	→	48	行政経営マネジメントの推進	「55：新たな行財政運営システムの構築」と「57：財源の確保」の平均値と比較
56	効率的な社会資本整備の推進	→	49	社会資本マネジメントの推進	
57	財源の確保	→			
58	電子市役所の推進	→	50	情報化施策の推進	
59	広域行政の推進	→	51	広域的な連携の推進	
			52	時勢に応じた施策の推進	※新規事業

## II. 施策の重要度と満足度

### 3 属性別

#### 【性別（重要度）】

(左の数字は順位)

施策		評価点	
		男	女
第1章	1. 少子化対策の推進	1.21	1.31
	2. 児童福祉の推進	1.22	1.30
	3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	1.22	1.31
	4. 青少年健全育成の推進	0.94	1.19
第2章	5. 高齢者福祉の推進	1.21	2 1.43
	6. 障害者福祉の推進	1.05	1.27
	7. 地域福祉の推進	0.97	1.16
	8. 社会保障の適正運営	3 1.26	1 1.47
	9. 健康づくりの推進	0.99	1.28
	10. 保健衛生・医療体制の充実	1.04	1.16
第3章	11. 生涯学習活動の推進	0.60	0.73
	12. 生きる力を育む教育の推進	0.94	1.15
	13. 教育環境の整備・充実	1.02	1.23
	14. 文化芸術活動の充実	4 0.41	0.59
	15. 文化財の保存・活用	0.82	0.87
	16. 多文化共生と国際交流・協力の推進	1 0.36	1 0.46
	17. 生涯スポーツの推進	0.54	4 0.49
第4章	18. 協働による計画的なまちづくりの推進	0.74	0.79
	19. 市街地整備の推進	0.90	0.92
	20. 景観まちづくりの推進	0.77	0.80
	21. 道路交通体系の整備	1.20	1.16
	22. 交通ネットワークの充実	1.01	1.04
	23. 治水事業の推進	1.09	1.19
	24. 水道水の安定供給	1 1.34	5 1.37
	25. 公共下水道事業の充実	4 1.23	1.28
	26. 公園・緑地の充実	0.76	0.88
	27. 良好な住環境の創出	0.78	0.92
第5章	28. 産業界との連携と中小企業支援	0.69	0.73
	29. 就労の支援と労働環境の改善	0.84	0.97
	30. 農業の振興	0.84	1.00
	31. 商業の振興	0.72	0.74
	32. 工業の振興	0.64	0.58
	33. 観光の振興	0.86	0.77
第6章	34. 環境活動の推進	0.67	0.74
	35. 地球温暖化対策の推進	0.96	1.12
	36. 循環型社会の構築	1.09	1.23
	37. 自然共生の推進	0.96	1.07
	38. 生活環境の保全	1.07	1.26
第7章	39. 地域コミュニティ活動の推進	0.48	3 0.48
	40. 平和で思いやりのある社会づくり	0.56	0.74
	41. 男女共同参画の推進	0.56	0.69
	42. 防災体制の整備	1.20	4 1.39
	43. 消防・救急体制の充実	2 1.28	3 1.41
	44. 防犯対策の推進	5 1.23	1.36
	45. 交通安全対策の推進	0.87	1.06
	46. 市民生活の支援	0.66	0.81
第8章	47. 住民自治の推進	5 0.47	0.58
	48. 行政経営マネジメントの推進	0.72	0.72
	49. 社会資本マネジメントの推進	0.70	0.64
	50. 情報化施策の推進	0.57	0.53
	51. 広域的な連携の推進	3 0.38	2 0.47
	52. 時勢に応じた施策の推進	2 0.38	5 0.51

- ・性別で見ると、男性では「24. 水道水の安定供給」、女性では「8. 社会保障の適正運営」がそれぞれ最も高く、男女とも「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」が最も低くなっている。

【性別（満足度）】

(左の数字は順位)

上位 下位

施策	評価点	
	男	女
第1章		
1. 少子化対策の推進	4	-0.14
2. 児童福祉の推進		-0.10
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	5	-0.14
4. 青少年健全育成の推進		-0.11
第2章		
5. 高齢者福祉の推進		0.02
6. 障害者福祉の推進		-0.01
7. 地域福祉の推進		-0.04
8. 社会保障の適正運営		-0.06
9. 健康づくりの推進		0.16
10. 保健衛生・医療体制の充実		0.03
第3章		
11. 生涯学習活動の推進		0.07
12. 生きる力を育む教育の推進		-0.04
13. 教育環境の整備・充実		-0.08
14. 文化芸術活動の充実		0.06
15. 文化財の保存・活用	2	0.31
16. 多文化共生と国際交流・協力の推進		0.00
17. 生涯スポーツの推進		0.07
第4章		
18. 協働による計画的なまちづくりの推進		-0.03
19. 市街地整備の推進		-0.03
20. 景観まちづくりの推進	5	0.21
21. 道路交通体系の整備	1	-0.36
22. 交通ネットワークの充実	2	-0.31
23. 治水事業の推進		-0.05
24. 水道水の安定供給	1	0.40
25. 公共下水道事業の充実	4	0.22
26. 公園・緑地の充実		-0.08
27. 良好な住環境の創出		-0.10
第5章		
28. 産業間の連携と中小企業支援		-0.06
29. 就労の支援と労働環境の改善	3	-0.15
30. 農業の振興		0.00
31. 商業の振興		0.10
32. 工業の振興		-0.03
33. 観光の振興	3	0.28
第6章		
34. 環境活動の推進		0.02
35. 地球温暖化対策の推進		-0.13
36. 循環型社会の構築		0.15
37. 自然共生の推進		-0.02
38. 生活環境の保全		-0.01
第7章		
39. 地域コミュニティ活動の推進		-0.02
40. 平和で思いやりのある社会づくり		0.02
41. 男女共同参画の推進		-0.02
42. 防災体制の整備		-0.11
43. 消防・救急体制の充実		0.17
44. 防犯対策の推進		0.02
45. 交通安全対策の推進		-0.10
46. 市民生活の支援		0.15
第8章		
47. 住民自治の推進		0.01
48. 行政経営マネジメントの推進		-0.11
49. 社会資本マネジメントの推進		-0.11
50. 情報化施策の推進		-0.09
51. 広域的な連携の推進		-0.02
52. 時勢に応じた施策の推進		-0.05

- ・性別でみると、男女とも「24.水道水の安定供給」が最も高く、「21.道路交通体系の整備」が最も低くなっている。

## II. 施策の重要度と満足度

### 【年代別（重要度）】

(左の数字は順位)

■ 上位 ■ 下位

施策	評価点									
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	
第1章	1. 少子化対策の推進	3: 1.60	2: 1.50	3: 1.49	3: 1.25	1: 1.10	3: 1.29	1: 1.19	1: 1.15	1: 1.20
	2. 児童福祉の推進	2: 1.80	3: 1.48	2: 1.56	2: 1.35	1: 1.09	4: 1.27	1: 1.14	1: 1.11	1: 1.12
	3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	1: 2.00	1: 1.57	1: 1.64	1: 1.27	1: 1.10	1: 1.24	1: 1.17	1: 1.07	1: 1.14
	4. 青少年健全育成の推進	1: 1.20	1: 1.17	1: 1.20	1: 1.04	0: 0.96	1: 1.19	1: 1.07	1: 1.05	1: 1.09
第2章	5. 高齢者福祉の推進	1: 1.00	1: 1.21	1: 1.27	1: 1.36	2: 1.36	2: 1.36	2: 1.39	1: 1.32	3: 1.41
	6. 障害者福祉の推進	1: 1.40	1: 1.17	1: 1.30	1: 1.17	1: 1.10	1: 1.18	1: 1.24	1: 1.13	1: 1.17
	7. 地域福祉の推進	1: 1.20	1: 1.02	1: 1.15	1: 1.03	1: 1.02	1: 1.18	1: 1.11	1: 1.07	1: 1.10
	8. 社会保障の適正運営	3: 1.60	5: 1.40	1: 1.36	3: 1.35	3: 1.33	1: 1.45	1: 1.52	4: 1.29	4: 1.39
	9. 健康づくりの推進	1: 1.30	1: 1.37	1: 1.25	1: 1.16	1: 1.06	1: 1.07	1: 1.10	1: 1.10	1: 1.18
	10. 保健衛生・医療体制の充実	1: 1.10	1: 1.35	1: 1.22	1: 1.04	1: 1.01	1: 1.03	1: 1.12	1: 1.04	1: 1.13
第3章	11. 生涯学習活動の推進	1: 1.00	0: 0.81	0: 0.71	0: 0.72	0: 0.54	0: 0.76	0: 0.59	0: 0.65	0: 0.65
	12. 生きる力を育む教育の推進	1: 1.10	1: 1.05	1: 1.13	1: 1.13	0: 0.91	0: 0.99	1: 1.01	1: 1.04	1: 1.12
	13. 教育環境の整備・充実	1: 1.20	1: 1.18	1: 1.36	1: 1.19	0: 0.96	0: 1.09	1: 1.05	1: 1.08	1: 1.17
	14. 文化芸術活動の充実	3: 0.60	4: 0.52	0: 0.55	4: 0.37	0: 0.40	0: 0.60	0: 0.52	0: 0.62	4: 0.60
	15. 文化財の保存・活用	1: 1.20	1: 1.03	0: 0.86	0: 0.70	0: 0.96	0: 0.78	0: 0.76	0: 0.74	0: 0.97
	16. 多文化共生と国際交流・協力の推進	0: 0.80	5: 0.56	0: 0.50	3: 0.36	3: 0.38	1: 0.42	1: 0.34	1: 0.35	1: 0.49
	17. 生涯スポーツの推進	0: 0.80	0: 0.60	5: 0.45	0: 0.43	3: 0.38	5: 0.58	5: 0.48	0: 0.65	0: 0.64
第4章	18. 協働による計画的なまちづくりの推進	1: 1.20	0: 0.76	0: 0.75	0: 0.72	0: 0.75	0: 0.81	0: 0.69	0: 0.85	0: 0.83
	19. 市街地整備の推進	1: 1.30	0: 0.90	0: 0.78	0: 0.87	0: 0.88	0: 0.82	0: 0.94	1: 1.02	1: 1.12
	20. 景観まちづくりの推進	1: 1.10	0: 0.95	0: 0.68	0: 0.78	0: 0.82	0: 0.84	0: 0.75	0: 0.68	0: 0.86
	21. 道路交通体系の整備	1: 1.00	1: 1.19	1: 1.22	1: 1.15	1: 1.17	1: 1.12	1: 1.13	1: 1.17	1: 1.25
	22. 交通ネットワークの充実	1: 1.00	1: 1.24	1: 1.08	1: 1.01	0: 0.92	0: 0.90	0: 0.94	0: 0.95	1: 1.13
	23. 治水事業の推進	1: 1.30	1: 1.12	1: 1.18	1: 1.14	1: 1.21	1: 1.05	1: 1.15	1: 1.11	1: 1.16
	24. 水道水の安定供給	1: 1.10	1: 1.34	1: 1.37	3: 1.35	1: 1.39	1: 1.24	4: 1.29	1: 1.32	2: 1.46
	25. 公共下水道事業の充実	1: 1.00	1: 1.27	1: 1.26	1: 1.23	1: 1.21	1: 1.22	1: 1.23	1: 1.21	5: 1.37
	26. 公園・緑地の充実	0: 0.80	0: 0.92	1: 1.02	0: 0.78	0: 0.66	0: 0.84	0: 0.70	0: 0.83	0: 0.85
	27. 良好な住環境の創出	3: 0.60	1: 1.03	0: 0.96	0: 0.81	0: 0.81	0: 0.86	0: 0.75	0: 0.88	0: 0.86
第5章	28. 産業間の連携と中小企業支援	0: 0.70	0: 0.79	0: 0.72	0: 0.62	0: 0.63	0: 0.77	0: 0.70	0: 0.83	0: 0.76
	29. 就労の支援と労働環境の改善	1: 1.00	1: 1.14	0: 0.98	0: 0.91	0: 0.81	1: 1.01	0: 0.81	0: 0.92	0: 0.86
	30. 農業の振興	1: 1.00	1: 1.09	0: 0.85	0: 0.79	0: 0.89	0: 0.95	0: 0.90	1: 1.07	1: 1.04
	31. 商業の振興	1: 0.50	0: 0.81	0: 0.93	0: 0.67	0: 0.67	0: 0.69	0: 0.67	0: 0.65	0: 0.81
	32. 工業の振興	3: 0.60	0: 0.61	0: 0.50	0: 0.49	0: 0.60	0: 0.63	0: 0.70	0: 0.66	0: 0.74
	33. 観光の振興	1: 1.10	0: 0.95	0: 0.81	0: 0.77	0: 0.81	0: 0.89	0: 0.72	0: 0.71	0: 0.88
第6章	34. 環境活動の推進	1: 1.30	0: 0.80	0: 0.75	0: 0.55	0: 0.64	0: 0.78	0: 0.61	0: 0.70	0: 0.89
	35. 地球温暖化対策の推進	1: 1.40	0: 0.99	1: 1.00	0: 0.91	0: 0.99	1: 1.12	1: 1.08	1: 1.13	1: 1.18
	36. 循環型社会の構築	5: 1.50	1: 1.19	1: 1.11	1: 1.06	1: 1.03	1: 1.19	1: 1.19	1: 1.24	1: 1.36
	37. 自然共生の推進	1: 1.10	1: 1.19	1: 1.06	0: 0.99	0: 0.91	0: 0.99	0: 0.87	1: 1.01	1: 1.14
	38. 生活環境の保全	1: 1.40	1: 1.22	1: 1.21	1: 1.15	1: 1.15	5: 1.26	1: 1.12	1: 1.17	1: 1.18
第7章	39. 地域コミュニティ活動の推進	0: 0.80	1: 0.40	3: 0.38	2: 0.31	0: 0.42	5: 0.58	3: 0.40	5: 0.60	0: 0.82
	40. 平和で思いやりのある社会づくり	1: 1.10	0: 0.79	0: 0.61	0: 0.54	0: 0.58	0: 0.78	0: 0.48	0: 0.76	0: 0.85
	41. 男女共同参画の推進	1: 1.00	0: 0.97	0: 0.61	0: 0.55	0: 0.49	0: 0.70	5: 0.48	0: 0.64	0: 0.74
	42. 防災体制の整備	1: 1.20	4: 1.41	1: 1.36	1: 1.28	1: 1.27	1: 1.19	5: 1.27	4: 1.29	1: 1.35
	43. 消防・救急体制の充実	1: 1.40	1: 1.37	4: 1.39	1: 1.29	3: 1.33	1: 1.25	3: 1.32	3: 1.30	1: 1.49
	44. 防犯対策の推進	1: 1.30	1: 1.39	5: 1.38	5: 1.30	5: 1.29	1: 1.22	1: 1.24	1: 1.24	1: 1.32
	45. 交通安全対策の推進	1: 1.30	1: 1.03	0: 0.99	0: 0.99	0: 0.79	0: 0.90	0: 0.88	1: 1.04	1: 1.14
	46. 市民生活の支援	0: 0.90	0: 0.68	0: 0.61	0: 0.66	0: 0.69	0: 0.74	0: 0.73	0: 0.83	0: 0.97
	第8章	47. 住民自治の推進	0: 0.90	3: 0.50	2: 0.37	0: 0.42	2: 0.37	4: 0.57	0: 0.49	0: 0.71
48. 行政経営マネジメントの推進		0: 0.80	0: 0.69	0: 0.64	0: 0.71	0: 0.62	0: 0.75	0: 0.62	0: 0.81	0: 0.88
49. 社会資本マネジメントの推進		1: 0.50	0: 0.72	0: 0.56	0: 0.71	0: 0.63	0: 0.75	0: 0.52	0: 0.72	0: 0.75
50. 情報化施策の推進		0: 0.80	0: 0.66	0: 0.50	0: 0.52	0: 0.58	5: 0.58	0: 0.48	4: 0.58	3: 0.58
51. 広域的な連携の推進		0: 0.80	2: 0.43	1: 0.32	5: 0.39	5: 0.38	3: 0.45	2: 0.38	2: 0.57	2: 0.56
52. 時勢に応じた施策の推進		0: 0.70	0: 0.62	4: 0.41	1: 0.30	1: 0.32	1: 0.42	4: 0.46	2: 0.57	5: 0.62

- ・年代別でみると、「5. 高齢者福祉の推進」と「8. 社会保障の適正運営」は、多くの年代で重要度が高くなっている。
- ・「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」と「51. 広域的な連携の推進」は、多くの年代で重要度が低くなっている。

【年代別（満足度）】

(左の数字は順位)

■ 上位 ■ 下位

施策		評価点									
		20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	
第1章	1. 少子化対策の推進	0.30	-0.15	5: -0.30	-0.17	-0.08	-0.15	-0.14	-0.07	0.07	
	2. 児童福祉の推進	0.70	-0.08	4: -0.35	-0.13	-0.03	-0.09	-0.05	-0.07	0.13	
	3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	0.40	5: -0.18	1: -0.45	4: -0.19	-0.12	-0.02	-0.01	-0.01	0.12	
	4. 青少年健全育成の推進	0.20	-0.14	-0.11	-0.15	-0.14	-0.12	4: -0.19	-0.06	0.08	
第2章	5. 高齢者福祉の推進	0.50	0.07	0.03	0.01	4: -0.18	-0.12	-0.12	-0.04	0.26	
	6. 障害者福祉の推進	0.10	0.03	-0.02	-0.05	-0.12	-0.07	-0.04	-0.09	0.14	
	7. 地域福祉の推進	0.30	-0.04	-0.02	0.02	-0.13	-0.16	-0.09	-0.04	0.07	
	8. 社会保障の適正運営	1: -0.30	-0.15	-0.21	-0.17	3: -0.21	3: -0.22	3: -0.21	-0.02	0.21	
	9. 健康づくりの推進	0.20	0.16	-0.02	0.10	0.15	2: 0.25	5: 0.17	0.27	3: 0.38	
	10. 保健衛生・医療体制の充実	2: -0.10	0.08	-0.06	0.08	-0.05	0.01	-0.01	0.03	0.12	
第3章	11. 生涯学習活動の推進	0.40	0.12	0.10	0.02	0.00	-0.07	-0.02	0.08	0.22	
	12. 生きる力を育む教育の推進	0.10	-0.07	-0.15	4: -0.19	-0.13	-0.01	-0.03	0.00	0.06	
	13. 教育環境の整備・充実	0.10	3: -0.25	-0.22	-0.19	-0.15	-0.05	-0.12	0.04	0.13	
	14. 文化芸術活動の充実	0.30	0.14	0.10	0.15	0.08	0.07	0.02	0.14	0.14	
	15. 文化財の保存・活用	1: 0.90	3: 0.39	1: 0.39	1: 0.33	1: 0.38	4: 0.20	2: 0.23	0.26	4: 0.37	
	16. 多文化共生と国際交流・協力の推進	0.30	-0.01	-0.05	-0.02	-0.05	0.05	-0.02	0.00	0.06	
	17. 生涯スポーツの推進	0.60	0.04	0.09	0.09	-0.06	0.04	-0.01	-0.07	0.08	
第4章	18. 協働による計画的なまちづくりの推進	0.50	-0.06	-0.13	-0.08	-0.08	-0.16	-0.03	5: -0.11	0.06	
	19. 市街地整備の推進	0.40	0.01	-0.07	-0.04	-0.14	-0.08	-0.08	0.03	0.21	
	20. 景観まちづくりの推進	3: 0.80	2: 0.40	2: 0.32	3: 0.30	4: 0.24	0.01	0.11	0.15	0.28	
	21. 道路交通体系の整備	0.40	1: -0.35	2: -0.41	1: -0.33	1: -0.50	1: -0.30	1: -0.33	1: -0.27	2: -0.13	
	22. 交通ネットワークの充実	0.10	2: -0.27	3: -0.39	3: -0.22	2: -0.34	2: -0.24	2: -0.26	2: -0.20	1: -0.17	
	23. 治水事業の推進	0.50	-0.01	-0.18	-0.02	-0.10	-0.05	-0.09	0.01	0.02	
	24. 水道水の安定供給	1: 0.90	1: 0.47	3: 0.28	2: 0.31	2: 0.29	2: 0.25	1: 0.30	1: 0.42	1: 0.54	
	25. 公共下水道事業の充実	3: 0.80	4: 0.38	0.10	0.12	5: 0.19	-0.01	0.15	0.21	2: 0.41	
	26. 公園・緑地の充実	0.50	0.02	-0.19	-0.13	-0.11	-0.11	-0.06	5: -0.11	0.06	
	27. 良好な住環境の創出	0.30	0.02	-0.16	-0.13	5: -0.16	5: -0.21	5: -0.16	3: -0.12	3: -0.08	
第5章	28. 産業間の連携と中小企業支援	5: 0.00	-0.05	0.00	-0.01	-0.05	-0.05	-0.04	0.02	5: -0.01	
	29. 就労の支援と労働環境の改善	5: 0.00	4: -0.21	-0.16	-0.14	-0.11	3: -0.22	-0.11	3: -0.12	4: -0.03	
	30. 農業の振興	0.40	0.15	5: 0.14	0.03	0.02	0.01	0.00	0.10	0.06	
	31. 商業の振興	0.30	0.16	0.04	5: 0.18	0.05	0.05	0.04	0.07	0.06	
	32. 工業の振興	0.30	0.05	-0.07	0.05	-0.05	-0.09	-0.04	0.02	0.04	
	33. 観光の振興	0.30	5: 0.31	4: 0.24	4: 0.22	3: 0.27	1: 0.29	3: 0.21	5: 0.28	0.27	
第6章	34. 環境活動の推進	0.40	0.11	0.02	0.05	-0.08	-0.16	0.03	0.04	0.08	
	35. 地球温暖化対策の推進	2: -0.10	-0.03	-0.10	-0.11	-0.16	-0.09	-0.09	-0.04	0.01	
	36. 循環型社会の構築	0.30	0.23	-0.02	0.04	0.03	0.15	0.10	2: 0.41	4: 0.37	
	37. 自然共生の推進	2: -0.10	-0.03	-0.04	0.02	-0.08	-0.05	-0.05	0.05	0.07	
	38. 生活環境の保全	0.10	-0.01	-0.07	0.00	-0.07	-0.08	-0.01	0.04	0.12	
	39. 地域コミュニティ活動の推進	0.20	-0.04	-0.05	0.01	-0.09	-0.02	-0.03	-0.02	0.15	
第7章	40. 平和で思いやりのある社会づくり	0.40	-0.02	-0.01	0.00	-0.01	0.02	0.02	0.06	0.07	
	41. 男女共同参画の推進	0.20	-0.07	-0.06	-0.05	-0.07	-0.05	-0.05	0.06	0.07	
	42. 防災体制の整備	0.30	-0.14	-0.16	-0.12	-0.08	-0.19	-0.12	-0.03	0.08	
	43. 消防・救急体制の充実	3: 0.80	0.08	0.06	0.08	0.17	0.13	3: 0.21	4: 0.31	4: 0.37	
	44. 防犯対策の推進	0.30	-0.02	-0.20	0.00	-0.06	0.05	0.04	0.09	0.23	
	45. 交通安全対策の推進	0.10	-0.08	-0.18	2: -0.23	-0.08	-0.16	0.06	0.04	0.03	
	46. 市民生活の支援	0.50	0.10	0.02	0.15	0.15	4: 0.20	0.12	3: 0.32	0.36	
	47. 住民自治の推進	0.20	-0.03	0.03	0.02	0.01	0.04	-0.03	0.02	0.08	
第8章	48. 行政経営マネジメントの推進	0.30	-0.11	-0.15	-0.13	-0.12	-0.08	-0.10	-0.09	0.00	
	49. 社会資本マネジメントの推進	0.20	-0.13	-0.12	-0.13	-0.10	-0.08	-0.06	-0.04	0.01	
	50. 情報化施策の推進	0.10	-0.10	-0.10	-0.08	-0.06	-0.07	-0.06	-0.01	0.01	
	51. 広域的な連携の推進	0.10	-0.08	-0.04	-0.01	-0.02	0.02	-0.05	0.10	0.10	
	52. 時勢に応じた施策の推進	0.30	-0.06	-0.07	-0.14	-0.07	-0.04	-0.12	0.06	0.09	

- ・年代別でみると、「24. 水道水の安定供給」と「15. 文化財の保存・活用」は、多くの年代で満足度が高くなっている。
- ・「21. 道路交通体系の整備」と「22. 交通ネットワークの充実」は、多くの年代で満足度が低くなっている。



II. 施策の重要度と満足度

【地区別（重要度）】

(左の数字は順位)

■ 上位 ■ 下位

施策		評価点													
		本庁	芳野	古谷	南古谷	高階	福原	大東	霞ヶ関	川鶴	霞ヶ関北	名細	山田		
第1章	1. 少子化対策の推進	1.24	4 1.19	1 1.40	1.24	1.19	1.20	1.21	1 1.40	4 1.33	4 1.36	1.41	1.31		
	2. 児童福祉の推進	1.27	3 1.24	1 1.40	1.36	1.18	1.16	5 1.28	1.30	1.18	1.26	1.38	1.31		
	3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	1.26	4 1.19	4 1.38	1.33	1.19	1.13	1.24	1.33	5 1.30	1.19	2 1.56	1.22		
	4. 青少年健全育成の推進	1.08	0.81	1.19	1.13	1.03	1.09	0.98	1.14	0.91	1.07	1.33	1.00		
第2章	5. 高齢者福祉の推進	1.29	1 1.33	1.33	3 1.37	1.25	2 1.31	3 1.30	3 1.38	1.27	1 1.45	1 1.61	5 1.35		
	6. 障害者福祉の推進	1.16	4 1.19	1.33	1.18	1.09	1.27	1.20	1.18	0.82	1.24	4 1.47	1.10		
	7. 地域福祉の推進	1.09	1.00	1.07	0.94	0.95	1.12	1.15	1.15	0.97	1.12	1.24	1.16		
	8. 社会保障の適正運営	5 1.30	1 1.33	1.36	1 1.40	2 1.34	1 1.51	1 1.42	1 1.40	2 1.36	2 1.43	3 1.54	3 1.41		
	9. 健康づくりの推進	1.10	1.14	1.29	1.19	1.17	1.13	1.02	1.19	1.06	1.14	1.38	1.33		
	10. 保健衛生・医療体制の充実	1.05	1.14	1.29	1.14	1.11	1.08	1.01	1.07	0.94	1.24	1.32	1.29		
	第3章	11. 生涯学習活動の推進	0.58	0.71	0.93	0.77	0.64	0.64	0.73	0.63	0.64	0.71	0.82	0.75	
		12. 生きる力を育む教育の推進	1.03	1.05	1.21	1.09	0.95	1.07	1.10	1.08	1.03	0.88	1.25	1.20	
		13. 教育環境の整備・充実	1.09	1.00	1.17	1.14	1.09	1.03	1.19	1.25	1.15	0.86	1.38	1.29	
		14. 文化芸術活動の充実	0.58	3 0.29	0.74	4 0.46	2 0.39	1 0.28	3 0.53	1 0.46	3 0.33	5 0.50	0.75	0.63	
15. 文化財の保存・活用		0.92	0.48	0.95	0.80	0.74	0.59	0.90	0.92	0.55	0.86	0.93	1.02		
16. 多文化共生と国際交流・協力の推進		3 0.41	0.62	3 0.48	3 0.43	1 0.36	1 0.28	1 0.41	2 0.49	3 0.33	5 0.50	2 0.51	2 0.45		
17. 生涯スポーツの推進		0.50	2 0.24	0.62	0.58	5 0.44	5 0.41	0.65	3 0.50	0.61	1 0.40	3 0.57	0.53		
第4章	18. 協働による計画的なまちづくりの推進	0.75	0.71	0.83	0.70	0.75	0.69	0.85	0.80	0.42	0.90	0.87	0.84		
	19. 市街地整備の推進	0.96	0.95	0.93	0.91	0.97	0.83	1.00	0.81	0.79	0.98	0.93	0.84		
	20. 景観まちづくりの推進	0.85	0.71	0.71	0.81	0.70	0.67	0.78	0.71	0.82	0.79	0.96	0.75		
	21. 道路交通体系の整備	1.14	1.10	1.21	1.12	1.25	1.25	1.19	1.15	1.06	1.19	1.27	1.18		
	22. 交通ネットワークの充実	0.94	1.14	0.95	1.16	1.07	1.05	1.04	0.99	0.91	1.05	1.16	1.02		
	23. 治水事業の推進	1.01	1.00	1.21	3 1.37	1.21	1.09	1.20	1.12	1.00	0.95	1.35	5 1.35		
	24. 水道水の安定供給	3 1.34	1.10	4 1.38	2 1.38	3 1.33	2 1.31	2 1.39	4 1.36	1 1.39	3 1.38	5 1.44	5 1.35		
	25. 公共下水道事業の充実	1.20	4 1.19	4 1.38	1.28	4 1.30	5 1.29	1.24	1.24	1.12	1.26	1.36	1.20		
	26. 公園・緑地の充実	0.79	0.62	1.00	0.98	0.83	0.77	0.82	0.73	0.64	0.79	0.95	0.92		
	27. 良好な住環境の創出	0.78	0.76	1.00	0.97	0.89	0.79	0.90	0.89	0.82	0.76	0.90	0.90		
第5章	28. 産業間の連携と中小企業支援	0.63	0.52	0.83	0.82	0.65	0.67	0.79	0.78	0.70	0.79	0.88	0.67		
	29. 就労の支援と労働環境の改善	0.88	0.52	1.05	1.07	0.84	0.87	1.00	0.90	0.82	1.05	0.98	0.96		
	30. 農業の振興	0.93	0.57	1.00	1.03	0.83	0.83	0.94	0.98	0.82	0.76	1.13	0.98		
	31. 商業の振興	0.68	0.43	0.88	0.78	0.67	0.61	0.82	0.76	0.61	0.74	0.93	0.80		
	32. 工業の振興	0.54	5 0.33	0.60	0.53	0.59	0.59	0.80	0.63	0.48	0.57	0.72	0.76		
	33. 観光の振興	0.77	0.71	0.83	0.87	0.79	0.67	0.79	0.80	0.70	0.88	1.04	0.98		
第6章	34. 環境活動の推進	0.68	0.57	0.79	0.74	0.72	0.47	0.75	0.74	0.61	0.88	0.89	0.69		
	35. 地球温暖化対策の推進	0.99	4 1.19	1.12	1.09	1.02	0.92	0.97	1.16	1.06	1.00	1.18	1.08		
	36. 循環型社会の構築	1.13	1.00	1.26	1.19	1.20	1.00	1.13	1.26	1.06	1.12	1.29	1.25		
	37. 自然共生の推進	1.00	0.71	1.10	1.09	0.98	0.91	1.06	0.99	0.88	1.07	1.13	1.25		
	38. 生活環境の保全	1.16	0.95	1.33	1.18	1.17	1.01	1.25	1.20	1.00	1.10	1.32	1.27		
第7章	39. 地域コミュニティ活動の推進	4 0.47	3 0.29	2 0.36	5 0.49	3 0.43	3 0.35	4 0.57	5 0.57	3 0.33	0.67	0.63	1 0.41		
	40. 平和で思いやりのある社会づくり	0.61	0.57	0.81	0.61	0.61	0.73	0.61	0.68	0.39	0.86	0.94	0.59		
	41. 男女共同参画の推進	0.60	0.38	0.81	0.67	0.55	0.71	0.66	0.66	0.36	0.69	0.81	0.57		
	42. 防災体制の整備	2 1.34	1.14	1.33	1.36	4 1.30	1.27	1.22	1.25	1.15	5 1.33	1.40	4 1.37		
	43. 消防・救急体制の充実	1 1.37	1.10	1 1.40	3 1.37	1 1.37	2 1.31	4 1.29	1.33	2 1.36	5 1.33	1.42	2 1.43		
	44. 防犯対策の推進	4 1.32	1.14	4 1.38	1.24	4 1.30	1.25	1.19	5 1.34	1.12	1.24	1.41	1 1.45		
	45. 交通安全対策の推進	0.93	0.62	1.12	1.06	1.03	0.92	1.02	1.01	0.73	1.05	1.02	0.94		
	46. 市民生活の支援	0.64	0.76	0.88	0.81	0.87	0.68	0.80	0.72	0.39	0.64	0.87	0.73		
第8章	47. 住民自治の推進	0.50	0.48	0.67	0.68	0.56	0.45	2 0.51	0.59	0.39	3 0.43	4 0.59	2 0.45		
	48. 行政経営マネジメントの推進	0.68	0.52	0.86	0.76	0.72	0.63	0.90	0.68	0.61	0.71	0.80	0.65		
	49. 社会資本マネジメントの推進	0.62	0.57	0.74	0.71	0.64	0.52	0.78	0.68	0.64	0.64	0.78	0.63		
	50. 情報化施策の推進	5 0.48	0.52	4 0.55	0.60	0.57	0.43	0.63	0.63	0.45	4 0.45	0.63	0.63		
	51. 広域的な連携の推進	2 0.36	0.48	1 0.31	1 0.39	3 0.43	0.44	4 0.57	4 0.54	1 0.24	1 0.40	1 0.44	5 0.51		
	52. 時勢に応じた施策の推進	1 0.34	1 0.10	4 0.55	2 0.40	0.45	4 0.39	0.58	0.66	1 0.24	0.57	5 0.62	2 0.45		

- ・地区別で見ると、「8. 社会保障の適正運営」と「24. 水道水の安定供給」は、多くの地区で重要度が高くなっている。
- ・「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」と「51. 広域的な連携の推進」は、多くの地区で重要度が低くなっている。

【地区別（満足度）】

(左の数字は順位)

■ 上位 ■ 下位

		評価点												
施策	本庁	芳野	古谷	南古谷	高階	福原	大東	霞ヶ関	川鶴	霞ヶ関北	名細	山田		
第1章	1. 少子化対策の推進	-0.14	0.05	4:-0.26	-0.11	-0.08	-0.15	-0.05	3:-0.22	2:-0.30	-0.02	0.04	-0.08	
	2. 児童福祉の推進	-0.11	-0.14	-0.17	-0.11	-0.03	-0.12	0.09	-0.15	-0.15	-0.12	0.08	-0.04	
	3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	4:-0.21	-0.05	-0.12	5:-0.14	-0.03	-0.03	-0.06	-0.18	-0.06	-0.05	0.04	0.00	
	4. 青少年健全育成の推進	5:-0.17	-0.05	-0.17	0.00	-0.06	-0.09	-0.08	-0.08	-0.15	0.00	4: 0.03	-0.04	
第2章	5. 高齢者福祉の推進	0.03	0.00	0.00	0.03	-0.02	-0.09	0.03	-0.14	0.12	0.07	0.15	0.02	
	6. 障害者福祉の推進	-0.02	0.05	-0.05	-0.08	-0.01	-0.05	-0.06	-0.07	0.06	0.02	0.13	0.04	
	7. 地域福祉の推進	-0.04	4:-0.24	-0.10	-0.08	0.00	-0.09	-0.04	-0.04	0.03	0.05	0.15	4:-0.18	
	8. 社会保障の適正運営	-0.12	-0.10	0.12	-0.09	4:-0.12	-0.12	-0.05	-0.15	2:-0.30	0.05	3: 0.01	1:-0.33	
	9. 健康づくりの推進	0.16	-0.14	4: 0.26	4: 0.20	0.24	0.11	0.11	5: 0.17	0.00	0.14	0.39	-0.02	
	10. 保健衛生・医療体制の充実	0.02	0.05	0.17	0.06	-0.04	0.09	0.11	-0.03	-0.09	0.02	0.13	-0.10	
	第3章	11. 生涯学習活動の推進	0.07	0.14	-0.07	-0.04	0.12	-0.09	0.13	0.01	-0.03	0.14	0.28	0.14
		12. 生きる力を育む教育の推進	-0.07	0.10	-0.12	-0.11	-0.03	-0.13	-0.08	4:-0.19	-0.15	0.14	0.10	-0.12
		13. 教育環境の整備・充実	-0.13	0.00	-0.19	-0.12	-0.07	4:-0.17	-0.08	-0.13	-0.21	0.07	0.04	-0.08
		14. 文化芸術活動の充実	0.09	0.05	0.02	0.13	0.13	0.05	0.08	-0.04	2: 0.27	0.05	0.36	5: 0.43
15. 文化財の保存・活用		2: 0.28	0.10	2: 0.36	1: 0.28	3: 0.30	3: 0.28	4: 0.30	2: 0.32	4: 0.21	2: 0.45	1: 0.58	3: 0.49	
16. 多文化共生と国際交流・協力の推進		-0.04	-0.10	0.02	0.06	-0.03	0.03	-0.01	0.01	0.03	-0.10	0.08	0.14	
17. 生涯スポーツの推進		-0.01	-0.05	0.00	0.09	0.07	0.08	-0.02	-0.04	0.00	-0.05	0.23	0.12	
第4章	18. 協働による計画的なまちづくりの推進	-0.07	-0.05	-0.10	-0.02	-0.05	4:-0.17	-0.05	-0.15	-0.06	3:-0.26	0.14	0.10	
	19. 市街地整備の推進	-0.06	0.14	0.00	-0.09	0.00	-0.05	-0.04	0.02	-0.09	4:-0.24	0.22	0.25	
	20. 景観まちづくりの推進	0.14	3: 0.29	1: 0.43	2: 0.21	4: 0.30	1: 0.37	3: 0.32	0.12	0.12	0.17	3: 0.48	4: 0.47	
	21. 道路交通体系の整備	1: -0.42	2: -0.38	2: -0.31	3: -0.17	1: -0.40	1: -0.44	2: -0.28	2: -0.23	4: -0.27	2: -0.31	1: -0.08	4: -0.18	
	22. 交通ネットワークの充実	2: -0.28	1: -0.43	1: -0.40	4: -0.16	2: -0.31	-0.12	1: -0.31	1: -0.28	4: -0.27	1: -0.43	2: 0.00	2: 0.25	
	23. 治水事業の推進	-0.05	-0.19	-0.05	-0.10	5: -0.11	-0.01	0.03	-0.01	0.09	-0.10	0.11	3: -0.22	
	24. 水道水の安定供給	1: 0.34	3: 0.29	3: 0.31	4: 0.20	1: 0.36	1: 0.37	1: 0.41	1: 0.41	2: 0.27	1: 0.50	2: 0.51	1: 0.53	
	25. 公共下水道事業の充実	3: 0.27	3: -0.33	5: -0.24	3: -0.17	0.01	2: 0.33	0.03	0.25	4: 0.18	0.09	4: 0.38	0.39	
	26. 公園・緑地の充実	3: -0.26	4: -0.24	-0.21	2: -0.18	-0.05	-0.08	-0.07	-0.01	5: 0.18	3: 0.40	0.27	-0.02	
	第5章	27. 良好な住環境の創出	-0.16	-0.14	-0.21	-0.13	3: -0.17	-0.03	4: -0.15	-0.13	-0.18	0.14	0.04	0.02
28. 産業間の連携と中小企業支援		-0.05	0.05	-0.17	-0.08	0.03	-0.09	-0.03	-0.04	-0.06	0.07	0.18	0.02	
29. 就労の支援と労働環境の改善		-0.12	-0.05	2: -0.31	1: -0.21	5: -0.11	3: -0.19	-0.09	-0.15	4: -0.27	-0.14	0.07	-0.12	
30. 農業の振興		0.02	0.05	0.02	0.03	0.13	0.12	0.06	0.02	-0.09	0.00	0.21	0.18	
31. 商業の振興		0.10	0.05	0.10	0.12	0.10	0.12	0.15	-0.04	-0.12	-0.19	0.12	0.33	
32. 工業の振興		-0.02	-0.10	-0.05	0.00	0.05	-0.05	0.04	-0.04	-0.12	0.00	4: 0.03	0.18	
33. 観光の振興		4: 0.20	-0.05	0.05	2: 0.21	5: 0.28	4: 0.21	2: 0.34	3: 0.23	1: 0.42	0.24	4: 0.47	1: 0.53	
第6章	34. 環境活動の推進	0.01	0.00	0.00	-0.01	0.07	-0.03	0.01	0.01	-0.06	0.07	0.10	0.04	
	35. 地球温暖化対策の推進	-0.16	0.14	-0.02	-0.10	-0.05	-0.07	0.08	-0.18	-0.12	-0.02	0.13	-0.02	
	36. 循環型社会の構築	0.11	1: 0.48	5: 0.24	0.08	0.09	5: 0.16	0.09	0.14	0.15	0.24	5: 0.43	0.33	
	37. 自然共生の推進	-0.07	0.00	0.14	-0.10	0.11	-0.12	-0.08	-0.03	0.15	5: -0.21	0.12	0.20	
	38. 生活環境の保全	-0.09	0.19	0.02	-0.08	0.04	-0.04	0.04	0.02	5: 0.18	0.12	0.09	-0.04	
第7章	39. 地域コミュニティ活動の推進	-0.01	-0.05	-0.12	-0.07	-0.04	-0.08	0.06	-0.01	-0.09	0.07	0.25	-0.04	
	40. 平和で思いやりのある社会づくり	0.01	0.05	-0.10	0.02	0.02	-0.08	0.08	-0.02	0.00	0.17	0.19	-0.02	
	41. 男女共同参画の推進	-0.05	-0.05	-0.07	0.00	0.02	-0.05	0.03	-0.01	-0.09	-0.02	0.05	-0.08	
	42. 防災体制の整備	-0.12	-0.10	-0.10	-0.07	-0.06	-0.16	3: -0.17	-0.01	-0.15	-0.07	0.07	-0.12	
	43. 消防・救急体制の充実	5: 0.17	3: 0.29	0.14	0.12	0.17	0.12	5: 0.26	0.15	0.12	0.17	0.33	0.31	
	44. 防犯対策の推進	-0.01	0.05	-0.17	0.01	-0.05	0.00	0.07	-0.01	0.12	0.19	0.16	0.22	
	45. 交通安全対策の推進	-0.07	-0.14	-0.21	-0.12	-0.03	2: -0.20	-0.02	-0.10	-0.15	-0.07	0.12	-0.14	
	46. 市民生活の支援	0.14	2: 0.38	0.19	0.16	0.17	5: 0.16	0.25	0.10	0.15	5: 0.31	0.37	0.16	
第8章	47. 住民自治の推進	0.02	0.00	0.05	-0.06	0.02	-0.04	-0.03	0.05	-0.12	0.07	0.22	0.08	
	48. 行政経営マネジメントの推進	-0.16	0.00	-0.19	-0.07	-0.06	-0.09	4: -0.15	-0.09	-0.09	-0.07	0.06	-0.06	
	49. 社会資本マネジメントの推進	-0.10	0.00	-0.10	-0.08	-0.03	-0.08	4: -0.15	4: -0.19	-0.18	-0.02	4: 0.03	0.10	
	50. 情報化施策の推進	-0.08	0.10	-0.07	-0.01	-0.05	-0.07	-0.01	-0.10	1: -0.42	-0.07	0.10	-0.02	
	51. 広域的な連携の推進	-0.01	0.00	-0.02	0.06	-0.04	-0.01	0.05	-0.04	-0.06	0.00	0.16	0.08	
	52. 時勢に応じた施策の推進	-0.07	0.05	-0.02	-0.08	0.00	-0.16	0.00	-0.17	-0.24	0.07	0.15	0.12	

- 地区別でみると、「15. 文化財の保存・活用」と「24. 水道水の安定供給」は、多くの地区で満足度が高くなっている。
- 「21. 道路交通体系の整備」と「22. 交通ネットワークの充実」は、多くの地区で満足度が低くなっている。

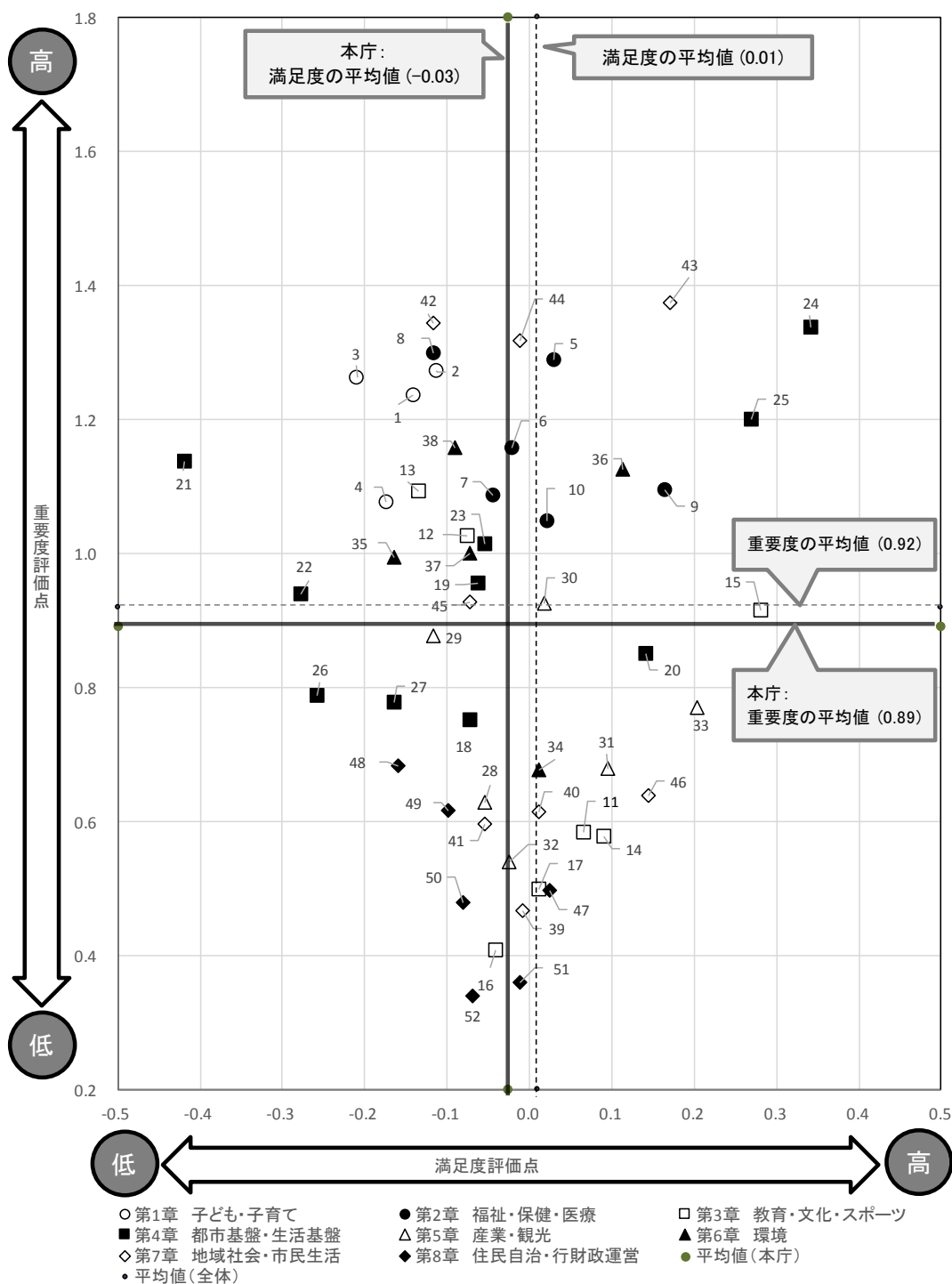
## II. 施策の重要度と満足度

### 4 地区別の「重要度」と「満足度」の評価分布

#### 【本庁地区】

本庁地区では、重要度の平均値は0.89、満足度の平均値は-0.03と、それぞれ全体の平均値(0.92、0.01)を下回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「43. 消防・救急体制の充実」「42. 防災体制の整備」「24. 水道水の安定供給」が高く、「52. 時勢に応じた施策の推進」「51. 広域的な連携の推進」「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」が低くなっている。また、満足度については、「24. 水道水の安定供給」「15. 文化財の保存・活用」「25. 公共下水道事業の充実」が高く、「21. 道路交通体系の整備」「22. 交通ネットワークの充実」「26. 公園・緑地の充実」が低くなっている。



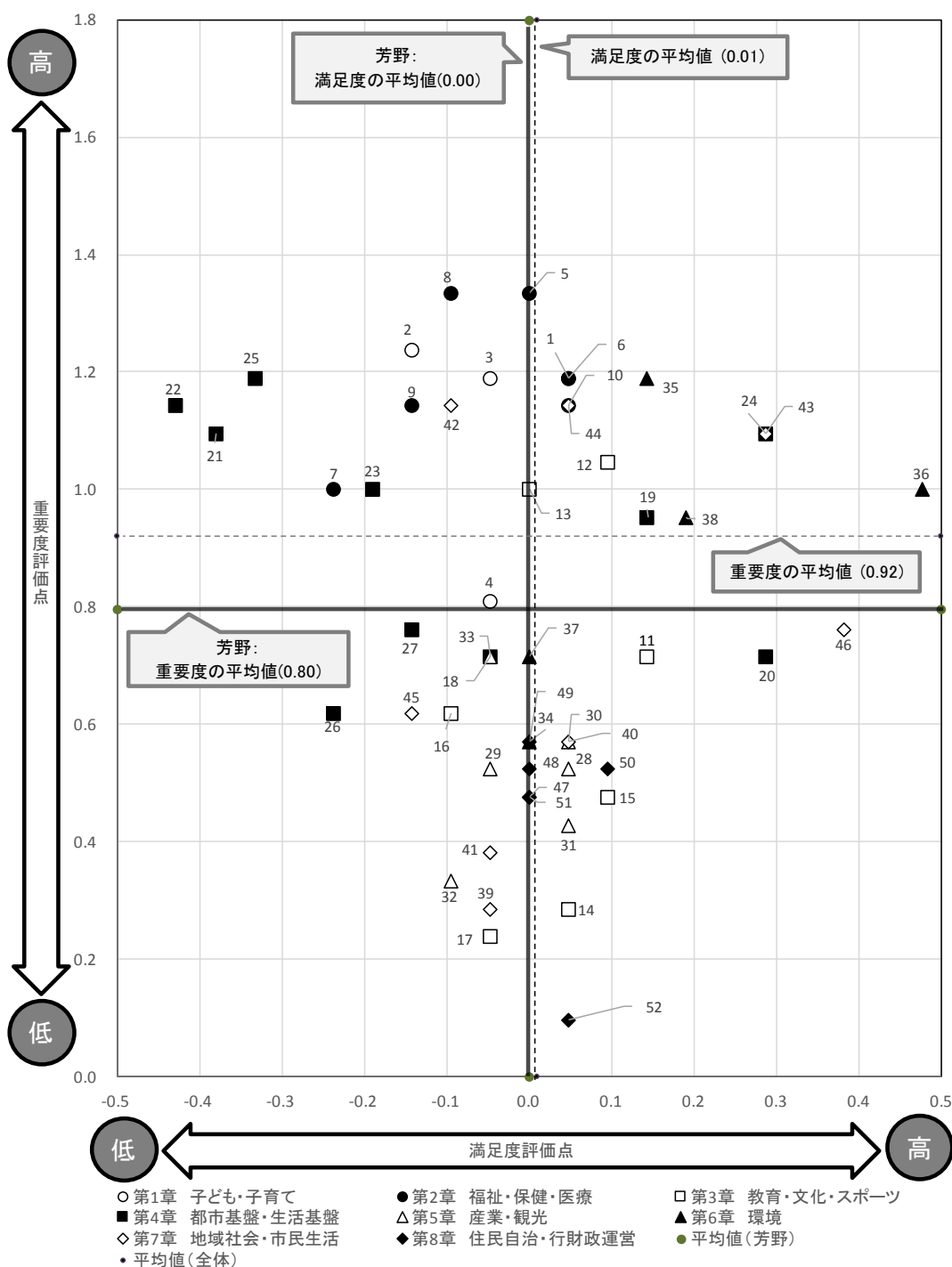
重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
1. 少子化対策の推進	5. 高齢者福祉の推進
2. 児童福祉の推進	6. 障害者福祉の推進
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	9. 健康づくりの推進
4. 青少年健全育成の推進	10. 保健衛生・医療体制の充実
7. 地域福祉の推進	15. 文化財の保存・活用
8. 社会保障の適正運営	24. 水道水の安定供給
12. 生きる力を育む教育の推進	25. 公共下水道事業の充実
13. 教育環境の整備・充実	30. 農業の振興
19. 市街地整備の推進	36. 循環型社会の構築
21. 道路交通体系の整備	43. 消防・救急体制の充実
22. 交通ネットワークの充実	44. 防犯対策の推進
23. 治水事業の推進	
35. 地球温暖化対策の推進	
37. 自然共生の推進	
38. 生活環境の保全	
42. 防災体制の整備	
45. 交通安全対策の推進	
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
16. 多文化共生と国際交流・協力の推進	11. 生涯学習活動の推進
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	14. 文化芸術活動の充実
26. 公園・緑地の充実	17. 生涯スポーツの推進
27. 良好な住環境の創出	20. 景観まちづくりの推進
28. 産業間の連携と中小企業支援	31. 商業の振興
29. 就労の支援と労働環境の改善	32. 工業の振興
41. 男女共同参画の推進	33. 観光の振興
48. 行政経営マネジメントの推進	34. 環境活動の推進
49. 社会資本マネジメントの推進	39. 地域コミュニティ活動の推進
50. 情報化施策の推進	40. 平和で思いやりのある社会づくり
52. 時勢に応じた施策の推進	46. 市民生活の支援
	47. 住民自治の推進
	51. 広域的な連携の推進

## II. 施策の重要度と満足度

### 【芳野地区】

芳野地区では、重要度の平均値は 0.80、満足度の平均値は 0.00 と、それぞれ全体の平均値（0.92、0.01）を下回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「5. 高齢者福祉の推進」「8. 社会保障の適正運営」「2. 児童福祉の推進」が高く、「52. 時勢に応じた施策の推進」「17. 生涯スポーツの推進」「14. 文化芸術活動の充実」「39. 地域コミュニティ活動の推進」が低くなっている。また、満足度については、「36. 循環型社会の構築」「46. 市民生活の支援」「20. 景観まちづくりの推進」「24. 水道水の安定供給」「43. 消防・救急体制の充実」が高く、「22. 交通ネットワークの充実」「21. 道路交通体系の整備」「25. 公共下水道事業の充実」が低くなっている。



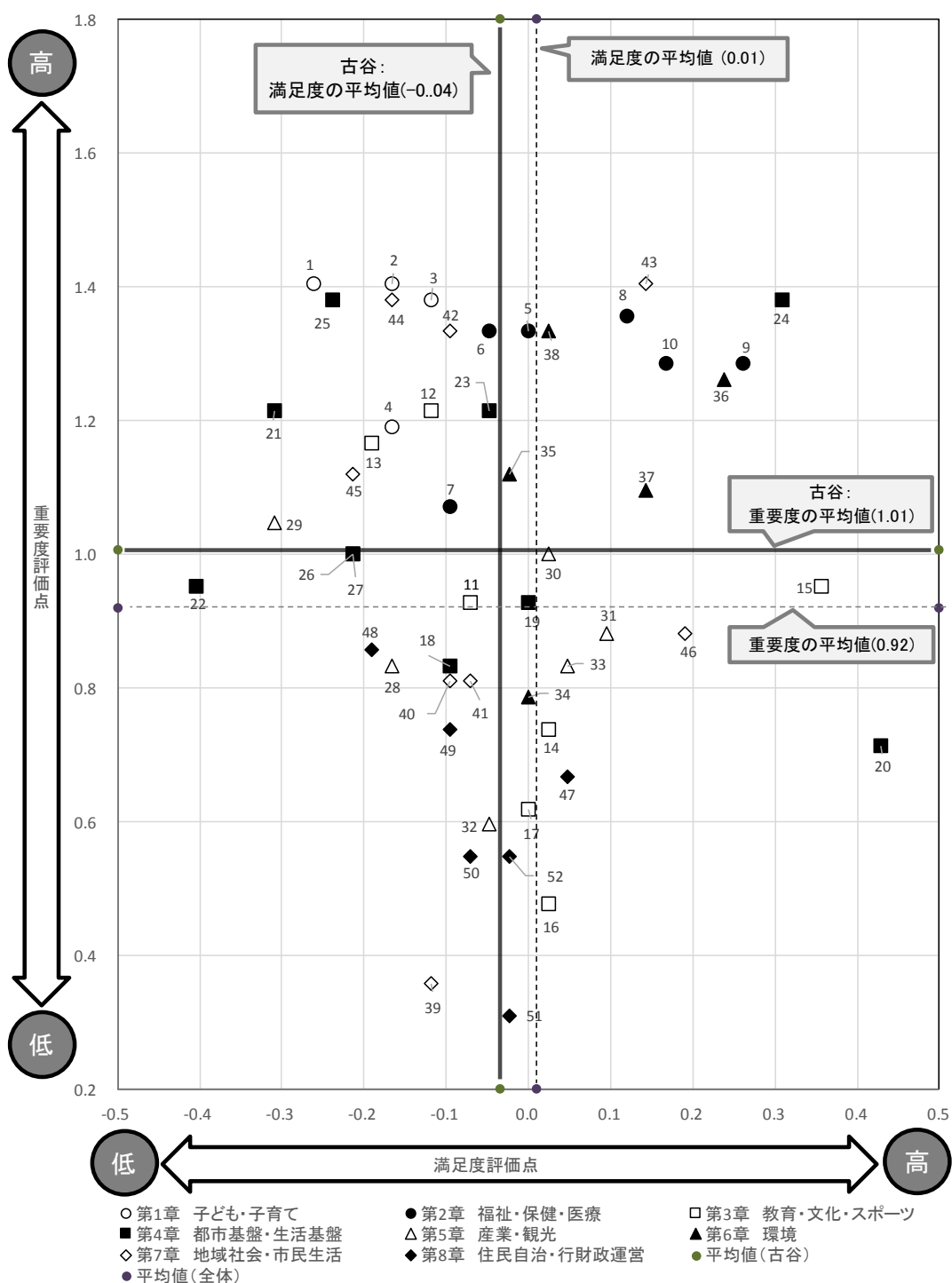
重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
2. 児童福祉の推進	1. 少子化対策の推進
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	5. 高齢者福祉の推進
4. 青少年健全育成の推進	6. 障害者福祉の推進
7. 地域福祉の推進	10. 保健衛生・医療体制の充実
8. 社会保障の適正運営	12. 生きる力を育む教育の推進
9. 健康づくりの推進	13. 教育環境の整備・充実
21. 道路交通体系の整備	19. 市街地整備の推進
22. 交通ネットワークの充実	24. 水道水の安定供給
23. 治水事業の推進	35. 地球温暖化対策の推進
25. 公共下水道事業の充実	36. 循環型社会の構築
42. 防災体制の整備	38. 生活環境の保全
	43. 消防・救急体制の充実
	44. 防犯対策の推進
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
16. 多文化共生と国際交流・協力の推進	11. 生涯学習活動の推進
17. 生涯スポーツの推進	14. 文化芸術活動の充実
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	15. 文化財の保存・活用
26. 公園・緑地の充実	20. 景観まちづくりの推進
27. 良好な住環境の創出	28. 産業間の連携と中小企業支援
29. 就労の支援と労働環境の改善	30. 農業の振興
32. 工業の振興	31. 商業の振興
33. 観光の振興	34. 環境活動の推進
39. 地域コミュニティ活動の推進	37. 自然共生の推進
41. 男女共同参画の推進	40. 平和で思いやりのある社会づくり
45. 交通安全対策の推進	46. 市民生活の支援
48. 行政経営マネジメントの推進	47. 住民自治の推進
49. 社会資本マネジメントの推進	50. 情報化施策の推進
	51. 広域的な連携の推進
	52. 時勢に応じた施策の推進

## II. 施策の重要度と満足度

### 【古谷地区】

古谷地区では、重要度の平均値は 1.01 と全体の平均値 (0.92) を上回っているのに対し、満足度の平均値は-0.04 と全体の平均値 (0.01) を下回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「1. 少子化対策の推進」「2. 児童福祉の推進」「43. 消防・救急体制の充実」が高く、「51. 広域的な連携の推進」「39. 地域コミュニティ活動の推進」「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」が低くなっている。また、満足度については、「20. 景観まちづくりの推進」「15. 文化財の保存・活用」「24. 水道水の安定供給」が高く、「22. 交通ネットワークの充実」「21. 道路交通体系の整備」「29. 就労の支援と労働環境の改善」が低くなっている。



重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
1. 少子化対策の推進	5. 高齢者福祉の推進
2. 児童福祉の推進	8. 社会保障の適正運営
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	9. 健康づくりの推進
4. 青少年健全育成の推進	10. 保健衛生・医療体制の充実
6. 障害者福祉の推進	24. 水道水の安定供給
7. 地域福祉の推進	35. 地球温暖化対策の推進
12. 生きる力を育む教育の推進	36. 循環型社会の構築
13. 教育環境の整備・充実	37. 自然共生の推進
21. 道路交通体系の整備	38. 生活環境の保全
23. 治水事業の推進	43. 消防・救急体制の充実
25. 公共下水道事業の充実	
29. 就労の支援と労働環境の改善	
42. 防災体制の整備	
44. 防犯対策の推進	
45. 交通安全対策の推進	
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
11. 生涯学習活動の推進	14. 文化芸術活動の充実
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	15. 文化財の保存・活用
22. 交通ネットワークの充実	16. 多文化共生と国際交流・協力の推進
26. 公園・緑地の充実	17. 生涯スポーツの推進
27. 良好な住環境の創出	19. 市街地整備の推進
28. 産業間の連携と中小企業支援	20. 景観まちづくりの推進
32. 工業の振興	30. 農業の振興
39. 地域コミュニティ活動の推進	31. 商業の振興
40. 平和で思いやりのある社会づくり	33. 観光の振興
41. 男女共同参画の推進	34. 環境活動の推進
48. 行政経営マネジメントの推進	46. 市民生活の支援
49. 社会資本マネジメントの推進	47. 住民自治の推進
50. 情報化施策の推進	51. 広域的な連携の推進
	52. 時勢に応じた施策の推進

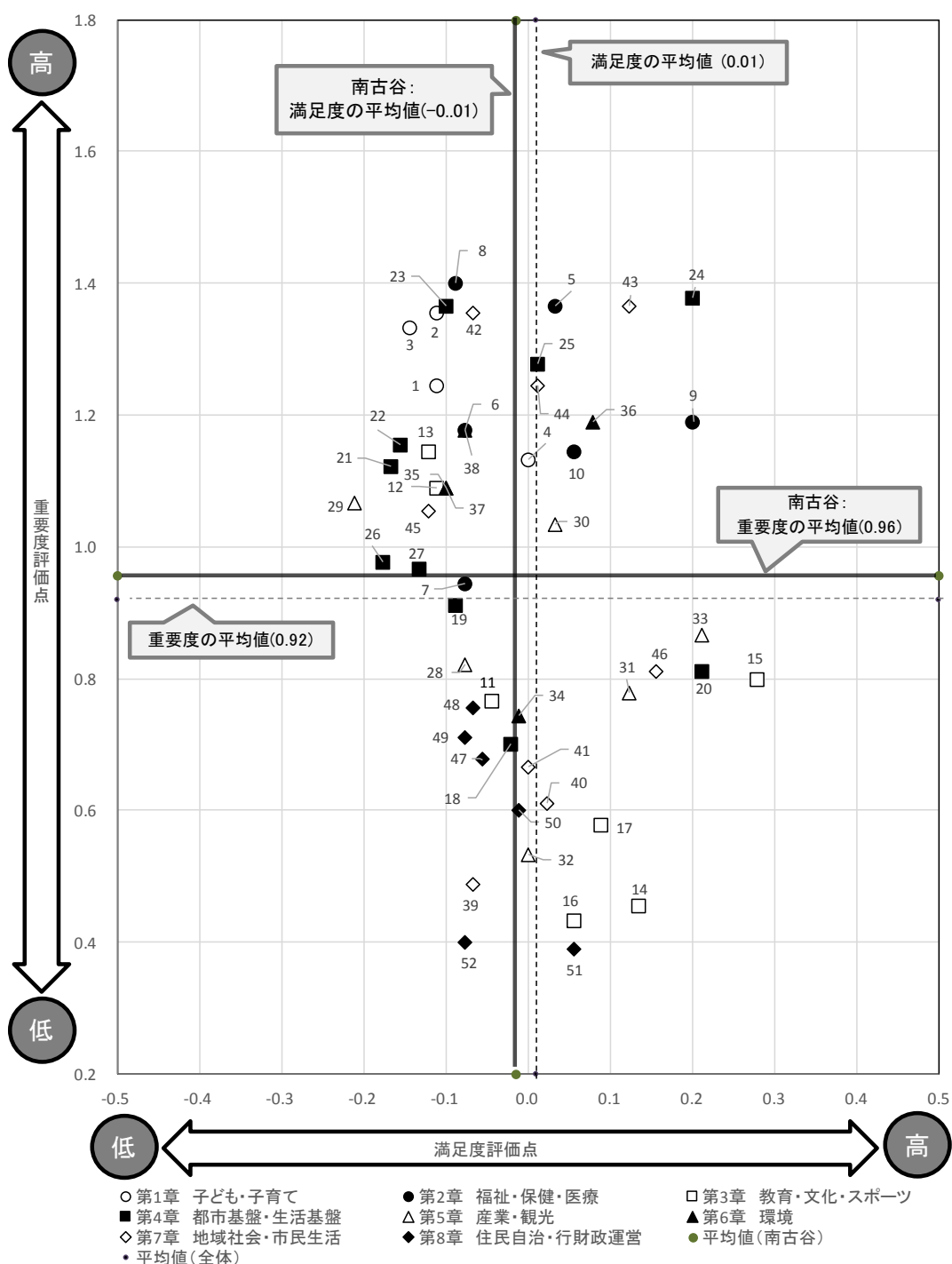


## II. 施策の重要度と満足度

### 【南古谷地区】

南古谷地区では、重要度の平均値は 0.96 と全体の平均値 (0.92) を上回っているのに対し、満足度の平均値は-0.01 と全体の平均値 (0.01) を下回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「8. 社会保障の適正運営」「24. 水道水の安定供給」「5. 高齢者福祉の推進」「23. 治水事業の推進」「43. 消防・救急体制の充実」が高く、「51. 広域的な連携の推進」「52. 時勢に応じた施策の推進」「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」が低くなっている。また、満足度については、「15. 文化財の保存・活用」「20. 景観まちづくりの推進」「33. 観光の振興」が高く、「29. 就労の支援と労働環境の改善」「26. 公園・緑地の充実」「21. 道路交通体系の整備」が低くなっている。



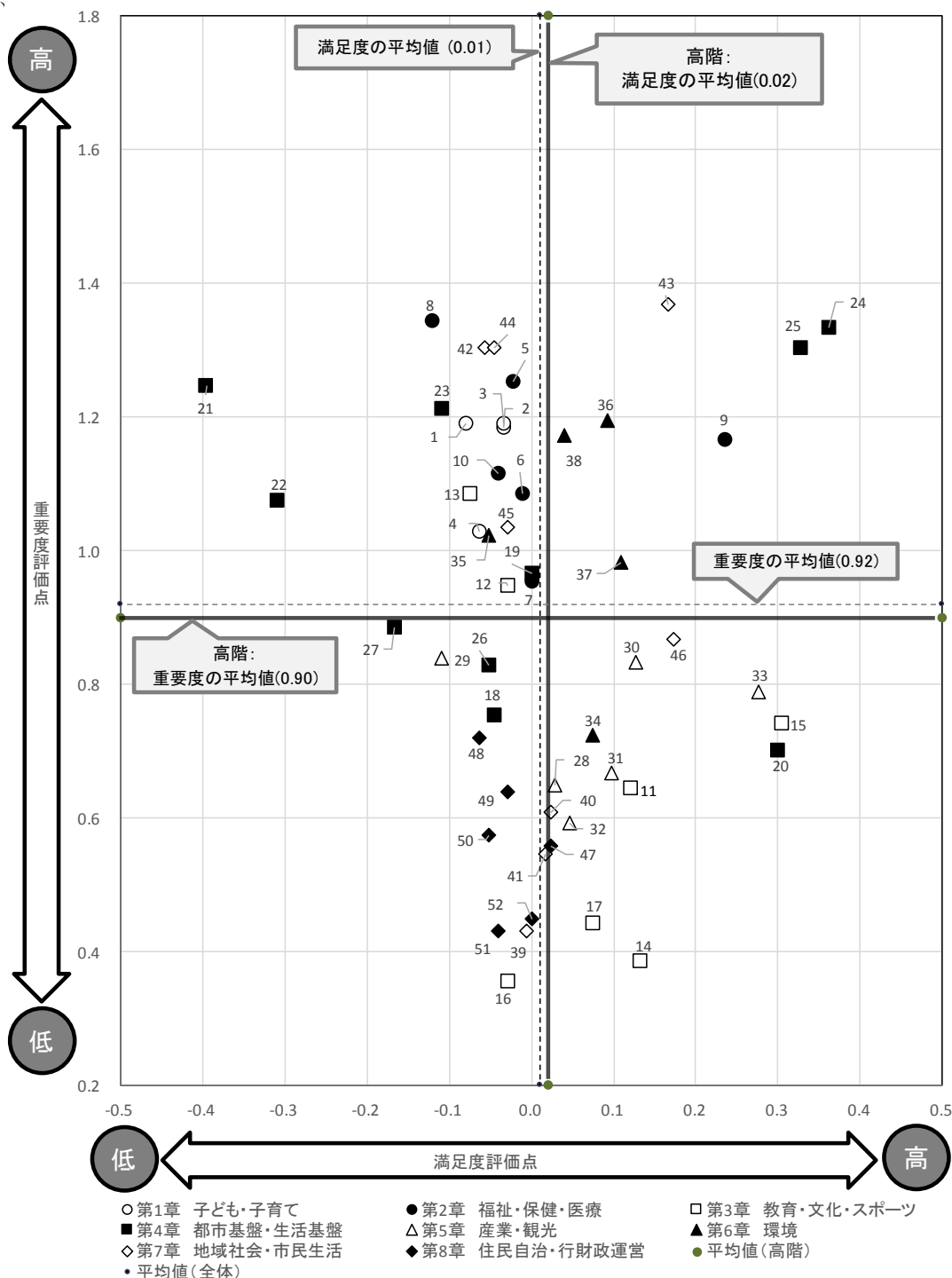
重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
1. 少子化対策の推進	4. 青少年健全育成の推進
2. 児童福祉の推進	5. 高齢者福祉の推進
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	9. 健康づくりの推進
6. 障害者福祉の推進	10. 保健衛生・医療体制の充実
8. 社会保障の適正運営	24. 水道水の安定供給
12. 生きる力を育む教育の推進	25. 公共下水道事業の充実
13. 教育環境の整備・充実	30. 農業の振興
21. 道路交通体系の整備	36. 循環型社会の構築
22. 交通ネットワークの充実	43. 消防・救急体制の充実
23. 治水事業の推進	44. 防犯対策の推進
26. 公園・緑地の充実	
27. 良好な住環境の創出	
29. 就労の支援と労働環境の改善	
35. 地球温暖化対策の推進	
37. 自然共生の推進	
38. 生活環境の保全	
42. 防災体制の整備	
45. 交通安全対策の推進	
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
7. 地域福祉の推進	14. 文化芸術活動の充実
11. 生涯学習活動の推進	15. 文化財の保存・活用
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	16. 多文化共生と国際交流・協力の推進
19. 市街地整備の推進	17. 生涯スポーツの推進
28. 産業間の連携と中小企業支援	20. 景観まちづくりの推進
39. 地域コミュニティ活動の推進	31. 商業の振興
47. 住民自治の推進	32. 工業の振興
48. 行政経営マネジメントの推進	33. 観光の振興
49. 社会資本マネジメントの推進	34. 環境活動の推進
52. 時勢に応じた施策の推進	40. 平和で思いやりのある社会づくり
	41. 男女共同参画の推進
	46. 市民生活の支援
	50. 情報化施策の推進
	51. 広域的な連携の推進

## II. 施策の重要度と満足度

### 【高階地区】

高階地区では、重要度の平均値は 0.90 と全体の平均値 (0.92) 下回っているのに対し、満足度の平均値は 0.02 と全体の平均値 (0.01) を上回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「43. 消防・救急体制の充実」「8. 社会保障の適正運営」「24. 水道水の安定供給」が高く、「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」「14. 文化芸術活動の充実」「39. 地域コミュニティ活動の推進」「51. 広域的な連携の推進」が低くなっている。また、満足度については、「24. 水道水の安定供給」「25. 公共下水道事業の充実」「15. 文化財の保存・活用」が高く、「21. 道路交通体系の整備」「22. 交通ネットワークの充実」「27. 良好な住環境の創出」が低くなっている。



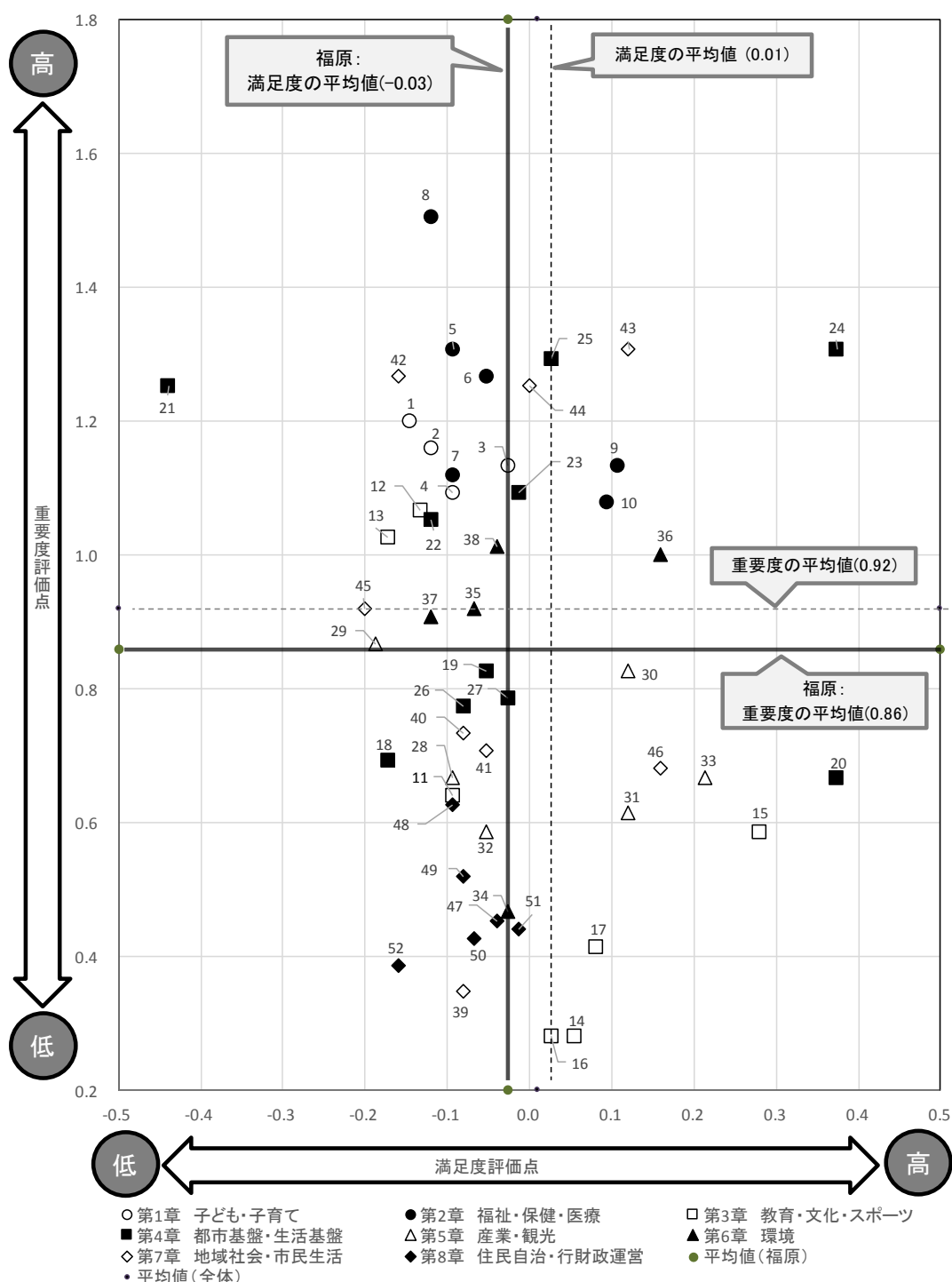
重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
1. 少子化対策の推進	9. 健康づくりの推進
2. 児童福祉の推進	24. 水道水の安定供給
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	25. 公共下水道事業の充実
4. 青少年健全育成の推進	36. 循環型社会の構築
5. 高齢者福祉の推進	37. 自然共生の推進
6. 障害者福祉の推進	38. 生活環境の保全
7. 地域福祉の推進	43. 消防・救急体制の充実
8. 社会保障の適正運営	
10. 保健衛生・医療体制の充実	
12. 生きる力を育む教育の推進	
13. 教育環境の整備・充実	
19. 市街地整備の推進	
21. 道路交通体系の整備	
22. 交通ネットワークの充実	
23. 治水事業の推進	
35. 地球温暖化対策の推進	
42. 防災体制の整備	
44. 防犯対策の推進	
45. 交通安全対策の推進	
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
16. 多文化共生と国際交流・協力の推進	11. 生涯学習活動の推進
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	14. 文化芸術活動の充実
26. 公園・緑地の充実	15. 文化財の保存・活用
27. 良好な住環境の創出	17. 生涯スポーツの推進
29. 就労の支援と労働環境の改善	20. 景観まちづくりの推進
39. 地域コミュニティ活動の推進	28. 産業間の連携と中小企業支援
41. 男女共同参画の推進	30. 農業の振興
48. 行政経営マネジメントの推進	31. 商業の振興
49. 社会資本マネジメントの推進	32. 工業の振興
50. 情報化施策の推進	33. 観光の振興
51. 広域的な連携の推進	34. 環境活動の推進
52. 時勢に応じた施策の推進	40. 平和で思いやりのある社会づくり
	46. 市民生活の支援
	47. 住民自治の推進

## II. 施策の重要度と満足度

### 【福原地区】

福原地区では、重要度の平均値は0.86、満足度の平均値は-0.03と、それぞれ全体の平均値（0.92、0.01）を下回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「8. 社会保障の適正運営」「5. 高齢者福祉の推進」「24. 水道水の安定供給」「43. 消防・救急体制の充実」が高く、「14. 文化芸術活動の充実」「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」「39. 地域コミュニティ活動の推進」が低くなっている。また、満足度については、「20. 景観まちづくりの推進」「24. 水道水の安定供給」「15. 文化財の保存・活用」が高く、「21. 道路交通体系の整備」「45. 交通安全対策の推進」「29. 就労の支援と労働環境の改善」が低くなっている。



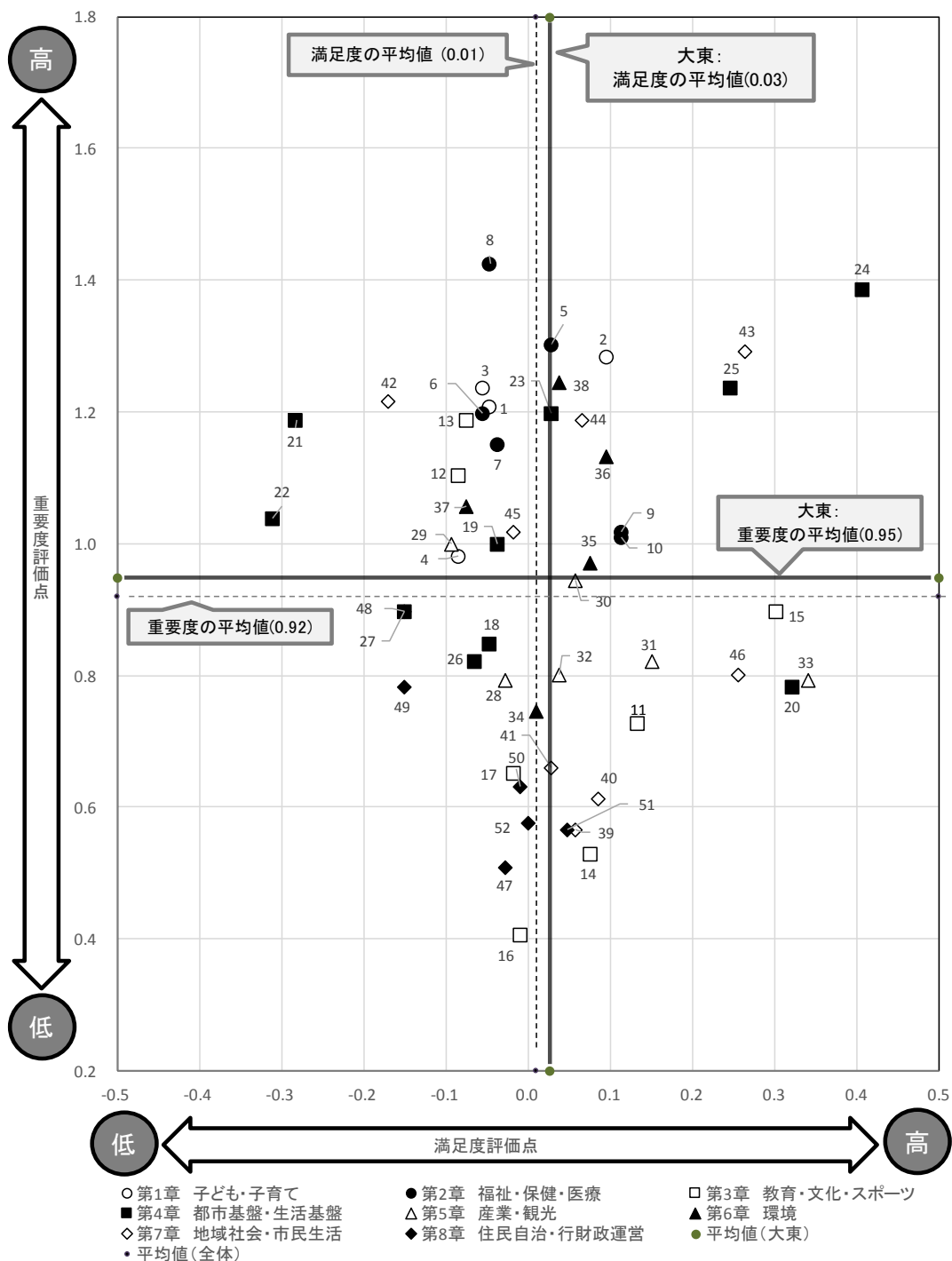
重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
1. 少子化対策の推進	9. 健康づくりの推進
2. 児童福祉の推進	10. 保健衛生・医療体制の充実
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	23. 治水事業の推進
4. 青少年健全育成の推進	24. 水道水の安定供給
5. 高齢者福祉の推進	25. 公共下水道事業の充実
6. 障害者福祉の推進	36. 循環型社会の構築
7. 地域福祉の推進	43. 消防・救急体制の充実
8. 社会保障の適正運営	44. 防犯対策の推進
12. 生きる力を育む教育の推進	
13. 教育環境の整備・充実	
21. 道路交通体系の整備	
22. 交通ネットワークの充実	
29. 就労の支援と労働環境の改善	
35. 地球温暖化対策の推進	
37. 自然共生の推進	
38. 生活環境の保全	
42. 防災体制の整備	
45. 交通安全対策の推進	
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
11. 生涯学習活動の推進	14. 文化芸術活動の充実
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	15. 文化財の保存・活用
19. 市街地整備の推進	16. 多文化共生と国際交流・協力の推進
26. 公園・緑地の充実	17. 生涯スポーツの推進
27. 良好な住環境の創出	20. 景観まちづくりの推進
28. 産業間の連携と中小企業支援	30. 農業の振興
32. 工業の振興	31. 商業の振興
34. 環境活動の推進	33. 観光の振興
39. 地域コミュニティ活動の推進	46. 市民生活の支援
40. 平和で思いやりのある社会づくり	51. 広域的な連携の推進
41. 男女共同参画の推進	
47. 住民自治の推進	
48. 行政経営マネジメントの推進	
49. 社会資本マネジメントの推進	
50. 情報化施策の推進	
52. 時勢に応じた施策の推進	

## II. 施策の重要度と満足度

### 【大東地区】

大東地区では、重要度の平均値は 0.95、満足度の平均値は 0.03 と、それぞれ全体の平均値（0.92、0.01）を上回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「8. 社会保障の適正運営」「24. 水道水の安定供給」「5. 高齢者福祉の推進」が高く、「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」「47. 住民自治の推進」「14. 文化芸術活動の充実」が低くなっている。また、満足度については、「24. 水道水の安定供給」「33. 観光の振興」「20. 景観まちづくりの推進」が高く、「22. 交通ネットワークの充実」「21. 道路交通体系の整備」「42. 防災体制の整備」が低くなっている。



重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
1. 少子化対策の推進	2. 児童福祉の推進
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	5. 高齢者福祉の推進
4. 青少年健全育成の推進	9. 健康づくりの推進
6. 障害者福祉の推進	10. 保健衛生・医療体制の充実
7. 地域福祉の推進	24. 水道水の安定供給
8. 社会保障の適正運営	25. 公共下水道事業の充実
12. 生きる力を育む教育の推進	35. 地球温暖化対策の推進
13. 教育環境の整備・充実	36. 循環型社会の構築
19. 市街地整備の推進	38. 生活環境の保全
21. 道路交通体系の整備	43. 消防・救急体制の充実
22. 交通ネットワークの充実	44. 防犯対策の推進
23. 治水事業の推進	
29. 就労の支援と労働環境の改善	
37. 自然共生の推進	
42. 防災体制の整備	
45. 交通安全対策の推進	
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
16. 多文化共生と国際交流・協力の推進	11. 生涯学習活動の推進
17. 生涯スポーツの推進	14. 文化芸術活動の充実
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	15. 文化財の保存・活用
26. 公園・緑地の充実	20. 景観まちづくりの推進
27. 良好な住環境の創出	30. 農業の振興
28. 産業界間の連携と中小企業支援	31. 商業の振興
34. 環境活動の推進	32. 工業の振興
41. 男女共同参画の推進	33. 観光の振興
47. 住民自治の推進	39. 地域コミュニティ活動の推進
48. 行政経営マネジメントの推進	40. 平和で思いやりのある社会づくり
49. 社会資本マネジメントの推進	46. 市民生活の支援
50. 情報化施策の推進	51. 広域的な連携の推進
52. 時勢に応じた施策の推進	

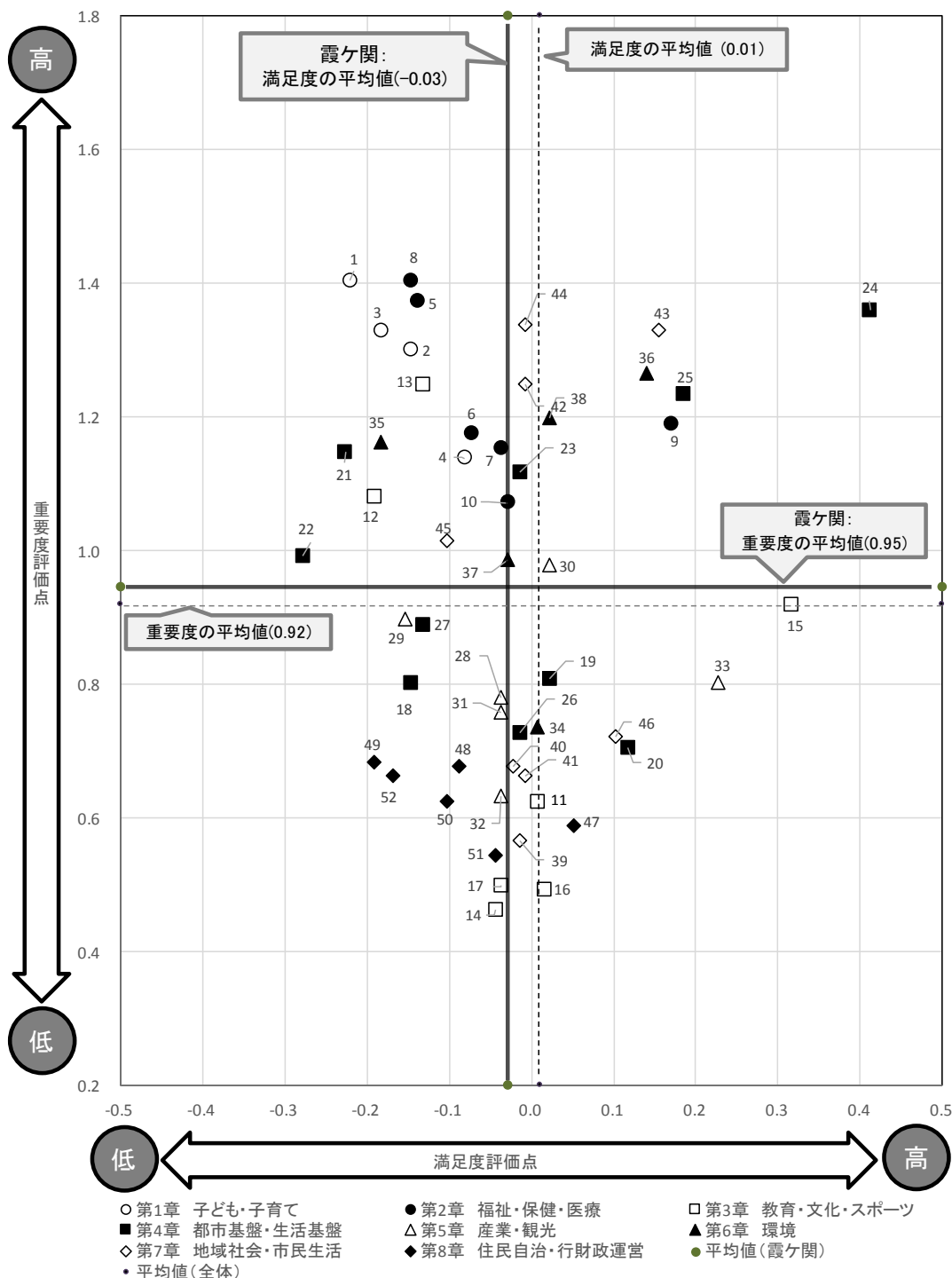


## II. 施策の重要度と満足度

### 【霞ヶ関地区】

霞ヶ関地区では、重要度の平均値は 0.95 と全体の平均値 (0.92) を上回っているのに対し、満足度の平均値は-0.03 と全体の平均値 (0.01) を下回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「1. 少子化対策の推進」「8. 社会保障の適正運営」「5. 高齢者福祉の推進」が高く、「14. 文化芸術活動の充実」「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」「17. 生涯スポーツの推進」が低くなっている。また、満足度については、「24. 水道水の安定供給」「15. 文化財の保存・活用」「33. 観光の振興」が高く、「22. 交通ネットワークの充実」「21. 道路交通体系の整備」「1. 少子化対策の推進」が低くなっている。



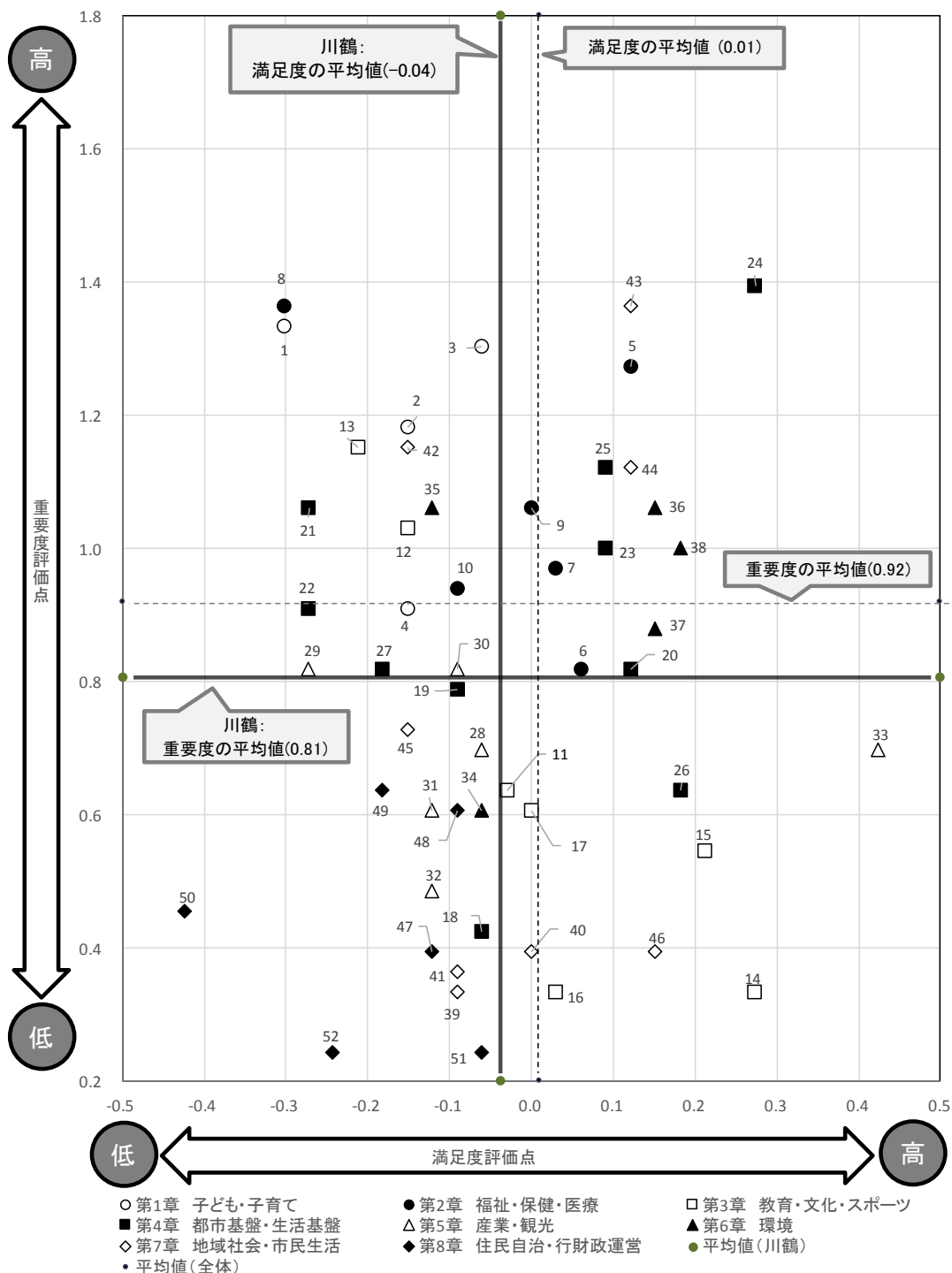
重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
1. 少子化対策の推進	9. 健康づくりの推進
2. 児童福祉の推進	23. 治水事業の推進
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	24. 水道水の安定供給
4. 青少年健全育成の推進	25. 公共下水道事業の充実
5. 高齢者福祉の推進	30. 農業の振興
6. 障害者福祉の推進	36. 循環型社会の構築
7. 地域福祉の推進	38. 生活環境の保全
8. 社会保障の適正運営	42. 防災体制の整備
10. 保健衛生・医療体制の充実	43. 消防・救急体制の充実
12. 生きる力を育む教育の推進	44. 防犯対策の推進
13. 教育環境の整備・充実	
21. 道路交通体系の整備	
22. 交通ネットワークの充実	
35. 地球温暖化対策の推進	
37. 自然共生の推進	
45. 交通安全対策の推進	
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
14. 文化芸術活動の充実	11. 生涯学習活動の推進
17. 生涯スポーツの推進	15. 文化財の保存・活用
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	16. 多文化共生と国際交流・協力の推進
27. 良好な住環境の創出	19. 市街地整備の推進
28. 産業間の連携と中小企業支援	20. 景観まちづくりの推進
29. 就労の支援と労働環境の改善	26. 公園・緑地の充実
31. 商業の振興	33. 観光の振興
32. 工業の振興	34. 環境活動の推進
48. 行政経営マネジメントの推進	39. 地域コミュニティ活動の推進
49. 社会資本マネジメントの推進	40. 平和で思いやりのある社会づくり
50. 情報化施策の推進	41. 男女共同参画の推進
51. 広域的な連携の推進	46. 市民生活の支援
52. 時勢に応じた施策の推進	47. 住民自治の推進

## II. 施策の重要度と満足度

### 【川鶴地区】

川鶴地区では、重要度の平均値は 0.81、満足度の平均値は-0.04 と、それぞれ全体の平均値 (0.92、0.01) を下回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「24. 水道水の安定供給」「8. 社会保障の適正運営」「43. 消防・救急体制の充実」が高く、「51. 広域的な連携の推進」「52. 時勢の応じた施策の推進」「14. 文化芸術活動の充実」「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」が低くなっている。また、満足度については、「33. 観光の振興」「14. 文化芸術活動の充実」「24. 水道水の安定供給」が高く、「50. 情報化施策の推進」「1. 少子化対策の推進」「8. 社会保障の適正運営」が低くなっている。



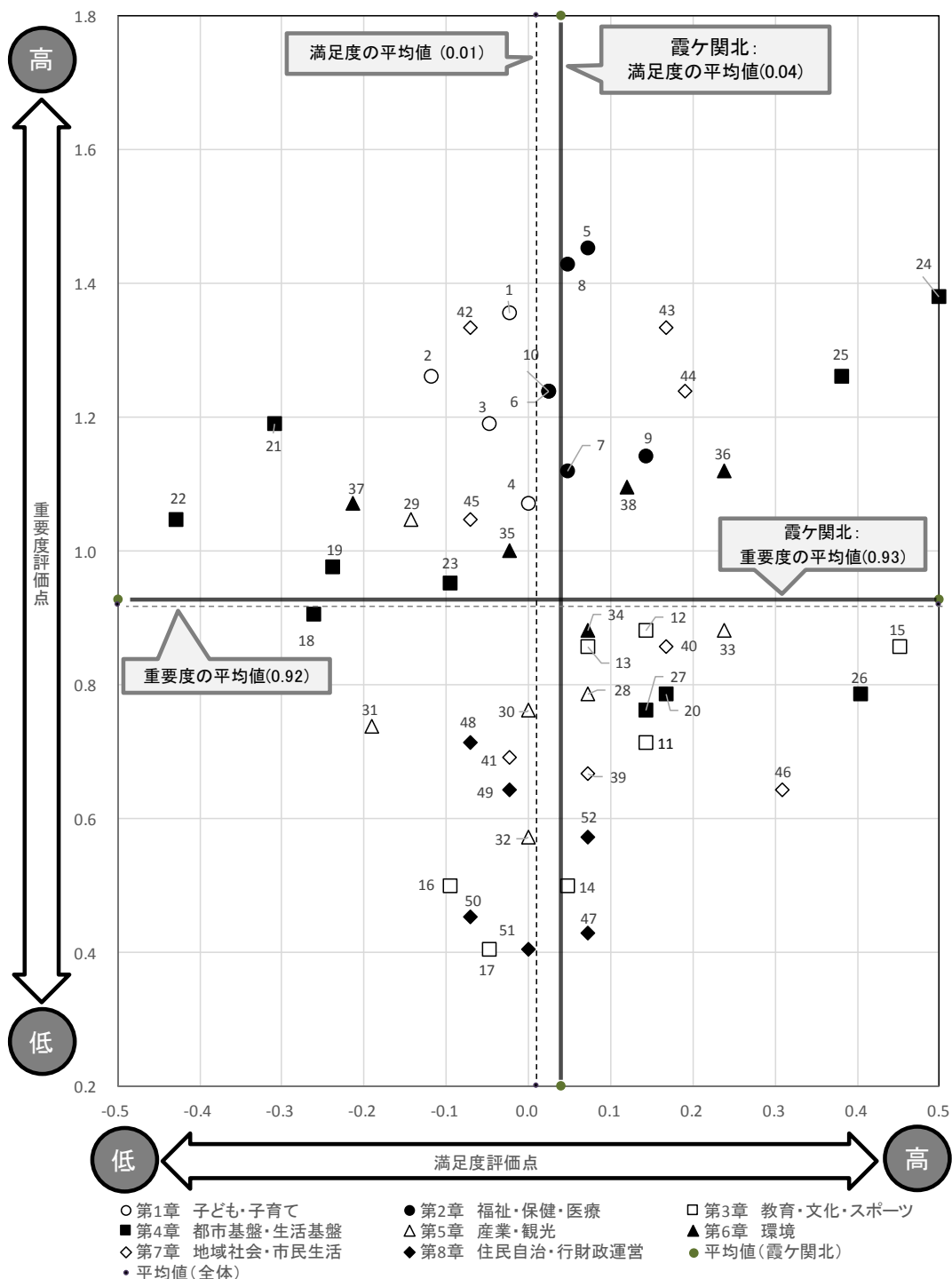
重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
1. 少子化対策の推進	5. 高齢者福祉の推進
2. 児童福祉の推進	6. 障害者福祉の推進
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	7. 地域福祉の推進
4. 青少年健全育成の推進	9. 健康づくりの推進
8. 社会保障の適正運営	20. 景観まちづくりの推進
10. 保健衛生・医療体制の充実	23. 治水事業の推進
12. 生きる力を育む教育の推進	24. 水道水の安定供給
13. 教育環境の整備・充実	25. 公共下水道事業の充実
21. 道路交通体系の整備	36. 循環型社会の構築
22. 交通ネットワークの充実	37. 自然共生の推進
27. 良好な住環境の創出	38. 生活環境の保全
29. 就労の支援と労働環境の改善	43. 消防・救急体制の充実
30. 農業の振興	44. 防犯対策の推進
35. 地球温暖化対策の推進	
42. 防災体制の整備	
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	11. 生涯学習活動の推進
19. 市街地整備の推進	14. 文化芸術活動の充実
28. 産業間の連携と中小企業支援	15. 文化財の保存・活用
31. 商業の振興	16. 多文化共生と国際交流・協力の推進
32. 工業の振興	17. 生涯スポーツの推進
34. 環境活動の推進	26. 公園・緑地の充実
39. 地域コミュニティ活動の推進	33. 観光の振興
41. 男女共同参画の推進	40. 平和で思いやりのある社会づくり
45. 交通安全対策の推進	46. 市民生活の支援
47. 住民自治の推進	
48. 行政経営マネジメントの推進	
49. 社会資本マネジメントの推進	
50. 情報化施策の推進	
51. 広域的な連携の推進	
52. 時勢に応じた施策の推進	

## II. 施策の重要度と満足度

### 【霞ヶ関北地区】

霞ヶ関北地区では、重要度の平均値は 0.93、満足度の平均値は 0.04 と、それぞれ全体の平均値（0.92、0.01）を上回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「5. 高齢者福祉の推進」「8. 社会保障の適正運営」「24. 水道水の安定供給」が高く、「17. 生涯スポーツの推進」「51. 広域的な連携の推進」「47. 住民自治の推進」が低くなっている。また、満足度については、「24. 水道水の安定供給」「15. 文化財の保存・活用」「26. 公園・緑地の充実」が高く、「22. 交通ネットワークの充実」「21. 道路交通体系の整備」「18. 協働による計画的なまちづくりの推進」が低くなっている。



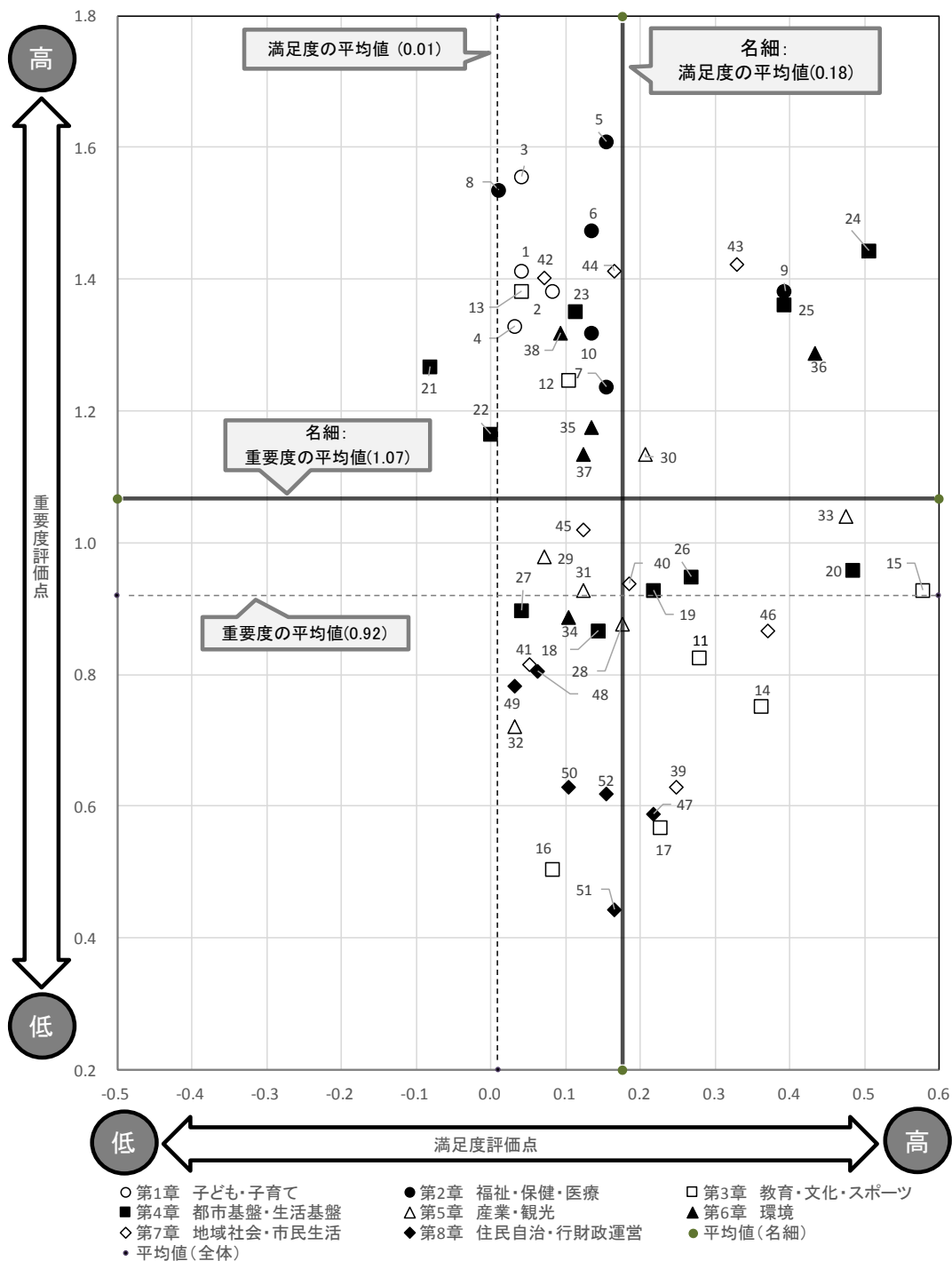
重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
1. 少子化対策の推進	5. 高齢者福祉の推進
2. 児童福祉の推進	7. 地域福祉の推進
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	8. 社会保障の適正運営
4. 青少年健全育成の推進	9. 健康づくりの推進
6. 障害者福祉の推進	24. 水道水の安定供給
10. 保健衛生・医療体制の充実	25. 公共下水道事業の充実
19. 市街地整備の推進	36. 循環型社会の構築
21. 道路交通体系の整備	38. 生活環境の保全
22. 交通ネットワークの充実	43. 消防・救急体制の充実
23. 治水事業の推進	44. 防犯対策の推進
29. 就労の支援と労働環境の改善	
35. 地球温暖化対策の推進	
37. 自然共生の推進	
42. 防災体制の整備	
45. 交通安全対策の推進	
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
16. 多文化共生と国際交流・協力の推進	11. 生涯学習活動の推進
17. 生涯スポーツの推進	12. 生きる力を育む教育の推進
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	13. 教育環境の整備・充実
30. 農業の振興	14. 文化芸術活動の充実
31. 商業の振興	15. 文化財の保存・活用
32. 工業の振興	20. 景観まちづくりの推進
41. 男女共同参画の推進	26. 公園・緑地の充実
48. 行政経営マネジメントの推進	27. 良好な住環境の創出
49. 社会資本マネジメントの推進	28. 産業間の連携と中小企業支援
50. 情報化施策の推進	33. 観光の振興
51. 広域的な連携の推進	34. 環境活動の推進
	39. 地域コミュニティ活動の推進
	40. 平和で思いやりのある社会づくり
	46. 市民生活の支援
	47. 住民自治の推進
	52. 時勢に応じた施策の推進

## II. 施策の重要度と満足度

### 【名細地区】

名細地区では、重要度の平均値は 1.07、満足度の平均値は 0.18 と、それぞれ全体の平均値（0.92、0.01）を上回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「5. 高齢者福祉の推進」「3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実」「8. 社会保障の適正運営」が高く、「51. 広域的な連携の推進」「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」「17. 生涯スポーツの推進」が低くなっている。また、満足度については、「15. 文化財の保存・活用」「24. 水道水の安定供給」「20. 景観まちづくりの推進」が高く、「21. 道路交通体系の整備」「22. 交通ネットワークの充実」「8. 社会保障の適正運営」が低くなっている。



重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
1. 少子化対策の推進	9. 健康づくりの推進
2. 児童福祉の推進	24. 水道水の安定供給
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	25. 公共下水道事業の充実
4. 青少年健全育成の推進	30. 農業の振興
5. 高齢者福祉の推進	36. 循環型社会の構築
6. 障害者福祉の推進	43. 消防・救急体制の充実
7. 地域福祉の推進	
8. 社会保障の適正運営	
10. 保健衛生・医療体制の充実	
12. 生きる力を育む教育の推進	
13. 教育環境の整備・充実	
21. 道路交通体系の整備	
22. 交通ネットワークの充実	
23. 治水事業の推進	
35. 地球温暖化対策の推進	
37. 自然共生の推進	
38. 生活環境の保全	
42. 防災体制の整備	
44. 防犯対策の推進	
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
16. 多文化共生と国際交流・協力の推進	11. 生涯学習活動の推進
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	14. 文化芸術活動の充実
27. 良好な住環境の創出	15. 文化財の保存・活用
28. 産業間の連携と中小企業支援	17. 生涯スポーツの推進
29. 就労の支援と労働環境の改善	19. 市街地整備の推進
31. 商業の振興	20. 景観まちづくりの推進
32. 工業の振興	26. 公園・緑地の充実
34. 環境活動の推進	33. 観光の振興
41. 男女共同参画の推進	39. 地域コミュニティ活動の推進
45. 交通安全対策の推進	40. 平和で思いやりのある社会づくり
48. 行政経営マネジメントの推進	46. 市民生活の支援
49. 社会資本マネジメントの推進	47. 住民自治の推進
50. 情報化施策の推進	
51. 広域的な連携の推進	
52. 時勢に応じた施策の推進	

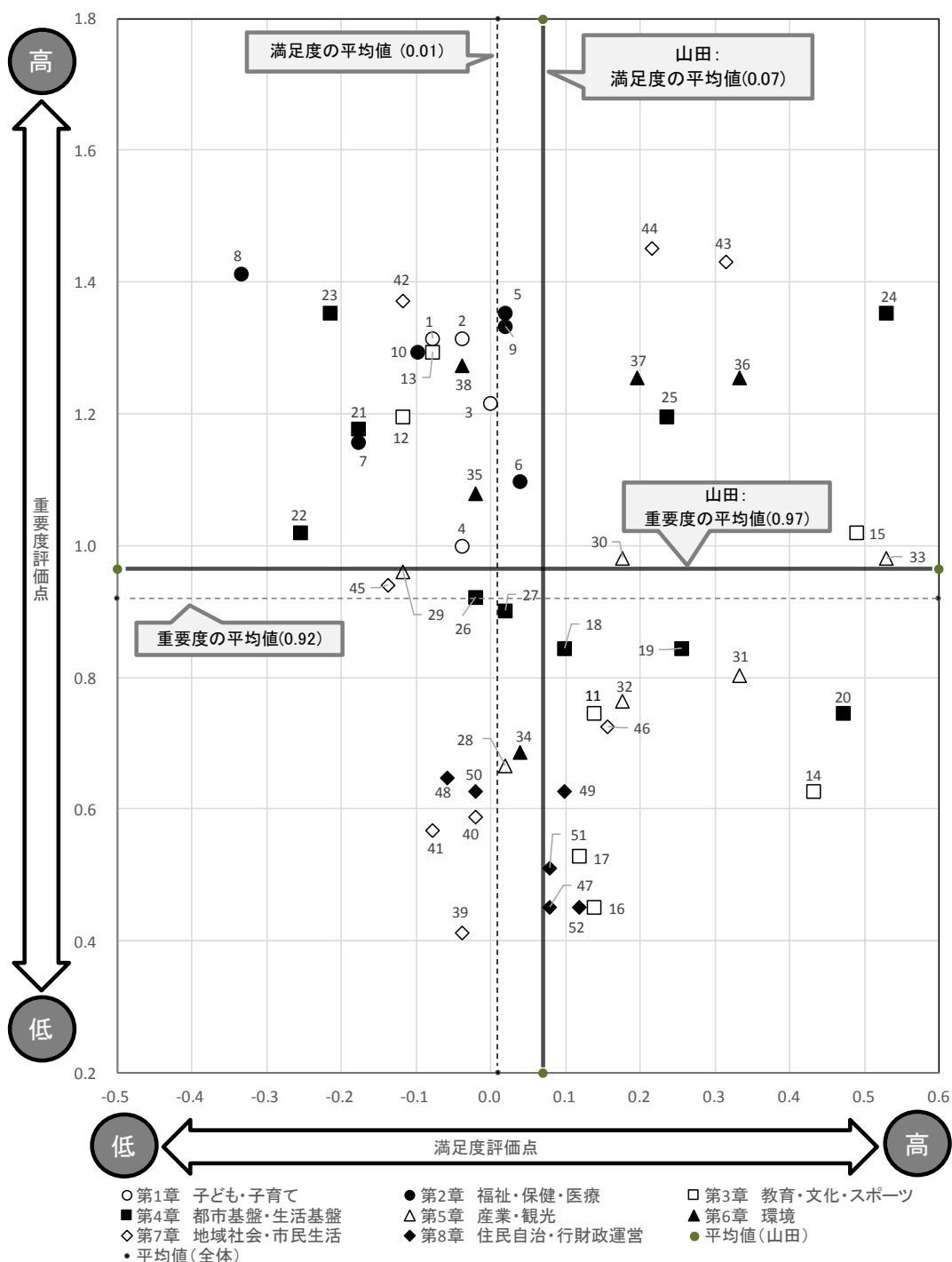


## II. 施策の重要度と満足度

### 【山田地区】

山田地区では、重要度の平均値は 0.97、満足度の平均値は 0.07 と、それぞれ全体の平均値（0.92、0.01）を上回っている。

個別の施策をみると、重要度については、「44. 防犯対策の推進」「43. 消防・救急体制の充実」「8. 社会保障の適正運営」が高く、「39. 地域コミュニティ活動の推進」「16. 多文化共生と国際交流・協力の推進」「47. 住民自治の推進」「52. 時勢に応じた施策の推進」が低くなっている。また、満足度については、「24. 水道水の安定供給」「33. 観光の振興」「15. 文化財の保存・活用」が高く、「8. 社会保障の適正運営」「22. 交通ネットワークの充実」「23. 治水事業の推進」が低くなっている。



重要度高・満足度低	重要度高・満足度高
1. 少子化対策の推進	15. 文化財の保存・活用
2. 児童福祉の推進	24. 水道水の安定供給
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	25. 公共下水道事業の充実
4. 青少年健全育成の推進	30. 農業の振興
5. 高齢者福祉の推進	33. 観光の振興
6. 障害者福祉の推進	36. 循環型社会の構築
7. 地域福祉の推進	37. 自然共生の推進
8. 社会保障の適正運営	43. 消防・救急体制の充実
9. 健康づくりの推進	44. 防犯対策の推進
10. 保健衛生・医療体制の充実	
12. 生きる力を育む教育の推進	
13. 教育環境の整備・充実	
21. 道路交通体系の整備	
22. 交通ネットワークの充実	
23. 治水事業の推進	
35. 地球温暖化対策の推進	
38. 生活環境の保全	
42. 防災体制の整備	
重要度低・満足度低	重要度低・満足度高
26. 公園・緑地の充実	11. 生涯学習活動の推進
27. 良好な住環境の創出	14. 文化芸術活動の充実
28. 産業間の連携と中小企業支援	16. 多文化共生と国際交流・協力の推進
29. 就労の支援と労働環境の改善	17. 生涯スポーツの推進
34. 環境活動の推進	18. 協働による計画的なまちづくりの推進
39. 地域コミュニティ活動の推進	19. 市街地整備の推進
40. 平和で思いやりのある社会づくり	20. 景観まちづくりの推進
41. 男女共同参画の推進	31. 商業の振興
45. 交通安全対策の推進	32. 工業の振興
48. 行政経営マネジメントの推進	46. 市民生活の支援
50. 情報化施策の推進	47. 住民自治の推進
	49. 社会資本マネジメントの推進
	51. 広域的な連携の推進
	52. 時勢に応じた施策の推進

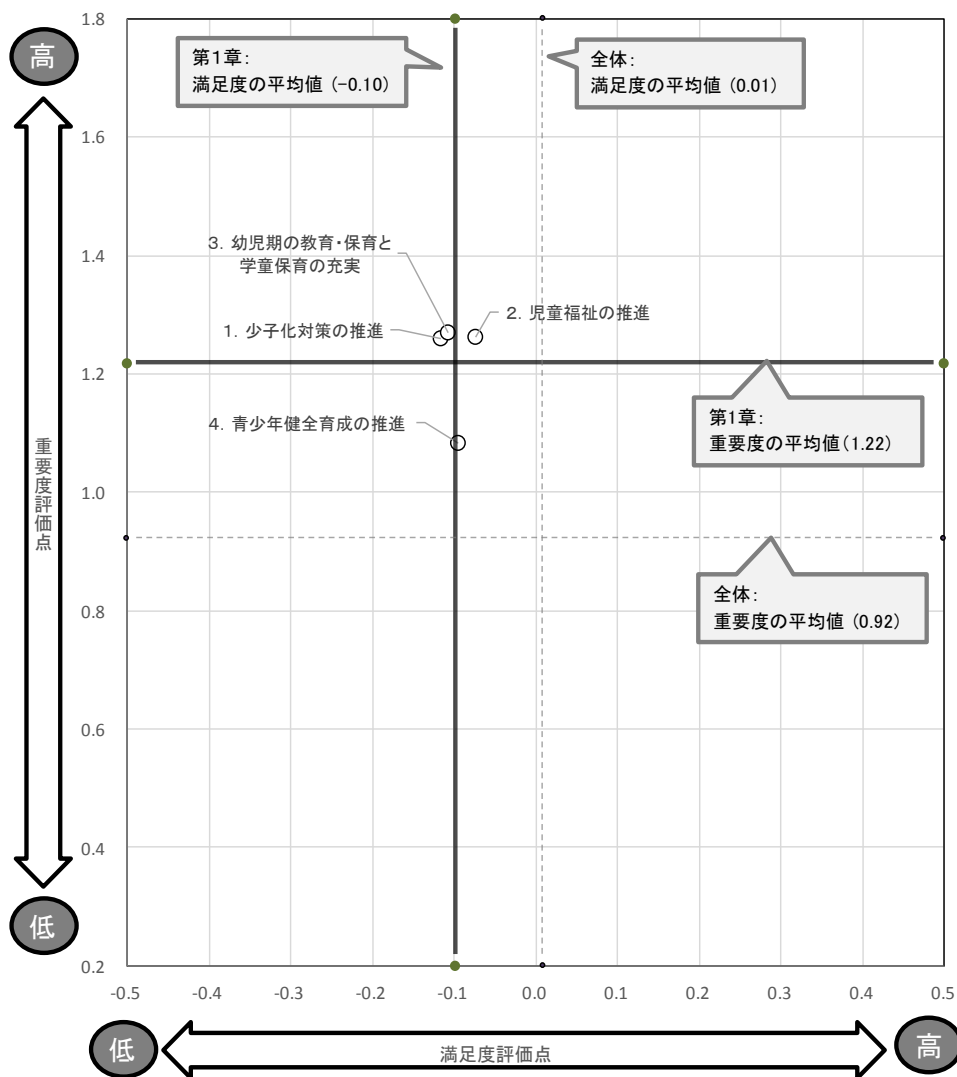
## II. 施策の重要度と満足度

5 章別及び施策別

【第1章】子どもが健やかに成長でき、子育ての楽しさを感じられるまち  
～子ども・子育て～

子ども・子育ての分野については、すべての施策において、重要度が全体の平均値（0.92）を上回っているのに対し、満足度は全体の平均値（0.01）を下回っている。

「1. 少子化対策の推進」「2. 児童福祉の推進」「3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実」についての重要度は高く、市民の関心が強い分野となっている。



施策	重要度 評価点	満足度 評価点
1. 少子化対策の推進	1.26	-0.12
2. 児童福祉の推進	1.26	-0.07
3. 幼児期の教育・保育と学童保育の充実	1.27	-0.11
4. 青少年健全育成の推進	1.08	-0.10
第1章 平均	1.22	-0.10

## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

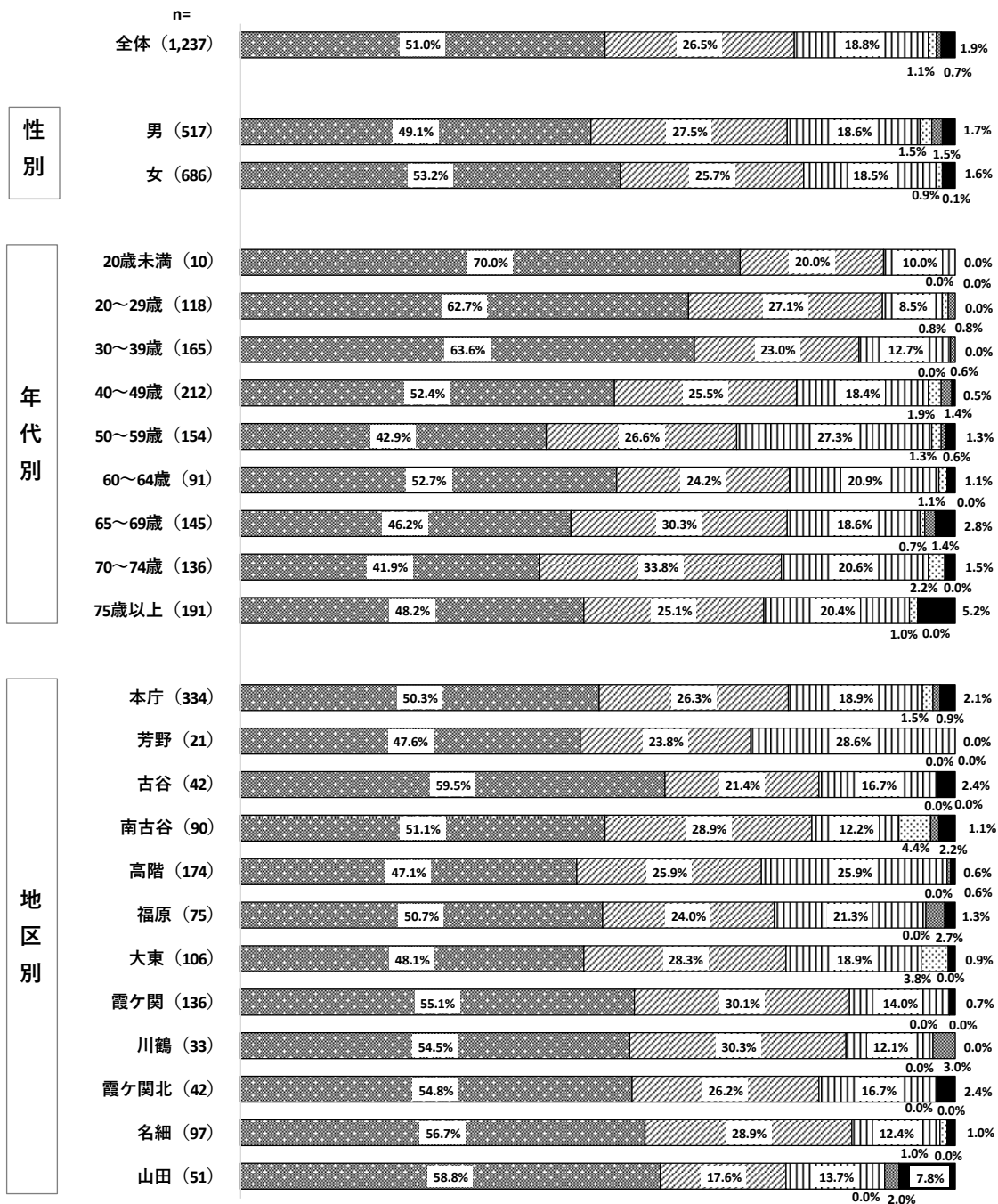
### 1 少子化対策の推進

#### 【施策の内容】

少子化の傾向に歯止めをかけられるよう、結婚に対する取組支援、妊娠期から子育て期にわたる総合的な相談や支援などに取り組んでいます。

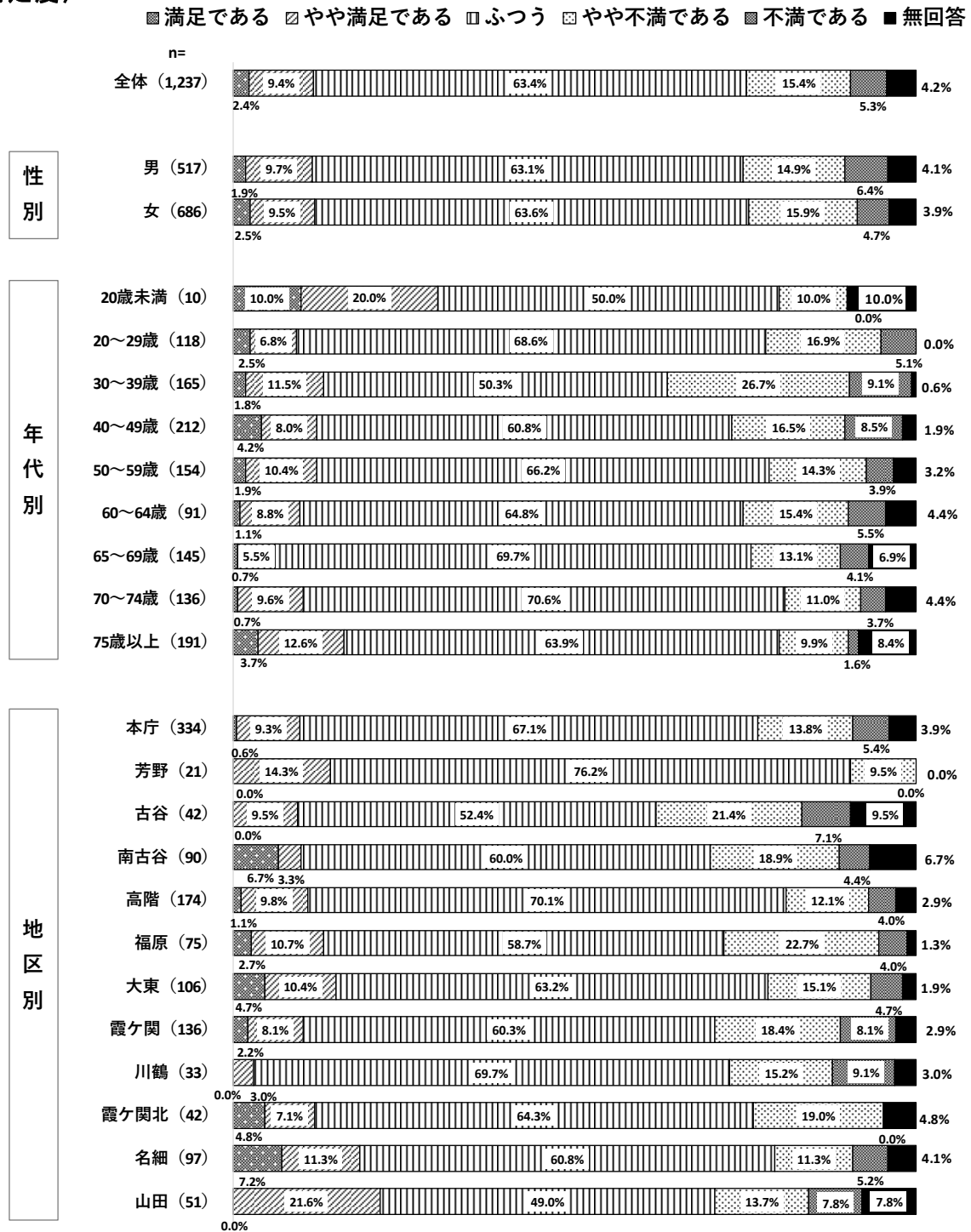
#### 〈重要度〉

■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、77.5%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は76.6%、女性は78.9%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、11.8%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は11.6%、女性は12.0%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	79.9%	77.5%	-2.4%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	14.2%	11.8%	-2.4%

※第三次川越市総合計画「1：児童福祉の推進」と比較

## II. 施策の重要度と満足度

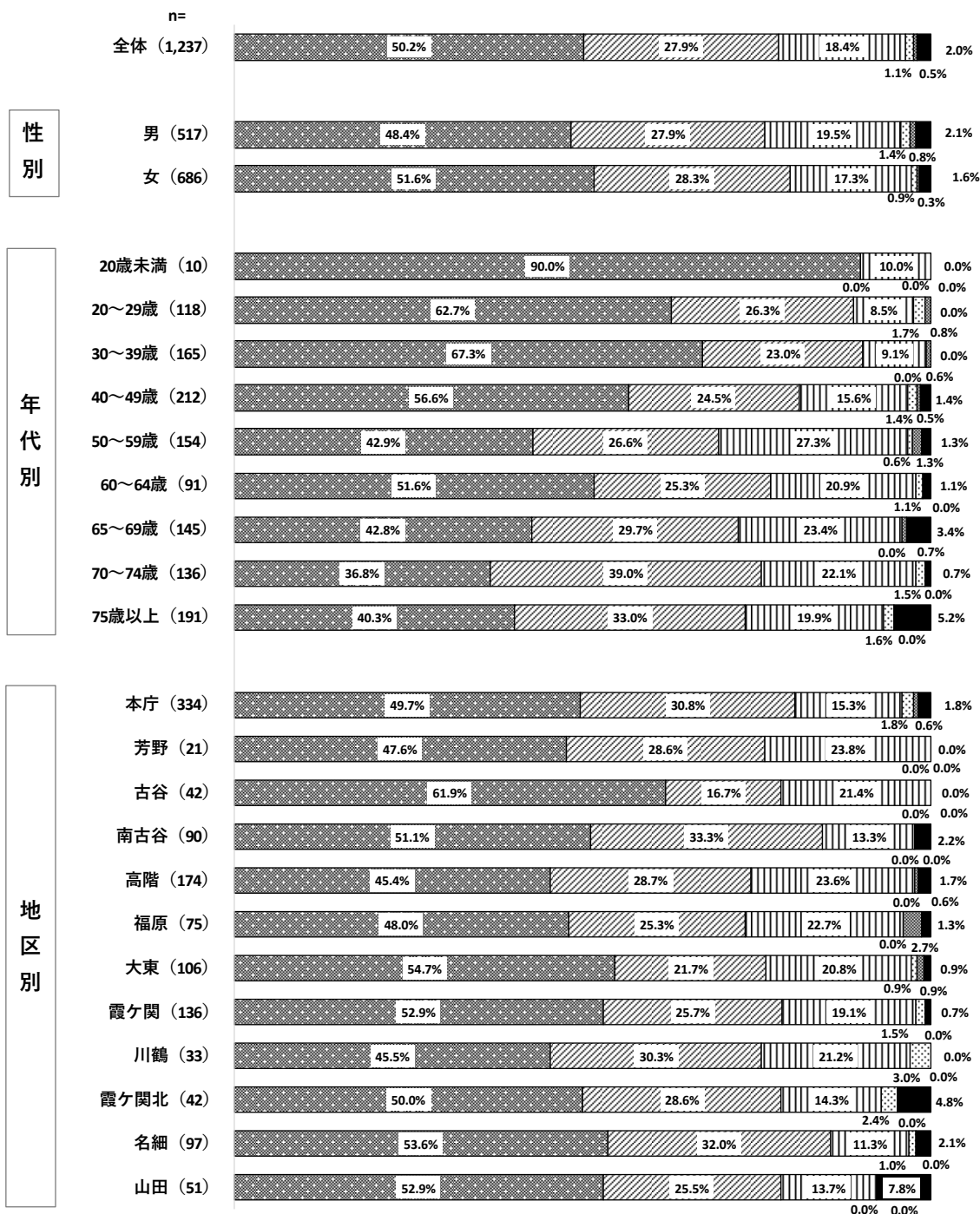
### 2 児童福祉の推進

#### 【施策の内容】

次代を担う子どもたちが心身ともに健やかに成長していくことができるよう、社会全体で子育てを支援する環境の整備に取り組んでいます。

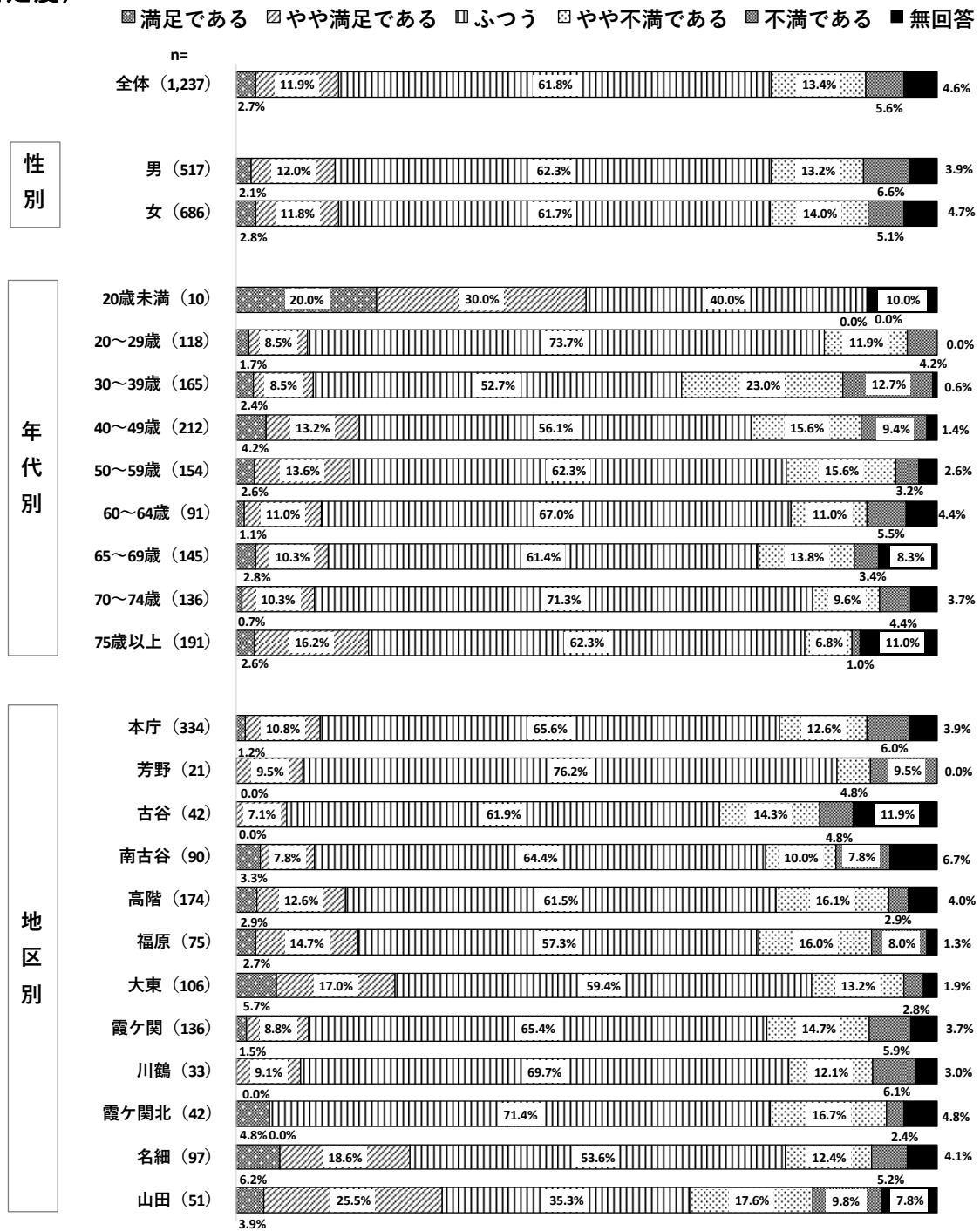
#### 〈重要度〉

■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、78.1%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は76.3%、女性は79.9%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、14.6%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は14.1%、女性は14.6%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	79.9%	78.1%	-1.8%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	14.2%	14.6%	0.4%

※第三次川越市総合計画「1：児童福祉の推進」と比較



## II. 施策の重要度と満足度

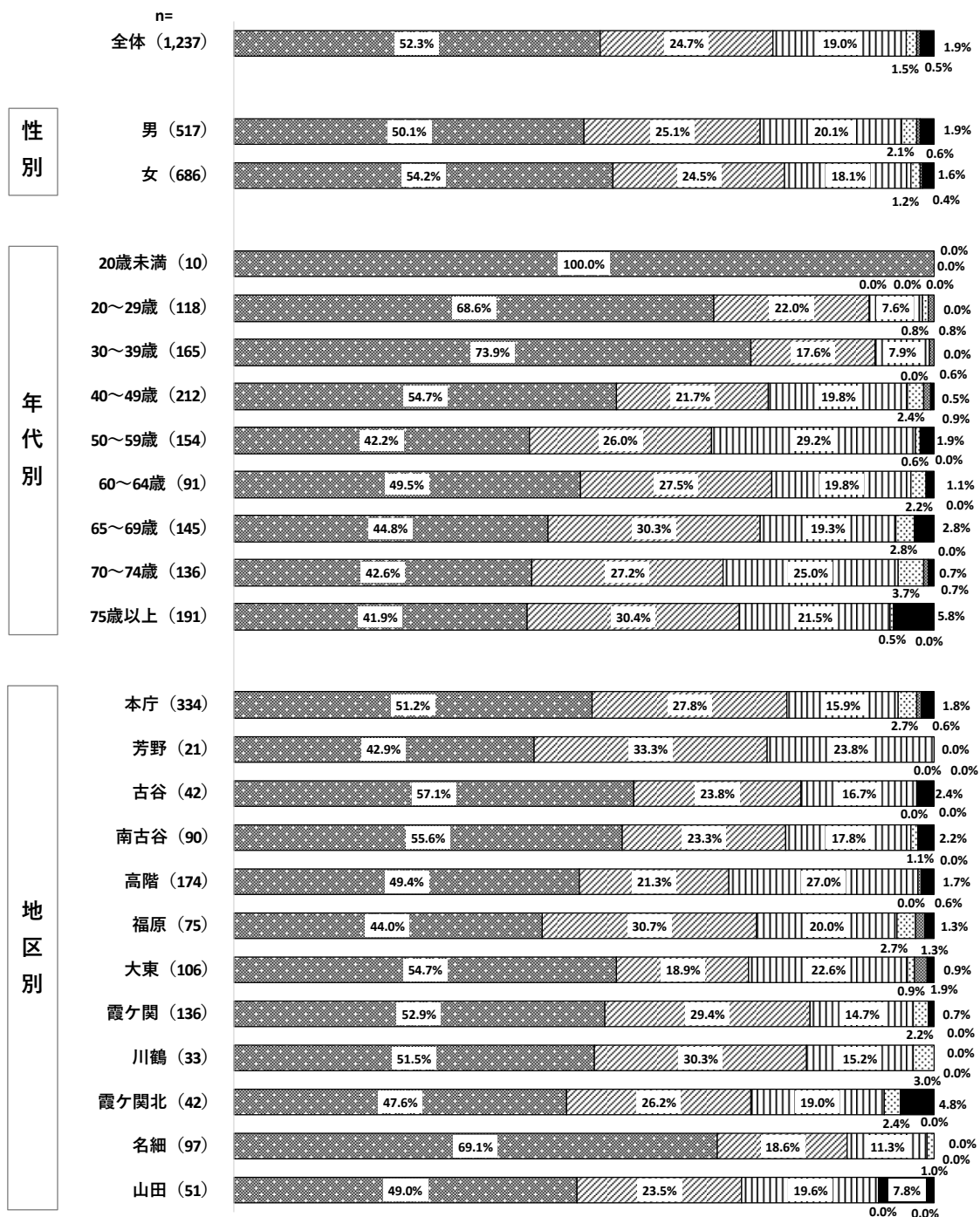
### 3 幼児期の教育・保育と学童保育の充実

#### 【施策の内容】

仕事をする親を支援するとともに、安心して子どもを育てることができる環境をつくれるよう、幼児教育の支援、保育の充実、学童保育の充実に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

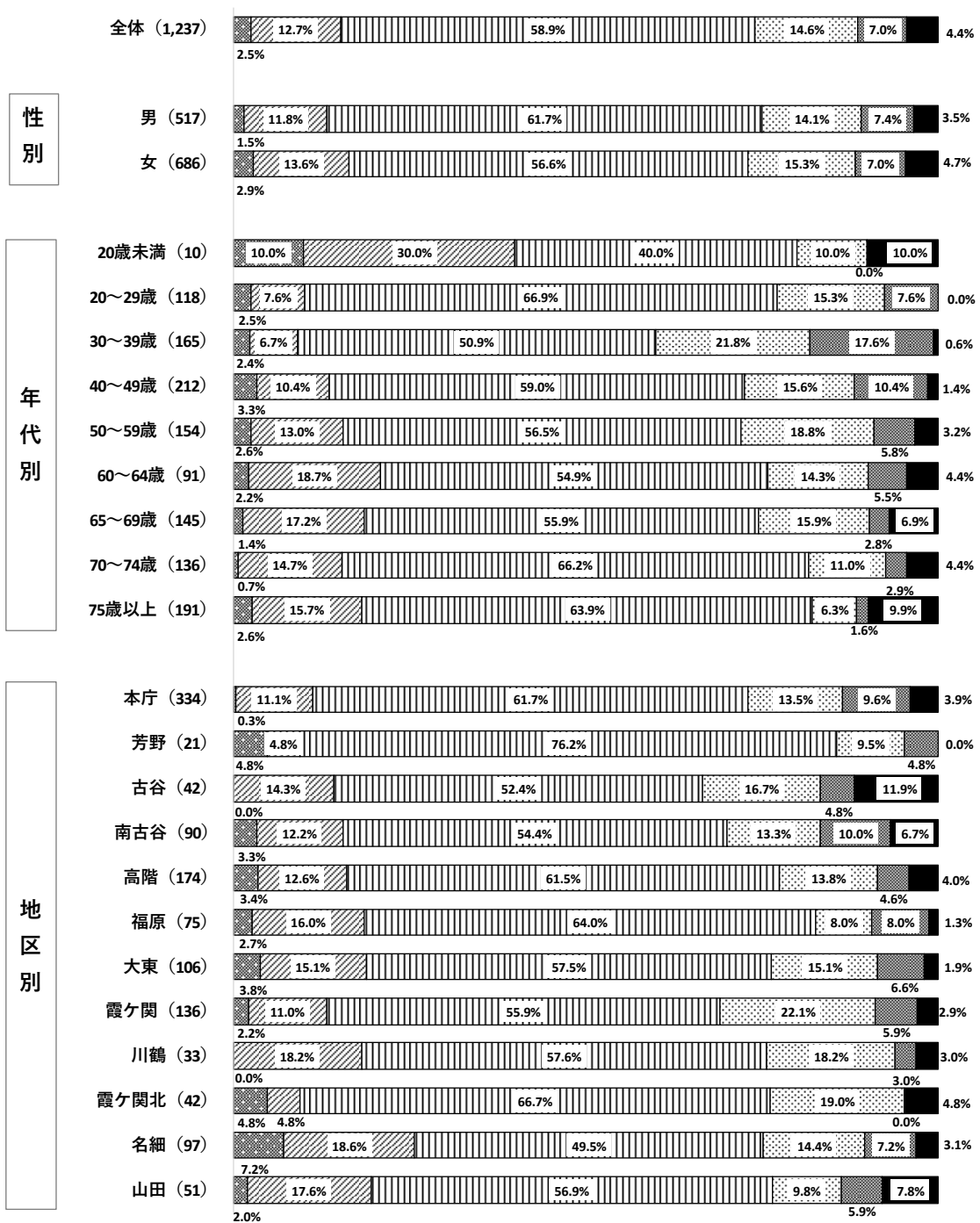
■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、77.0%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は75.2%、女性は78.7%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、15.2%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は13.3%、女性は16.5%と女性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	79.9%	77.0%	-2.9%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	14.2%	15.2%	1.0%

※第三次川越市総合計画「1：児童福祉の推進」と比較

## II. 施策の重要度と満足度

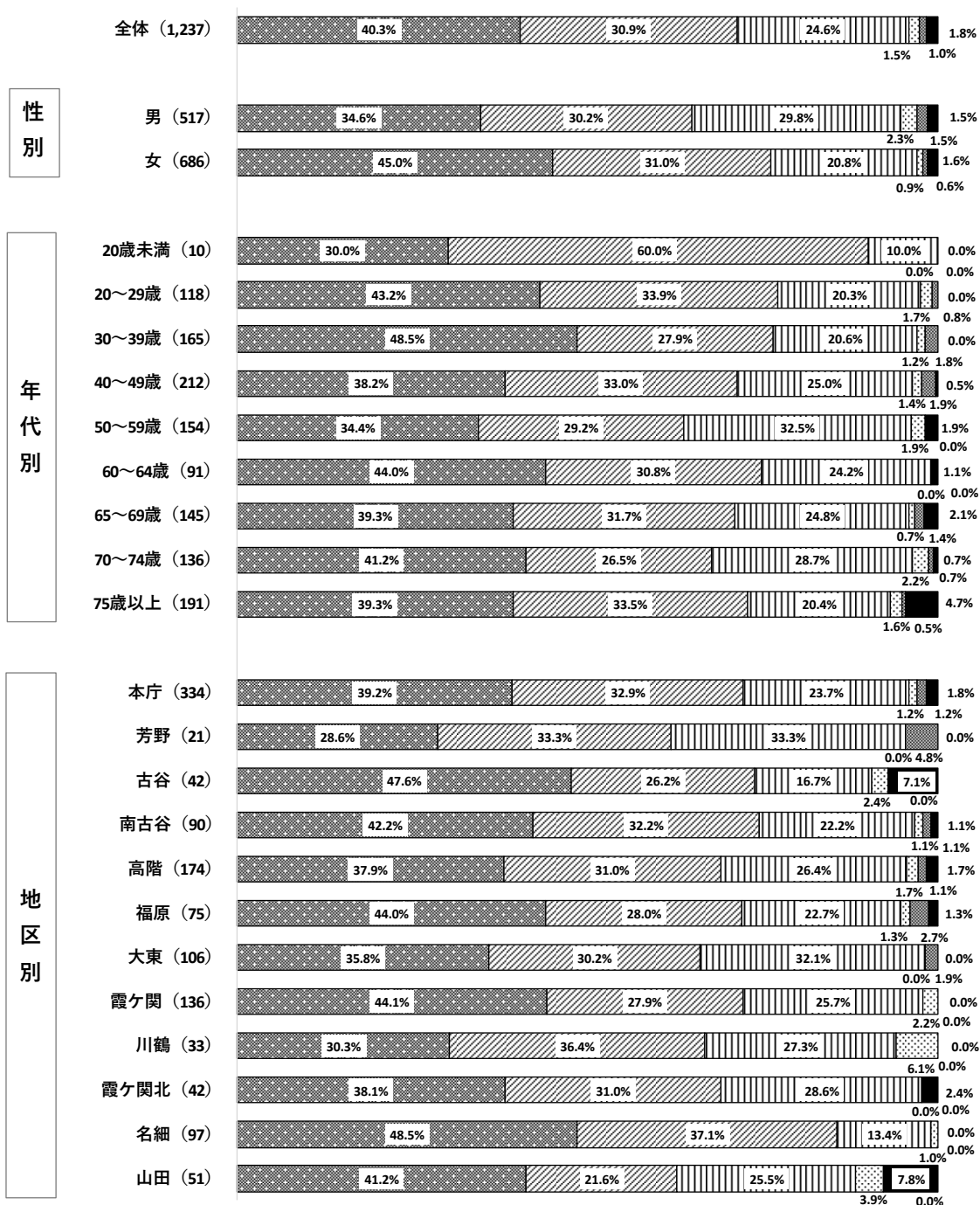
### 4 青少年健全育成の推進

#### 【施策の内容】

社会性を身に付けた自立した青少年を育てられるよう、家庭、地域、学校、警察などの関係機関が連携し、最良となる環境づくりを地域ぐるみで取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

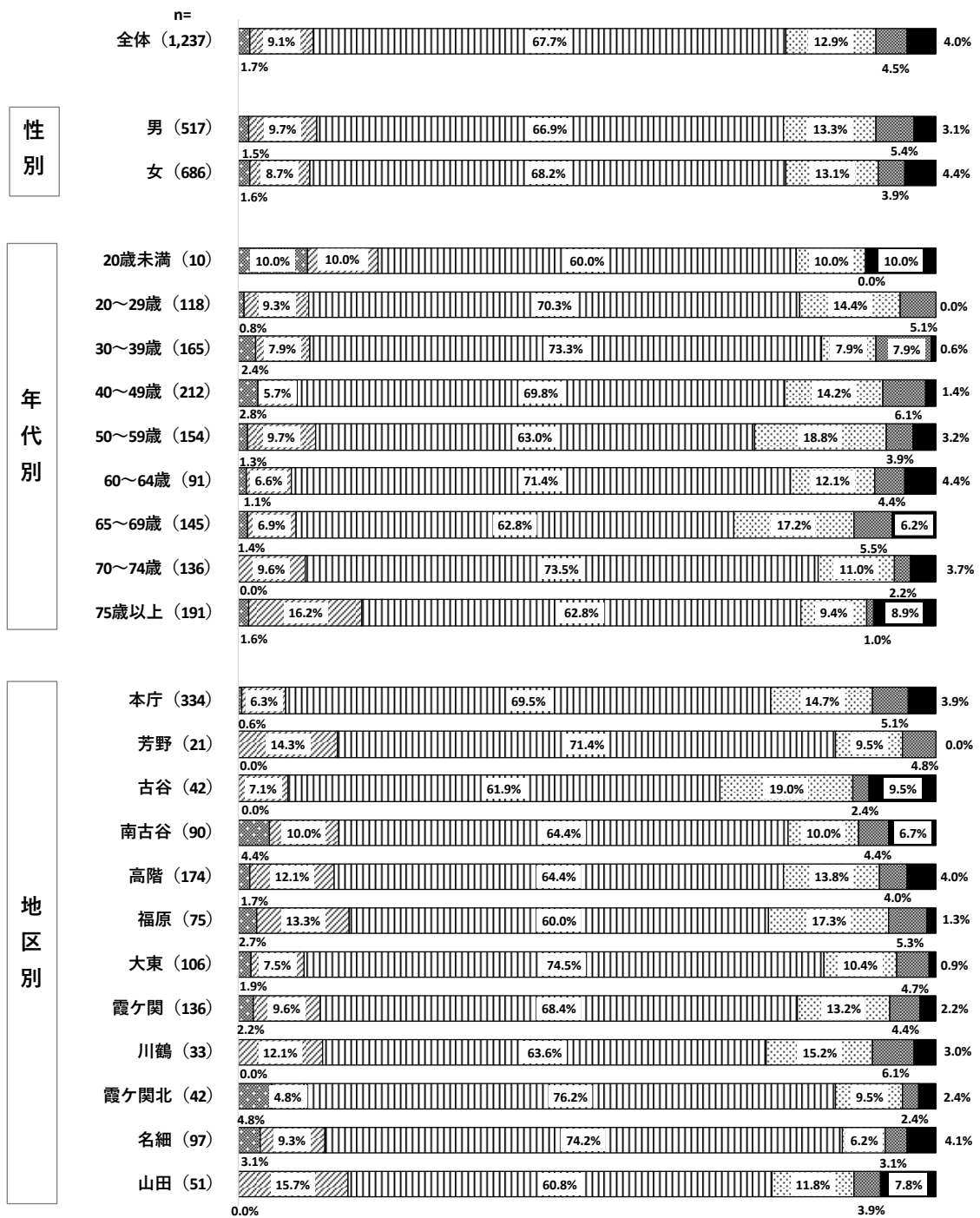
■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、71.2%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は64.8%、女性は76.0%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、10.8%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は11.2%、女性は10.3%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

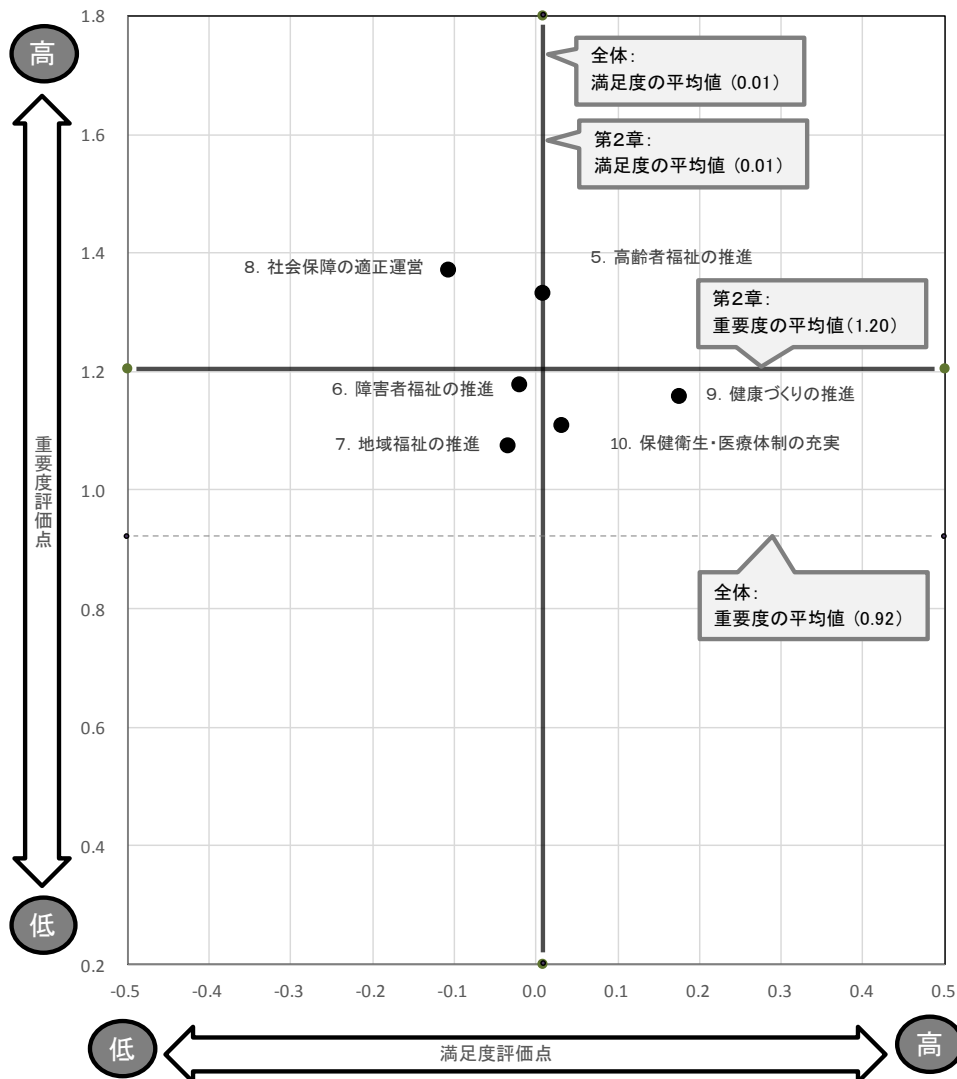
	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	63.9%	71.2%	7.3%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	7.8%	10.8%	3.0%

## II. 施策の重要度と満足度

【第2章】住み慣れた地域で、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち  
～福祉・健康・医療～

福祉・健康・医療の分野については、すべての施策において、重要度が全体の平均値（0.92）を上回っており、市民の関心が強い分野となっている。また、満足度の平均値は、全体の平均値と一致している。

とりわけ、「8. 社会保障の適正運営」については、本分野において市民が最も重要と考えていながらも、満足度は最も低い施策となっている。



施策	重要度 評価点	満足度 評価点
5. 高齢者福祉の推進	1.33	0.01
6. 障害者福祉の推進	1.18	-0.02
7. 地域福祉の推進	1.08	-0.03
8. 社会保障の適正運営	1.37	-0.11
9. 健康づくりの推進	1.16	0.18
10. 保健衛生・医療体制の充実	1.11	0.03
第2章 平均	1.20	0.01

## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

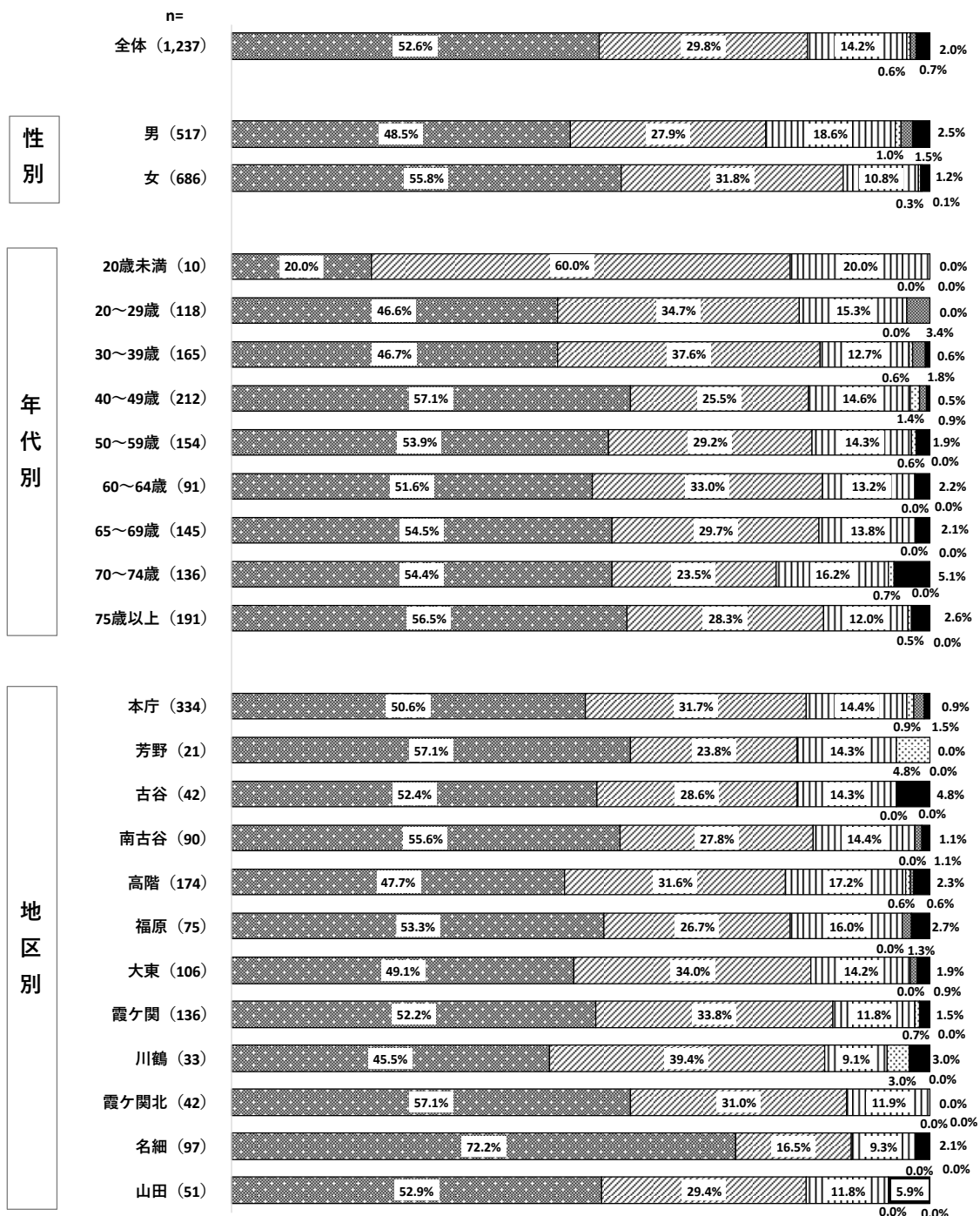
### 5 高齢者福祉の推進

#### 【施策の内容】

高齢者が住み慣れた家庭や地域で、生きがいのある充実した生活を安心して送れる社会の実現に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

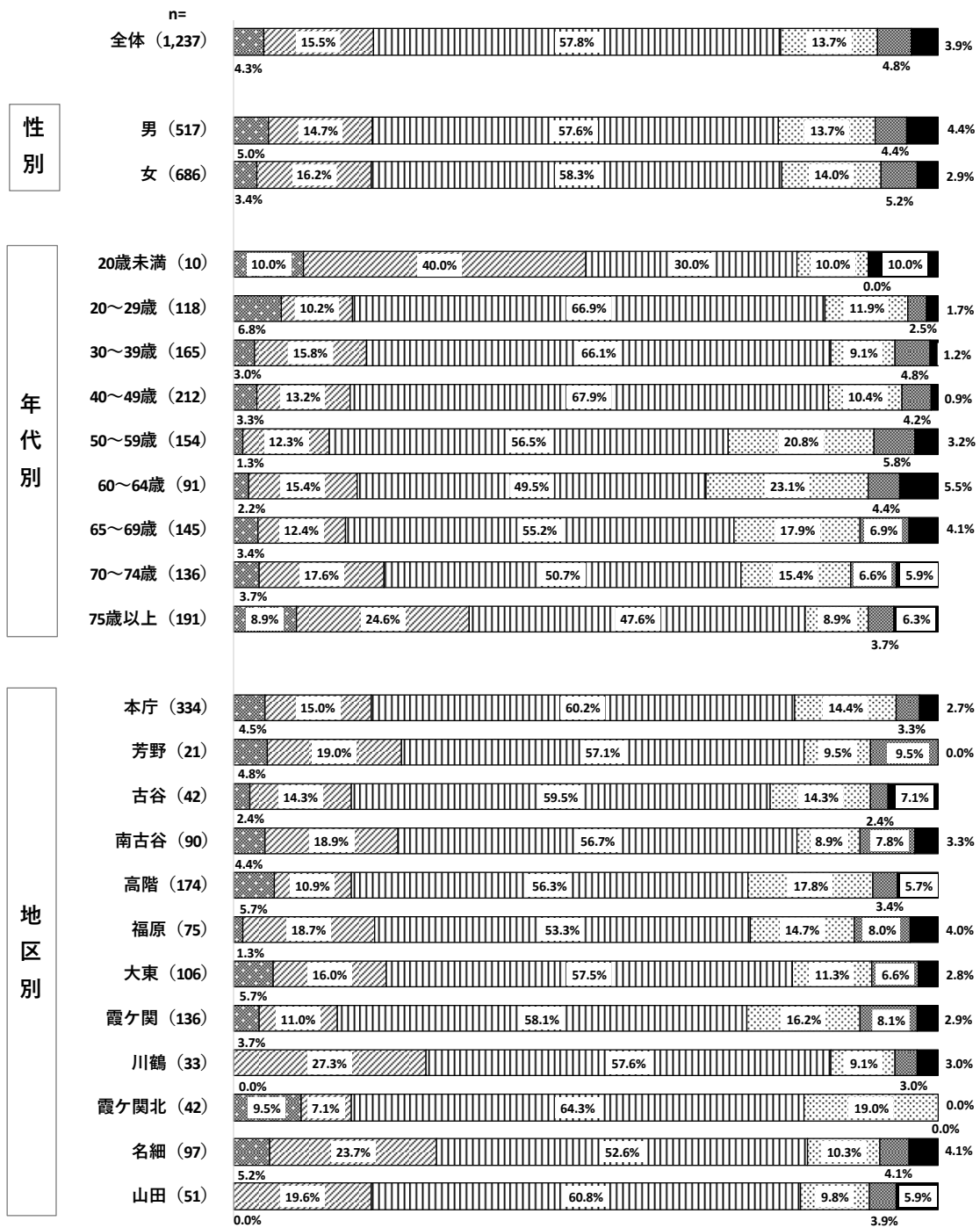
■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、82.4%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は76.4%、女性は87.6%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、19.8%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は19.7%、女性は19.6%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	82.8%	82.4%	-0.4%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	17.0%	19.8%	2.8%



## II. 施策の重要度と満足度

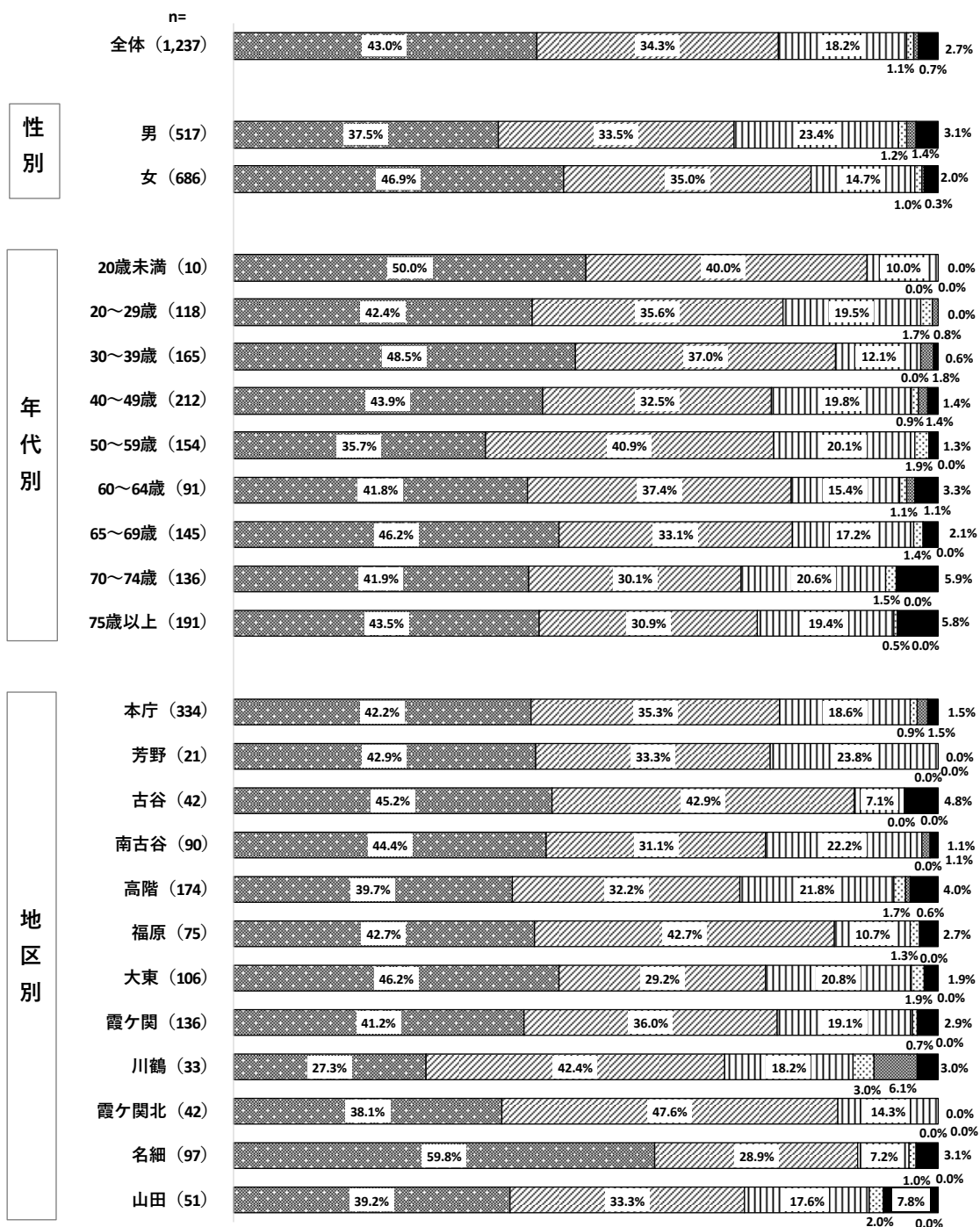
### 6 障害者福祉の推進

#### 【施策の内容】

障害のある人が、地域でいきいきと安心して、自立した生活を送ることができるよう、福祉サービス、支援体制の充実に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

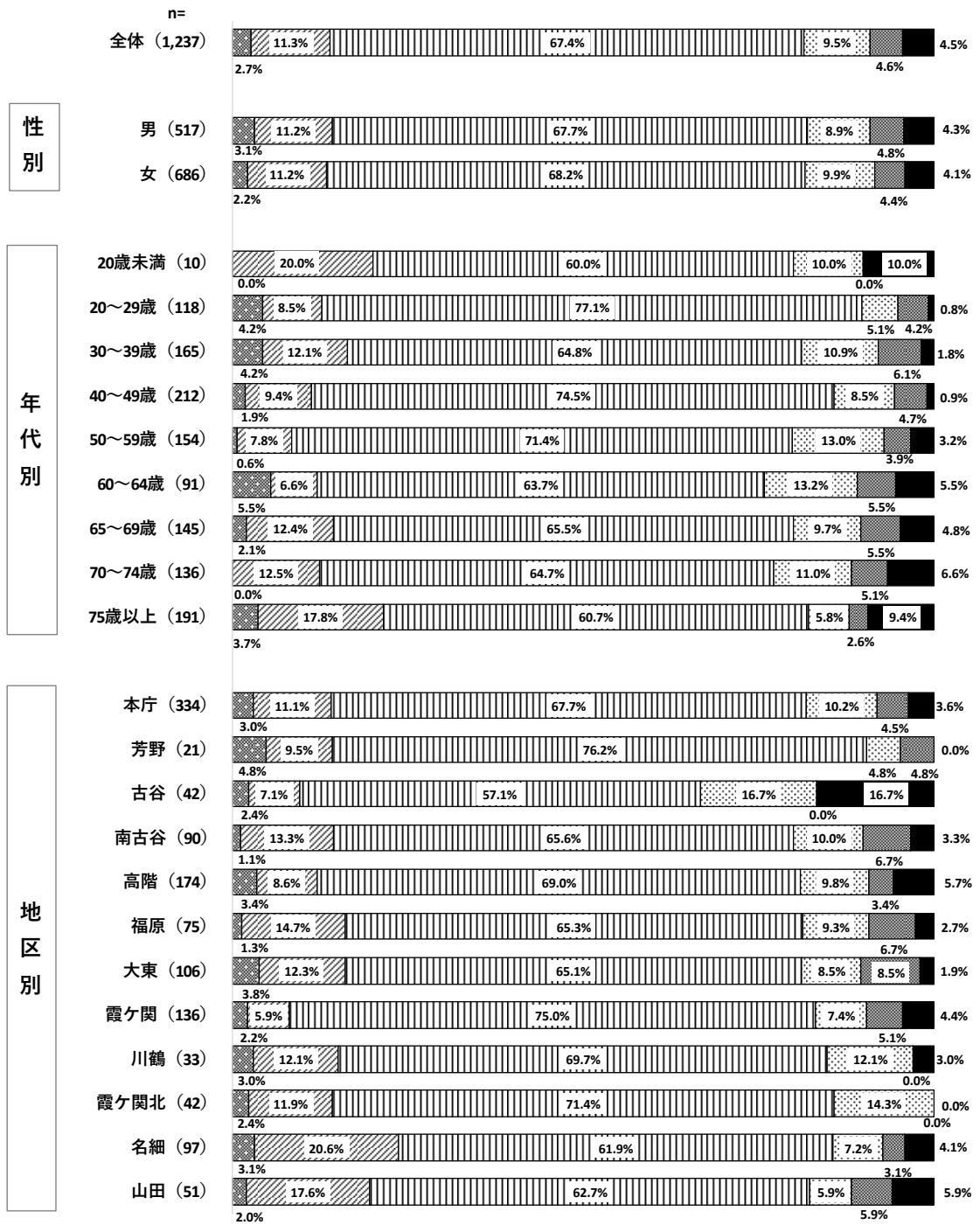
■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、77.3%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は71.0%、女性は81.9%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、14.0%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は14.3%、女性は13.4%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	76.7%	77.3%	0.6%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	14.3%	14.0%	-0.3%

## II. 施策の重要度と満足度

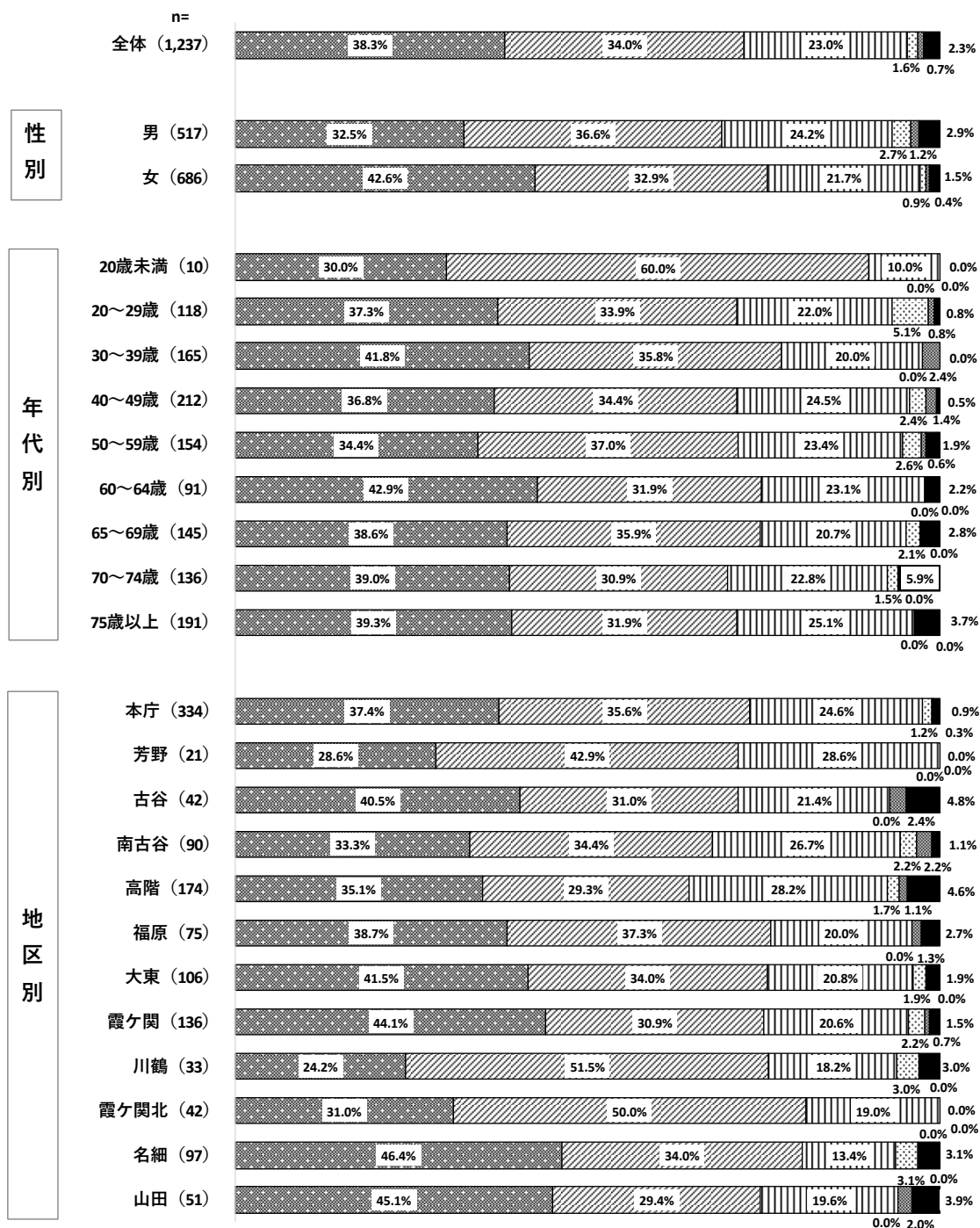
### 7 地域福祉の推進

#### 【施策の内容】

すべての人が年齢や障害の有無等に関わらず、住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるよう、市民や地域の組織等と協力して、支え合い・助け合いの地域社会の構築に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

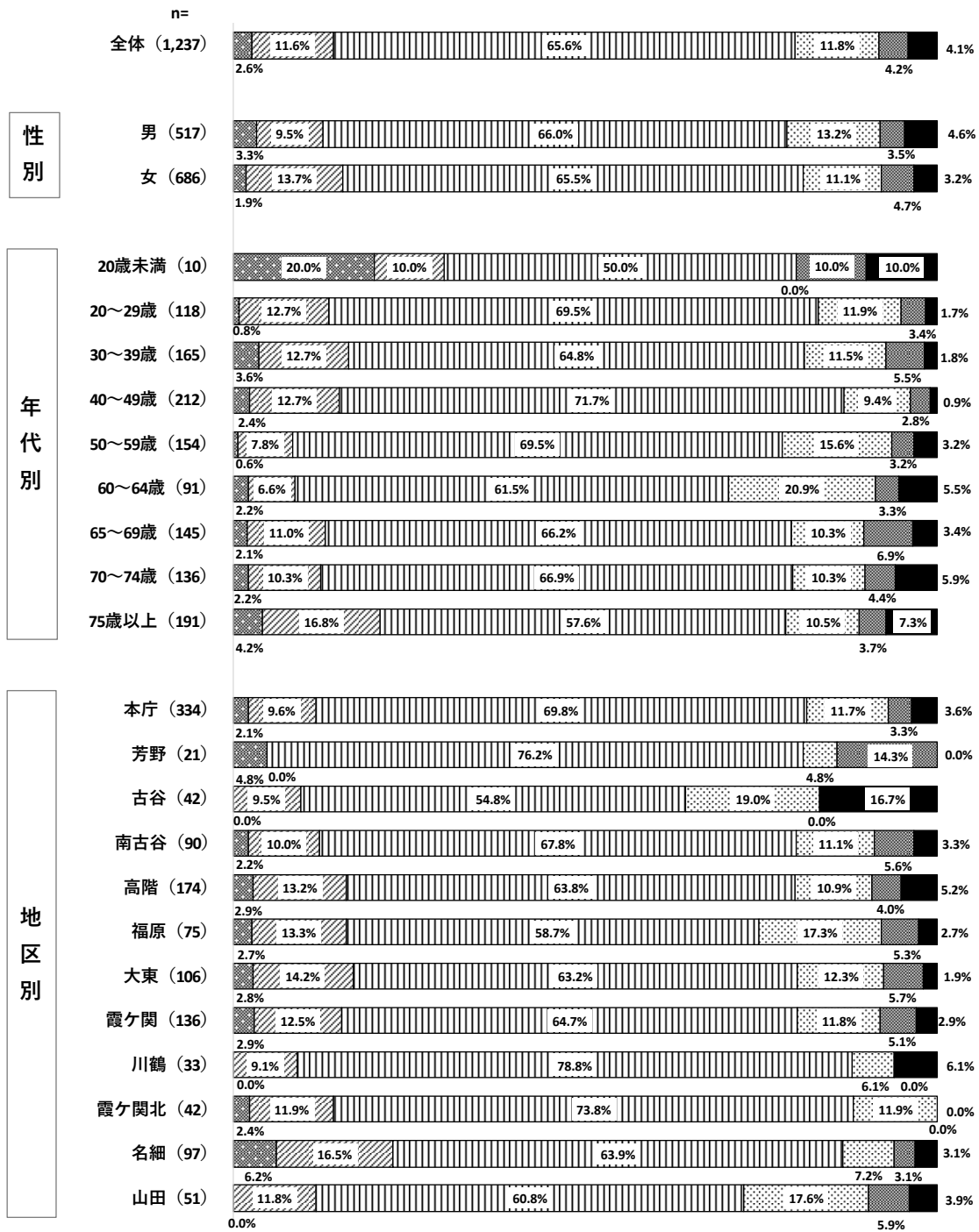
■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、72.3%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は69.1%、女性は75.5%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、14.2%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は12.8%、女性は15.6%と女性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	67.8%	72.3%	4.5%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	12.8%	14.2%	1.4%

※第三次川越市総合計画「4：地域福祉の推進」と「8：保健・医療・福祉の連携」の平均値と比較

## II. 施策の重要度と満足度

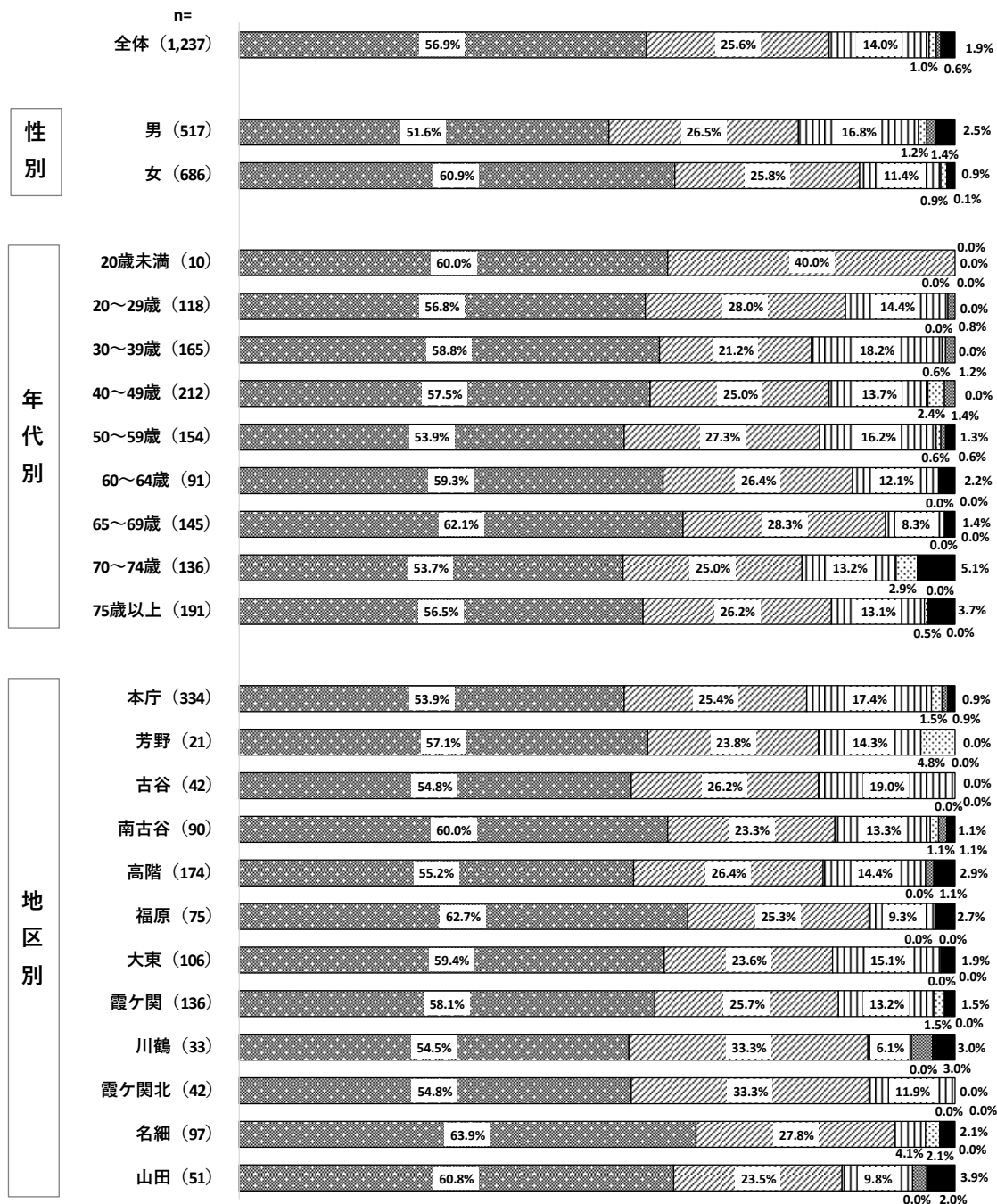
### 8 社会保障の適正運営

#### 【施策の内容】

すべての市民が継続・安定的に社会保障制度が利用できるよう、制度の安定化・健全化を国に要請するとともに、適正かつ効果的な制度運営に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

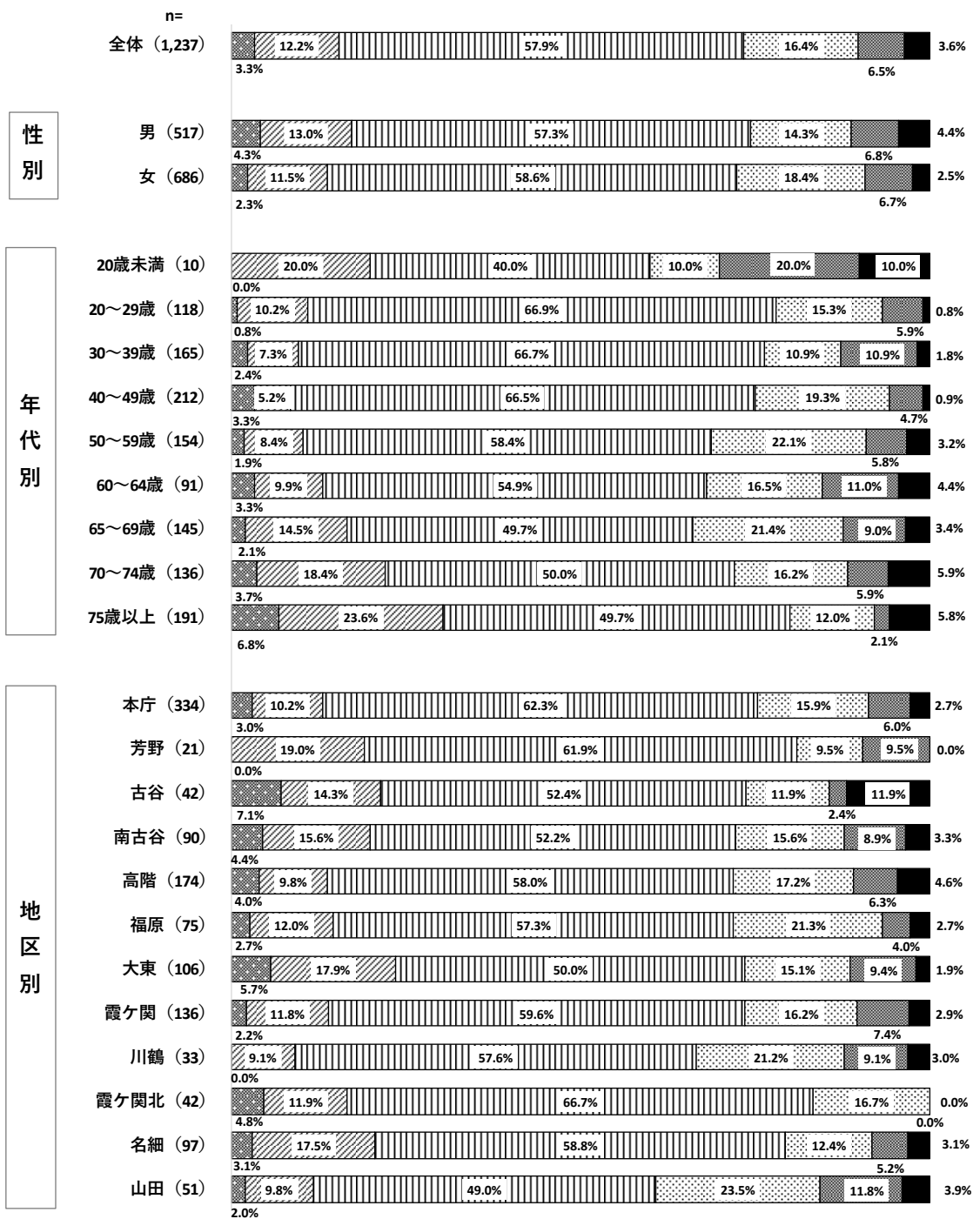
■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、82.5%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は78.1%、女性は86.7%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、15.5%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は17.3%、女性は13.8%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	82.8%	82.5%	-0.3%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	13.7%	15.5%	1.8%

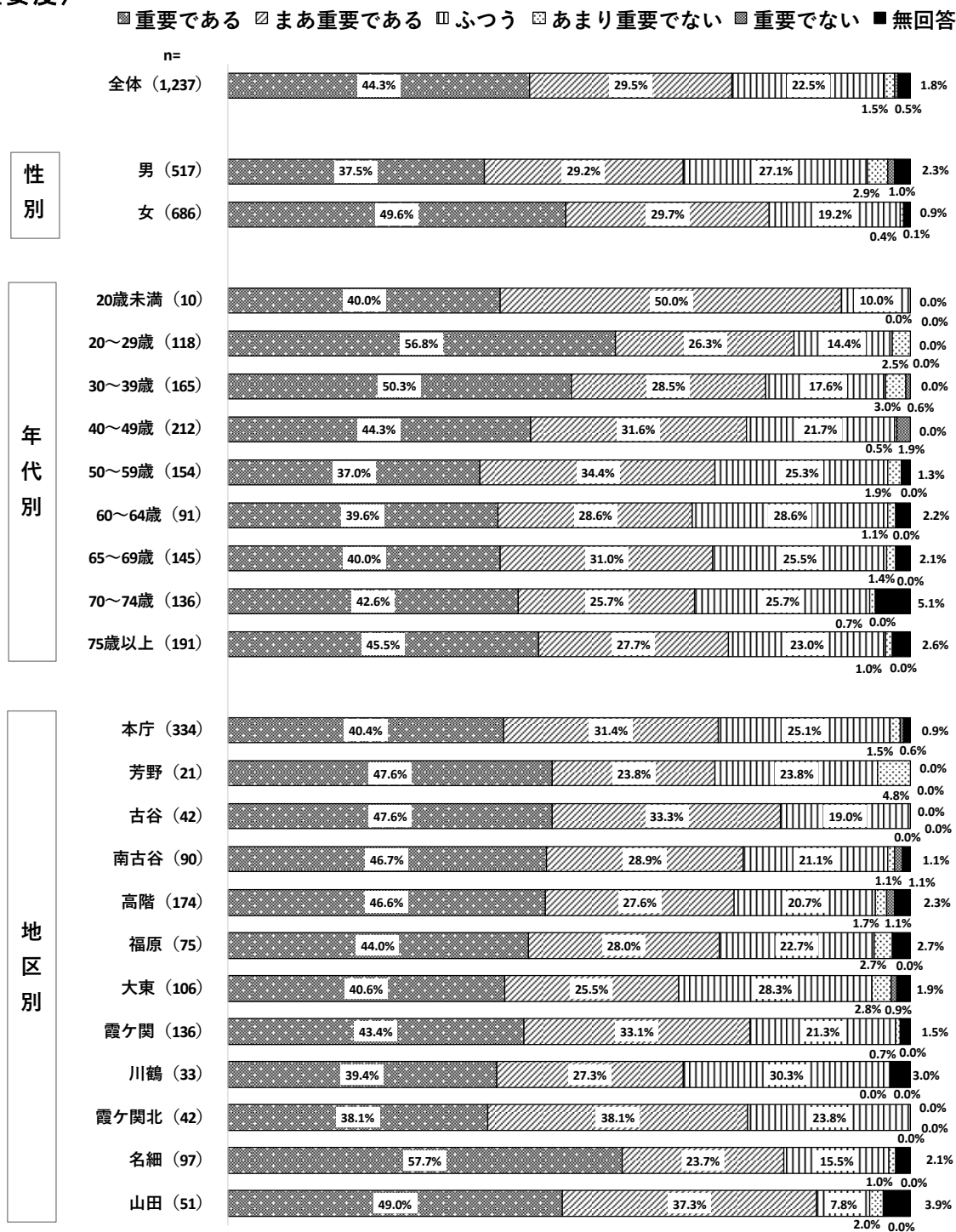
## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

### 9 健康づくりの推進

#### 【施策の内容】

乳幼児から高齢者まで、市民の生涯を通じた健康の保持・増進が図られるよう、保健サービスの充実、健康づくりの支援に取り組んでいます。

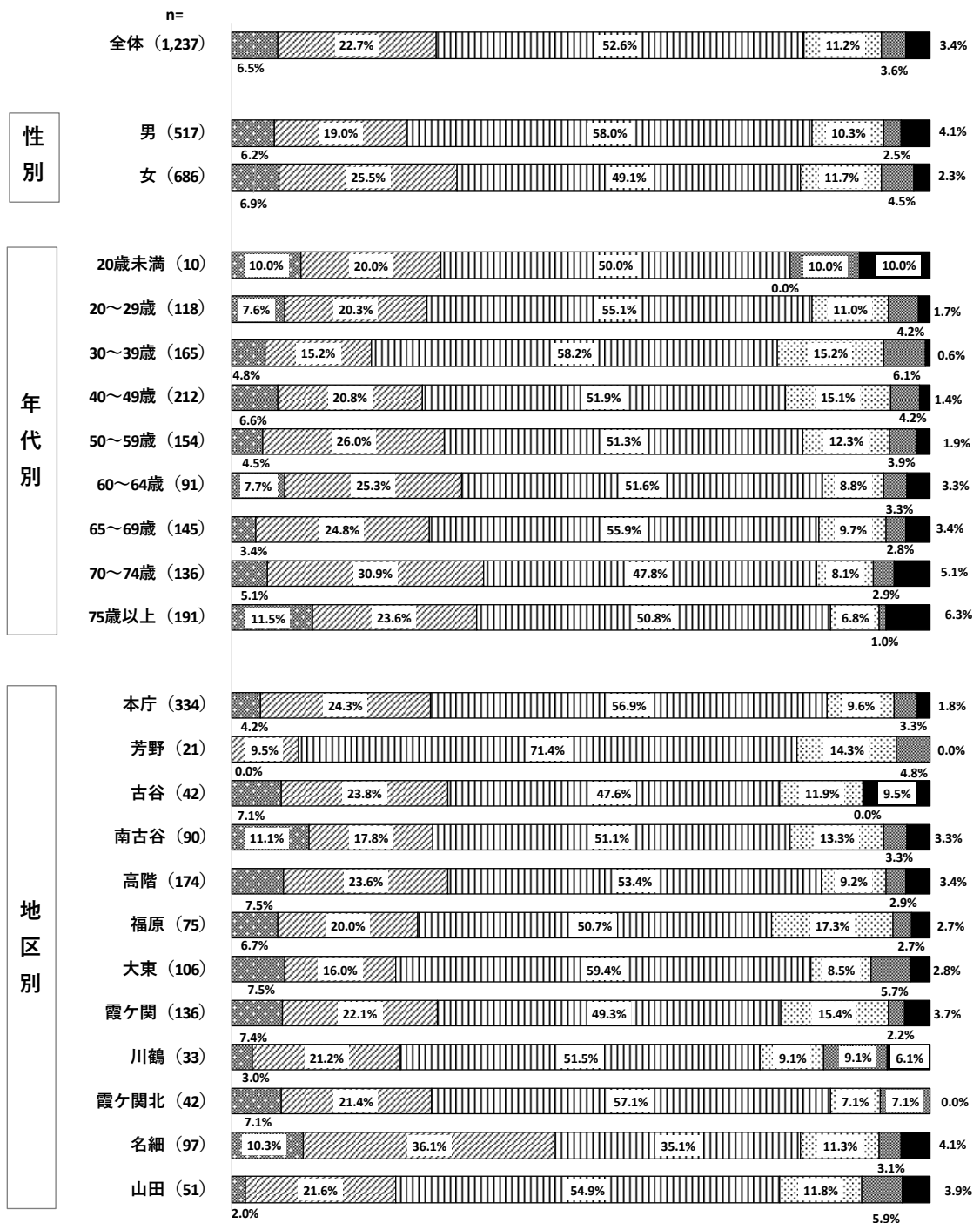
#### 〈重要度〉



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、73.8%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は66.7%、女性は79.3%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、29.2%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は25.2%、女性は32.4%と女性の方が高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	68.6%	73.8%	5.2%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	20.2%	29.2%	9.0%



Ⅱ. 施策の重要度と満足度

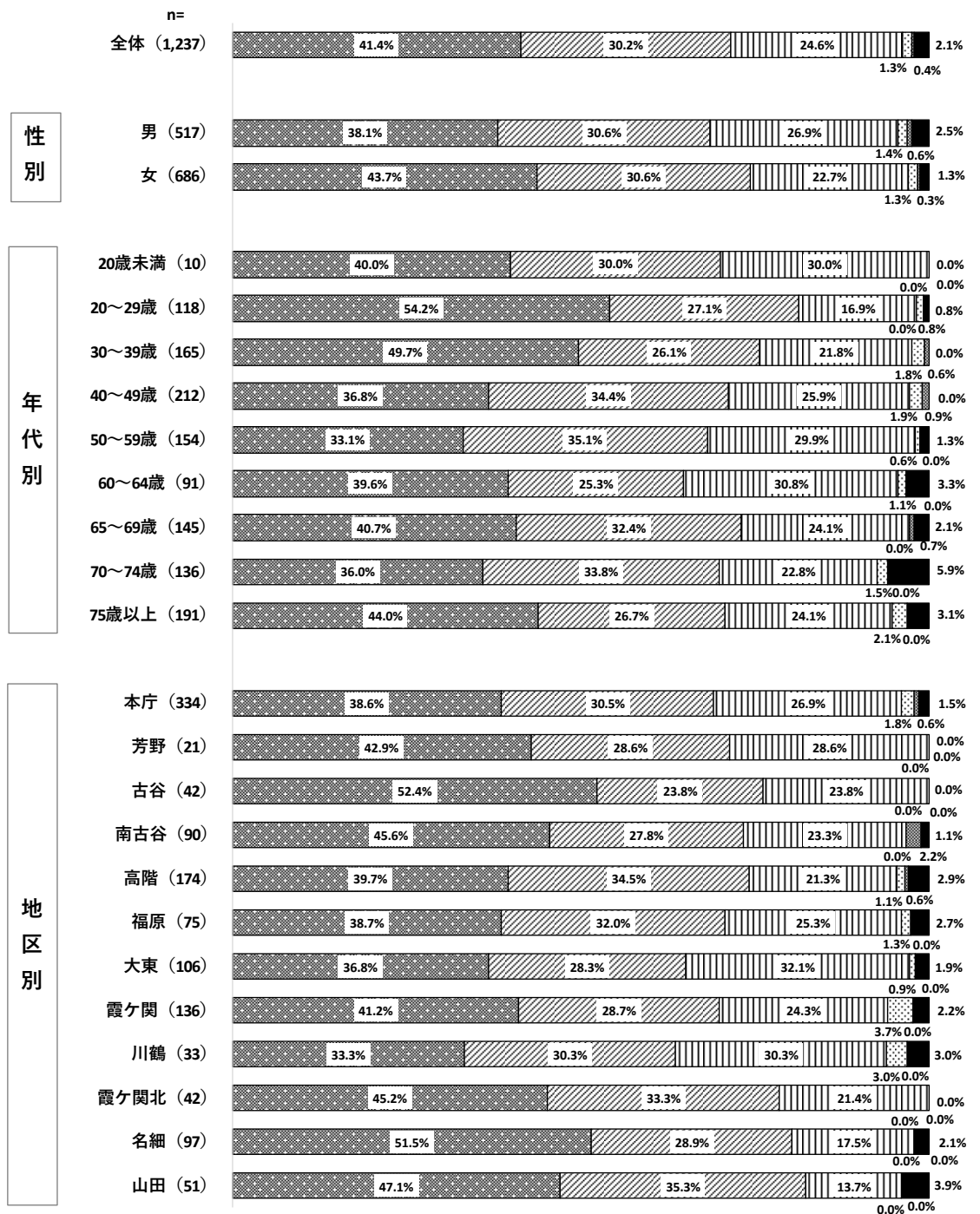
10 保健衛生・医療体制の充実

【施策の内容】

保健衛生・医療体制の充実を通して、市民の健康づくりや安全で快適な生活環境の実現に取り組んでいます。

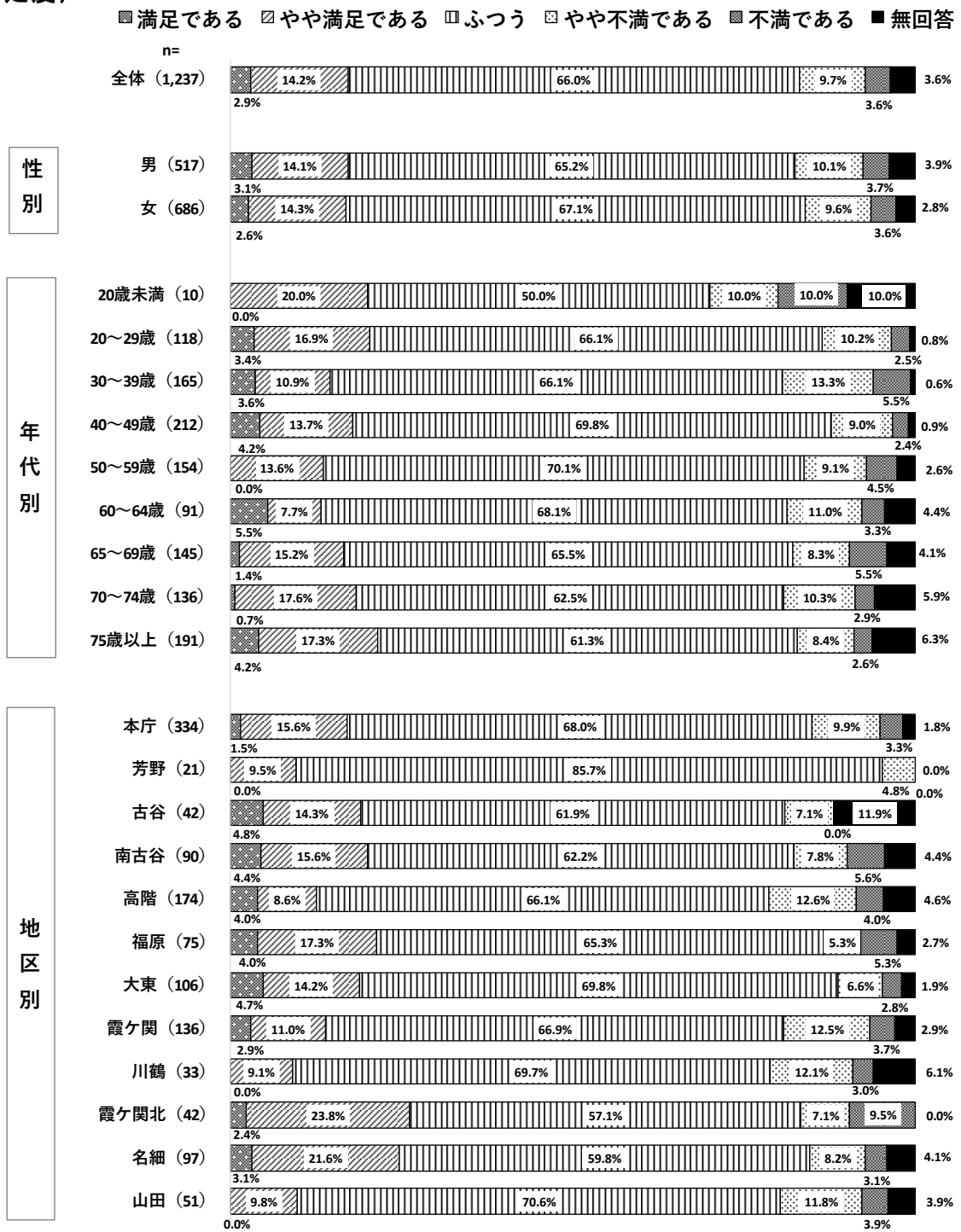
〈重要度〉

■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、71.6%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は68.7%、女性は74.3%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、17.1%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は17.2%、女性は16.9%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	70.7%	71.6%	0.9%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	15.2%	17.1%	1.9%

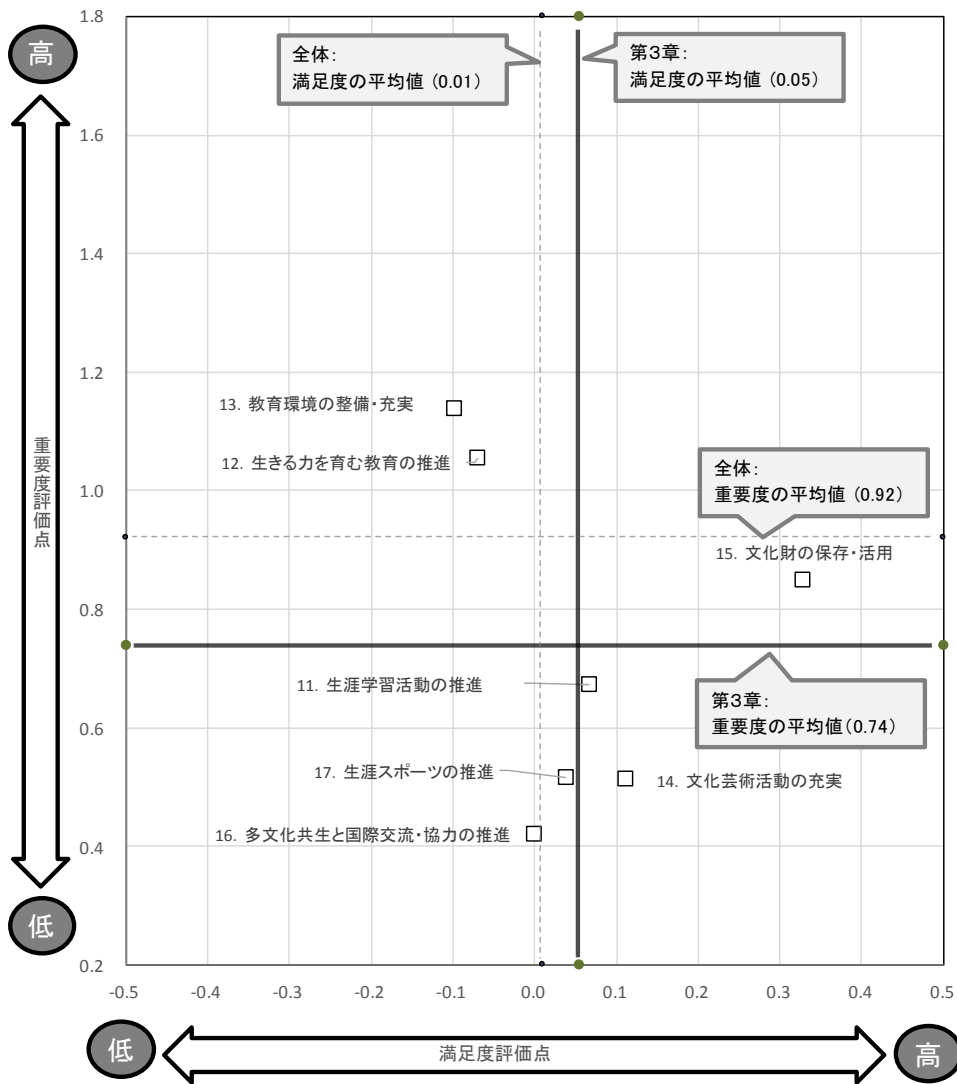
※第三次川越市総合計画「7：保健衛生・医療体制の充実」と「8：保健・医療・福祉の連携」の平均値と比較

## II. 施策の重要度と満足度

【第3章】歴史と文化を感じながら学びあい、豊かな心を育むまち  
～教育・文化・スポーツ～

教育・文化・スポーツの分野については、重要度が全体の平均値を下回っている施策が多くなっている。

なかでも、「13. 教育環境の整備・充実」「12. 生きる力を育む教育の推進」は重要度が高く、市民の関心が強いのに対し、満足度は分野の平均を下回っている。



施策	重要度 評価点	満足度 評価点
11. 生涯学習活動の推進	0.67	0.07
12. 生きる力を育む教育の推進	1.05	-0.07
13. 教育環境の整備・充実	1.14	-0.10
14. 文化芸術活動の充実	0.51	0.11
15. 文化財の保存・活用	0.85	0.33
16. 多文化共生と国際交流・協力の推進	0.42	0.00
17. 生涯スポーツの推進	0.52	0.04
第3章 平均	0.74	0.05

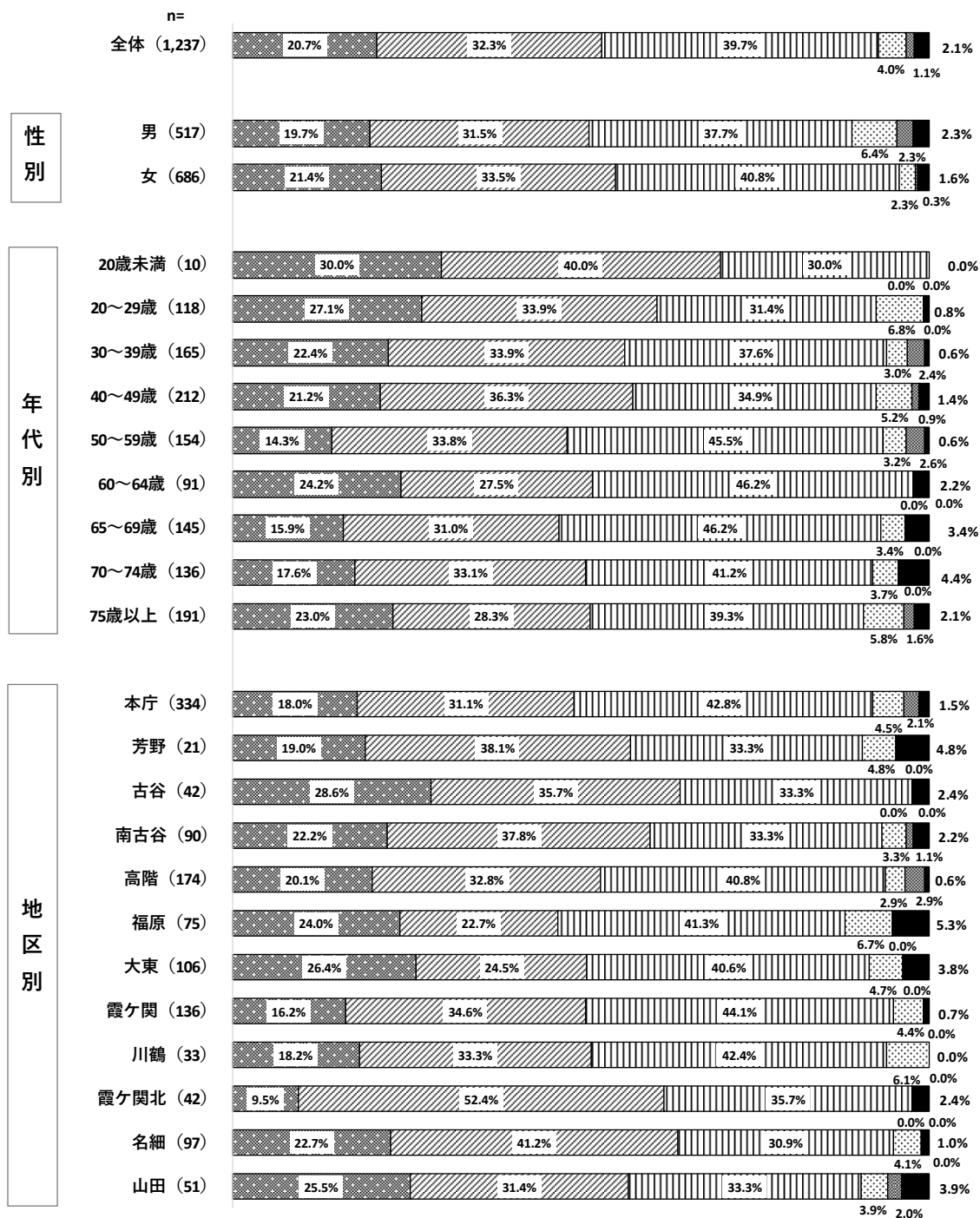
### 11 生涯学習活動の推進

【施策の内容】

市民のだれもが生涯を通じて、関心と必要に応じた学習を行い、生きがいの追及や暮らし方を再発見できるよう、生涯学習の環境整備に取り組んでいます。

〈重要度〉

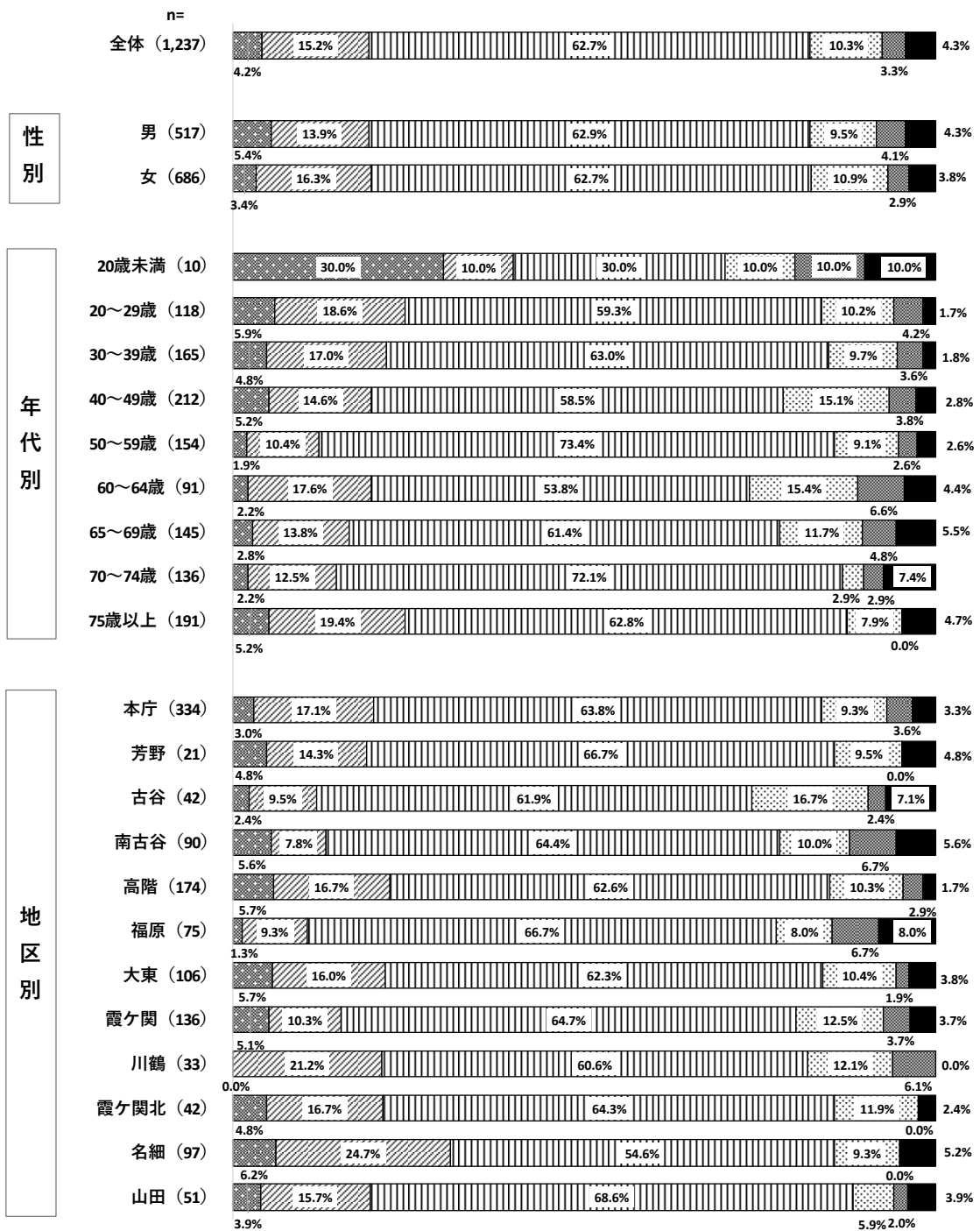
■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、53.0%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は51.2%、女性は54.9%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、19.4%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は19.3%、女性は19.7%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	48.7%	53.0%	4.3%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	13.7%	19.4%	5.7%

※第三次川越市総合計画「9：生涯学習環境の整備・充実」と「10：生涯にわたる学習活動の推進」の平均値と比較

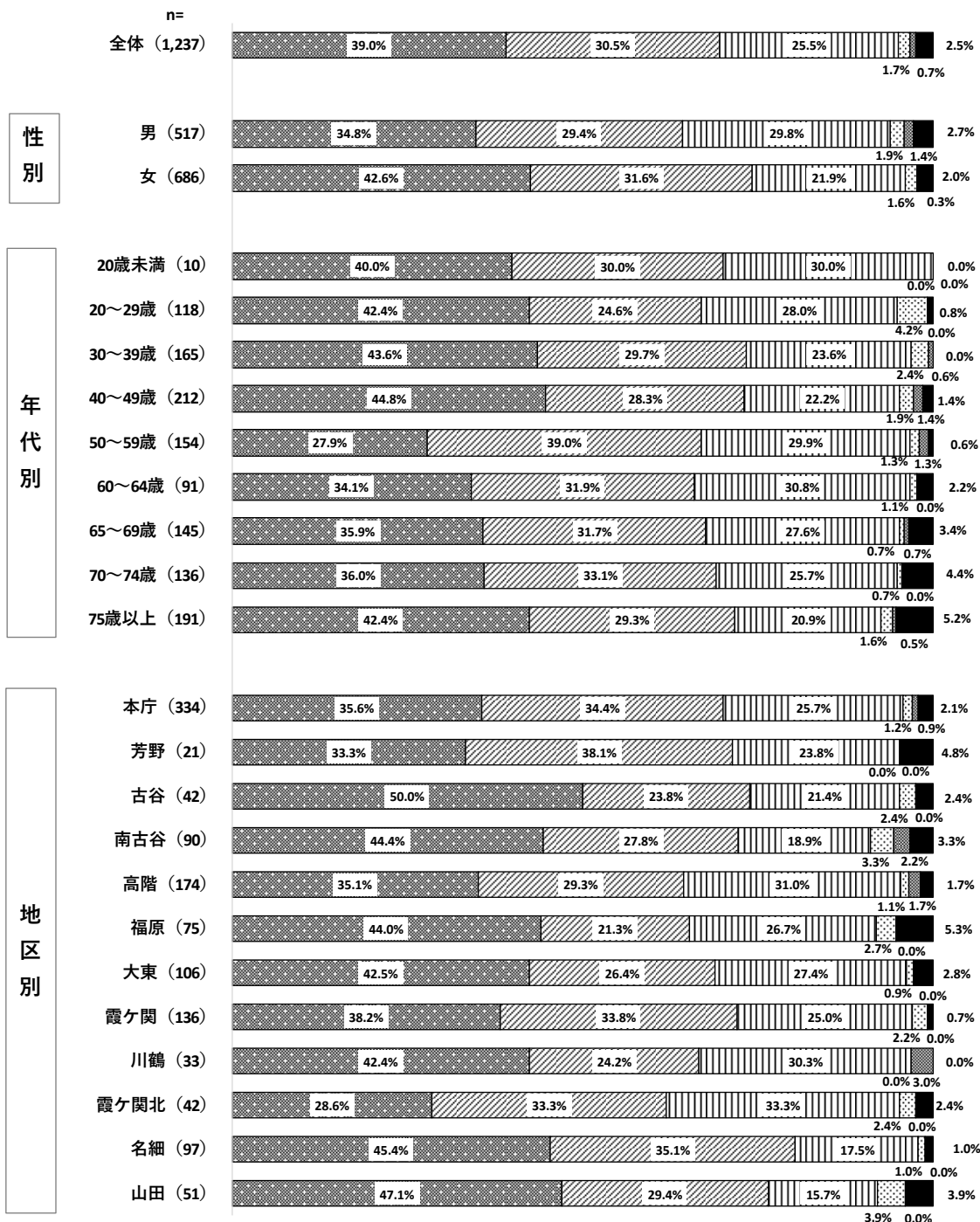
## 12 生きる力を育む教育の推進

### 【施策の内容】

児童生徒の知徳体のバランスのとれた生きる力を育む、充実した教育に向けて取り組んでいます。

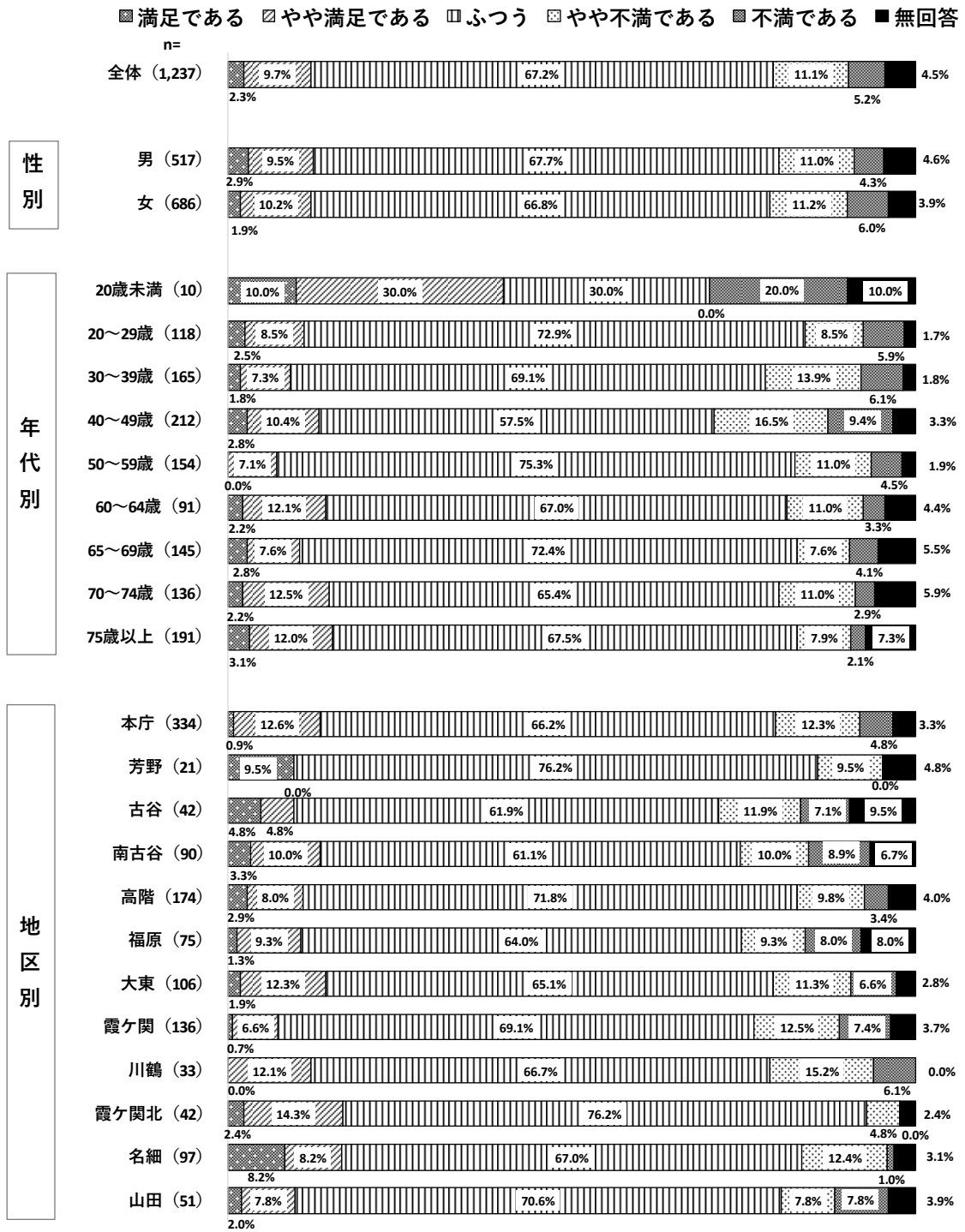
### 〈重要度〉

■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、69.5%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は64.2%、女性は74.2%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、12.0%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は12.4%、女性は12.1%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	75.1%	69.5%	-5.6%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	9.7%	12.0%	2.3%



Ⅱ. 施策の重要度と満足度

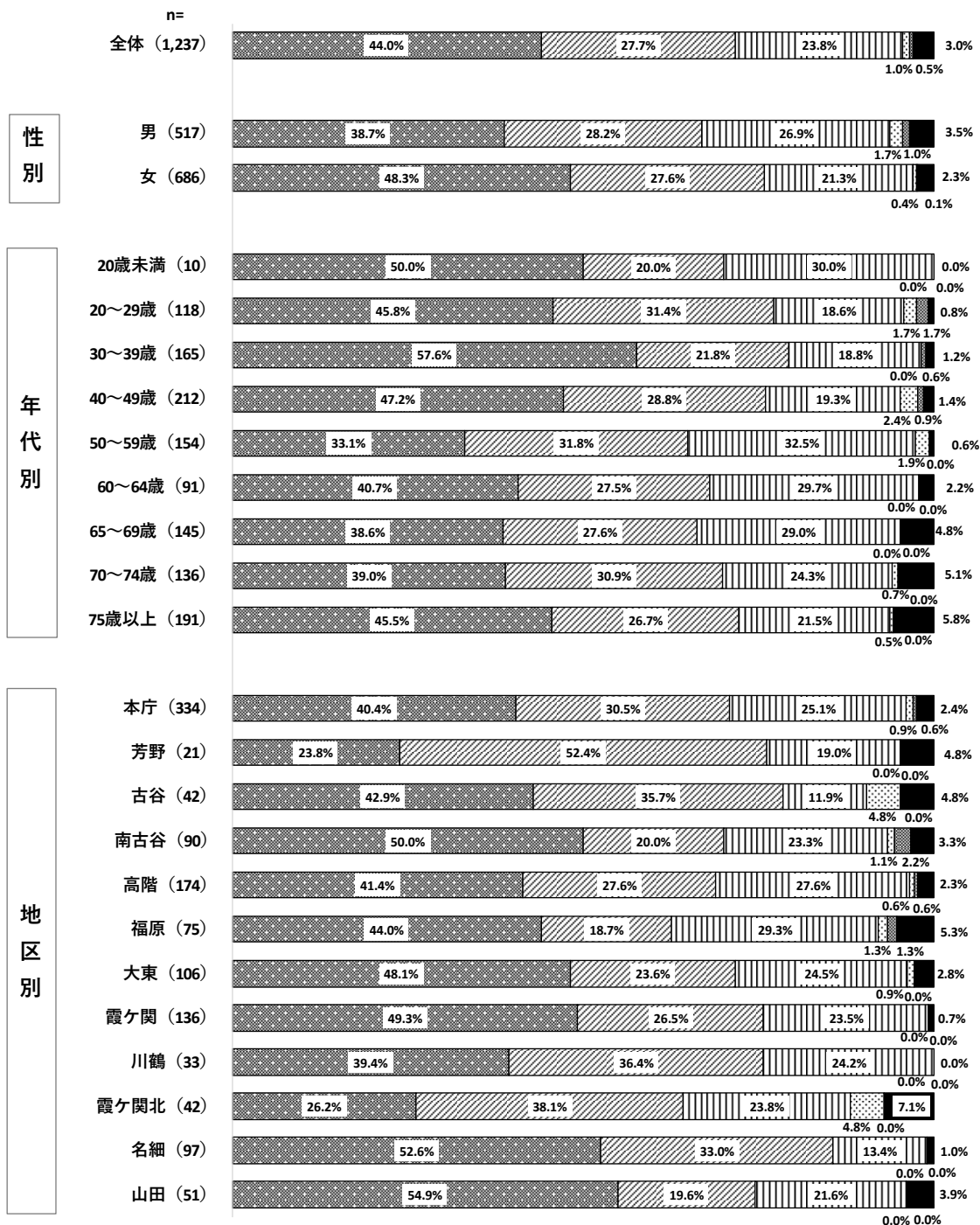
13 教育環境の整備・充実

【施策の内容】

安全・安心で豊かな教育環境づくりに取り組んでいます。

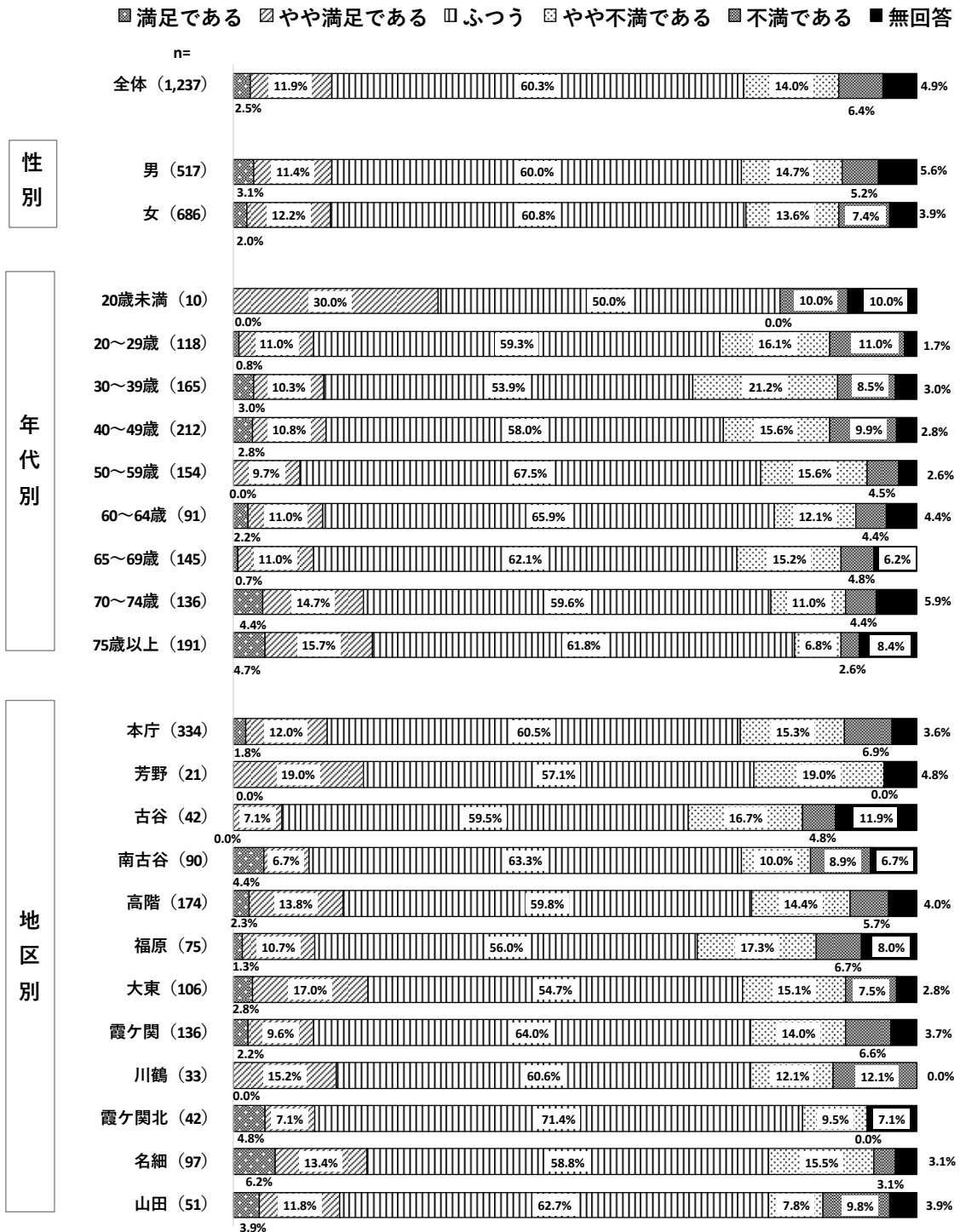
〈重要度〉

■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、71.7%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は66.9%、女性は75.9%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、14.4%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は14.5%、女性は14.2%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	66.7%	71.7%	5.0%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	13.2%	14.4%	1.2%

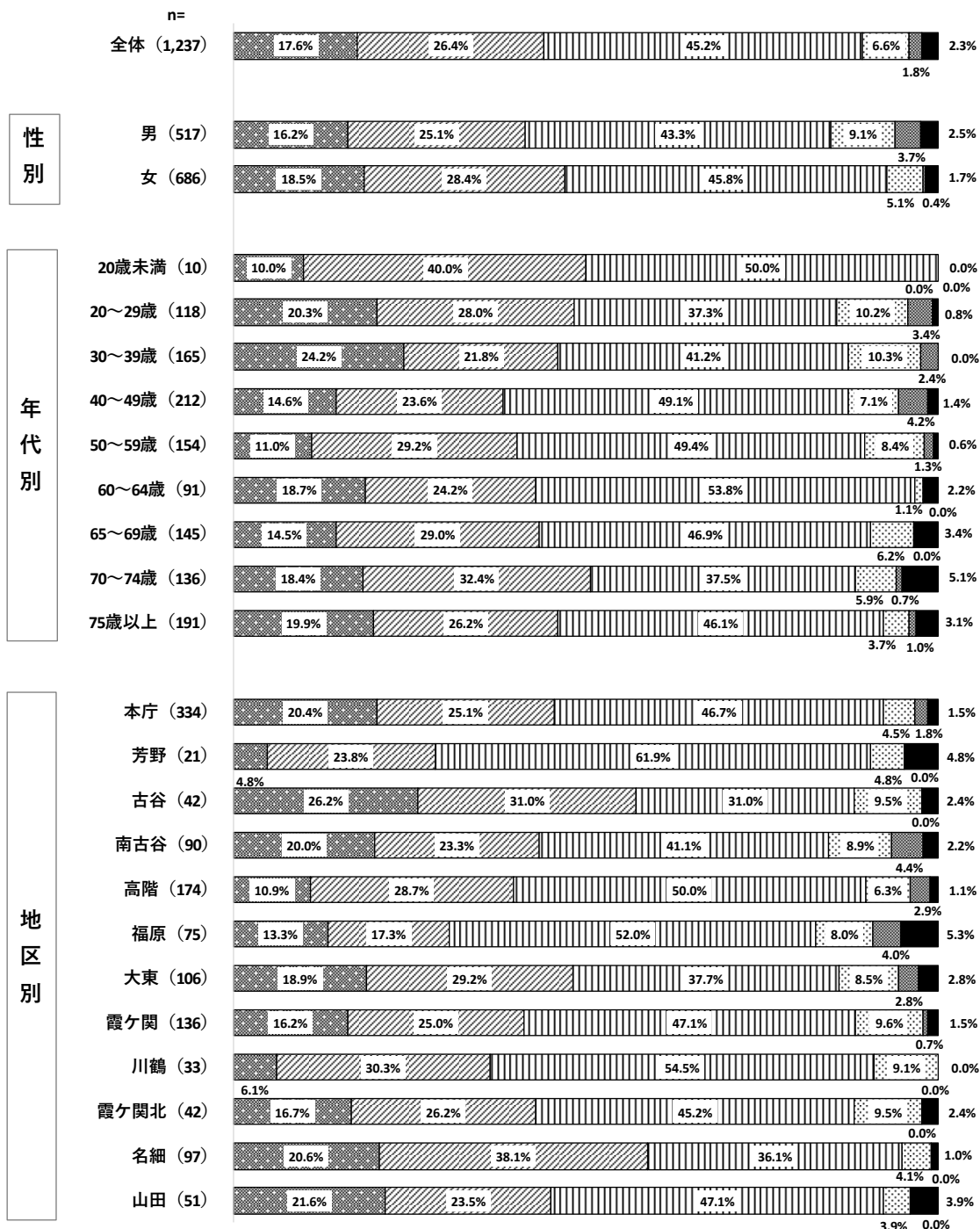
### 14 文化芸術活動の充実

【施策の内容】

心豊かな生活の実現とまちの魅力・活力の創出のため、市民の文化芸術活動を支援するとともに身近なところで文化芸術に親しめる環境の整備に取り組んでいます。

〈重要度〉

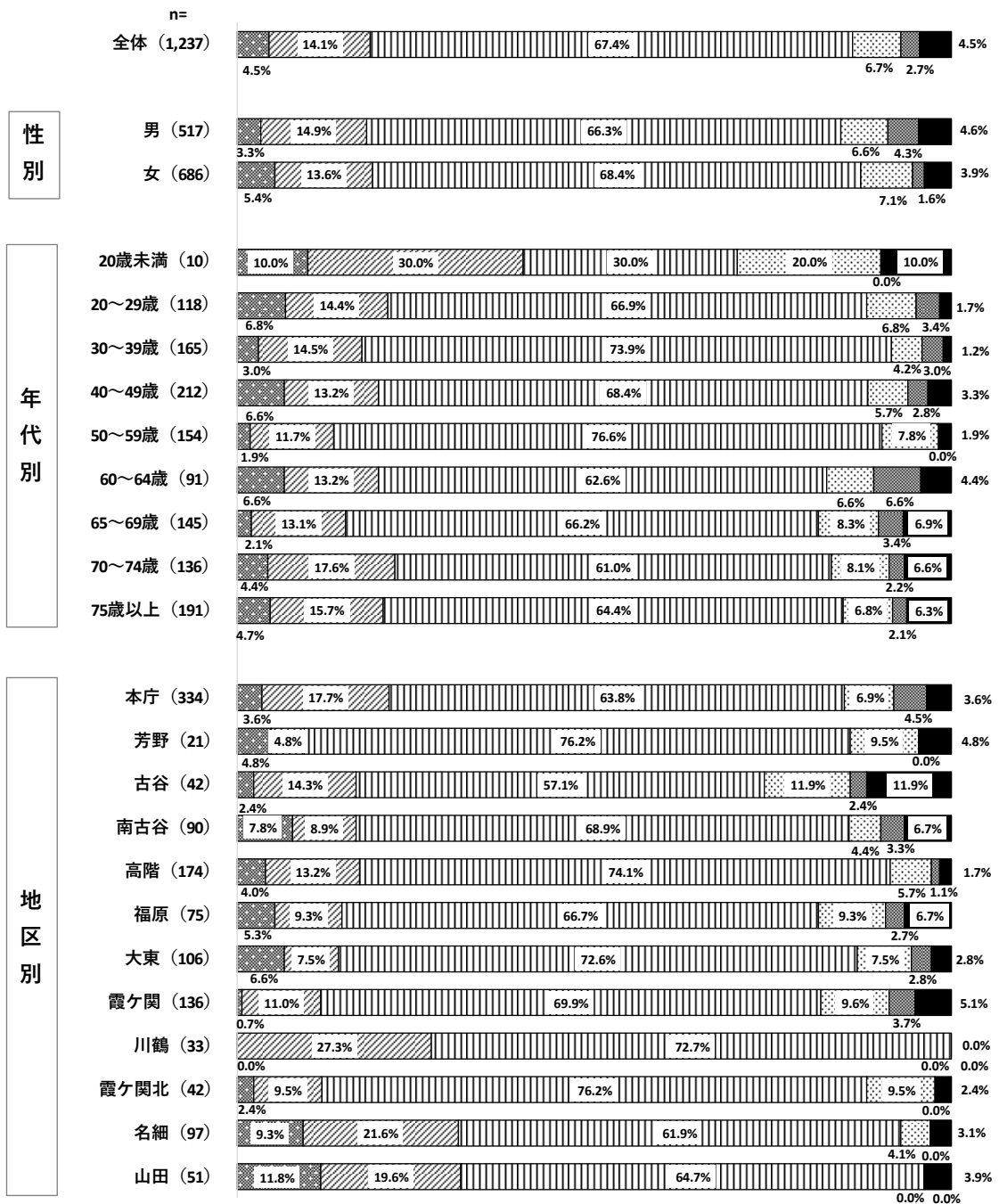
■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、44.0%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は41.3%、女性は46.9%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、18.6%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は18.2%、女性は19.0%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	40.0%	44.0%	4.0%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	11.7%	18.6%	6.9%

## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

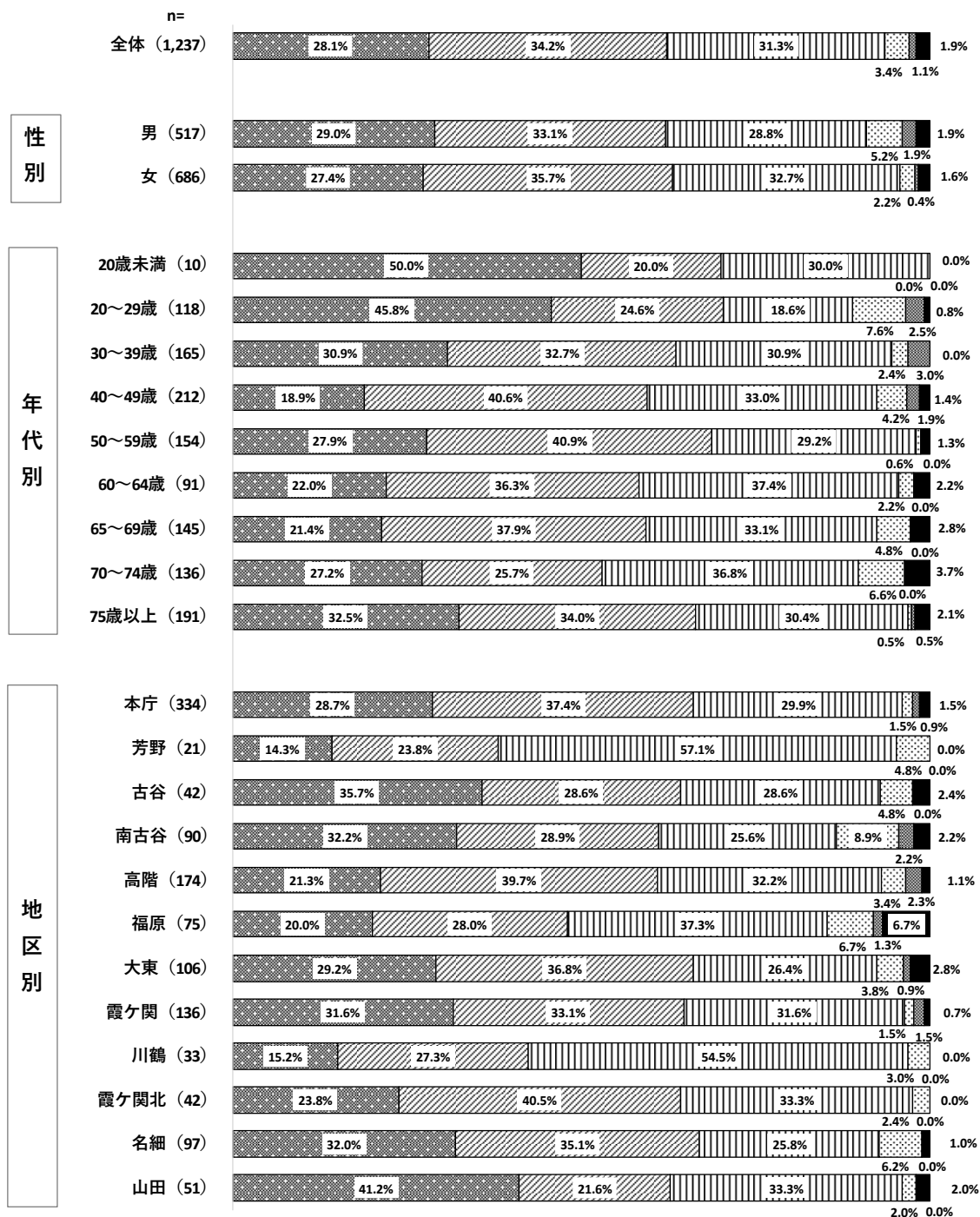
### 15 文化財の保存・活用

#### 【施策の内容】

歴史・文化・伝統などの理解を深めるとともにまちの魅力を生むため、文化財の保存整備及び活用に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

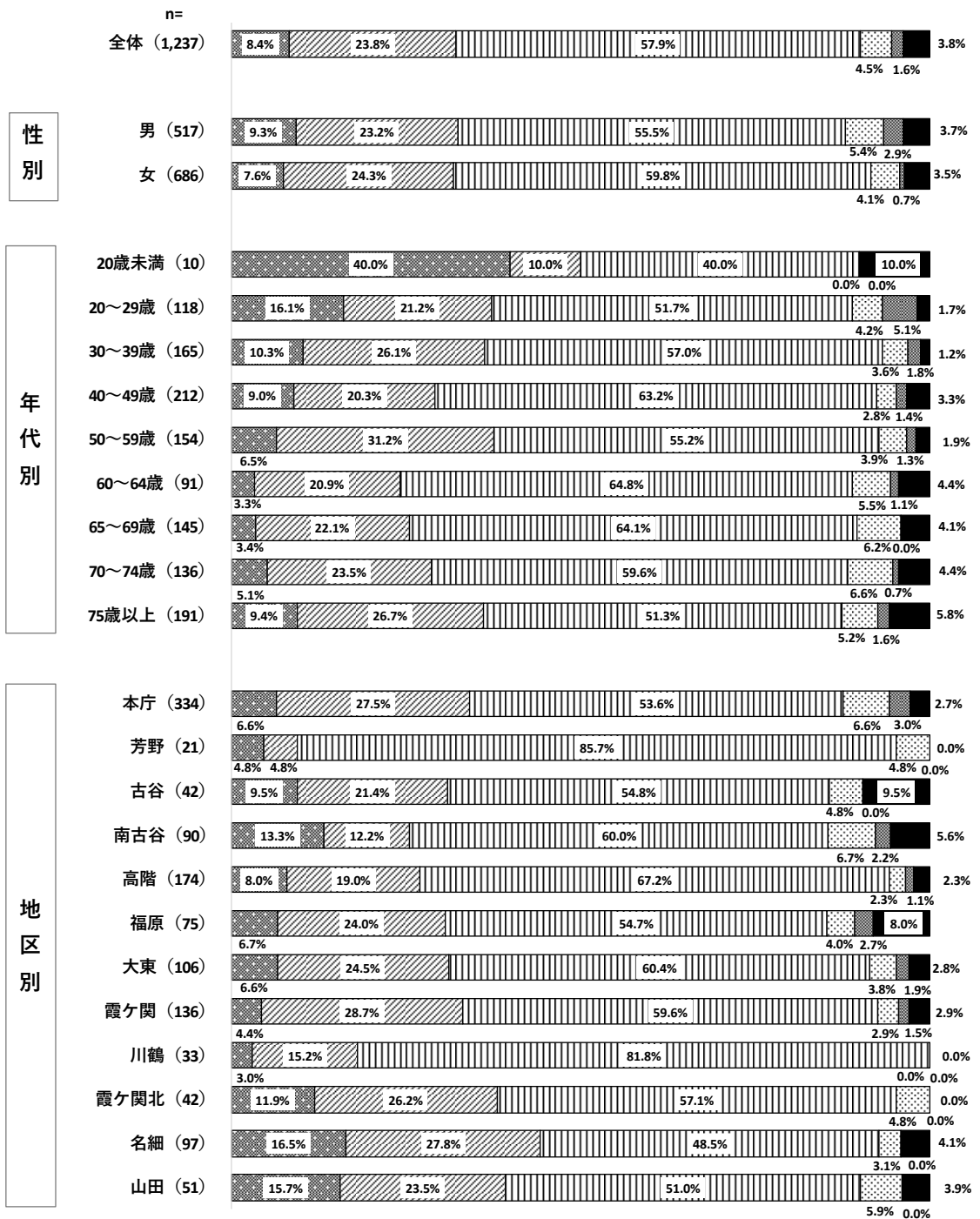
■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、62.3%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は62.1%、女性は63.1%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、32.2%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は32.5%、女性は31.9%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	63.9%	62.3%	-1.6%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	30.3%	32.2%	1.9%

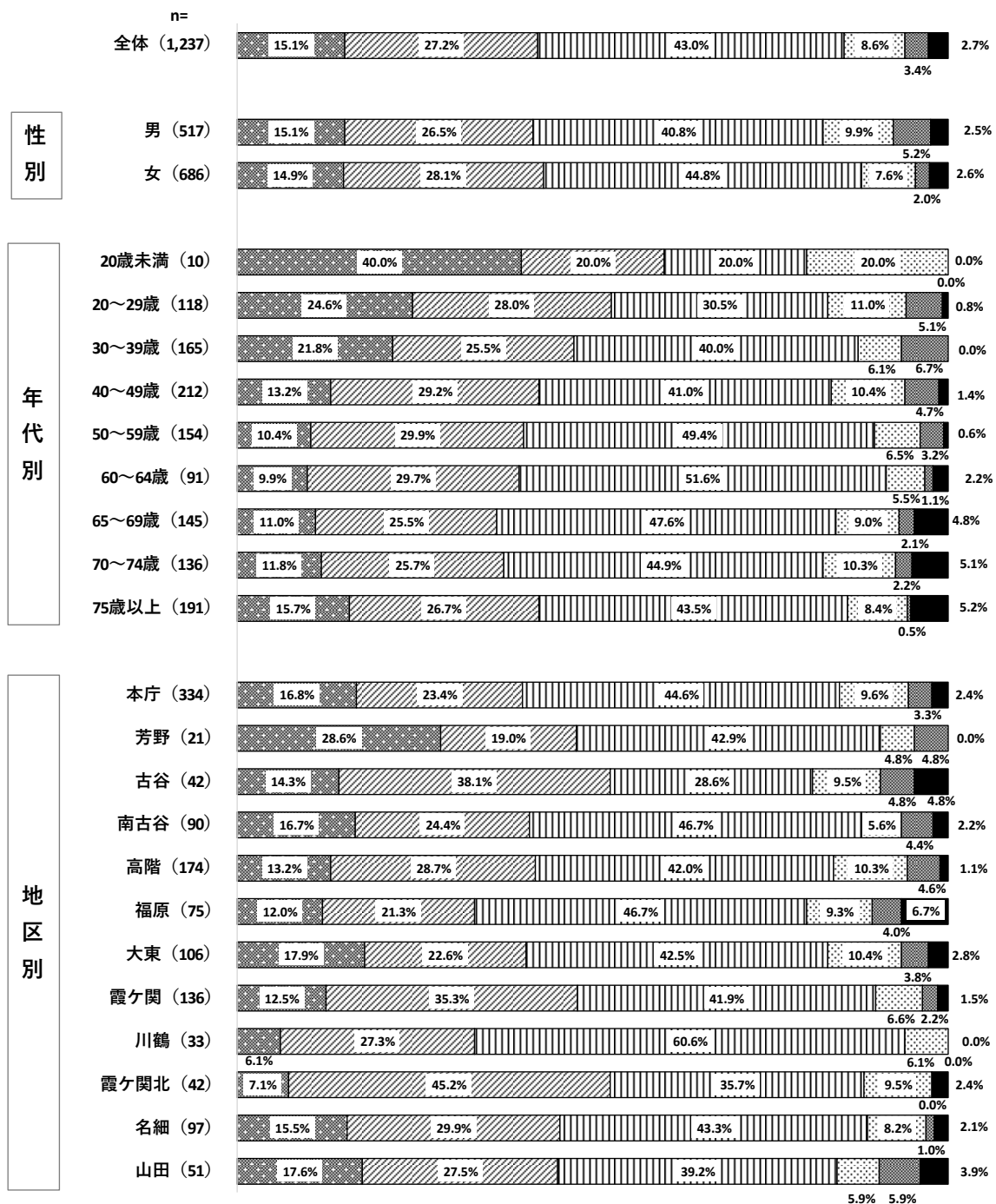
## 16 多文化共生と国際交流・協力の推進

### 【施策の内容】

外国籍市民を含めたすべての市民が共生する多様性に富んだ地域社会の実現と、市民の国際交流・協力の推進に取り組んでいます。

### 〈重要度〉

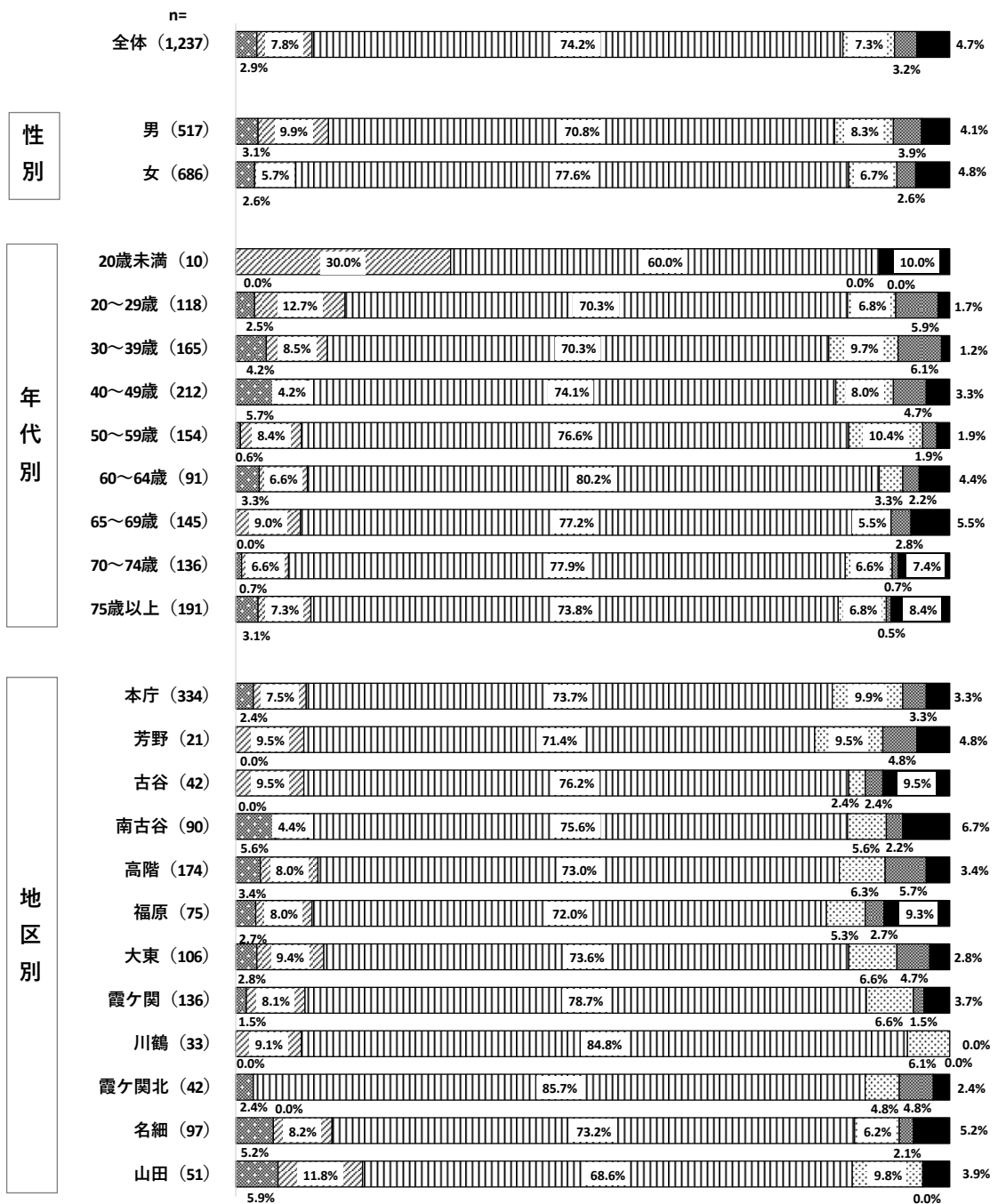
■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、42.3%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は41.6%、女性は43.0%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、10.7%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は13.0%、女性は8.3%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	44.9%	42.3%	-2.6%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	10.3%	10.7%	0.4%



## II. 施策の重要度と満足度

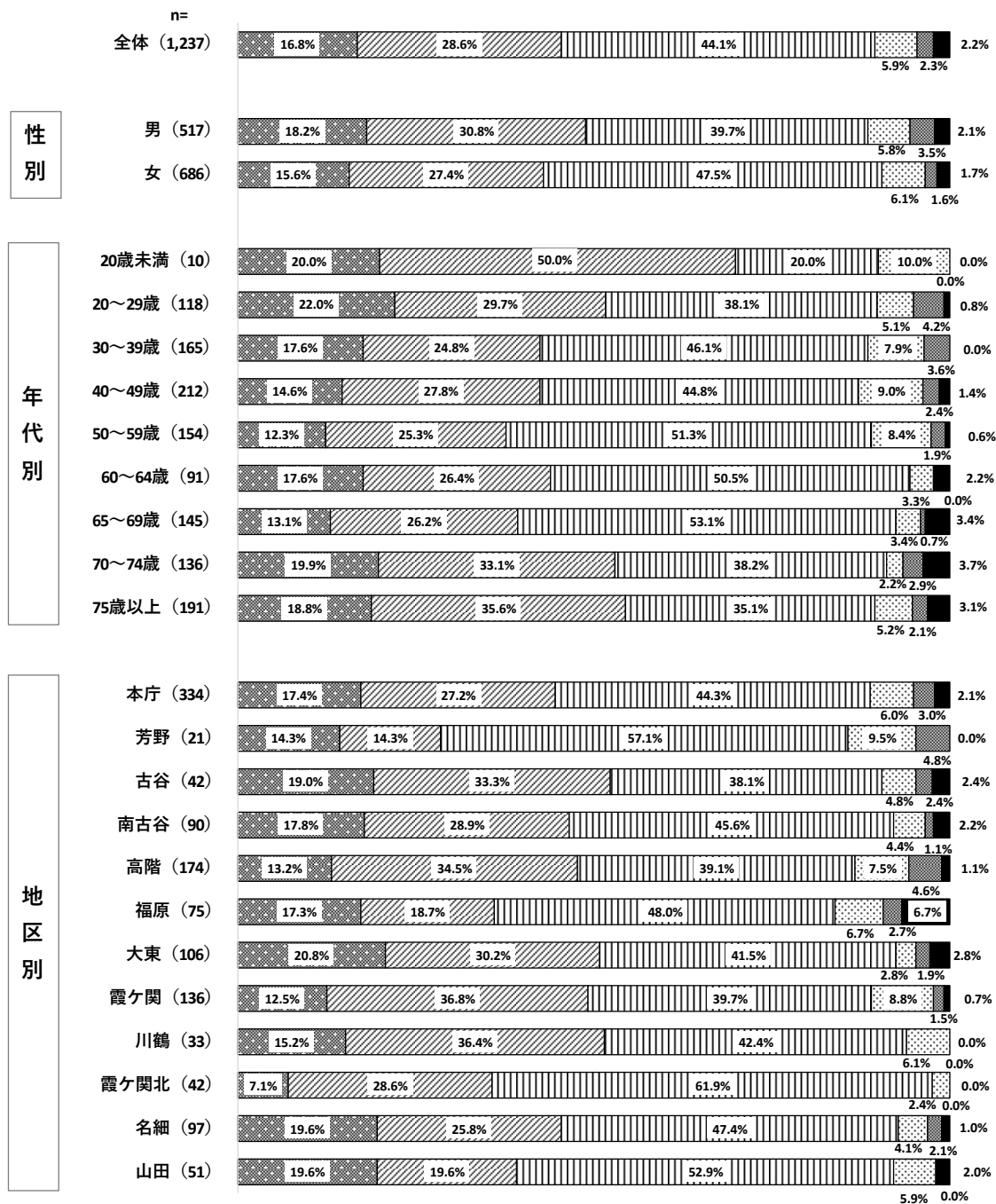
### 17 生涯スポーツの推進

#### 【施策の内容】

市民が身近なところでスポーツ・レクリエーションに親しみ、心身ともに健康で豊かな生活を送ることができる生涯スポーツ社会の実現に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

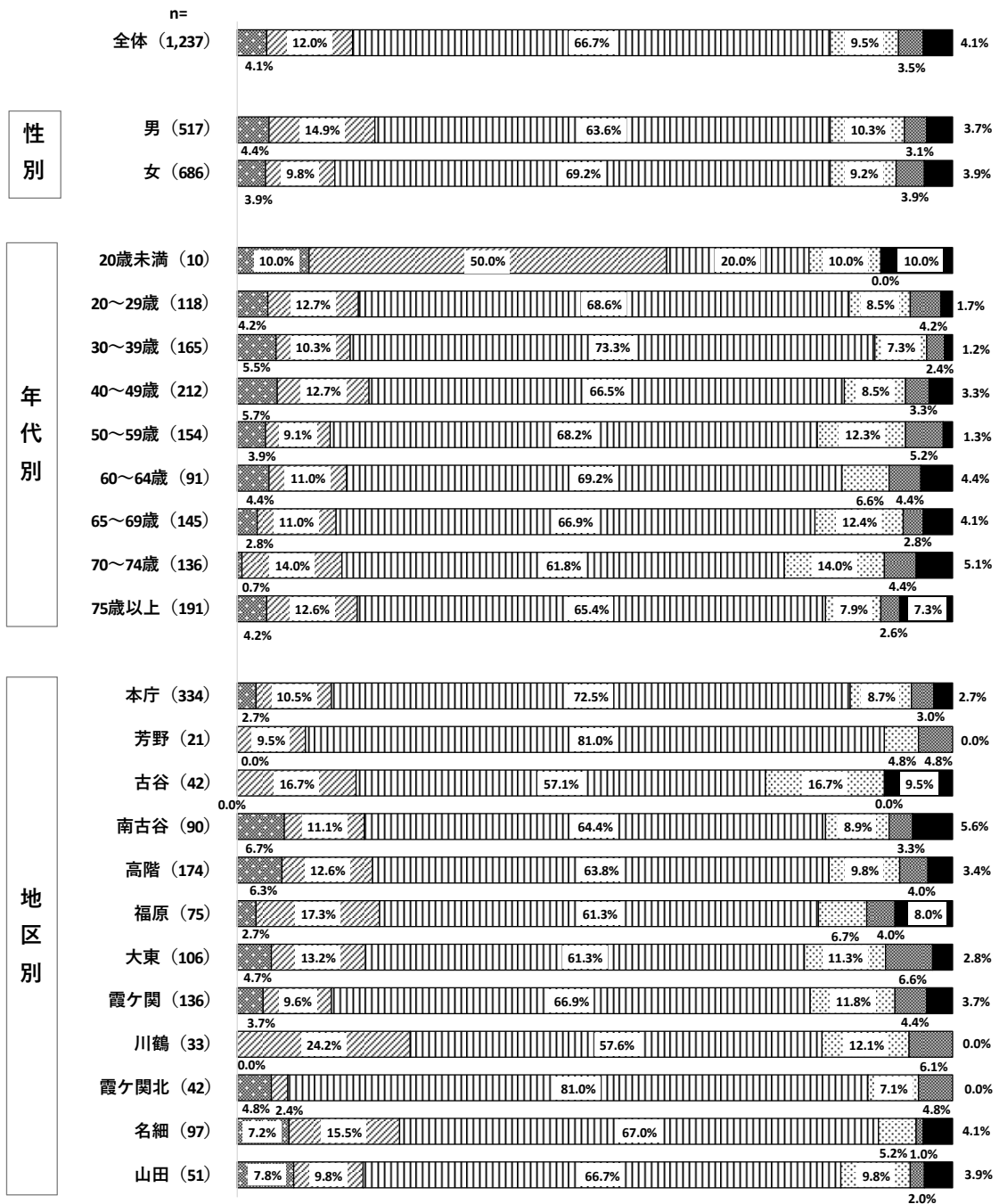
■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、45.4%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は49.0%、女性は43.0%と男性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、16.1%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は19.3%、女性は13.7%と男性の方が高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

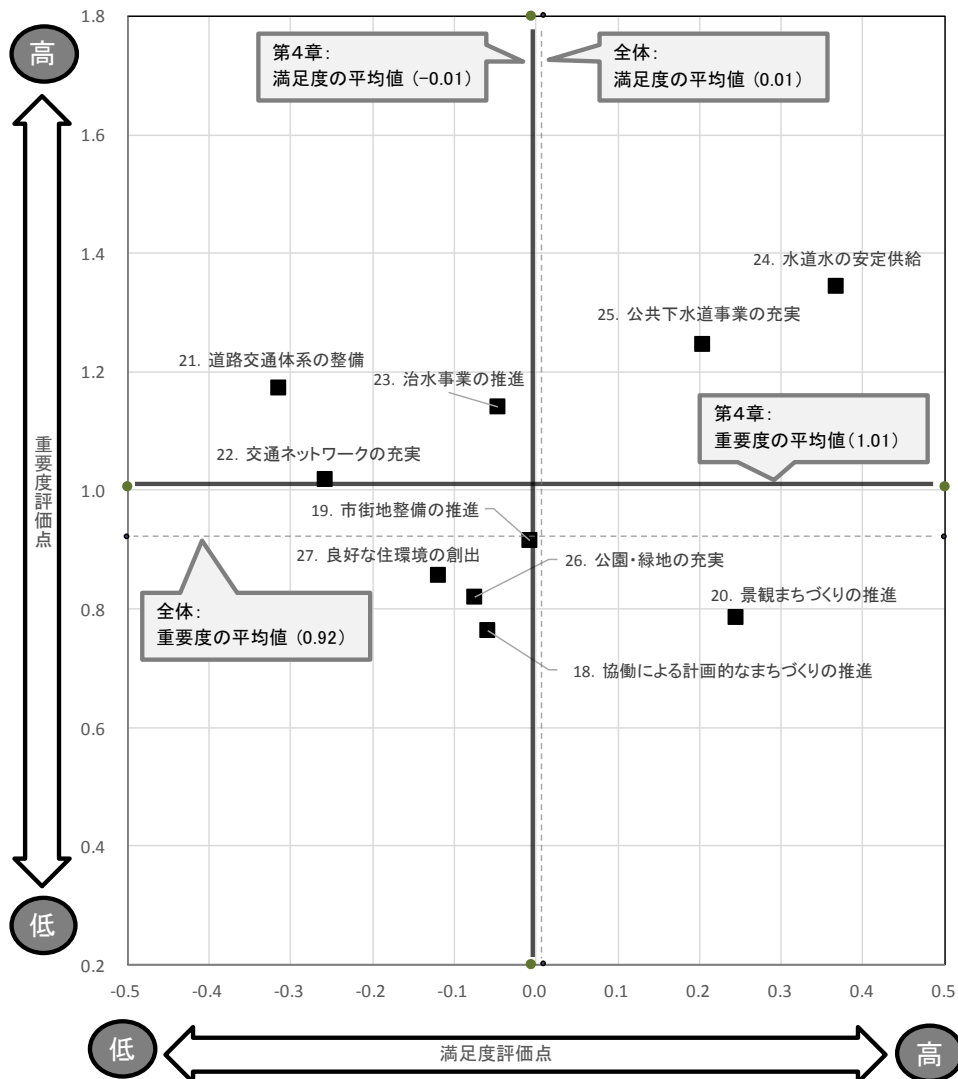
	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	48.6%	45.4%	-3.2%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	14.3%	16.1%	1.8%

## II. 施策の重要度と満足度

【第4章】安全で快適な基盤を備え、歴史や自然と調和した魅力あるまち  
～都市基盤・生活基盤～

都市基盤・生活基盤の分野については、上下水道や道路・交通等に関する施策の重要度が全体の平均値（0.92）を上回っている一方、まちづくりや住環境等に関する施策は、これを下回っている。

満足度は、上下水道に関する施策で比較的高くなっている一方、道路・交通に関する施策については、市民が重要と考えつつも満足度は低い施策となっている。



施策	重要度 評価点	満足度 評価点
18. 協働による計画的なまちづくりの推進	0.76	-0.06
19. 市街地整備の推進	0.92	-0.01
20. 景観まちづくりの推進	0.79	0.24
21. 道路交通体系の整備	1.17	-0.32
22. 交通ネットワークの充実	1.02	-0.26
23. 治水事業の推進	1.14	-0.05
24. 水道水の安定供給	1.34	0.37
25. 公共下水道事業の充実	1.24	0.20
26. 公園・緑地の充実	0.82	-0.07
27. 良好な住環境の創出	0.86	-0.12
第4章 平均	1.01	-0.01

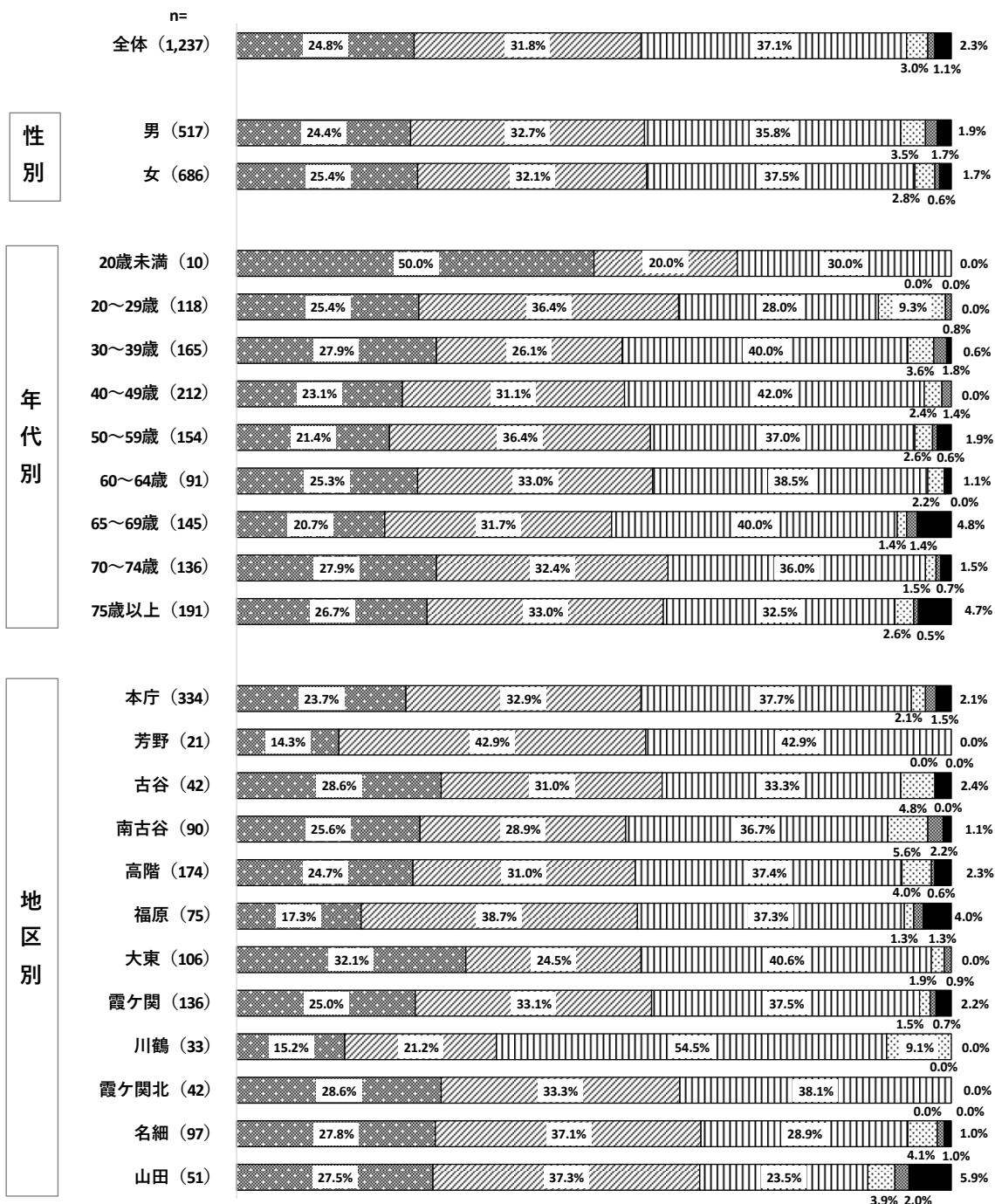
### 18 協働による計画的なまちづくりの推進

【施策の内容】

市民、民間団体、事業者、行政がそれぞれの役割分担のもと、計画的に魅力と活力のあるまちづくりに取り組んでいます。

〈重要度〉

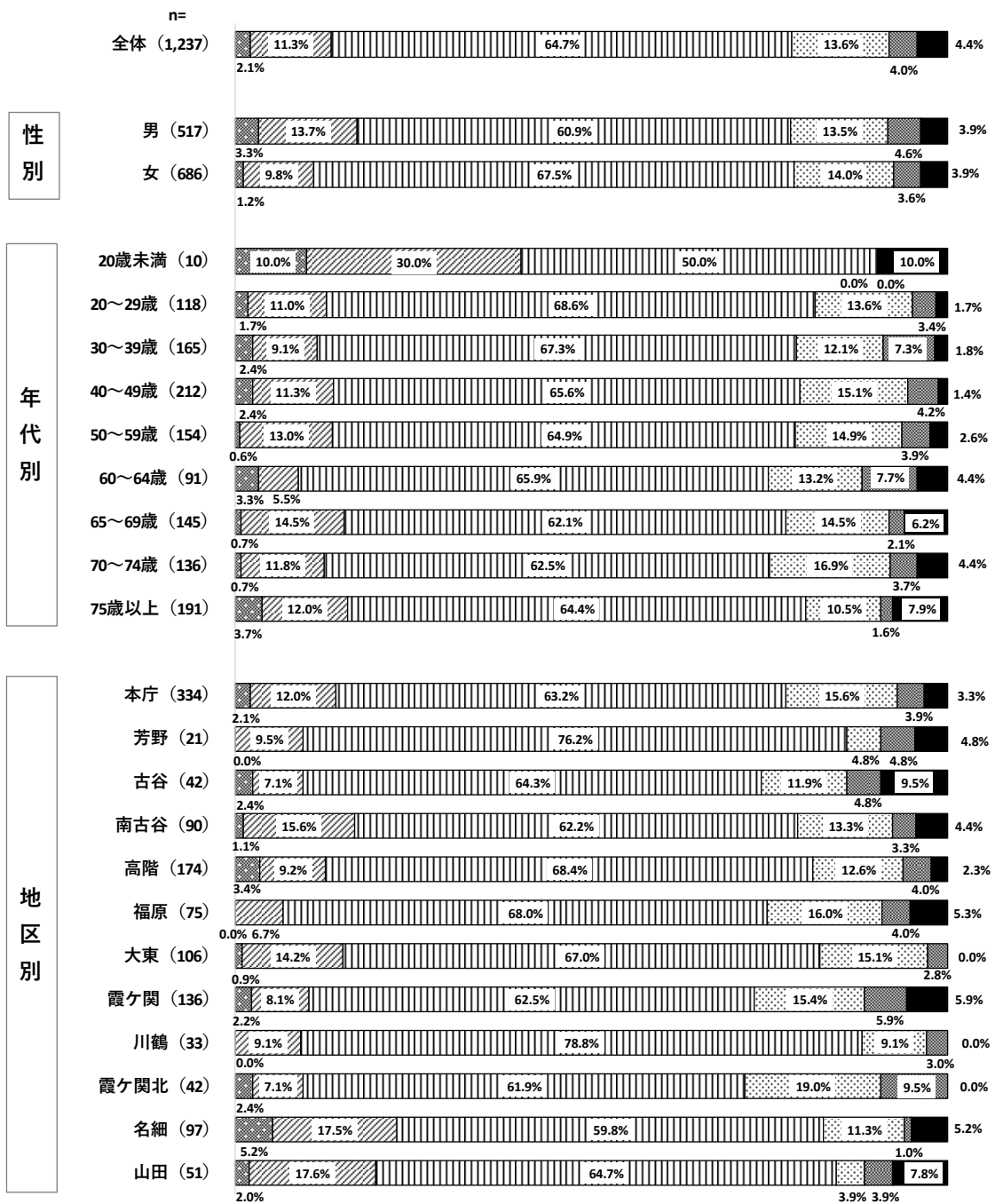
■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、56.6%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は57.1%、女性は57.5%とほぼ同じとなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、13.4%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は17.0%、女性は11.0%と男性の方が高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	65.3%	56.6%	-8.7%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	16.3%	13.4%	-2.9%

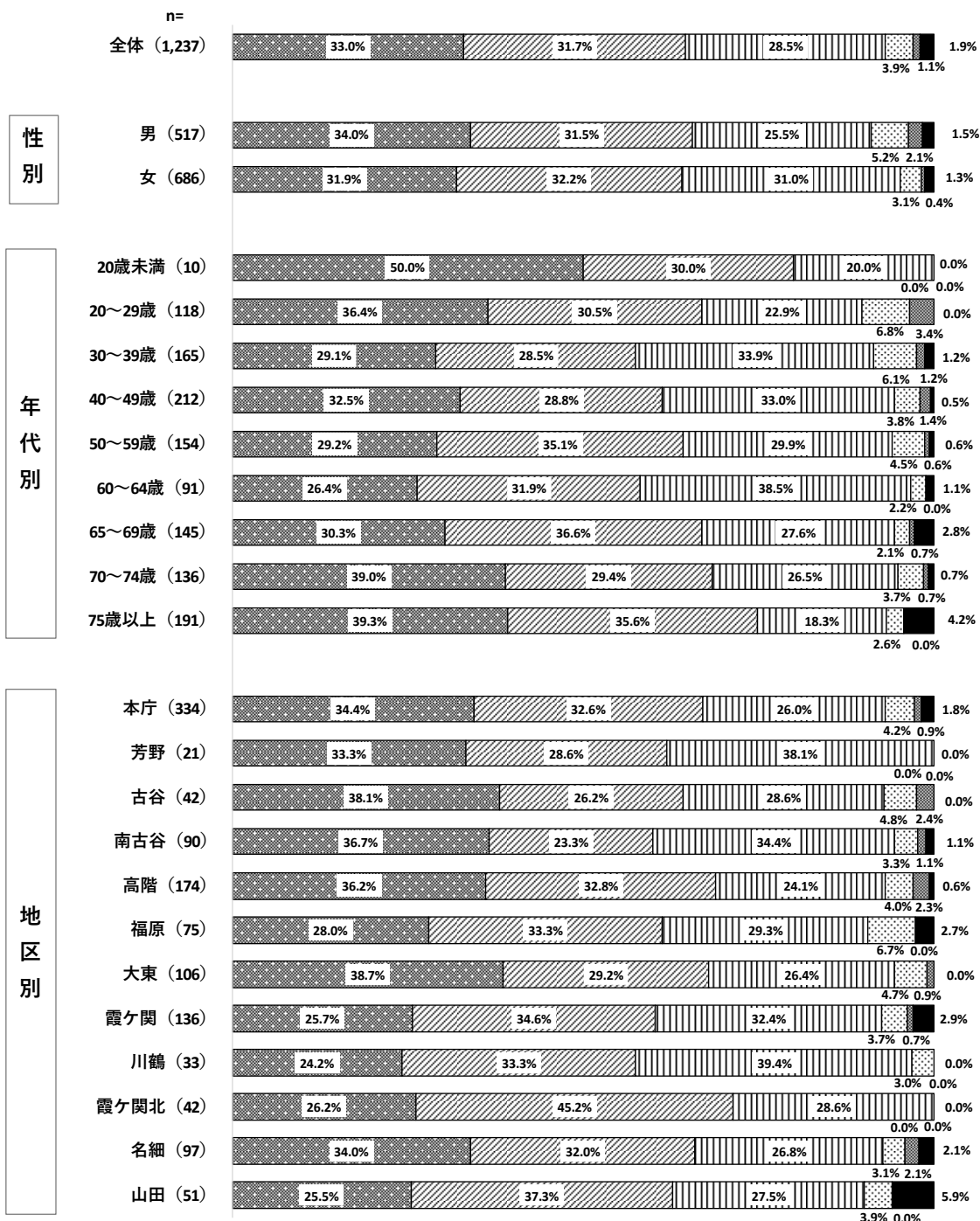
### 19 市街地整備の推進

【施策の内容】

中心市街地及び各駅周辺等において、都市機能や都市基盤の充実を図るとともに、魅力ある都市空間を形成することに取り組んでいます。

〈重要度〉

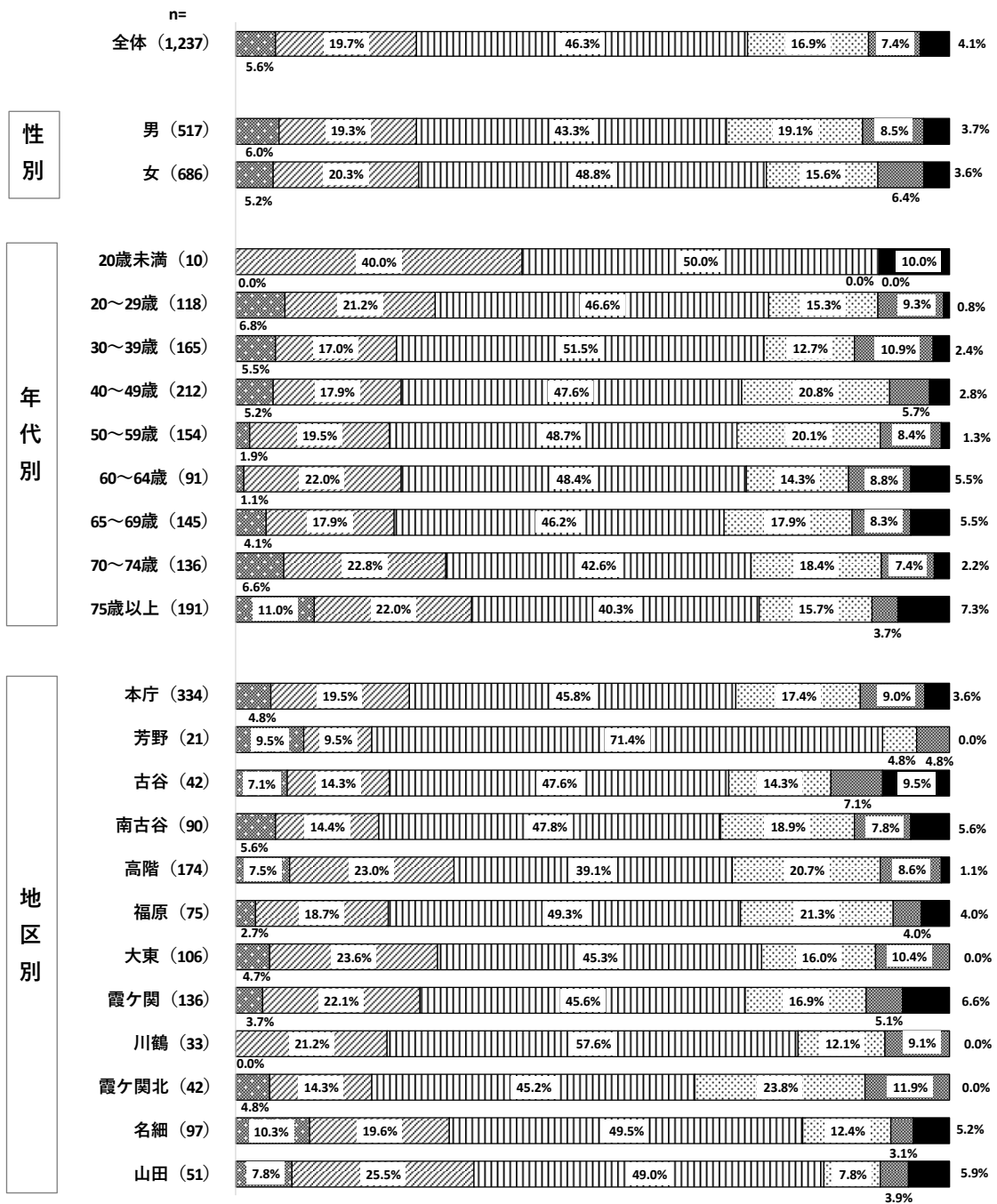
■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、64.7%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は65.5%、女性は64.1%と男性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である ■やや満足である ■ふつう ■やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、25.3%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は25.3%、女性は25.5%とはほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	61.8%	64.7%	2.9%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	16.9%	25.3%	8.4%

※第三次川越市総合計画「18：都市拠点の整備」と「19：地域生活拠点の整備」の平均値と比較



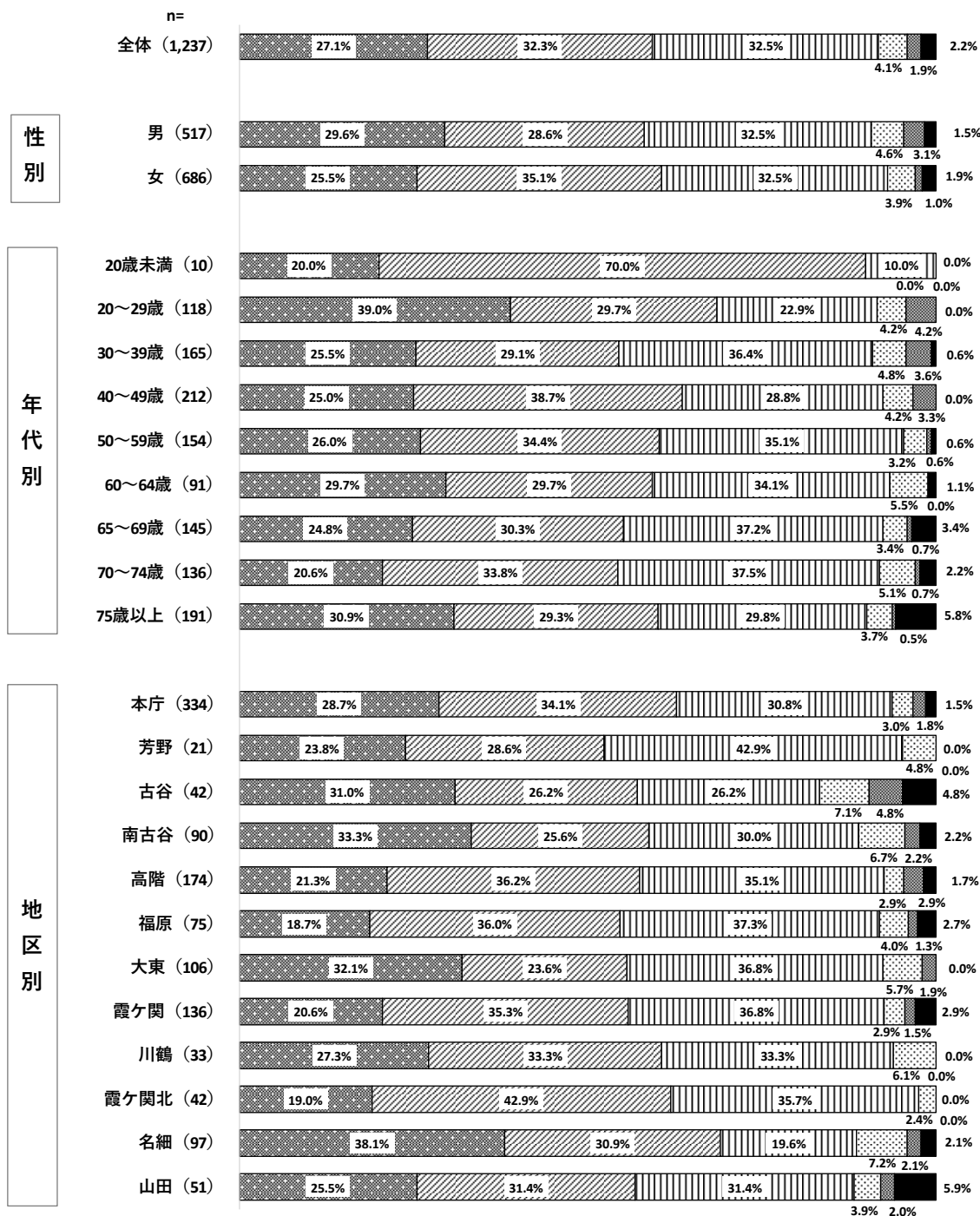
## 20 景観まちづくりの推進

### 【施策の内容】

川越らしい都市景観の保全と創造及び都市景観に関する知識の普及に努め、景観に配慮したまちづくりの推進に取り組んでいます。

### 〈重要度〉

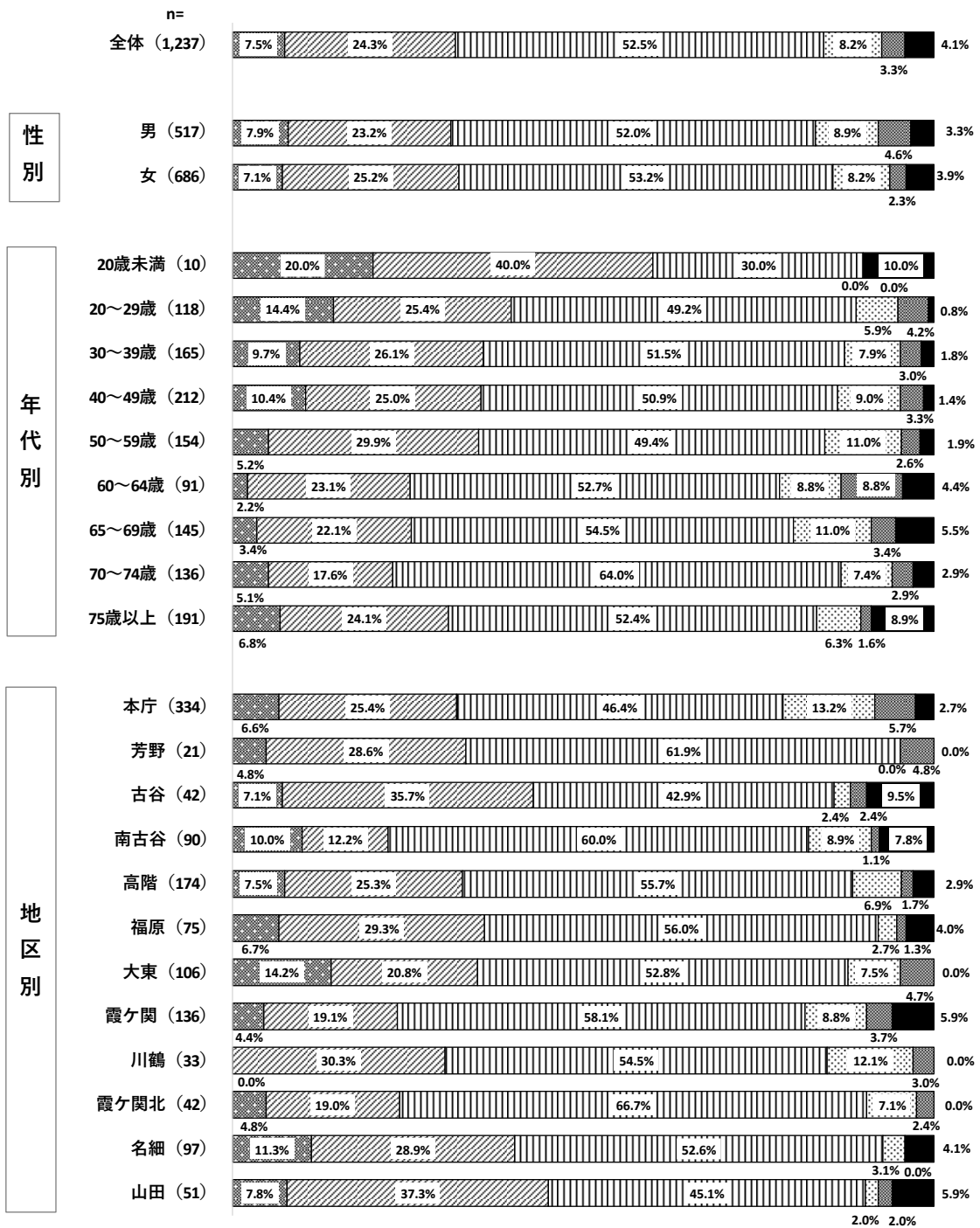
■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、59.4%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は58.2%、女性は60.6%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、31.8%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は31.1%、女性は32.3%と女性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	60.4%	59.4%	-1.0%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	24.5%	31.8%	7.3%

## II. 施策の重要度と満足度

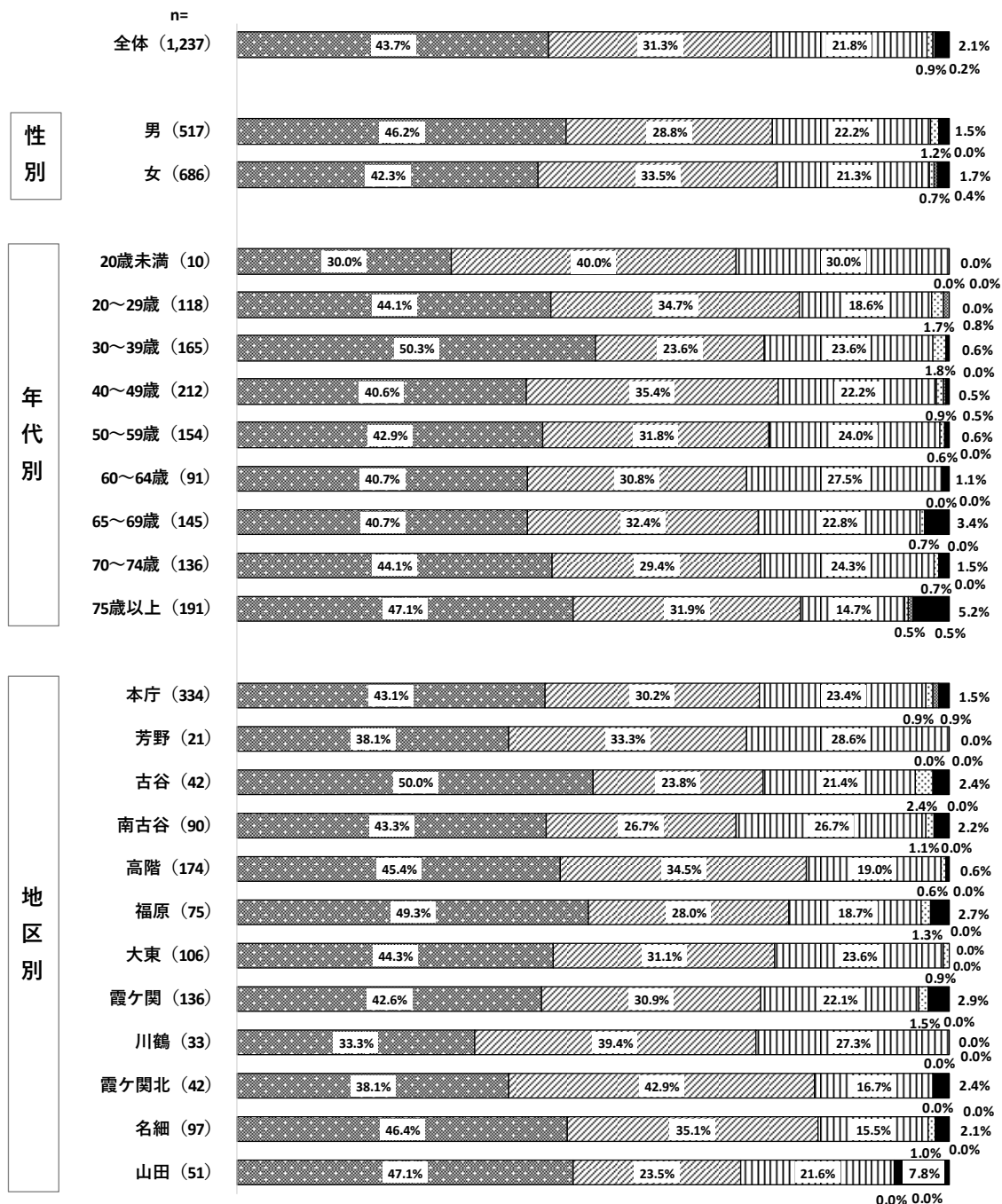
### 21 道路交通体系の整備

#### 【施策の内容】

道路交通体系の整備を進め、歩行者の安全確保、交通渋滞の緩和、都市の防災強化、良好な住環境の形成に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

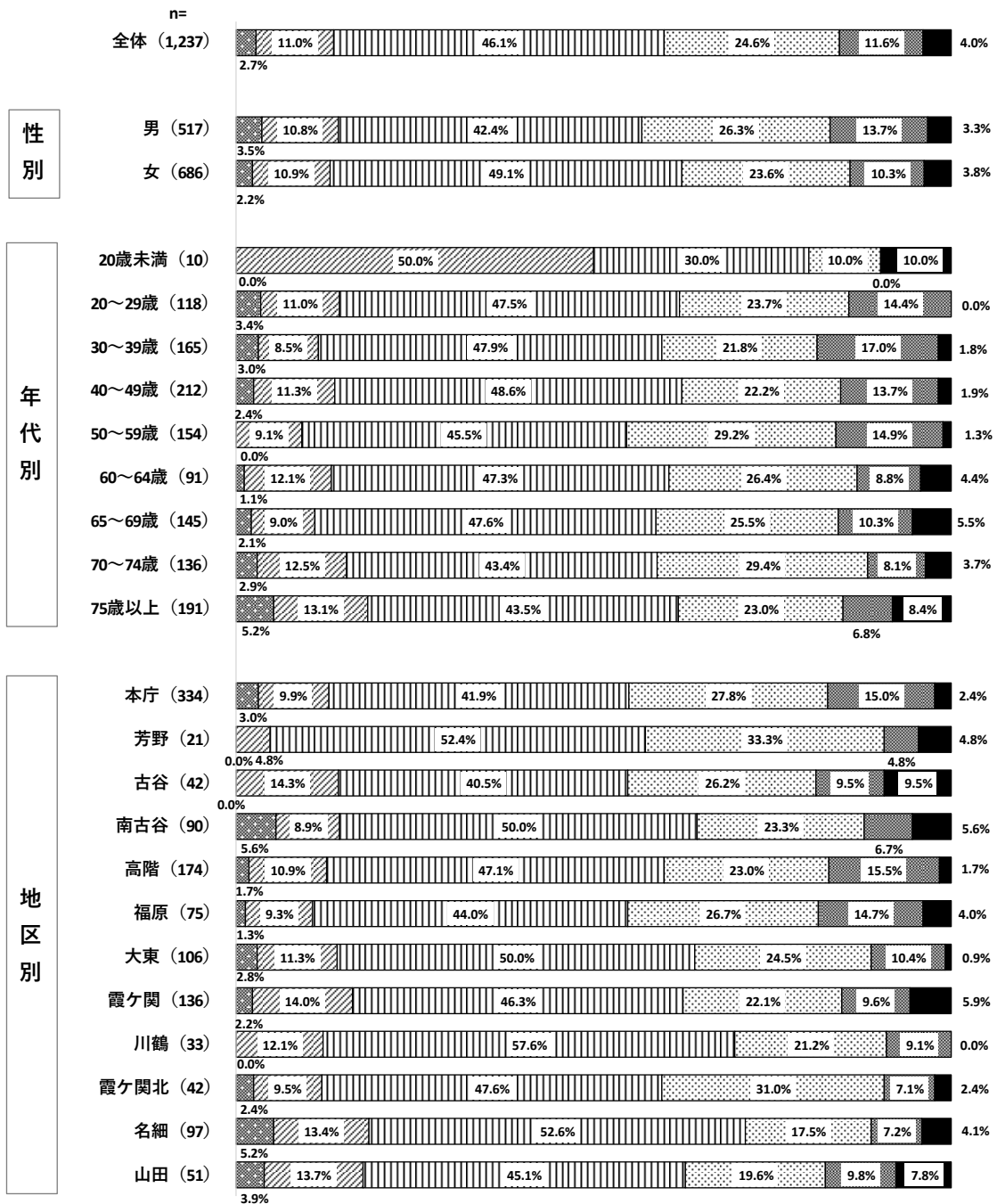
■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、75.0%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は75.0%、女性は75.8%とほぼ同じとなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、13.7%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は14.3%、女性は13.1%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

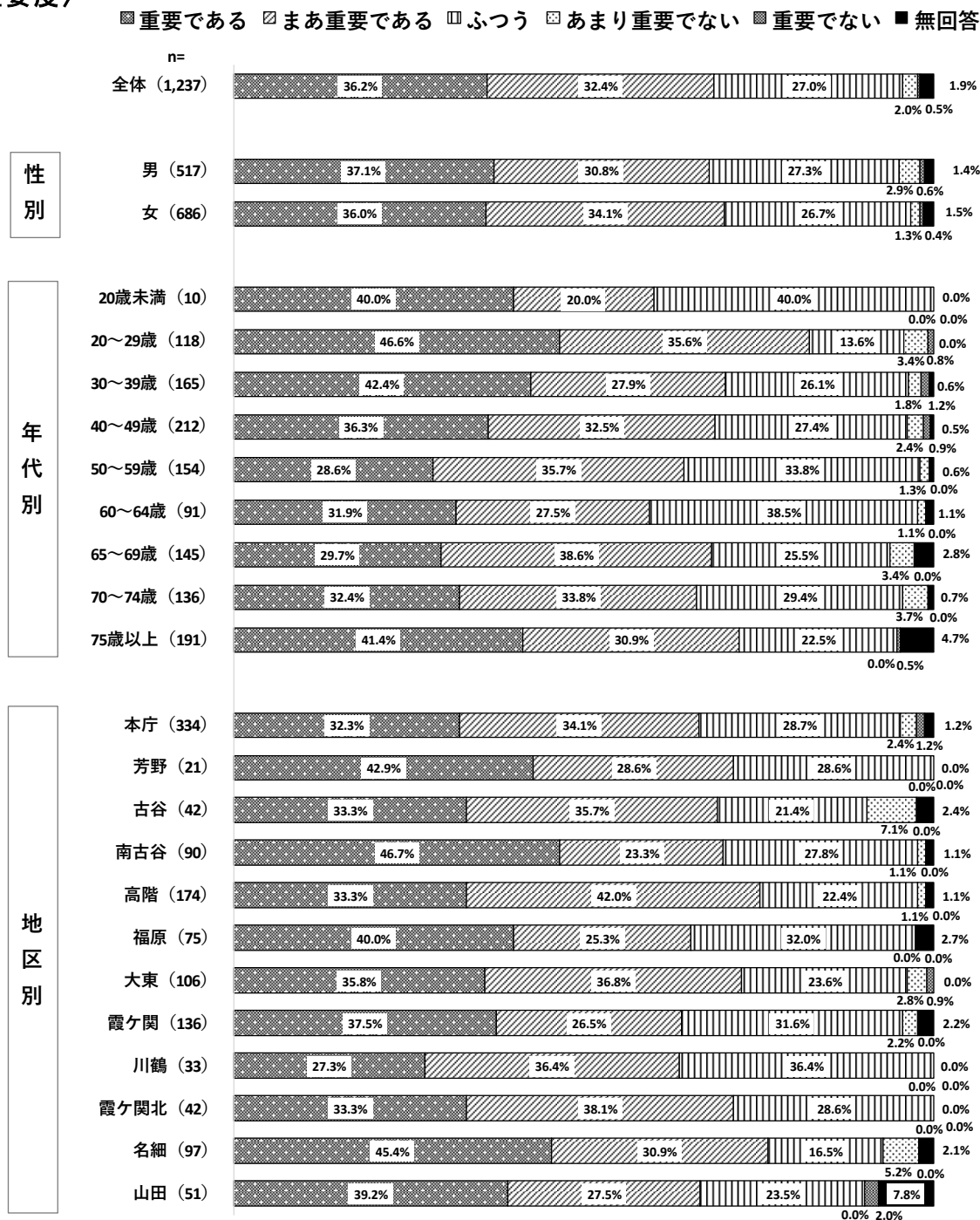
	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	77.5%	75.0%	-2.5%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	11.4%	13.7%	2.3%

## 22 交通ネットワークの充実

### 【施策の内容】

公共交通機関や自転車への交通手段の分散化や、駐車場の整備を促進することで、道路交通混雑の解消・緩和、交通円滑化の推進に取り組んでいます。

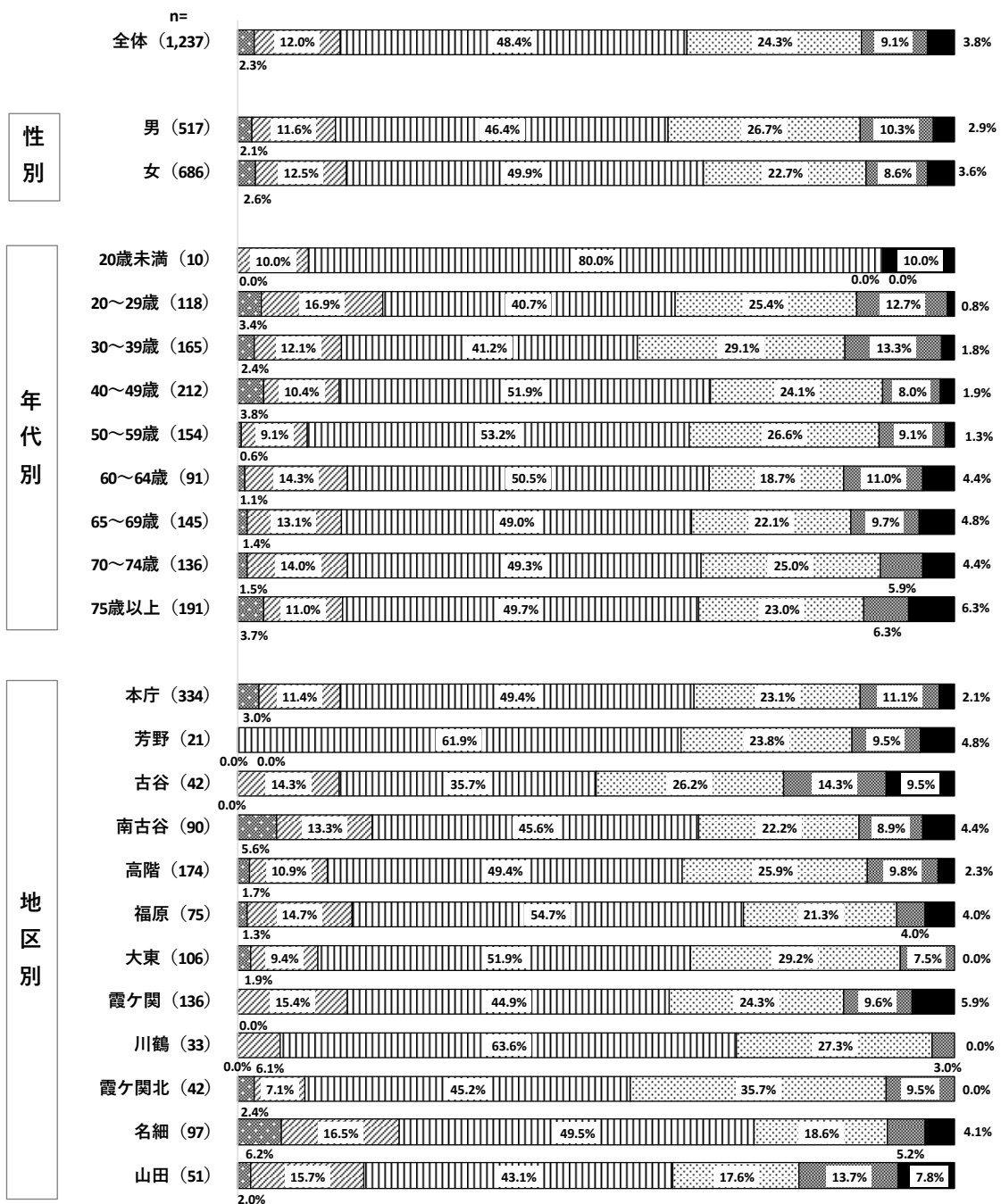
### 〈重要度〉



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、68.6%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は67.9%、女性は70.1%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、14.3%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は13.7%、女性は15.1%と女性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	69.3%	68.6%	-0.7%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	14.2%	14.3%	0.1%

※第三次川越市総合計画「22：交通円滑化方策の推進」と「23：公共交通機関の充実」の平均値と比較

## II. 施策の重要度と満足度

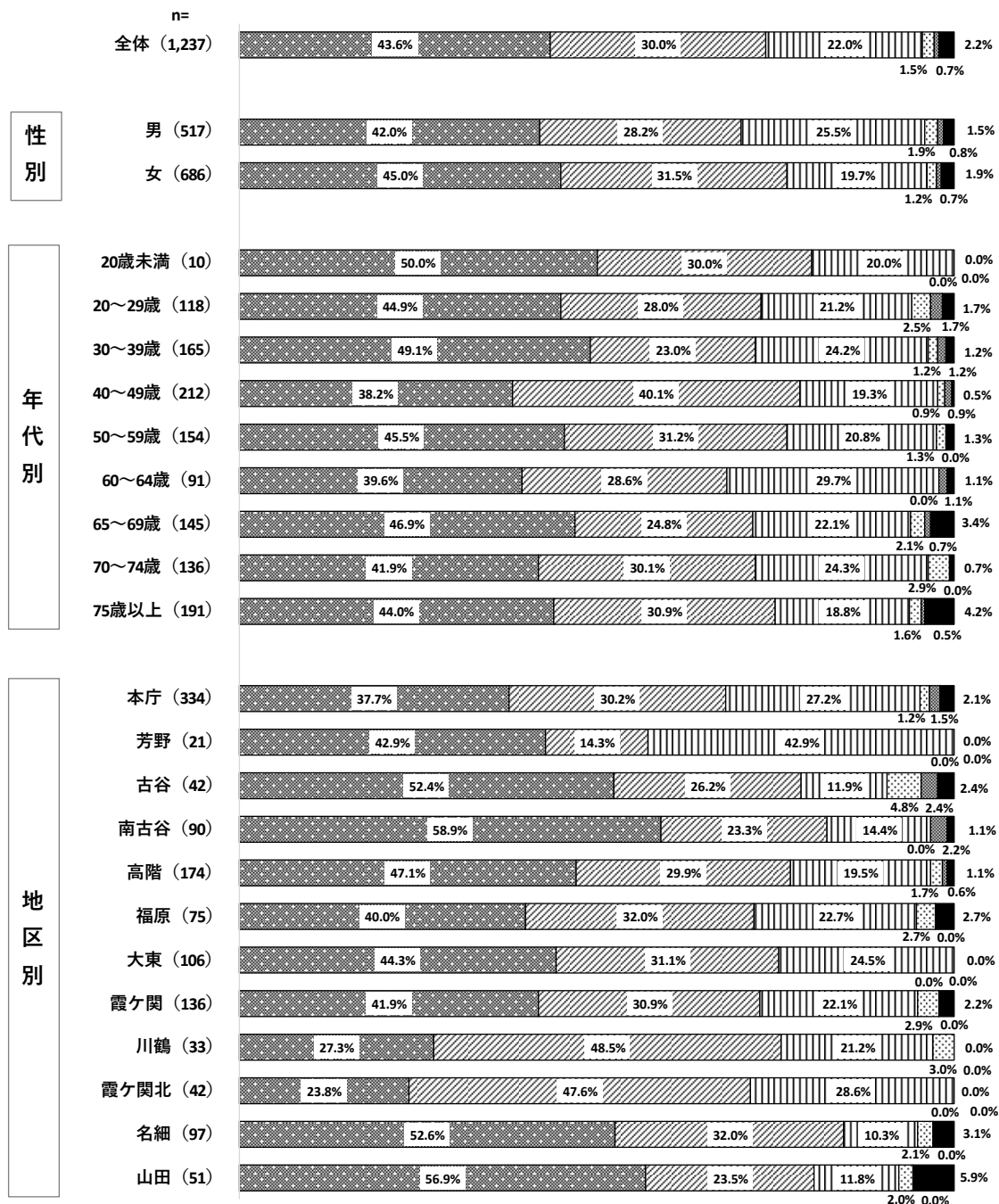
### 23 治水事業の推進

#### 【施策の内容】

浸水被害の軽減と生活環境の向上を図るため、河川整備及び雨水排水施設の整備に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

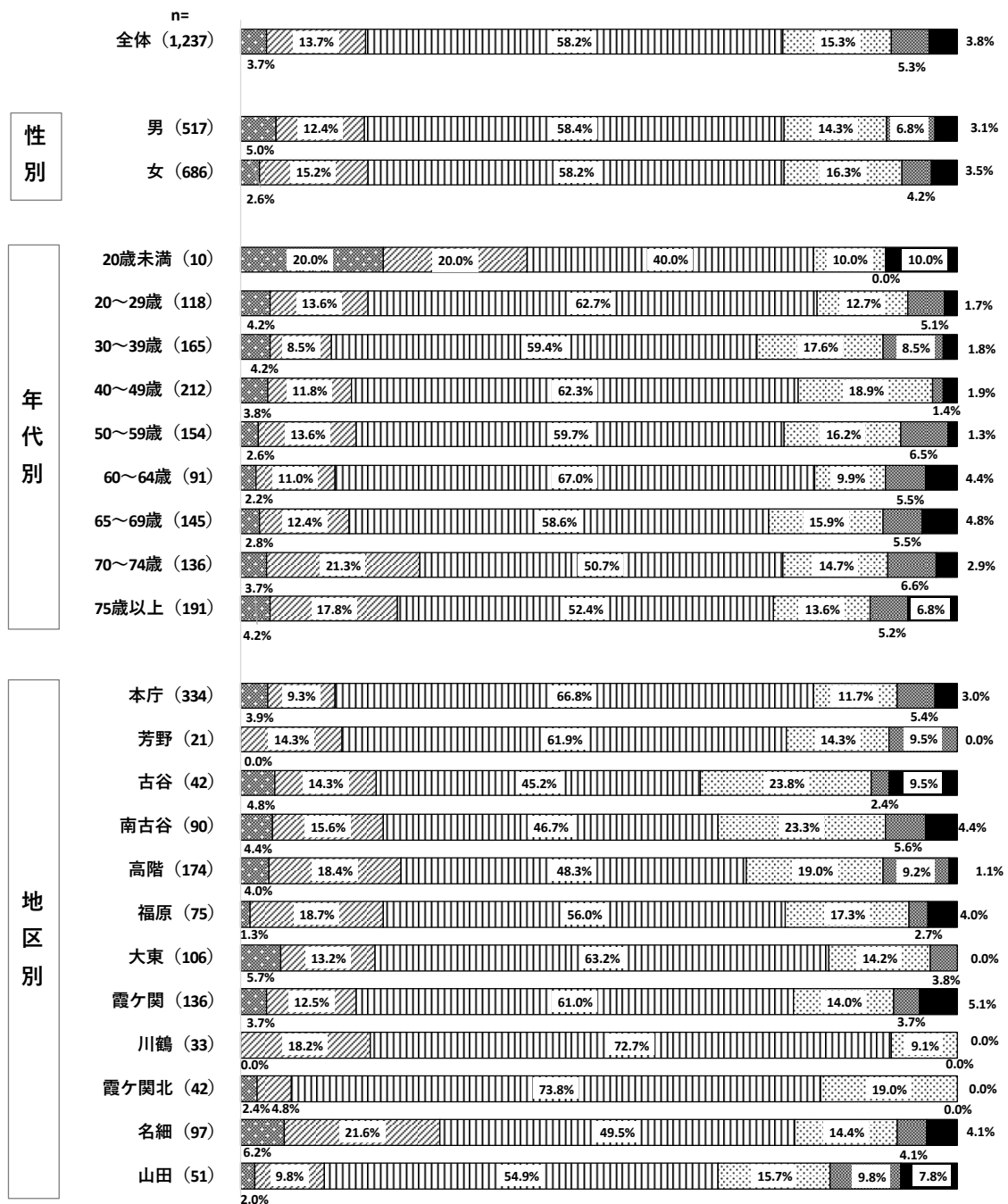
■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、73.6%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は70.2%、女性は76.5%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、17.4%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は17.4%、女性は17.8%とはほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	73.5%	73.6%	0.1%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	19.3%	17.4%	-1.9%



## II. 施策の重要度と満足度

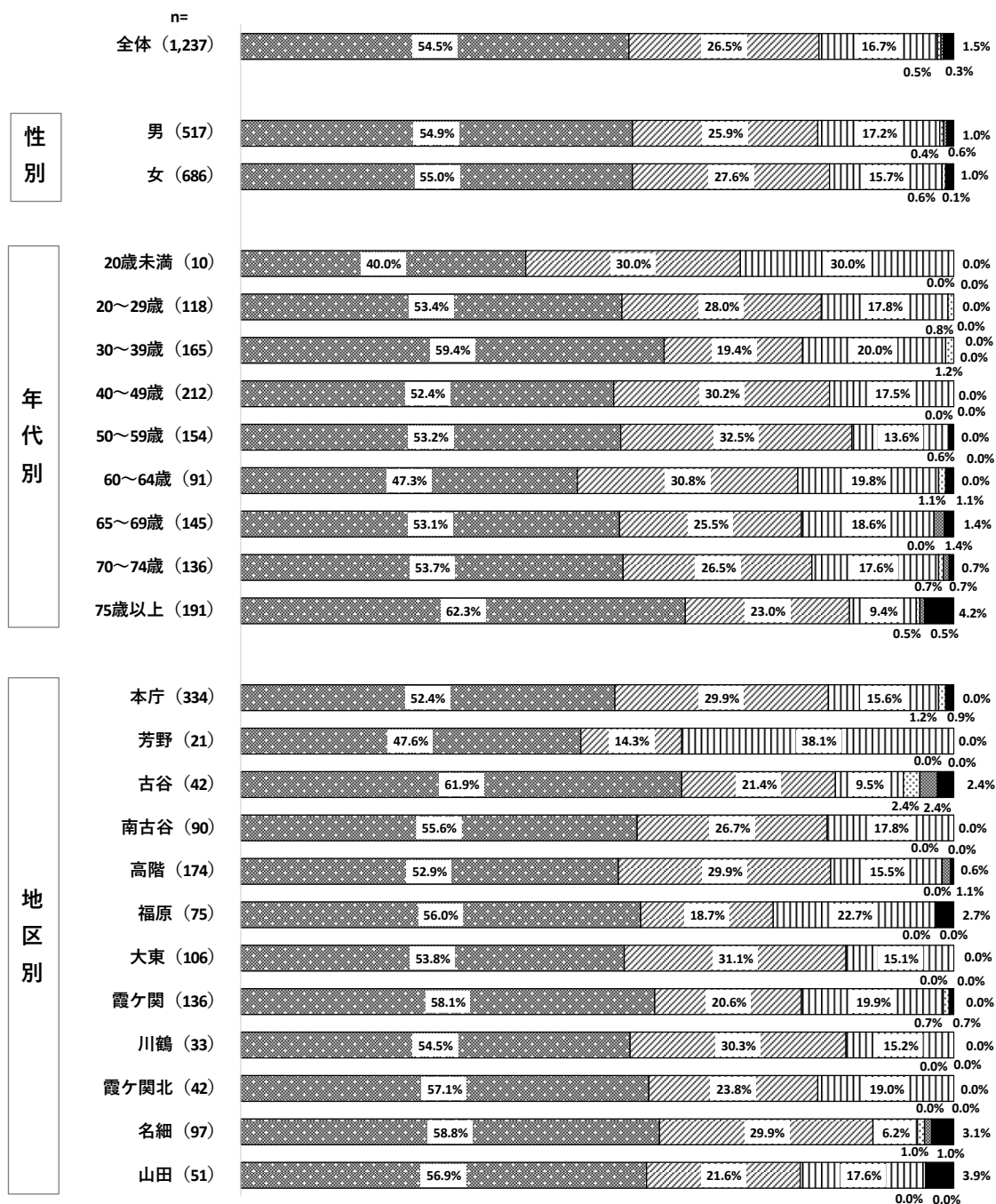
### 24 水道水の安定供給

#### 【施策の内容】

安全な水道水を安定供給するため、施設・設備の改修及び更新に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

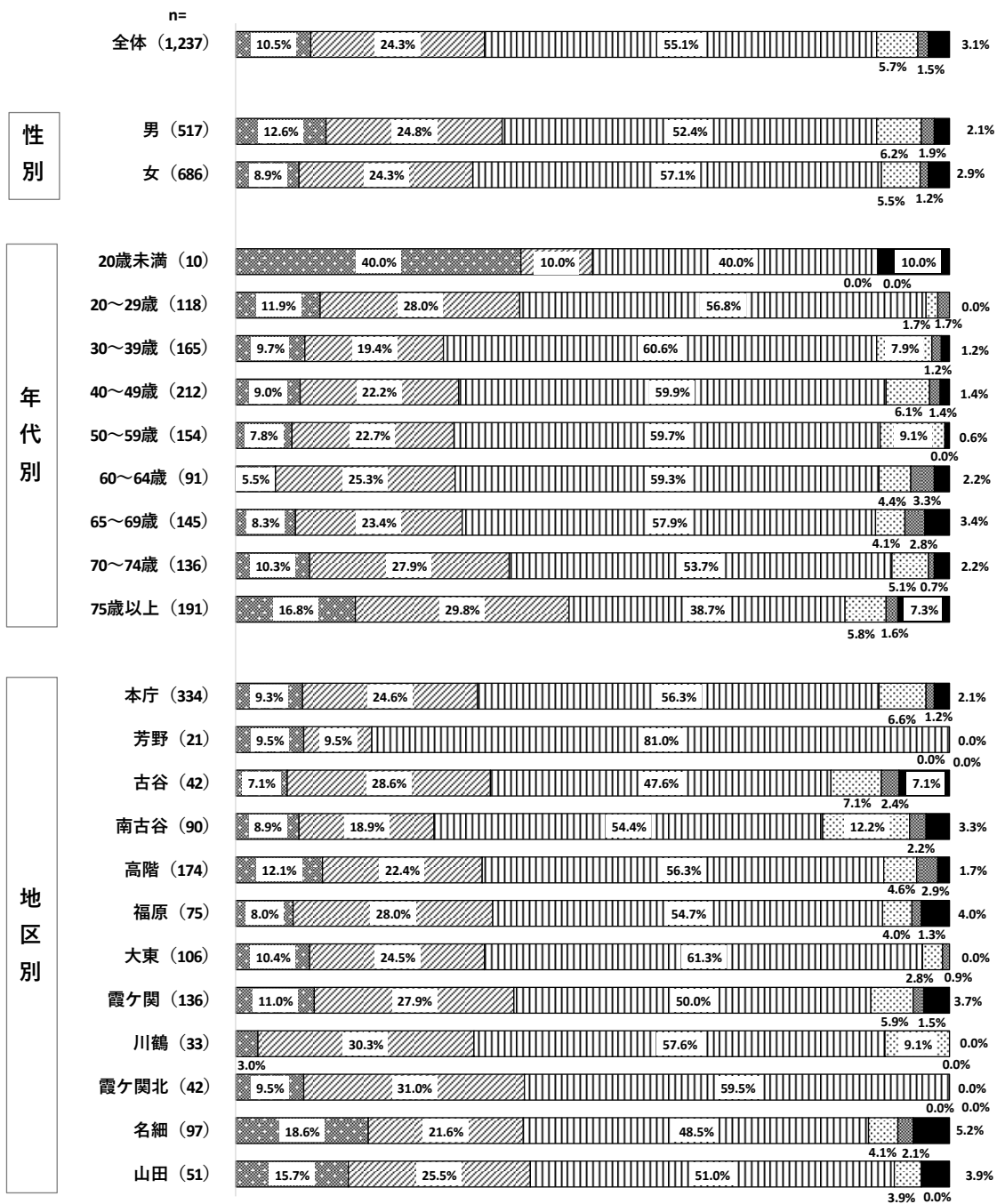
■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、81.0%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は80.8%、女性は82.6%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、34.8%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は37.4%、女性は33.2%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	78.8%	81.0%	2.2%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	29.9%	34.8%	4.9%

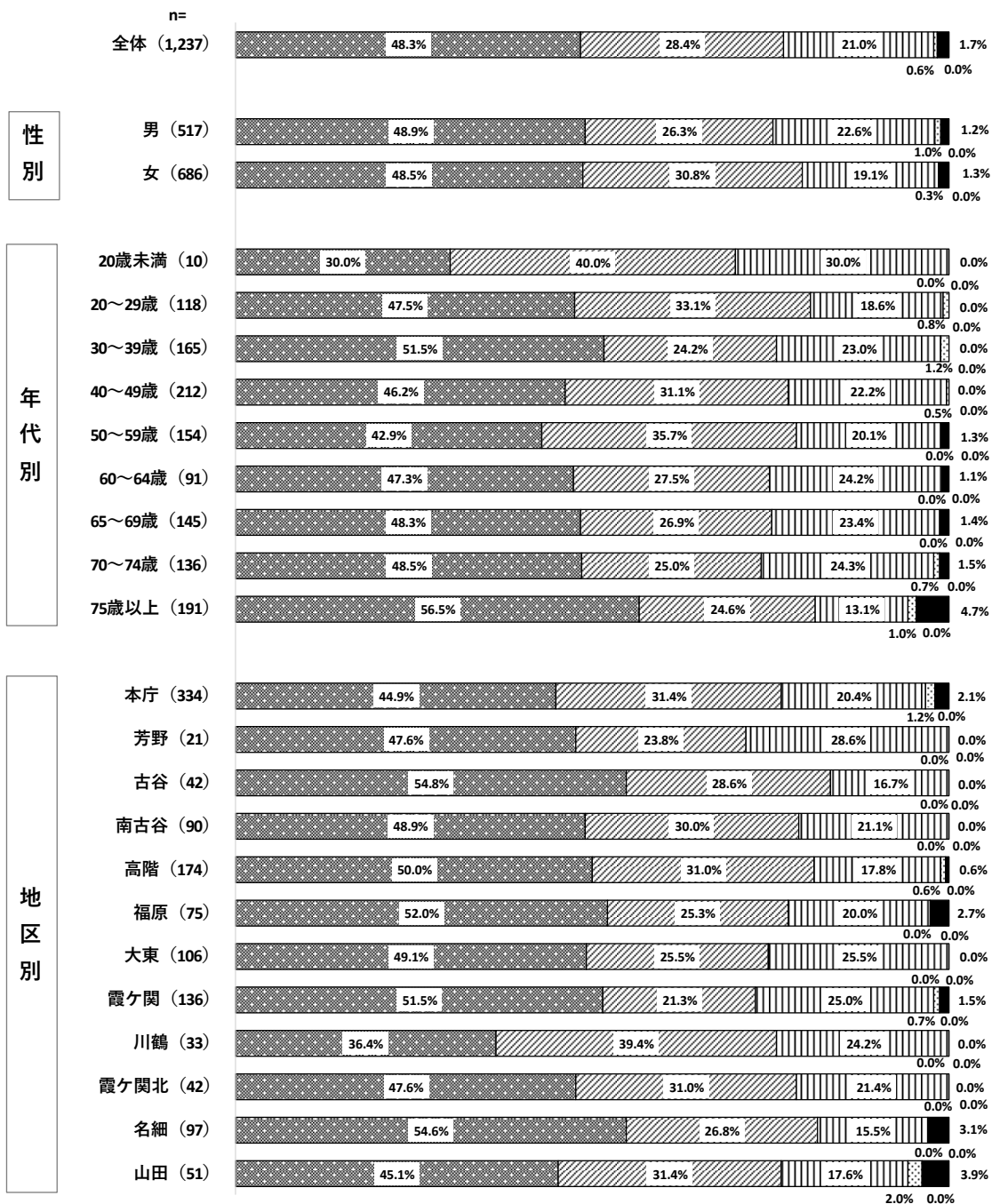
## 25 公共下水道事業の充実

### 【施策の内容】

公共下水道等を整備し、市民の生活環境の改善と公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全に取り組んでいます。

### 〈重要度〉

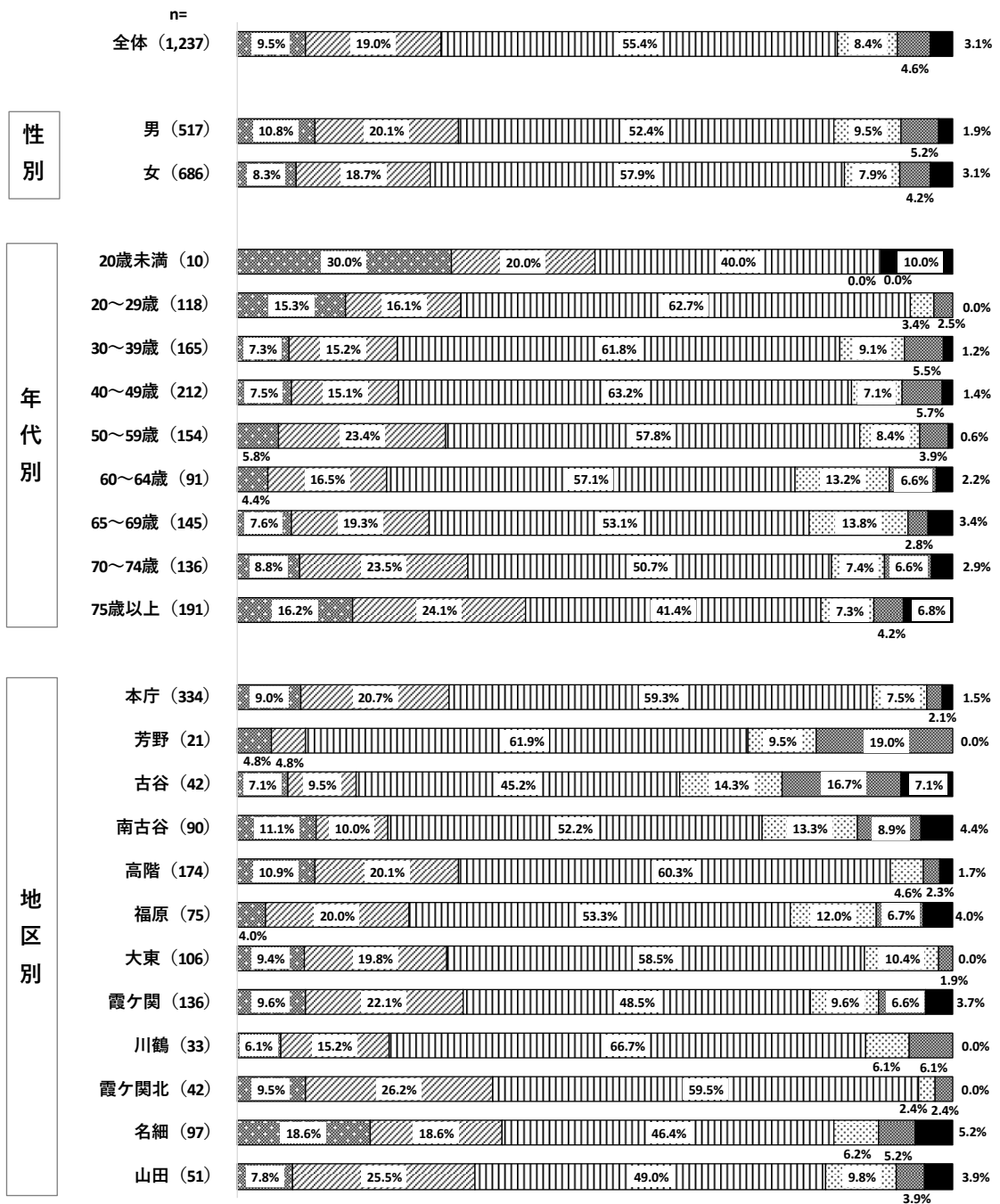
■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、76.7%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は75.2%、女性は79.3%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、28.5%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は30.9%、女性は27.0%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	76.2%	76.7%	0.5%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	24.8%	28.5%	3.7%

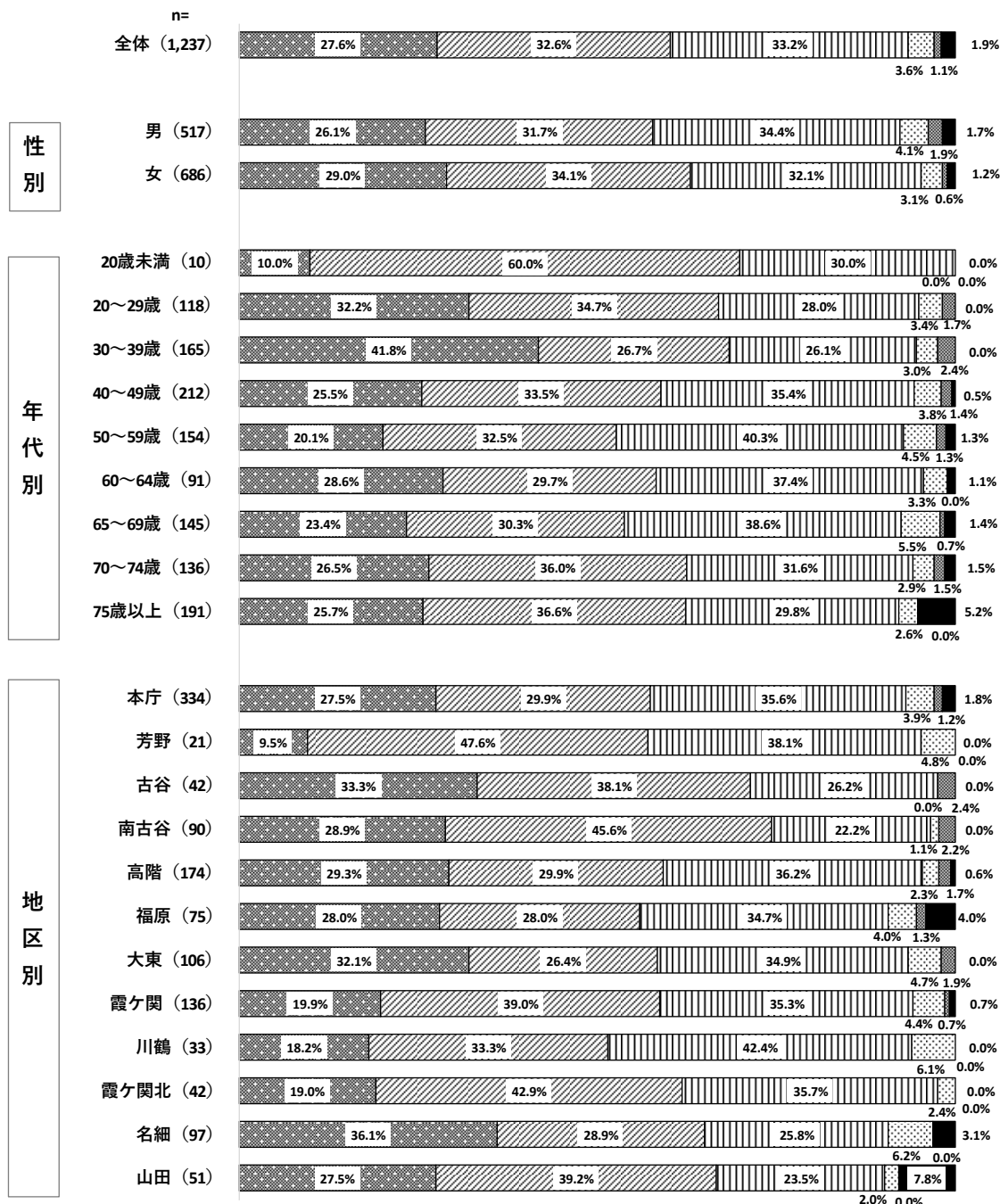
## 26 公園・緑地の充実

### 【施策の内容】

市民の多様なニーズに対応する魅力ある公園を整備することで、うるおいのある市民生活の実現に取り組んでいます。

### 〈重要度〉

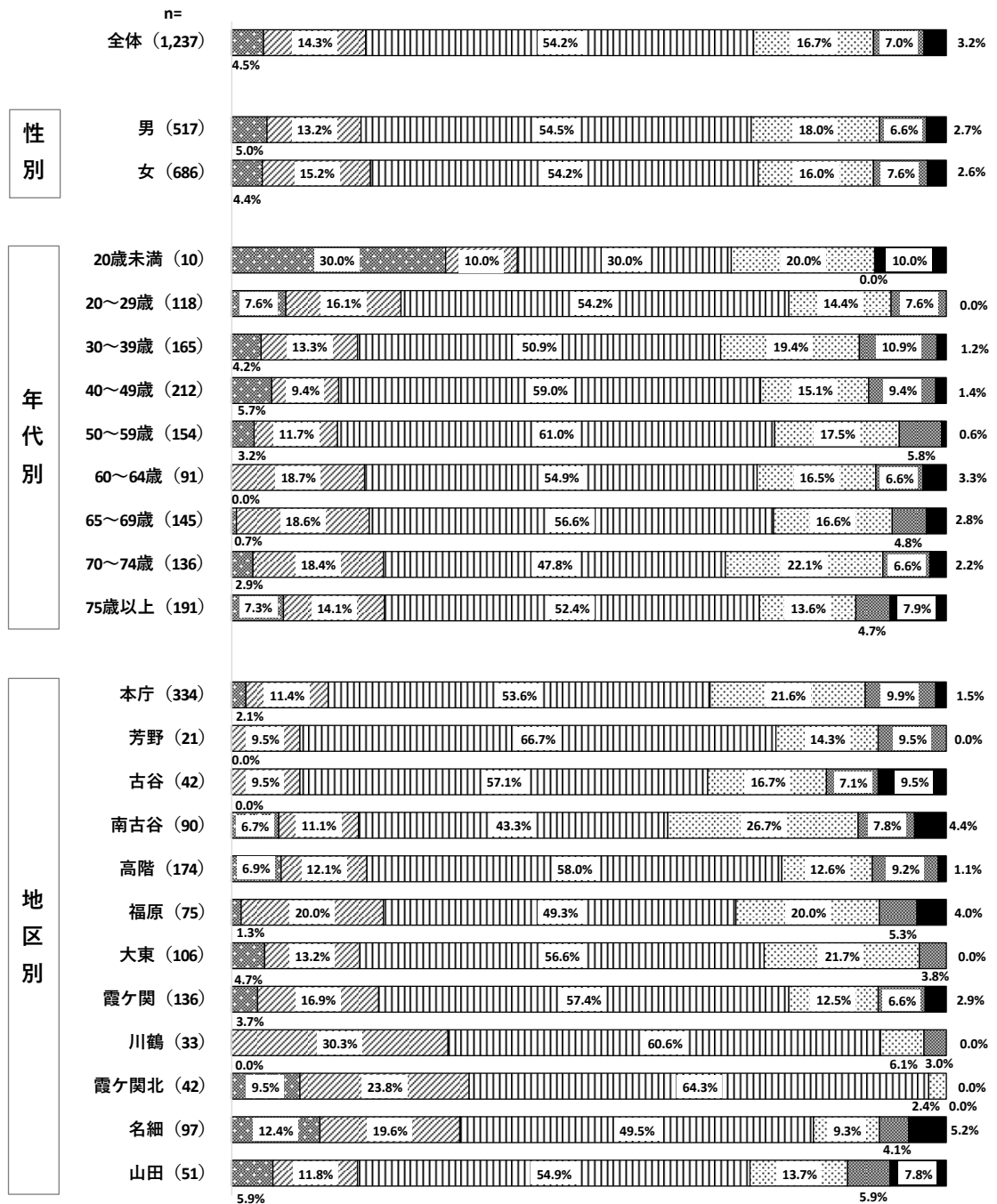
■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、60.2%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は57.8%、女性は63.1%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、18.8%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は18.2%、女性は19.6%と女性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	57.6%	60.2%	2.6%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	16.7%	18.8%	2.1%

※第三次川越市総合計画「27：水辺と森林の整備」と「28：公園の整備と充実」の平均値と比較

II. 施策の重要度と満足度

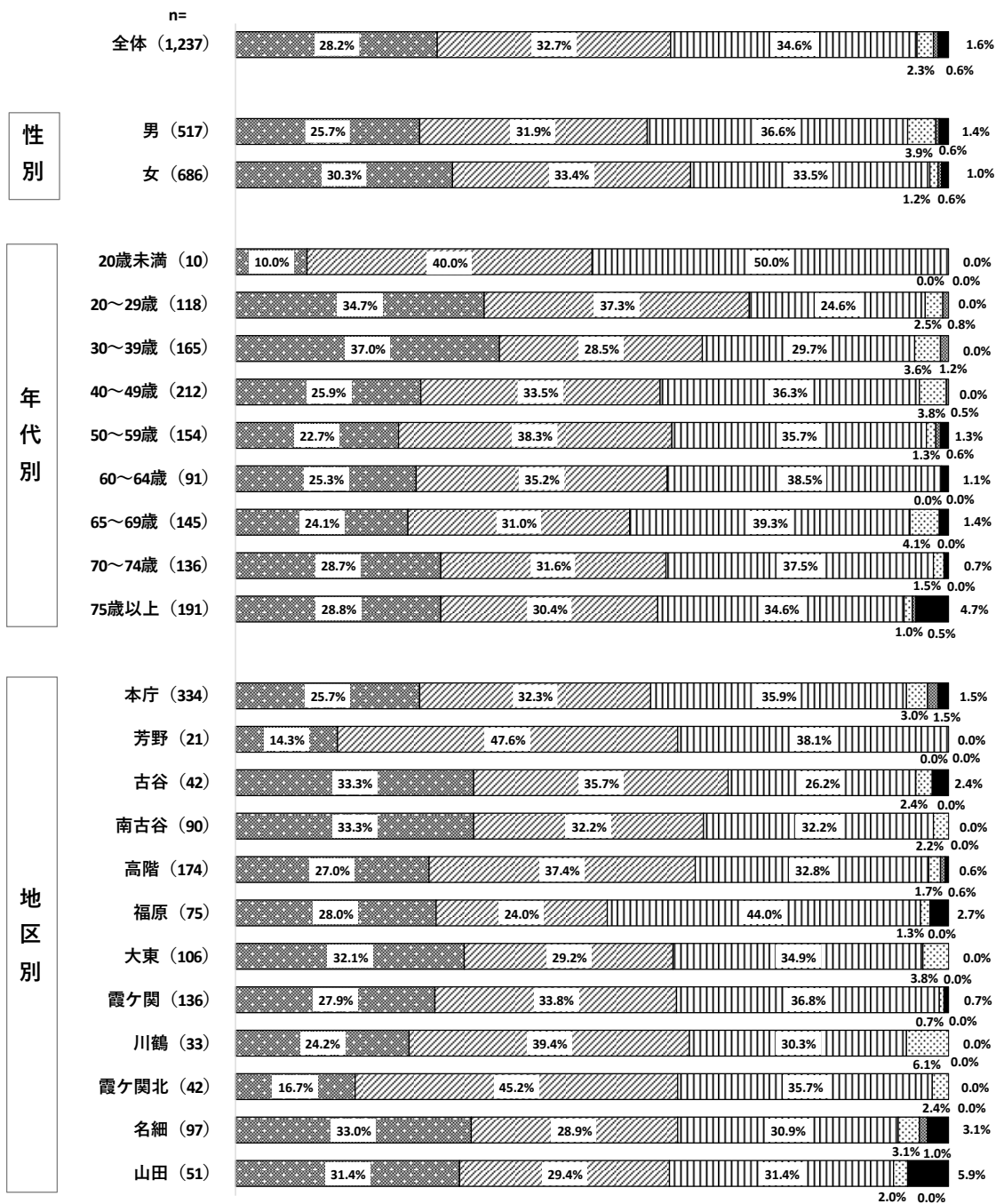
27 良好な住環境の創出

【施策の内容】

住宅の適切な質と量を確保し、住みよい住環境を創出することに取り組んでいます。

〈重要度〉

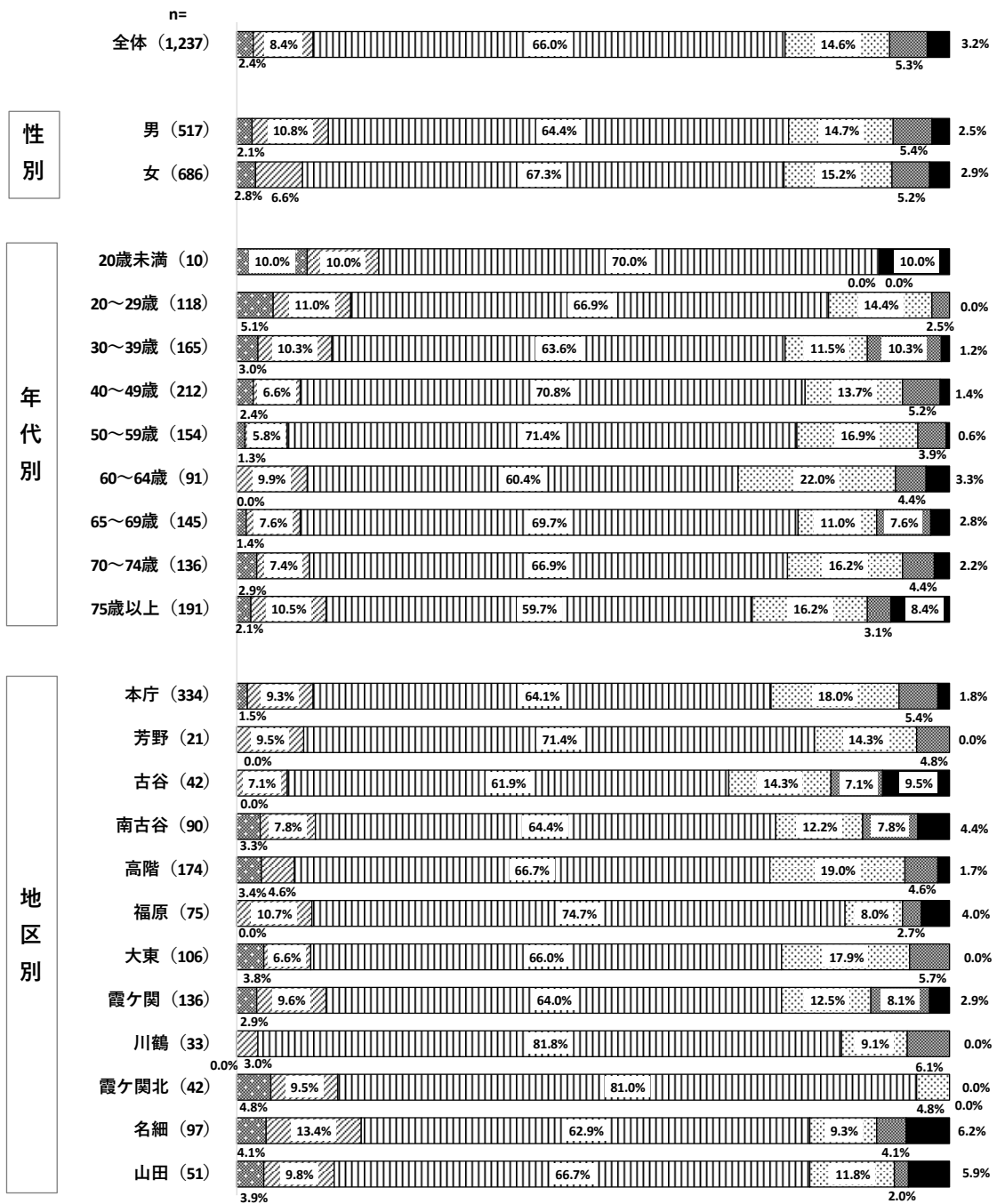
■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、60.9%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は57.6%、女性は63.7%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、10.8%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は12.9%、女性は9.4%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	52.7%	60.9%	8.2%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	9.0%	10.8%	1.8%

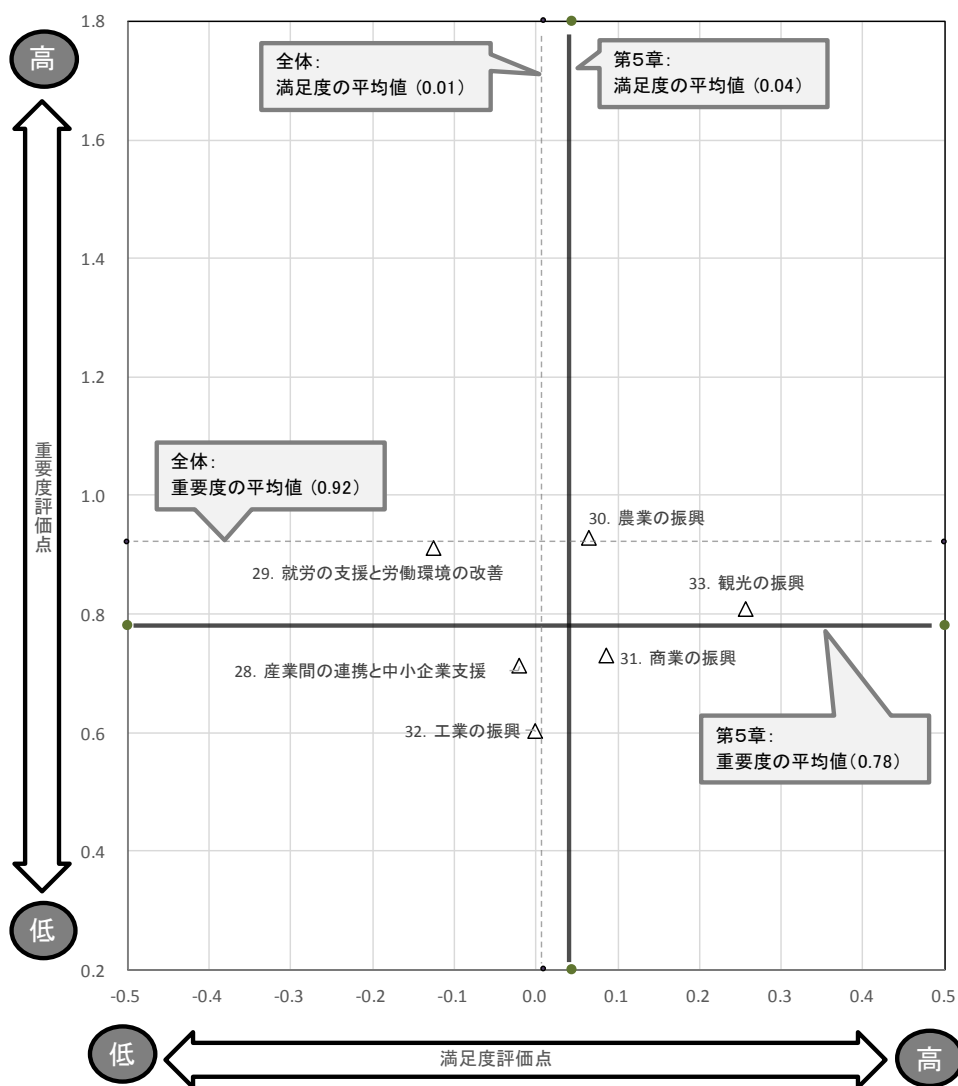


## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

【第5章】地域資源をいかした、にぎわいと活力にあふれるまち  
～産業・観光～

産業・観光の分野については、重要度が全体の平均値（0.92）を下回っている施策が多くなっている。

満足度は3つの施策が全体の平均値（0.01）を上回っており、なかでも「33. 観光の振興」は高い数値となっている。



施策	重要度 評価点	満足度 評価点
28. 産業間の連携と中小企業支援	0.71	-0.02
29. 就労の支援と労働環境の改善	0.91	-0.12
30. 農業の振興	0.93	0.07
31. 商業の振興	0.73	0.09
32. 工業の振興	0.60	0.00
33. 観光の振興	0.81	0.26
第5章 平均	0.78	0.04

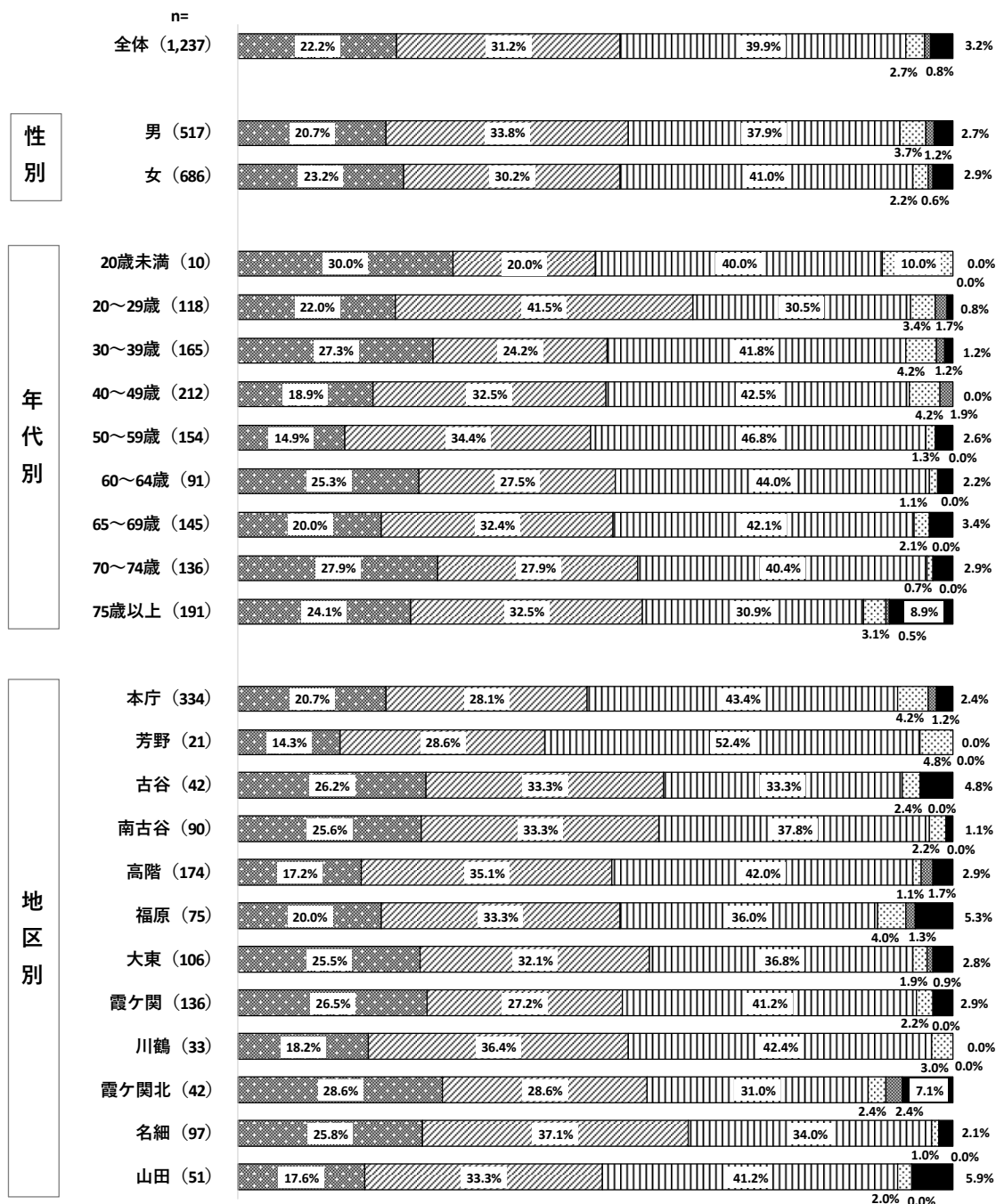
## 28 産業間の連携と中小企業支援

### 【施策の内容】

農業・商業・工業・観光産業の発展のため、産業間の連携事業や中小企業への支援に取り組んでいます。

### 〈重要度〉

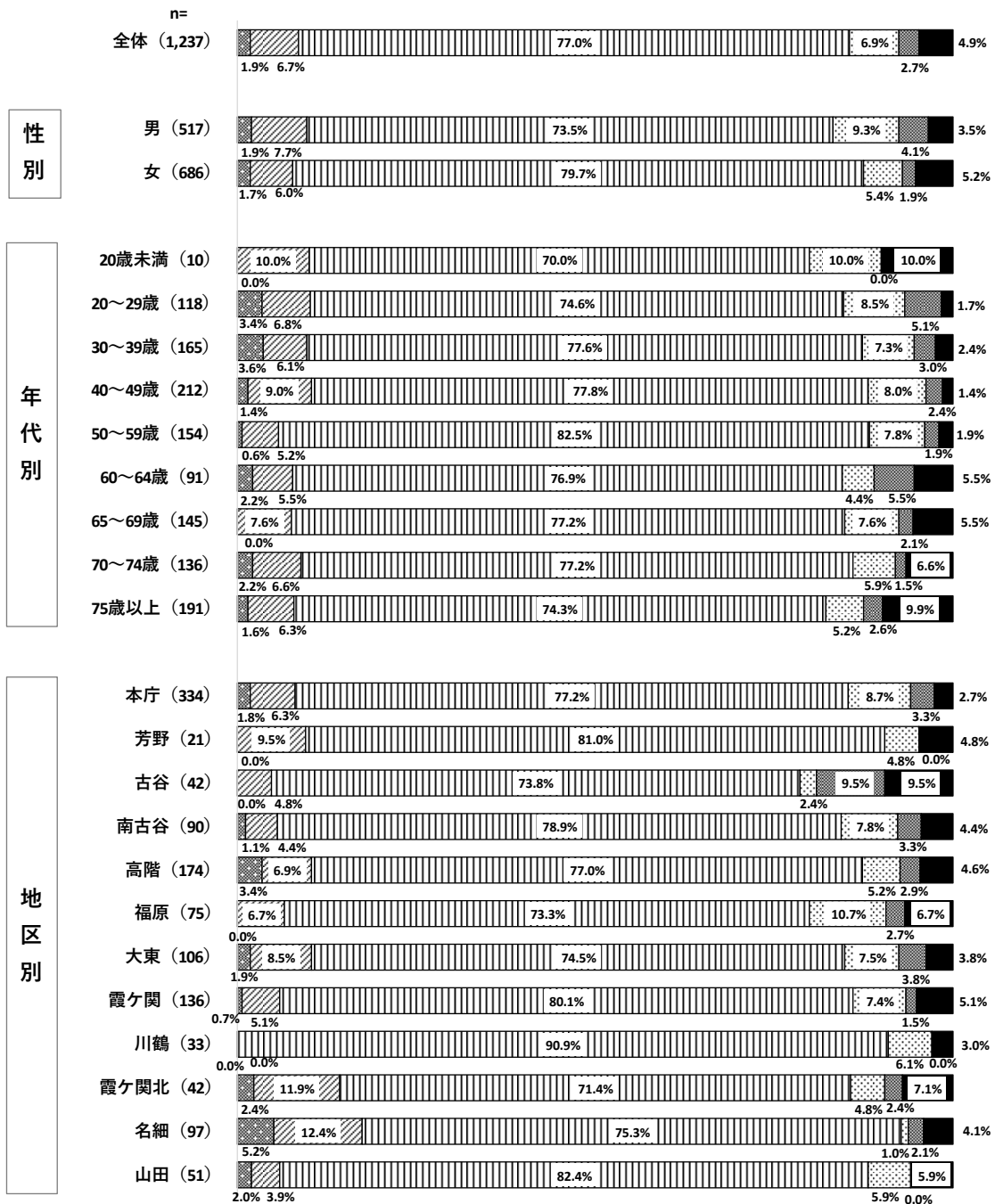
■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、53.4%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は54.5%、女性は53.4%と男性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、8.6%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は9.6%、女性は7.7%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	56.2%	53.4%	-2.8
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	9.3%	8.6%	-0.7

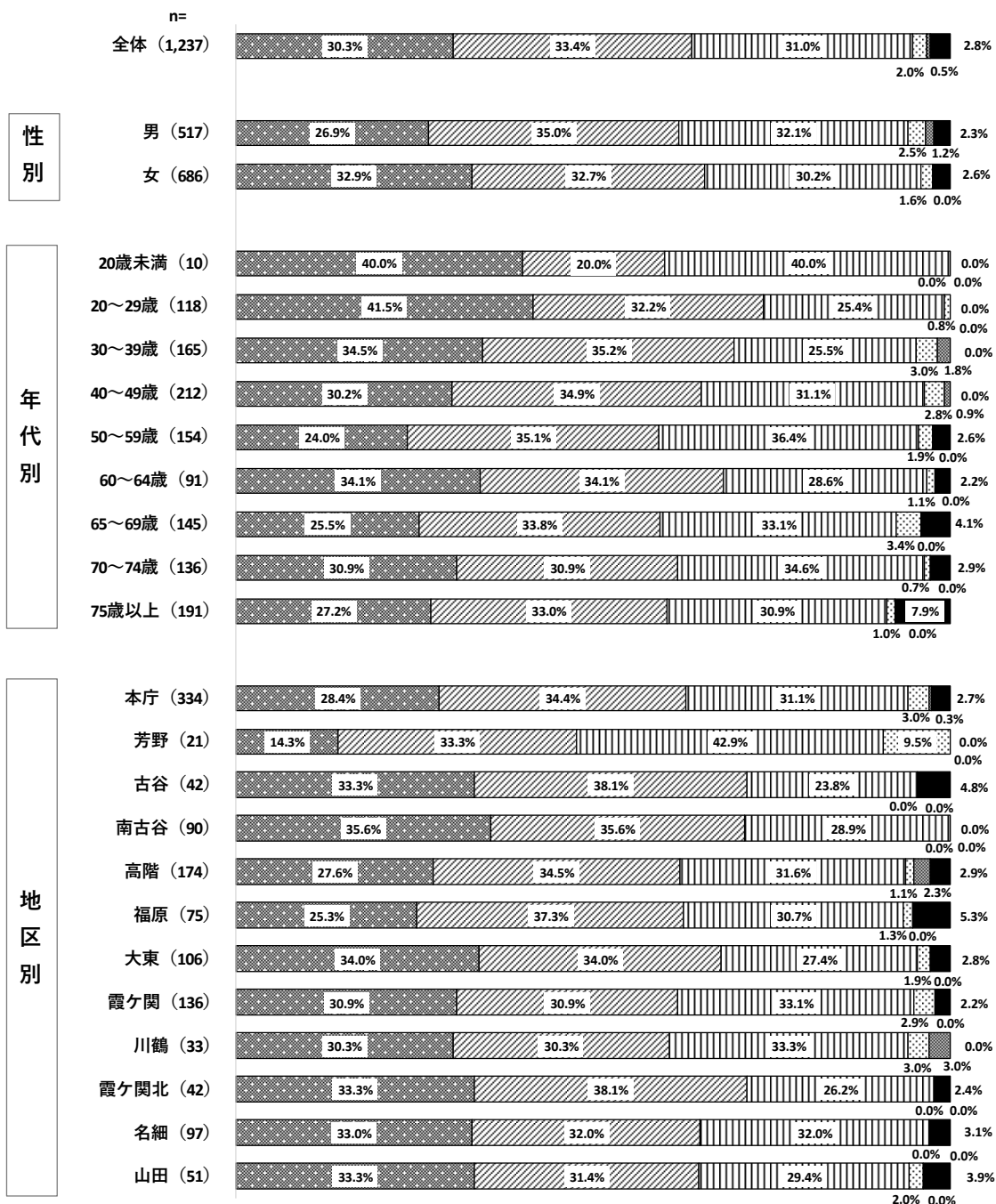
## 29 就労の支援と労働環境の改善

### 【施策の内容】

働く意欲のある人が、いきいきと働き、豊かに暮らせるよう、雇用の促進と労働環境の改善に取り組んでいます。

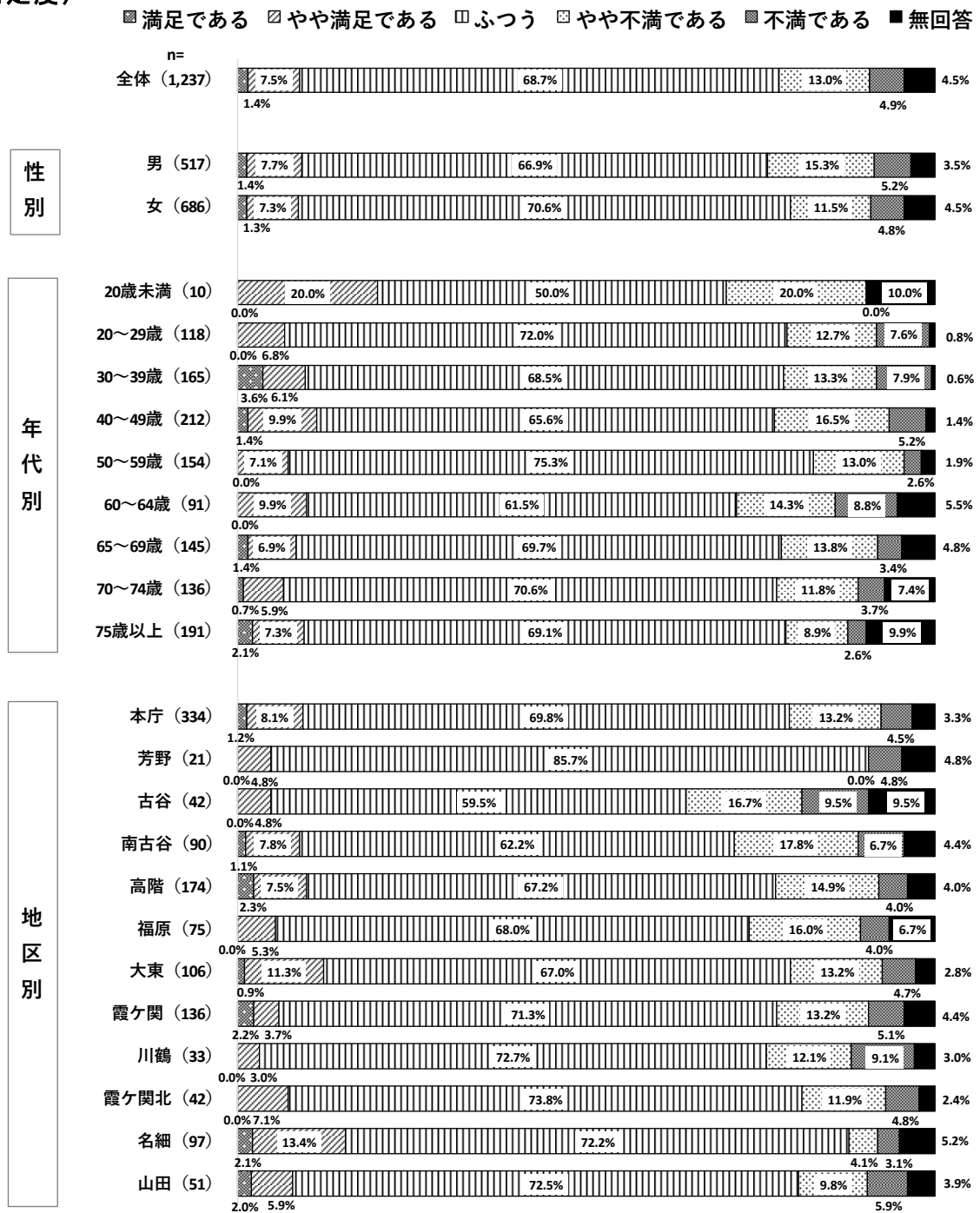
### 〈重要度〉

■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、63.7%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は61.9%、女性は65.6%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、8.9%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は9.1%、女性は8.6%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	76.5%	63.7%	-12.8%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	7.3%	8.9%	1.6%

## II. 施策の重要度と満足度

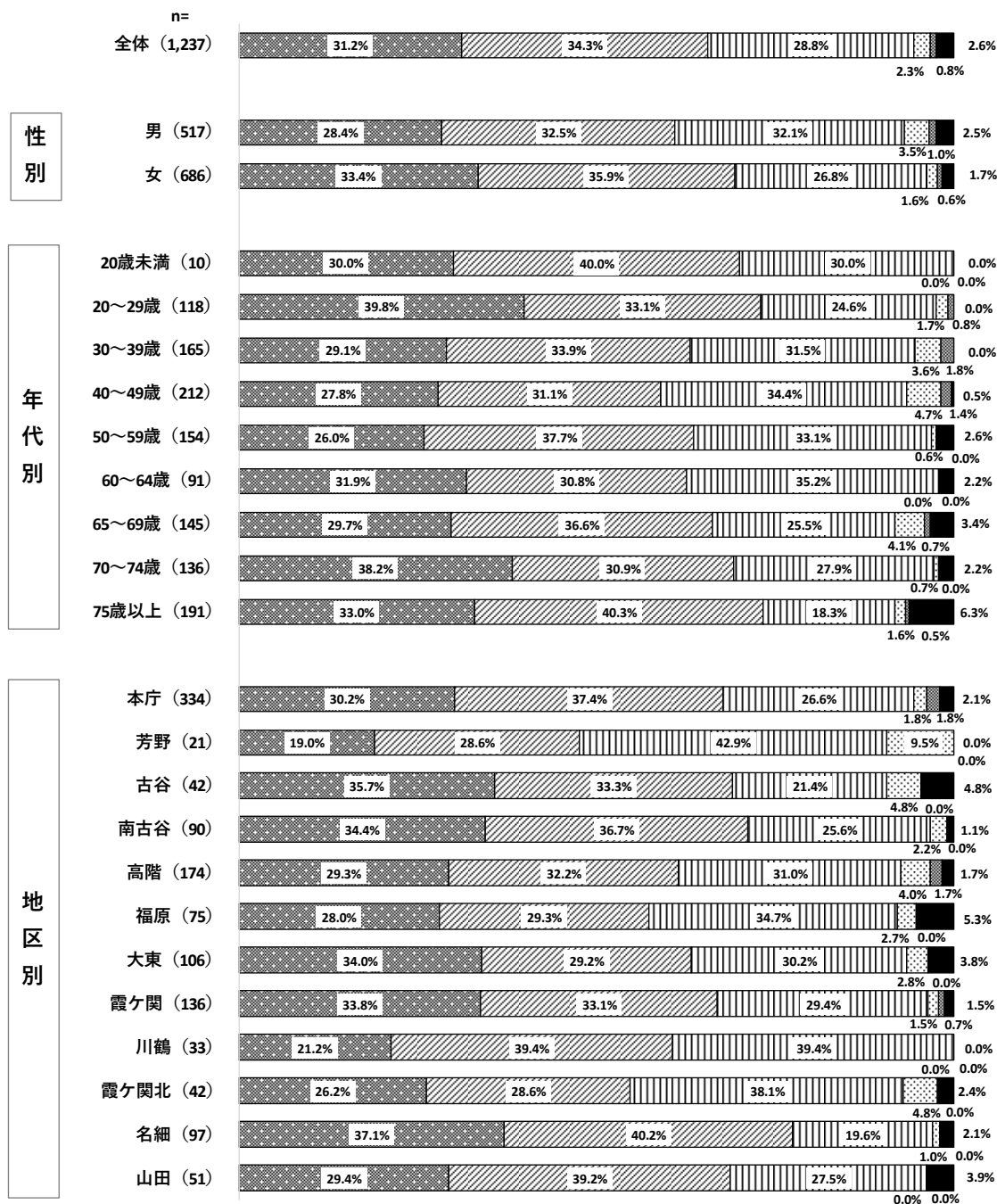
### 30 農業の振興

#### 【施策の内容】

市民に川越産農産物を提供する地産地消、農産物のブランド化、担い手の育成等により農業の活性化を図るとともに、市民が農業への理解を深め、農業にふれあうよう取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

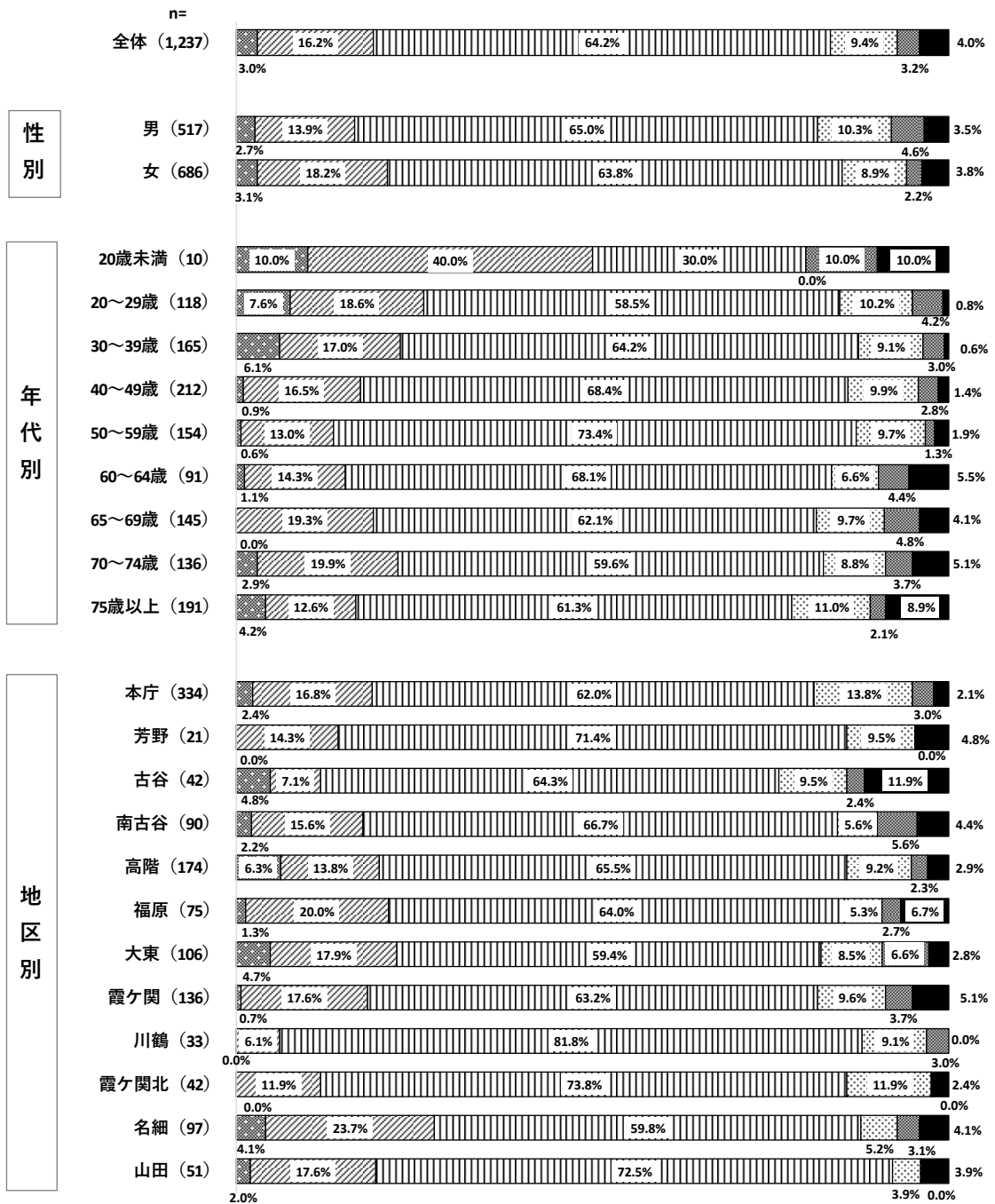
■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、65.5%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は60.9%、女性は69.3%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、19.2%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は16.6%、女性は21.3%と女性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	69.2%	65.5%	-3.7%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	11.1%	19.2%	8.1%



## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

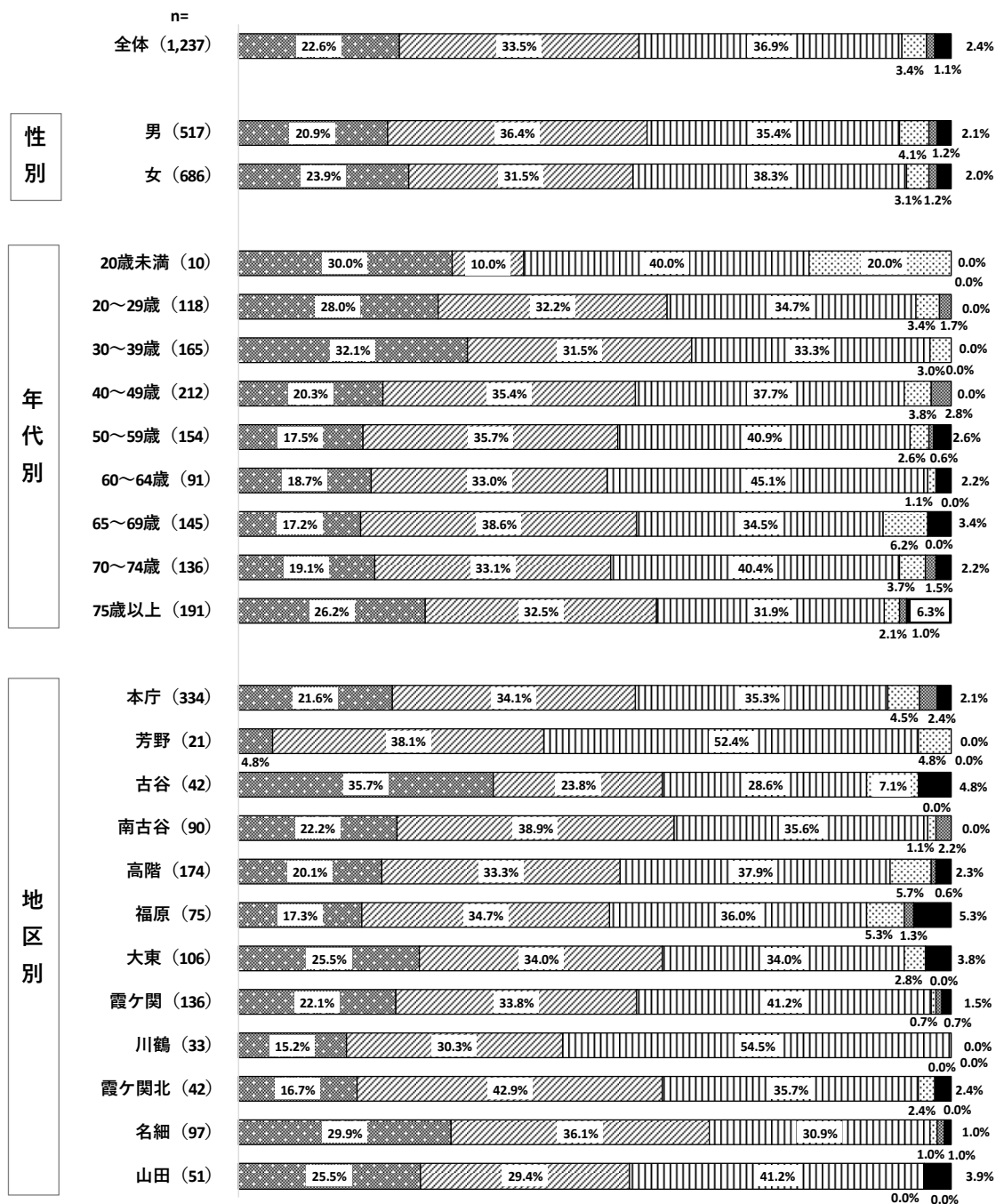
### 31 商業の振興

#### 【施策の内容】

中心市街地及び周辺商業地の活性化と、にぎわいに満ちたまちづくりの推進に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

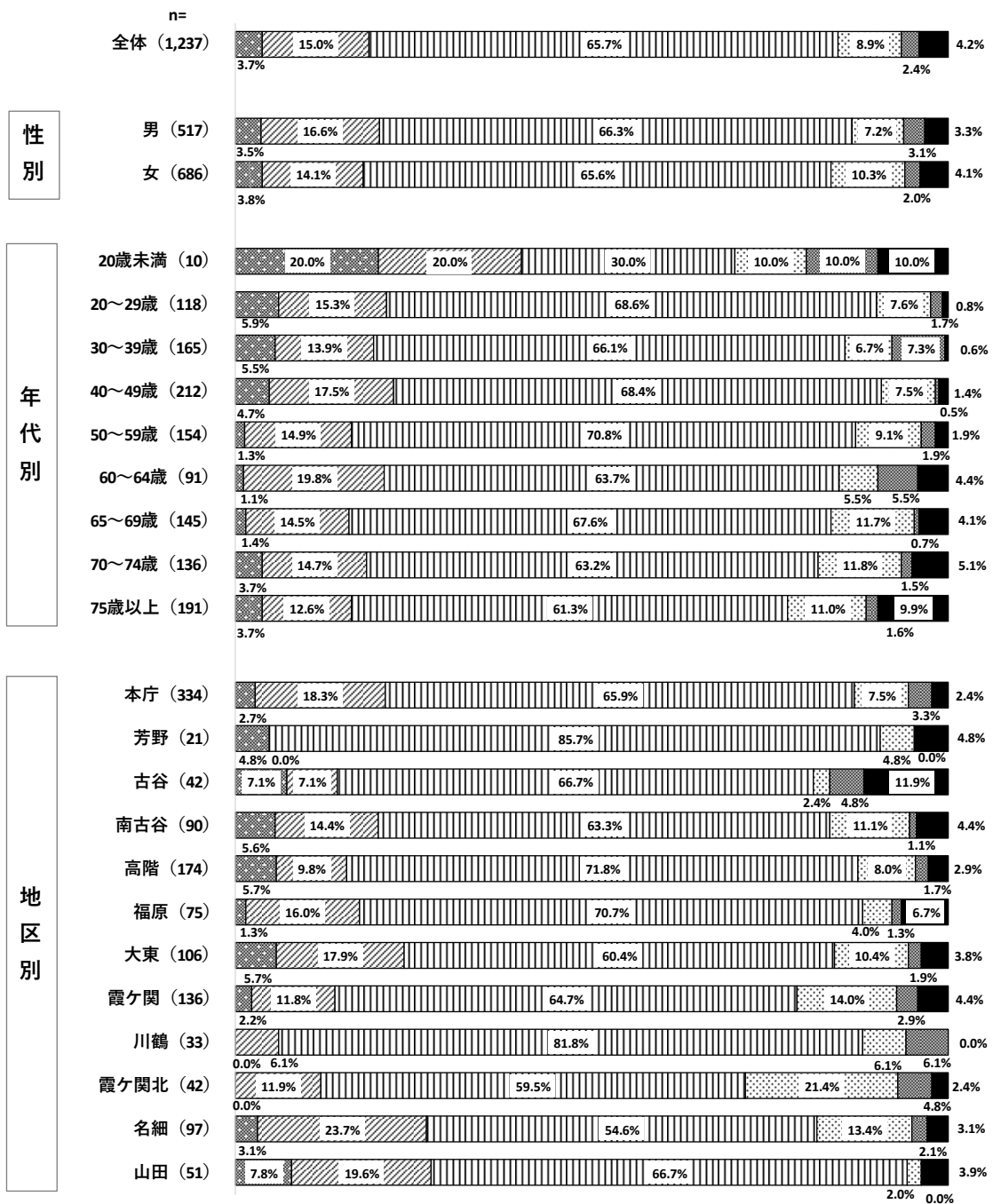
■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、56.1%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は57.3%、女性は55.4%と男性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、18.7%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は20.1%、女性は17.9%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	59.5%	56.1%	-3.4%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	14.0%	18.7%	4.7%

## II. 施策の重要度と満足度

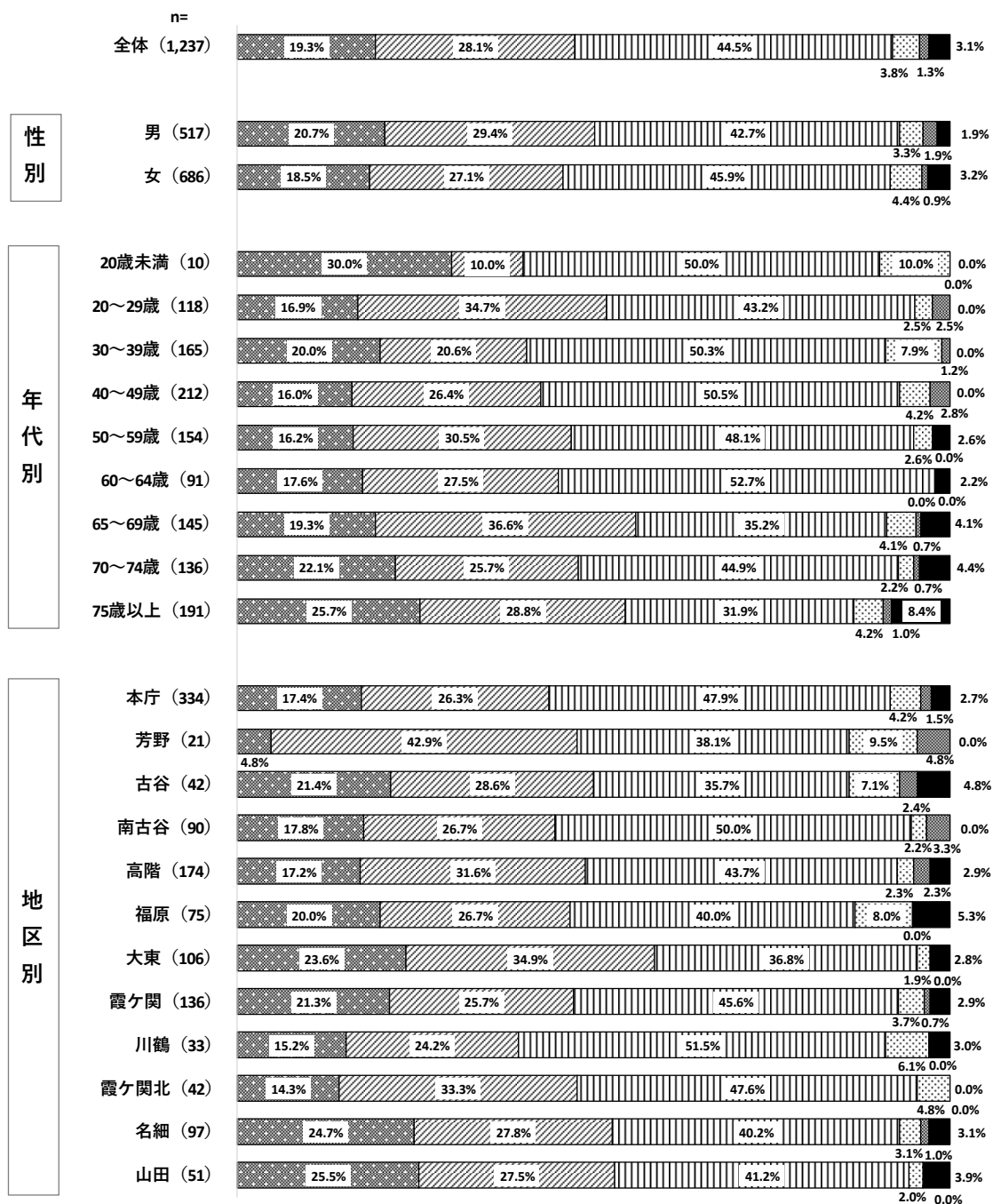
### 32 工業の振興

#### 【施策の内容】

工業団地の拡張・整備や企業及び工業団体等への支援強化により、新しい企業の誘致及び既存工業の強化に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

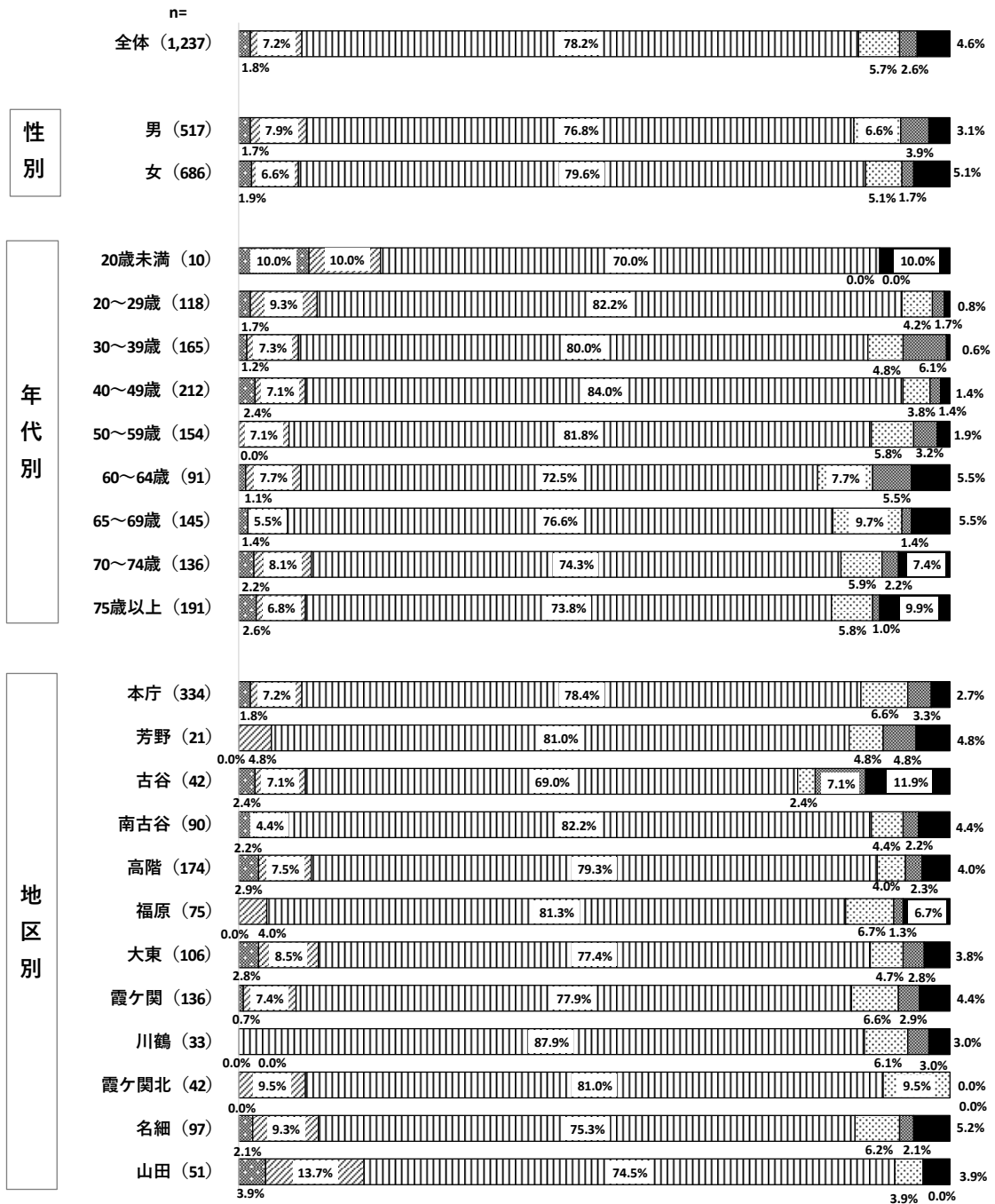
■ 重要である □ まあ重要である ▨ ふつう ▩ あまり重要でない ■ 重要でない ■ 無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、47.4%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は50.1%、女性は45.6%と男性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、9.0%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は9.6%、女性は8.5%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	50.9%	47.4%	-3.5%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	8.6%	9.0%	0.4%

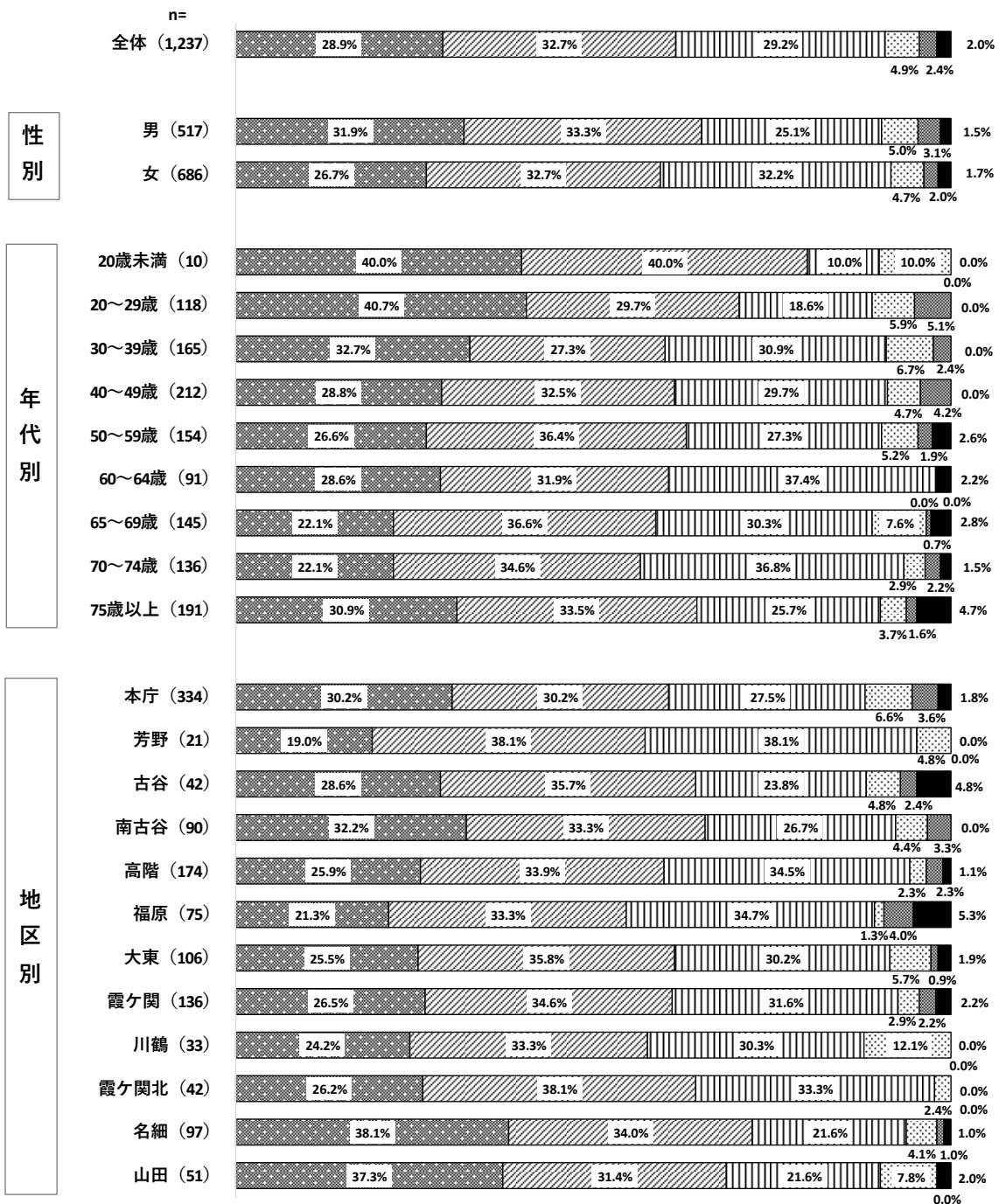
### 33 観光の振興

#### 【施策の内容】

新たな観光客やリピーターを確保するため、新たな観光資源の発掘や観光情報の発信、外国人観光客の誘致等に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

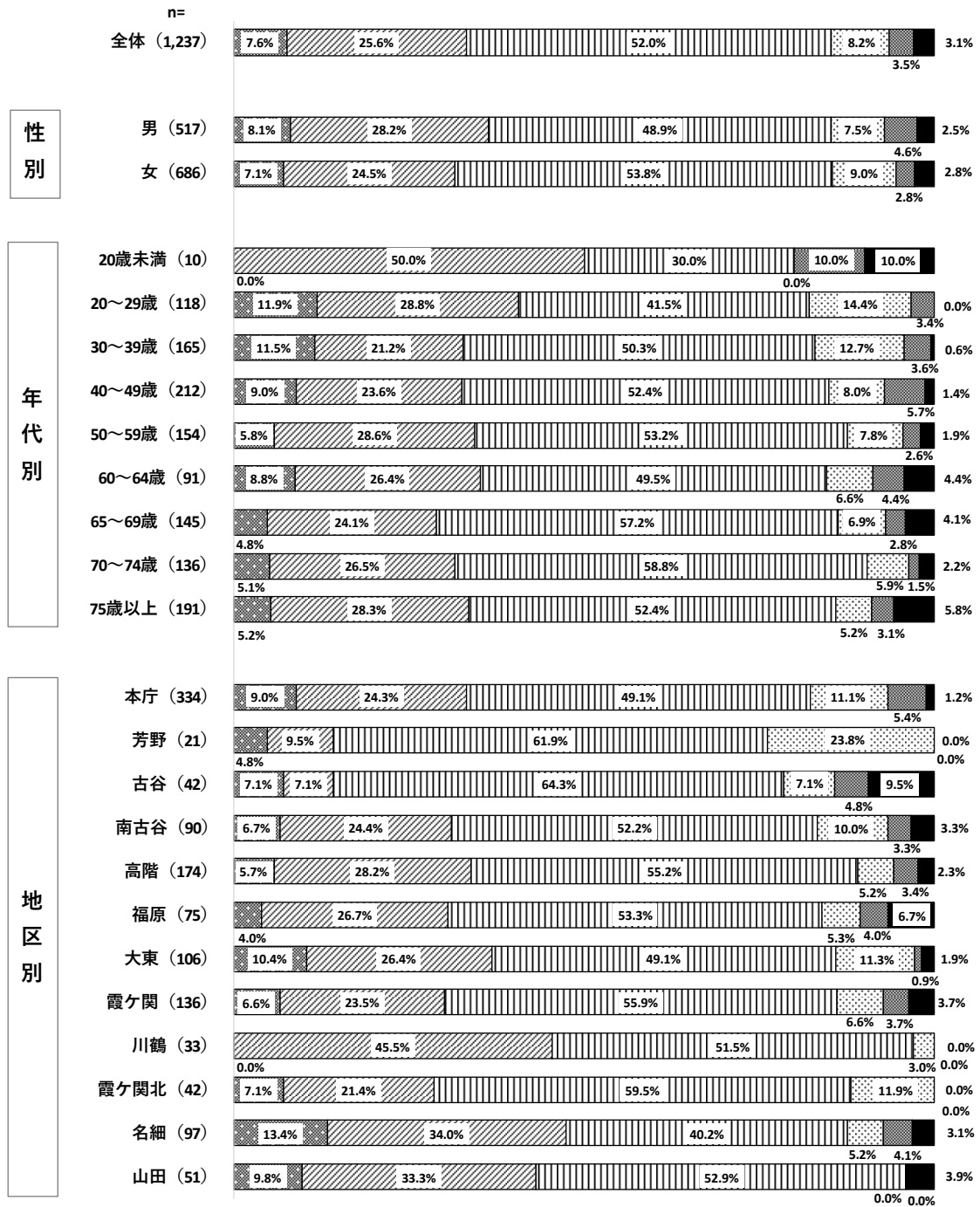
■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、61.6%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は65.2%、女性は59.4%と男性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である ▨ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、33.2%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は36.3%、女性は31.6%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	60.3%	61.6%	1.3%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	19.9%	33.2%	13.3%

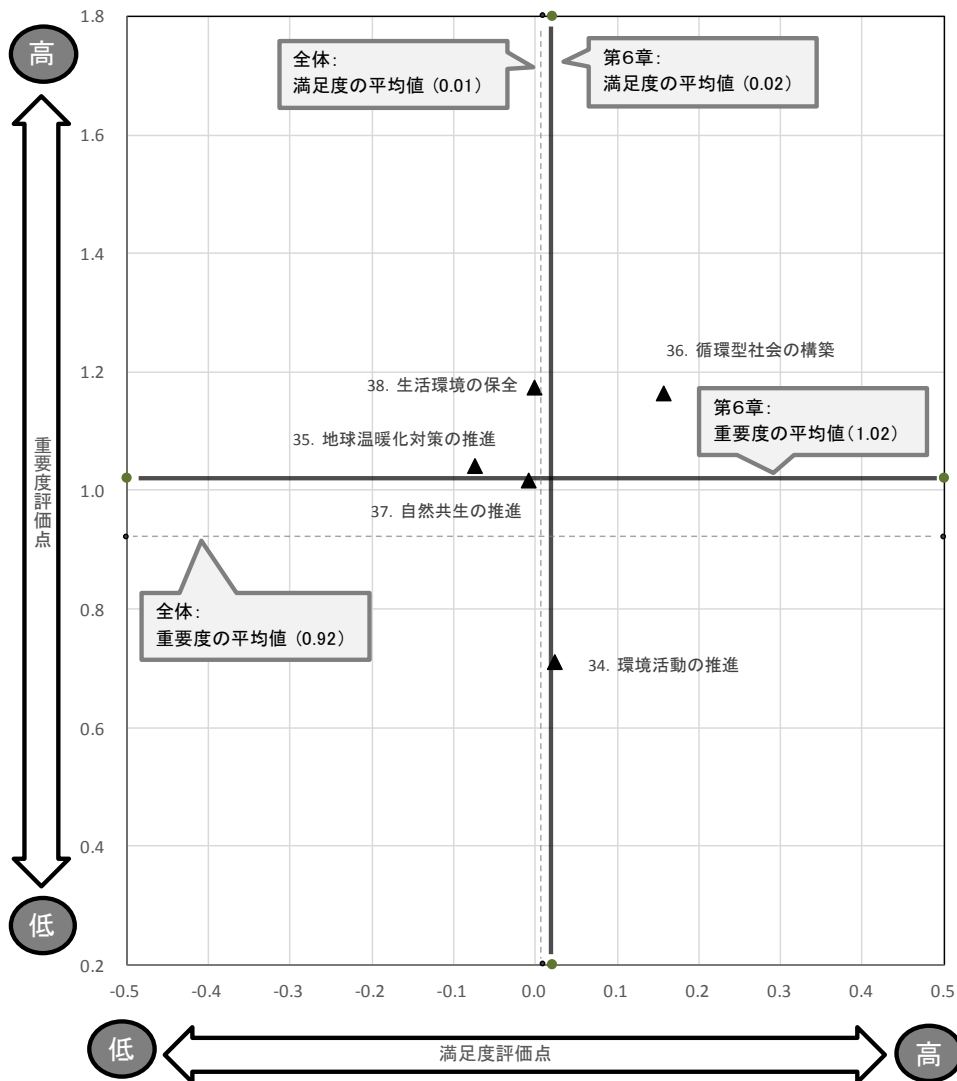
※第三次川越市総合計画「35：新たな観光事業の推進」と「36：観光環境の整備」の平均値と比較

## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

【第6章】地球環境にやさしい、豊かな自然とともに生きるまち  
～環境～

環境の分野については、多くの施策の重要度が全体の平均値（0.92）を上回っており、市民の関心は比較的高い分野となっている。

「36. 循環型社会の構築」は、重要度、満足度ともに高くなっている。「35. 地球温暖化対策の推進」は、市民が重要と考えつつも満足度は環境の分野で最も低くなっている。



施策	重要度評価点	満足度評価点
34. 環境活動の推進	0.71	0.03
35. 地球温暖化対策の推進	1.04	-0.07
36. 循環型社会の構築	1.16	0.16
37. 自然共生の推進	1.02	-0.01
38. 生活環境の保全	1.17	0.00
第6章 平均	1.02	0.02



## II. 施策の重要度と満足度

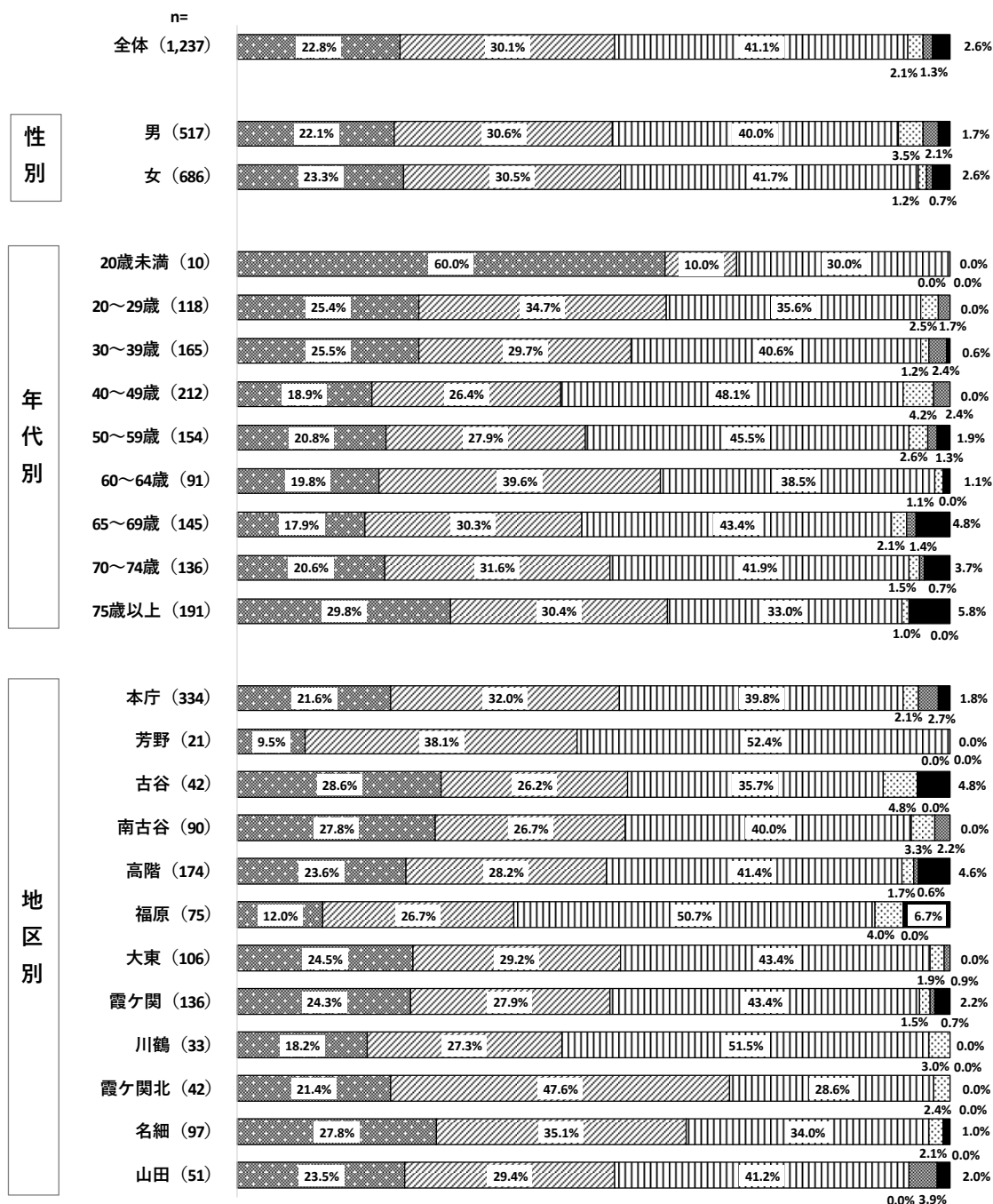
### 34 環境活動の推進

#### 【施策の内容】

環境に対する知識と理解を備え、市と協働して環境保全を進めていくための行動を  
実践できるような、地域づくりや人づくりに取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

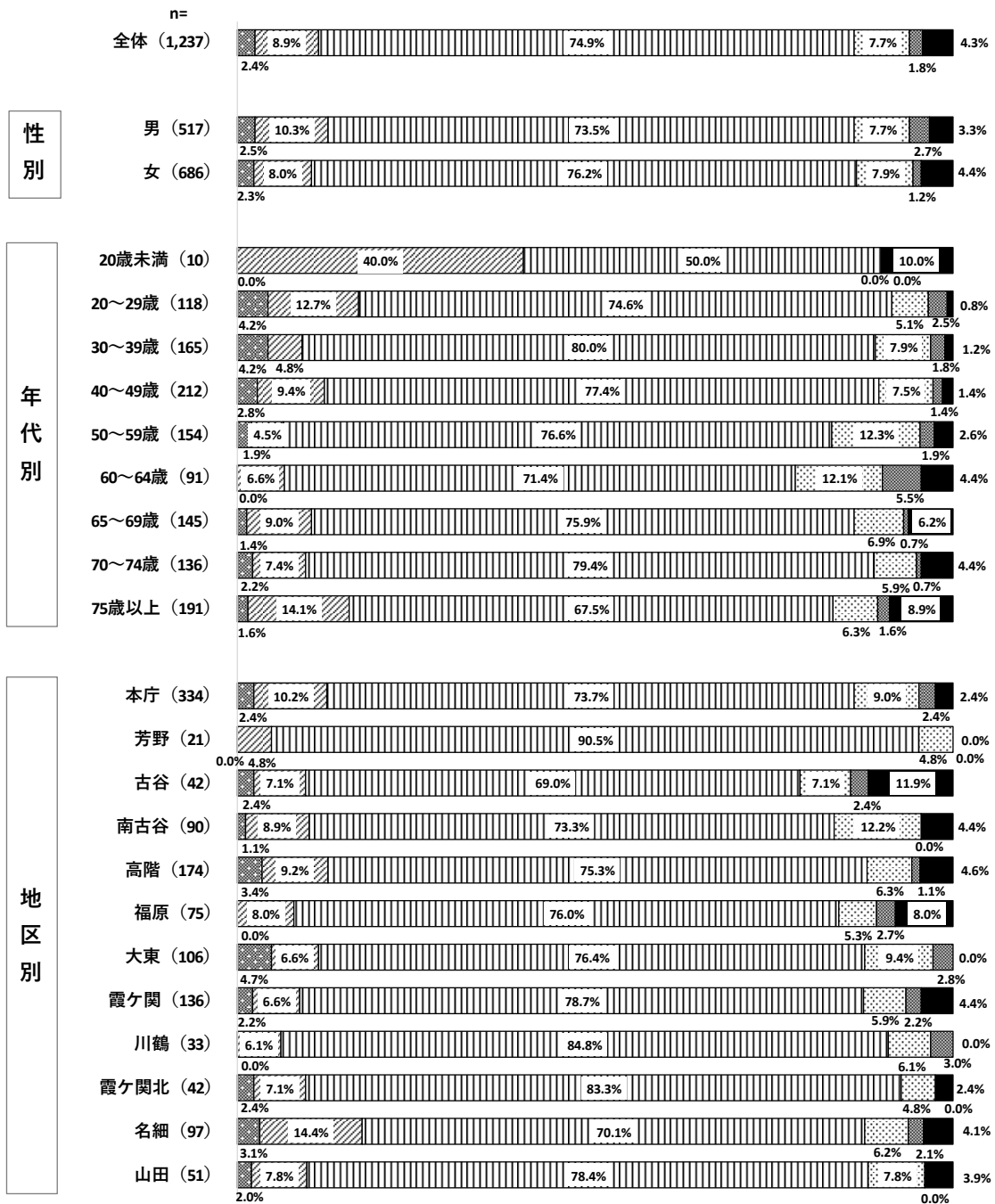
■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、52.9%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は52.7%、女性は53.8%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は11.3%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は12.8%、女性は10.3%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	50.7%	52.9%	2.2%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	7.9%	11.3%	3.4%

※第三次川越市総合計画「37：計画的な環境事業の推進」と「38：環境活動参加のためのしくみづくり」の平均値と比較

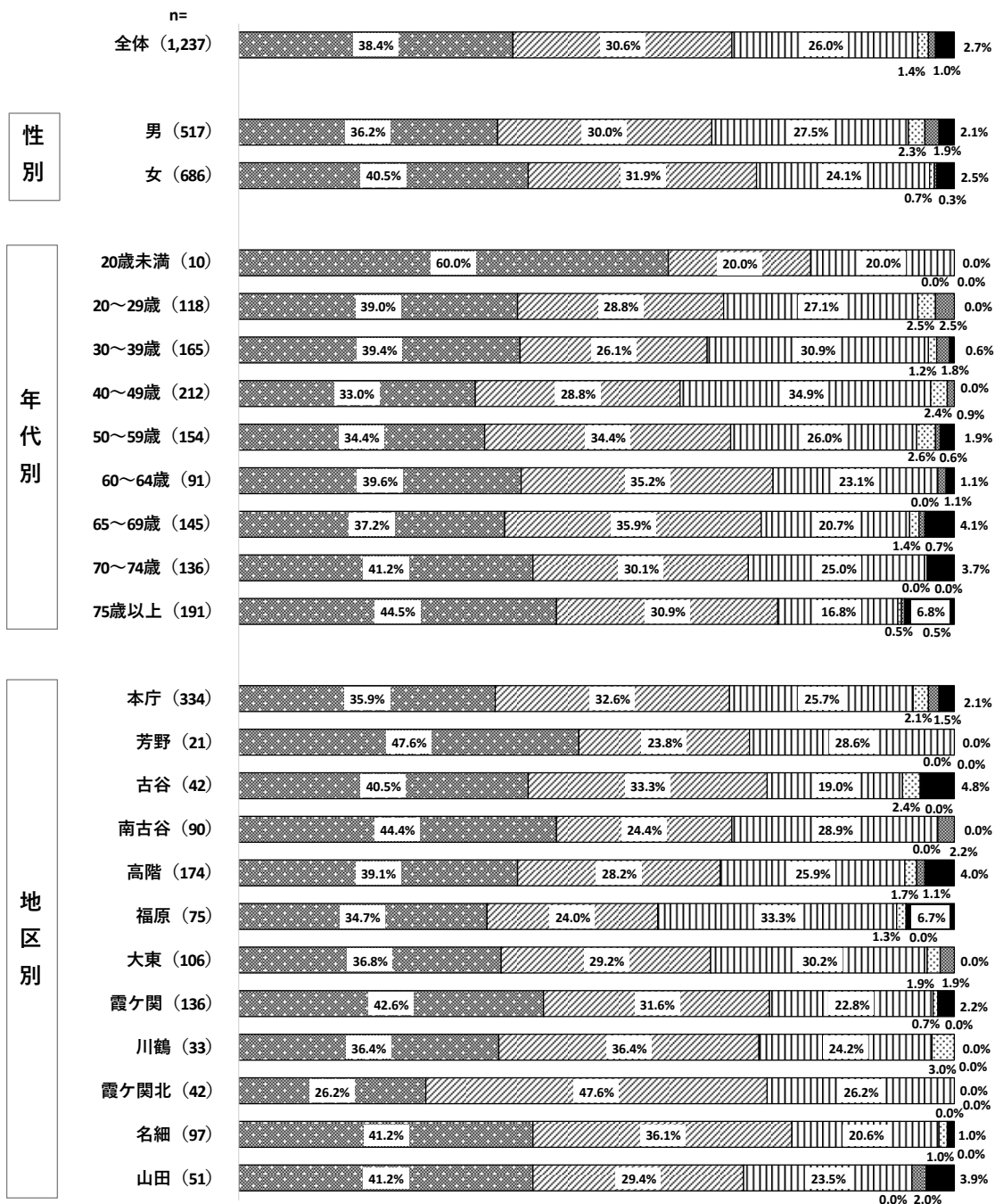
### 35 地球温暖化対策の推進

#### 【施策の内容】

市域からの温室効果ガスの排出を抑制するため、省エネルギー施策の推進、再生可能エネルギー導入の促進などの地球温暖化対策に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

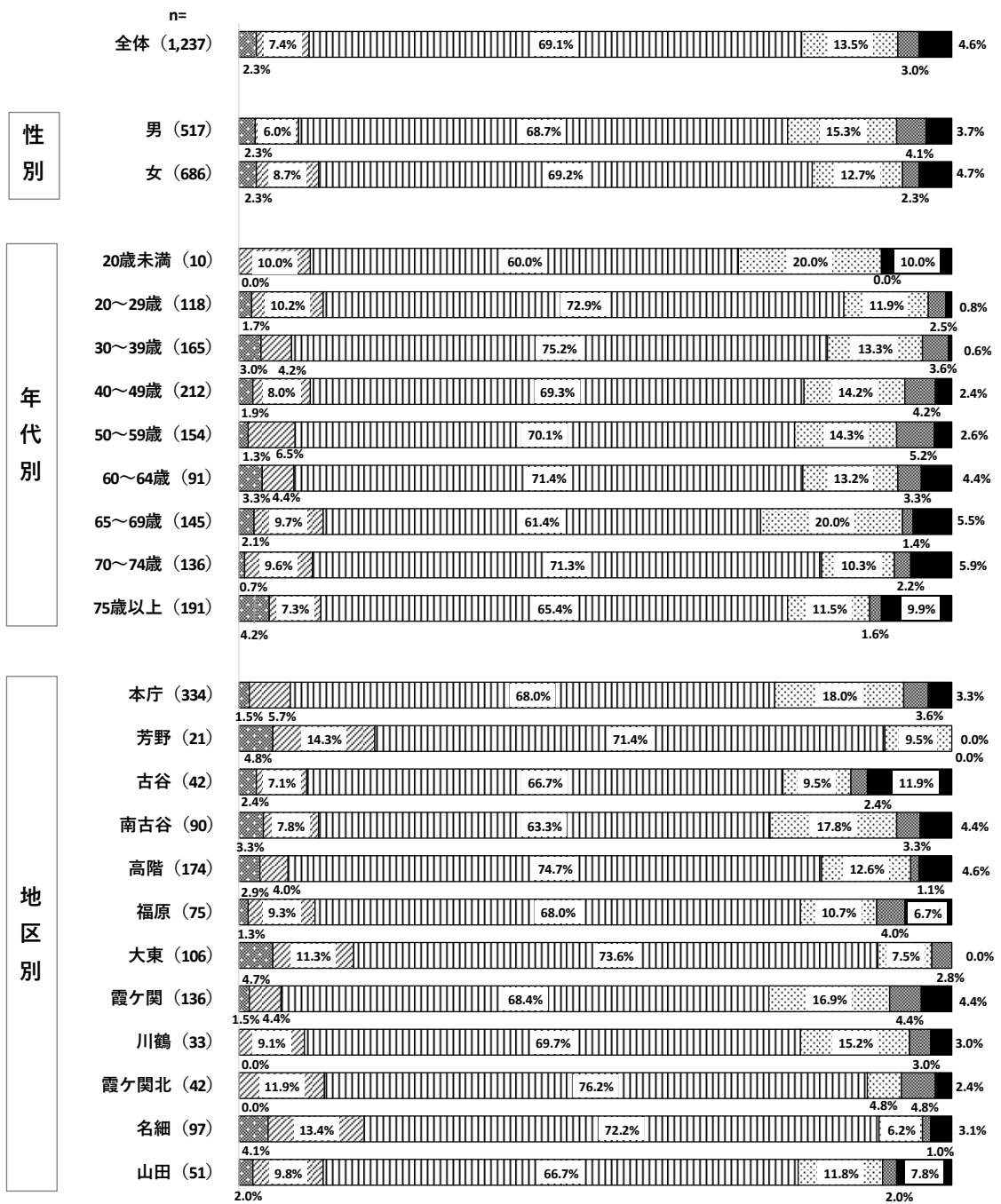
■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、69.0%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は66.2%、女性は72.4%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、9.7%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は8.3%、女性は11.0%と女性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	74.0%	69.0%	-5.0%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	7.6%	9.7%	2.1%

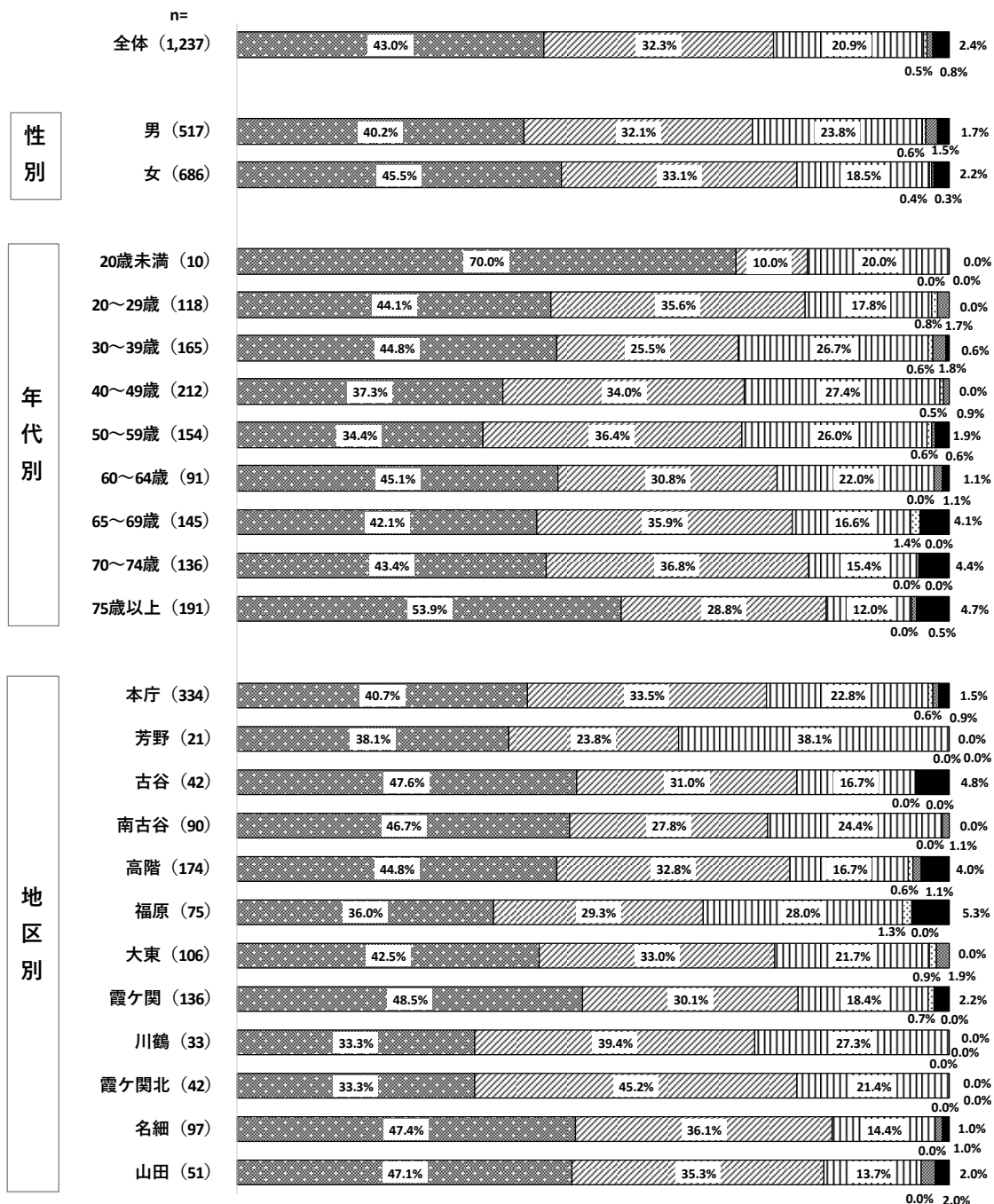
### 36 循環型社会の構築

【施策の内容】

資源の循環的な利用を促進し、環境への負荷を減らしたまちづくりに取り組んでいます。

〈重要度〉

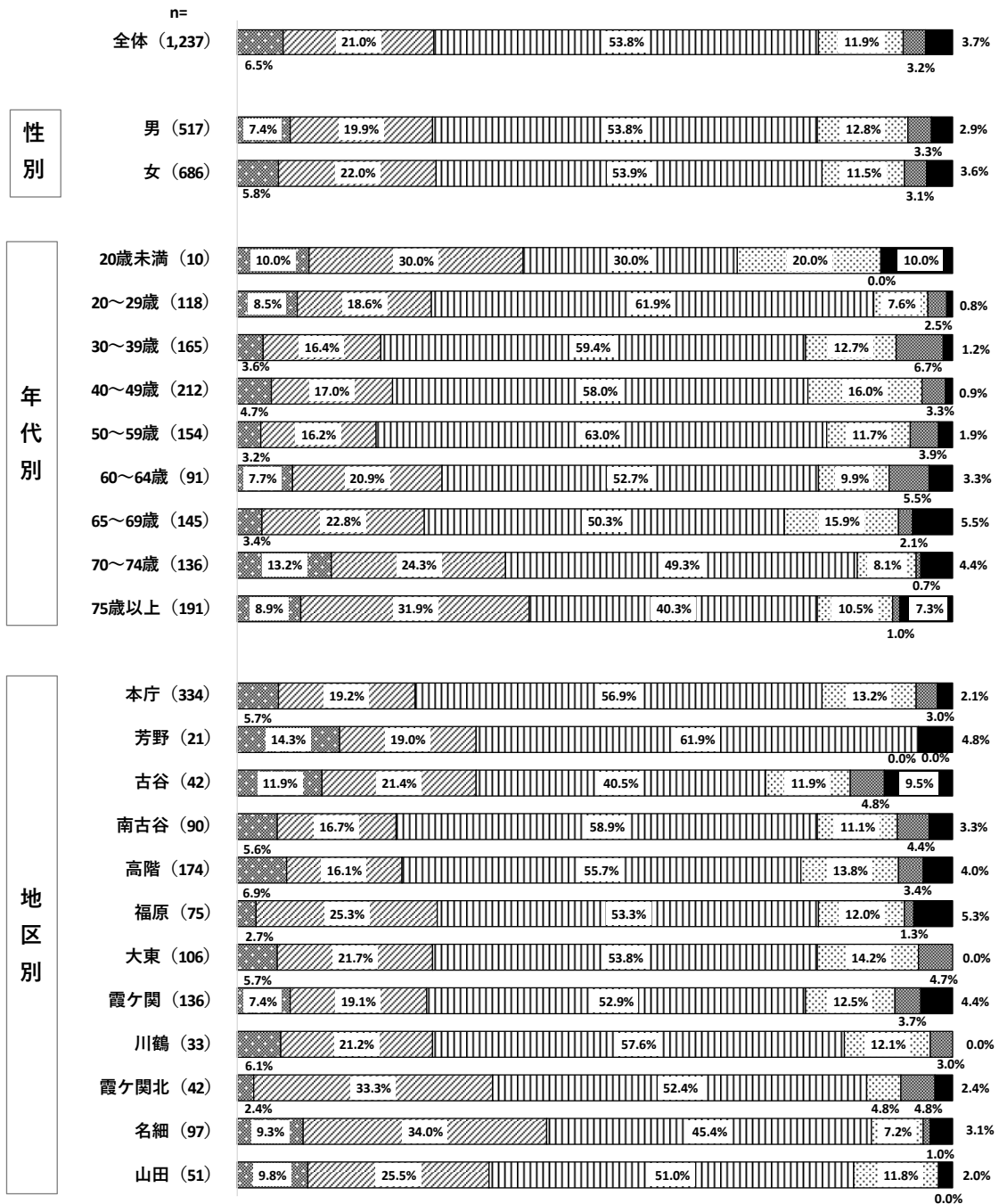
■ 重要である □ まあ重要である ▨ ふつう □ あまり重要でない ■ 重要でない ■ 無回答



- ・ 全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、75.3%となっている。
- ・ 性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は72.3%、女性は78.6%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、27.5%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は27.3%、女性は27.8%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	80.0%	75.3%	-4.7%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	21.6%	27.5%	5.9%

※第三次川越市総合計画「40：ごみの減量化、資源化」と「41：廃棄物の適正処理」の平均値と比較

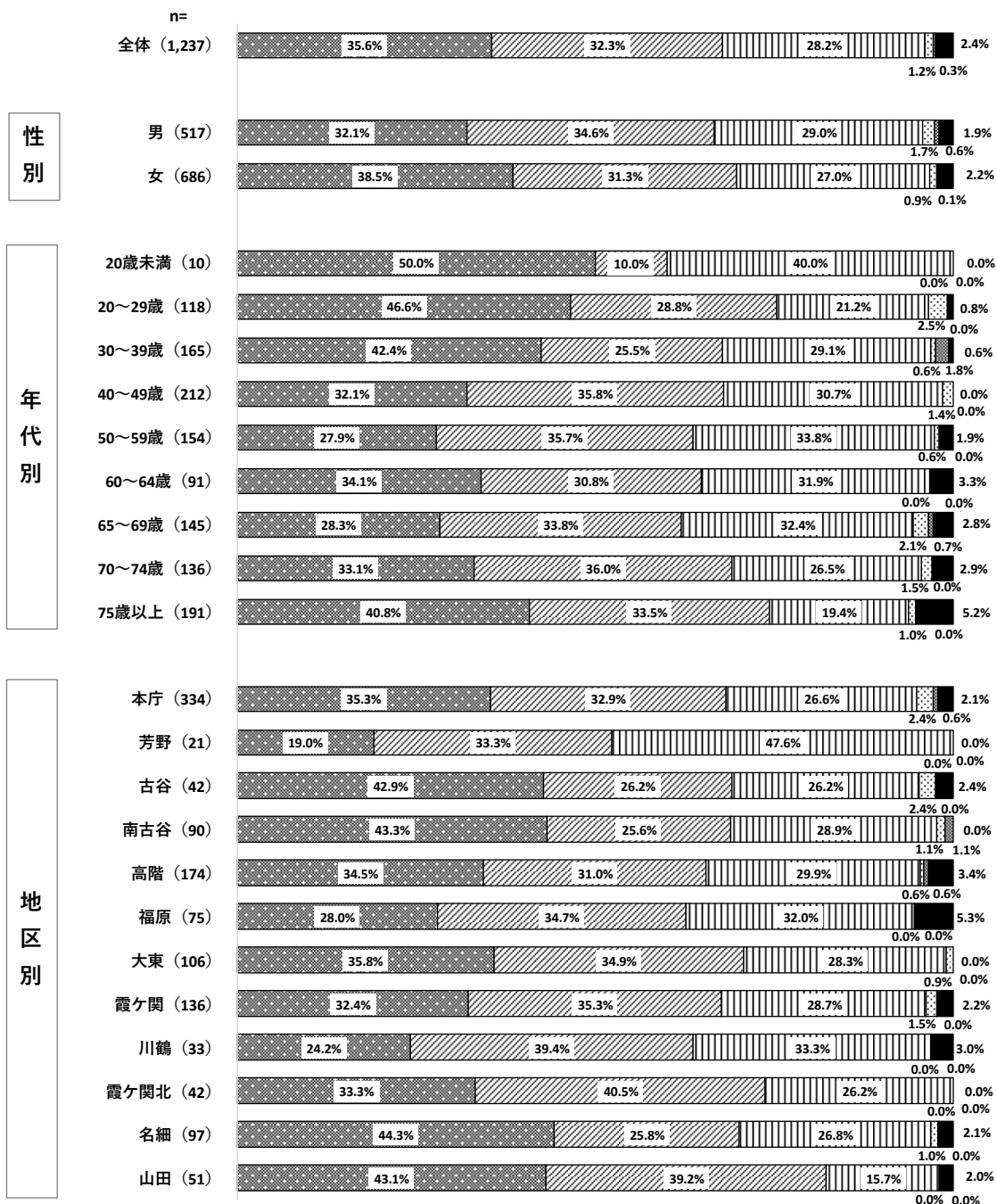
37 自然共生の推進

【施策の内容】

雑木林や身近にある緑を保全するとともに、都市に潤いを与える緑を創出し、水辺環境の保全・活用を図ることにより、自然と人が共生できるまちづくりに取り組んでいます。

〈重要度〉

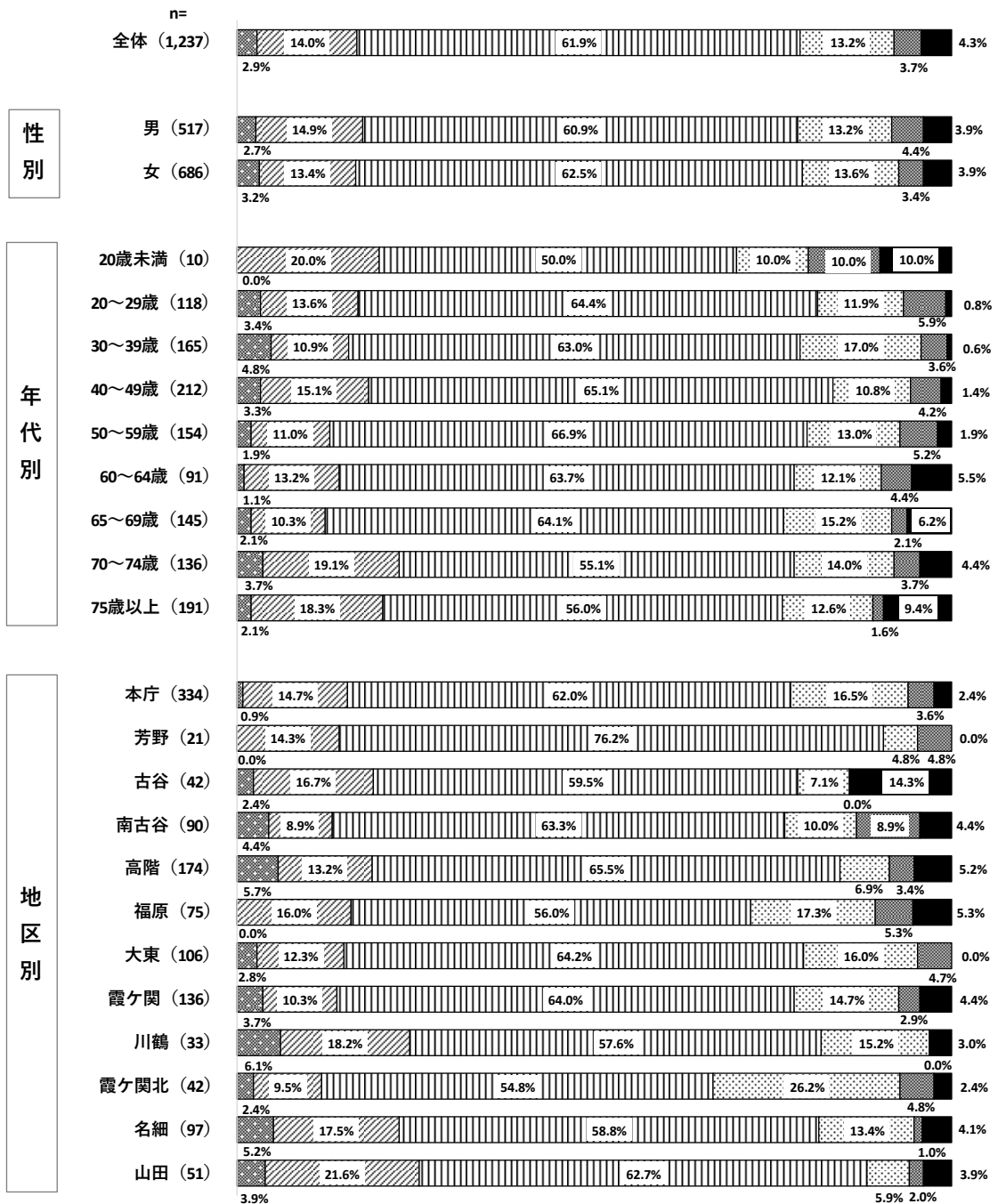
■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、67.9%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は66.7%、女性は69.8%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、16.9%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は17.6%、女性は16.6%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	69.8%	67.9%	-1.9%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	12.5%	16.9%	4.4%



## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

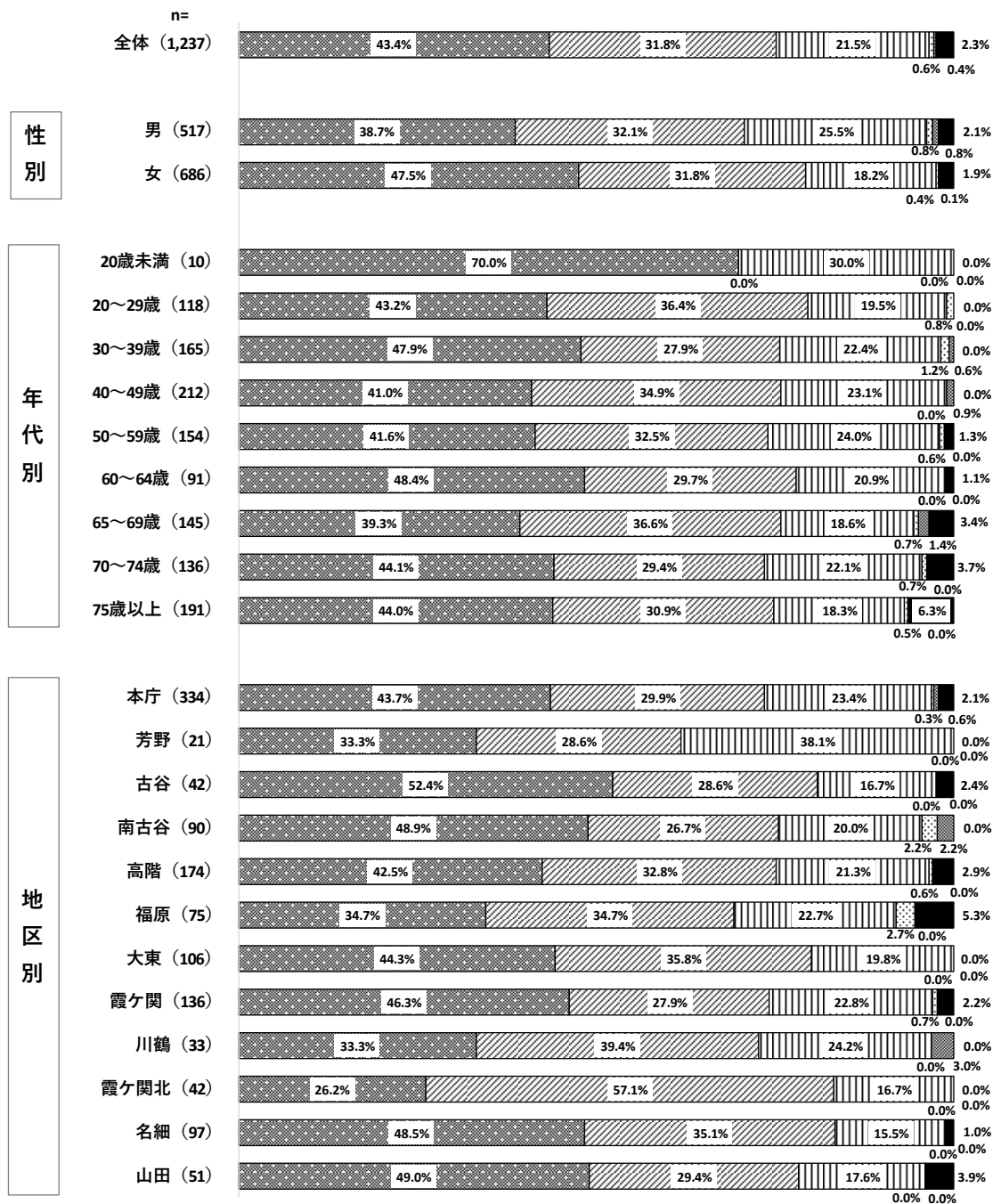
### 38 生活環境の保全

#### 【施策の内容】

市民が健康で安心して生活できるよう、水・土壌環境、大気汚染の保全等、良好な生活環境の確保に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

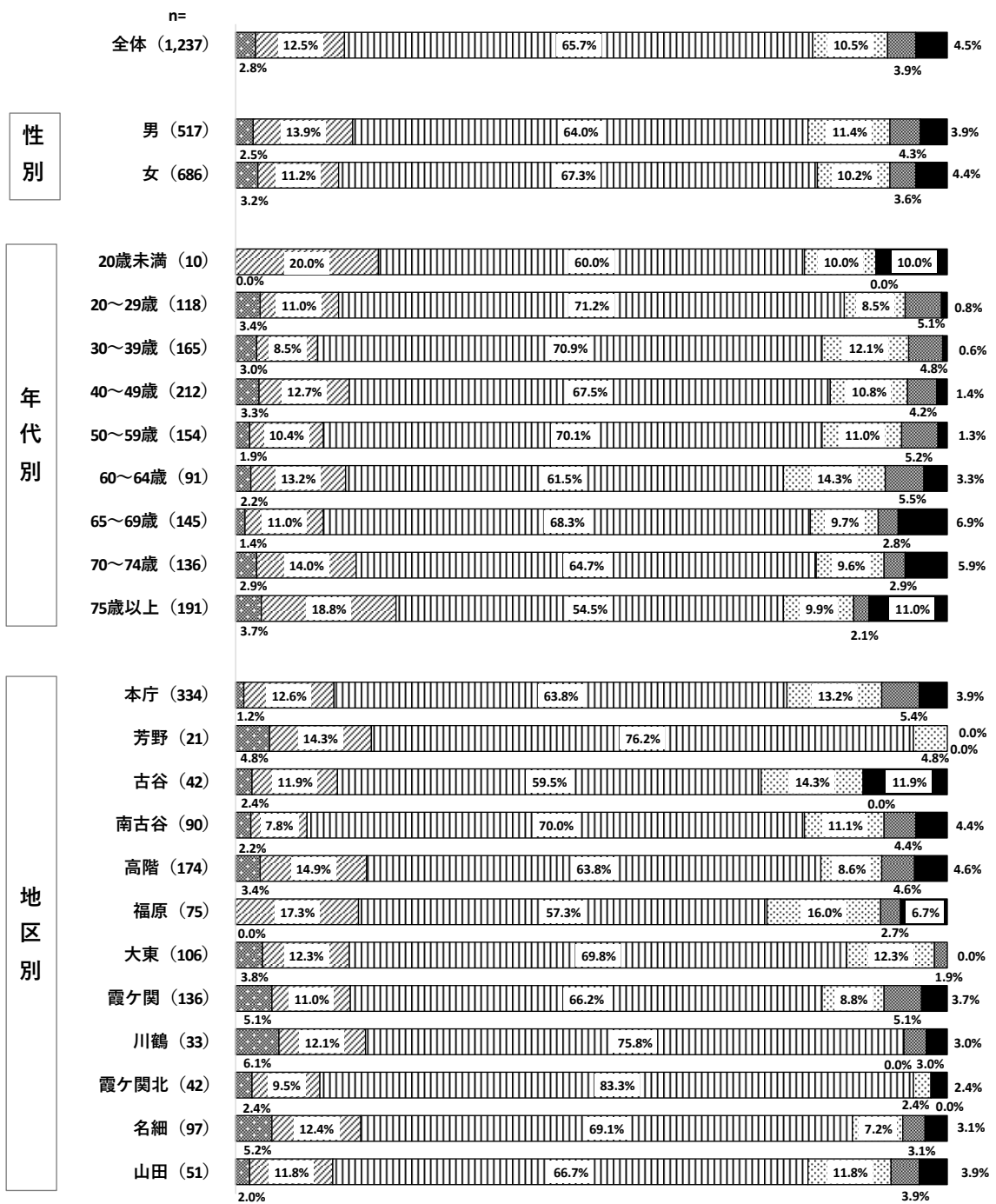
■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、75.2%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は70.8%、女性は79.3%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、15.3%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は16.4%、女性は14.4%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

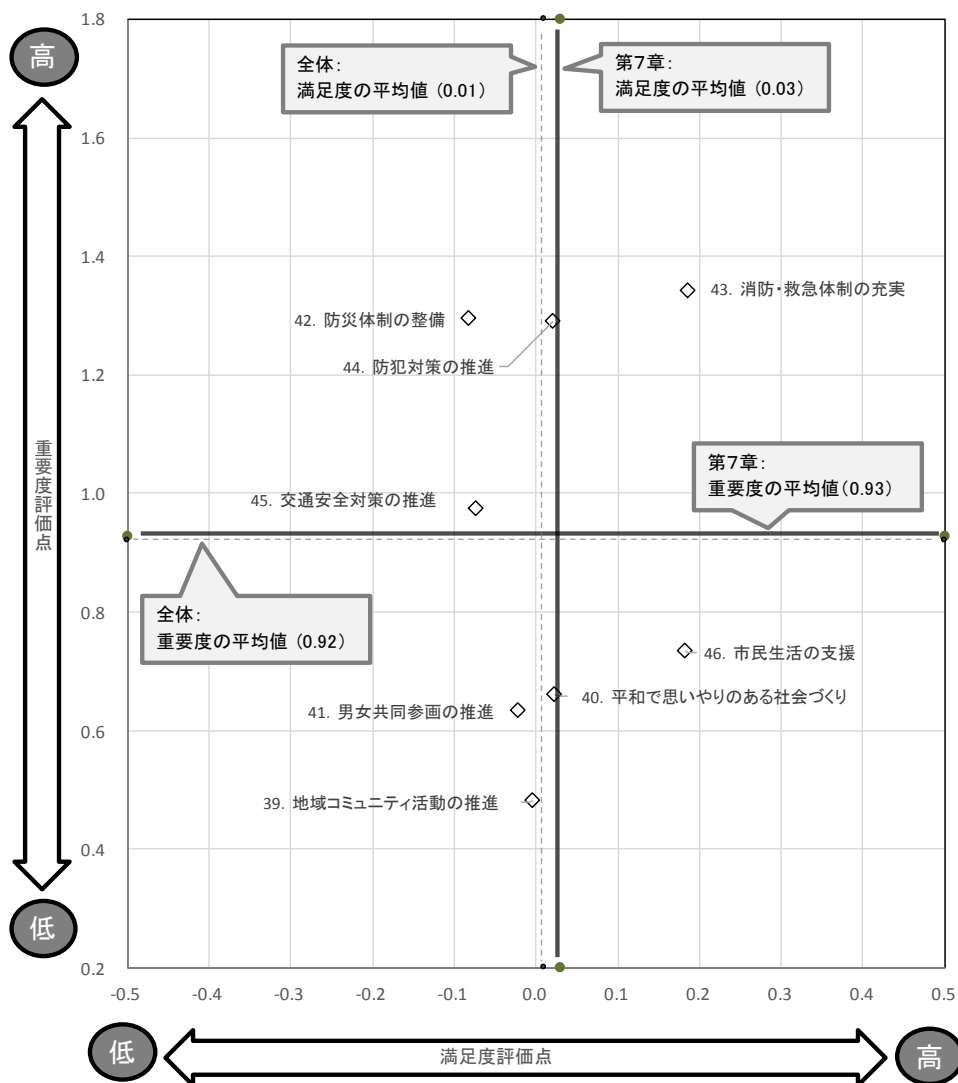
	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	76.8%	75.2%	-1.6%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	12.8%	15.3%	2.5%

## II. 施策の重要度と満足度

【第7章】地域で支え合う、安全で安心なまち  
～地域社会・市民生活～

地域社会・市民生活の分野については、消防・防災・防犯等の施策で重要度が全体の平均値（0.92）を大きく上回っている。満足度は、消防・市民生活等の施策が全体の平均値を上回っている。

「43. 消防・救急体制の充実」については、重要度が高くかつ満足度も高い施策となっているが、「42. 防犯体制の整備」については、重要度は高い一方で満足度は分野で最も低くなっている。



施策	重要度 評価点	満足度 評価点
39. 地域コミュニティ活動の推進	0.48	0.00
40. 平和で思いやりのある社会づくり	0.66	0.02
41. 男女共同参画の推進	0.63	-0.02
42. 防災体制の整備	1.30	-0.08
43. 消防・救急体制の充実	1.34	0.19
44. 防犯対策の推進	1.29	0.02
45. 交通安全対策の推進	0.97	-0.07
46. 市民生活の支援	0.73	0.18
第7章 平均	0.93	0.03

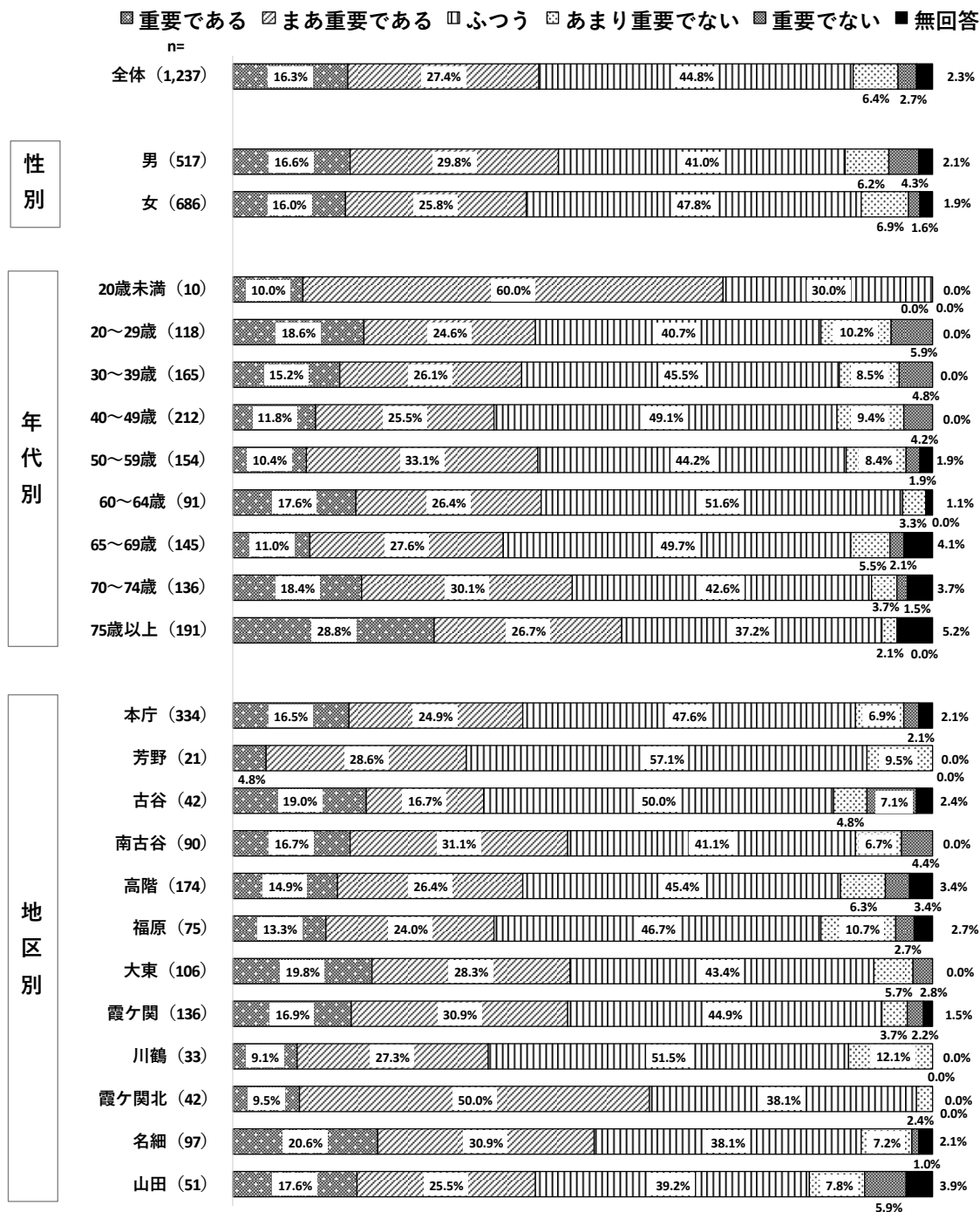
## II. 施策の重要度と満足度

### 39 地域コミュニティ活動の推進

#### 【施策の内容】

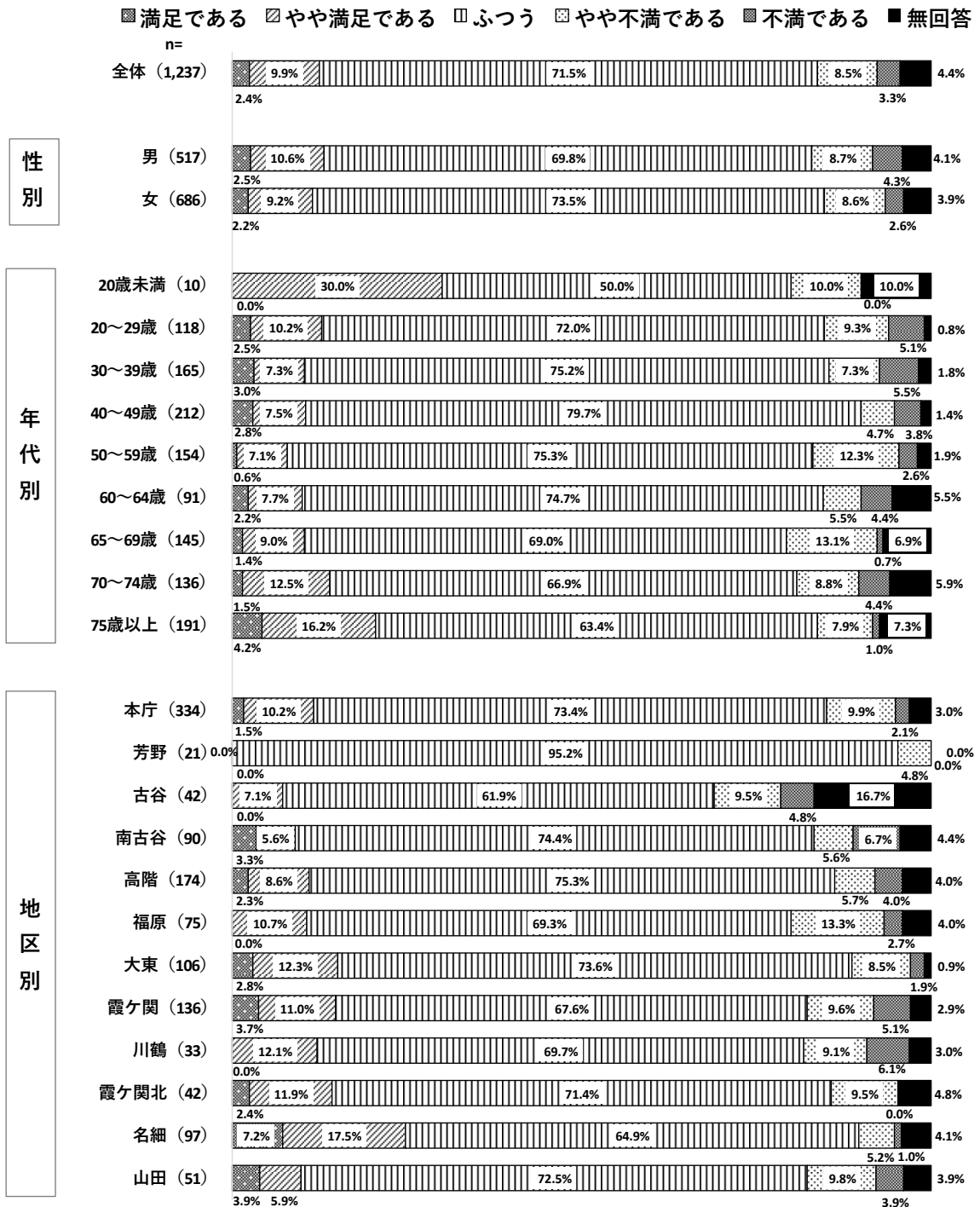
地域の諸課題を解決するため、中心的役割を担っている自治会の活動を支援するなど、地域コミュニティ活動の推進に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は43.7%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は46.4%、女性は41.8%と男性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、12.3%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は13.1%、女性は11.4%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	46.8%	43.7%	-3.1%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	10.4%	12.3%	1.9%

## II. 施策の重要度と満足度

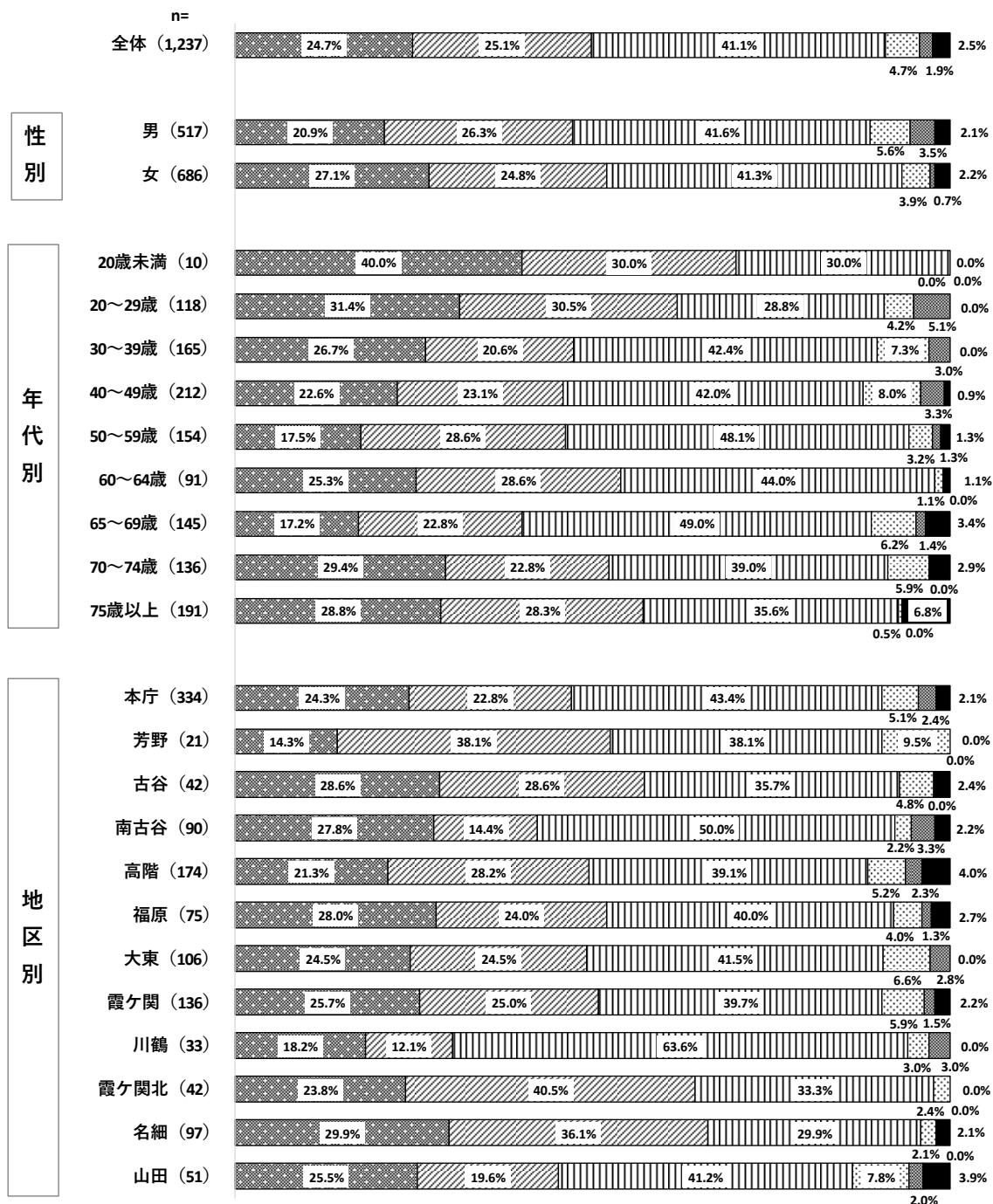
### 40 平和で思いやりのある社会づくり

#### 【施策の内容】

平和意識の高揚や人権施策の推進を図り、差別や偏見のない明るい社会の実現に取り組んでいます。

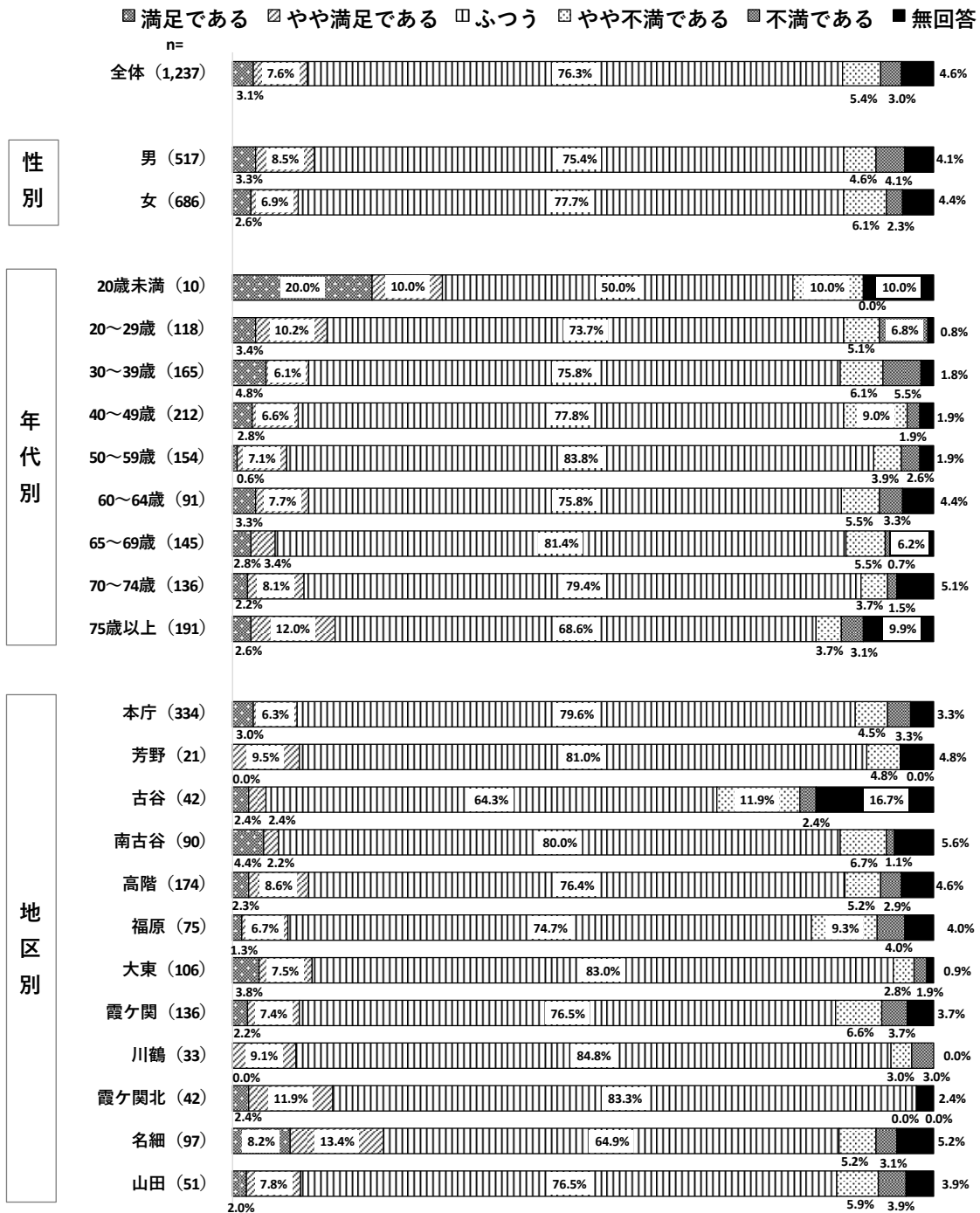
#### 〈重要度〉

■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、49.8%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は47.2%、女性は51.9%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉



- ・ 全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、10.7%となっている。
- ・ 性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は11.8%、女性は9.5%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	54.8%	49.8%	-5.0%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	11.4%	10.7%	-0.7%



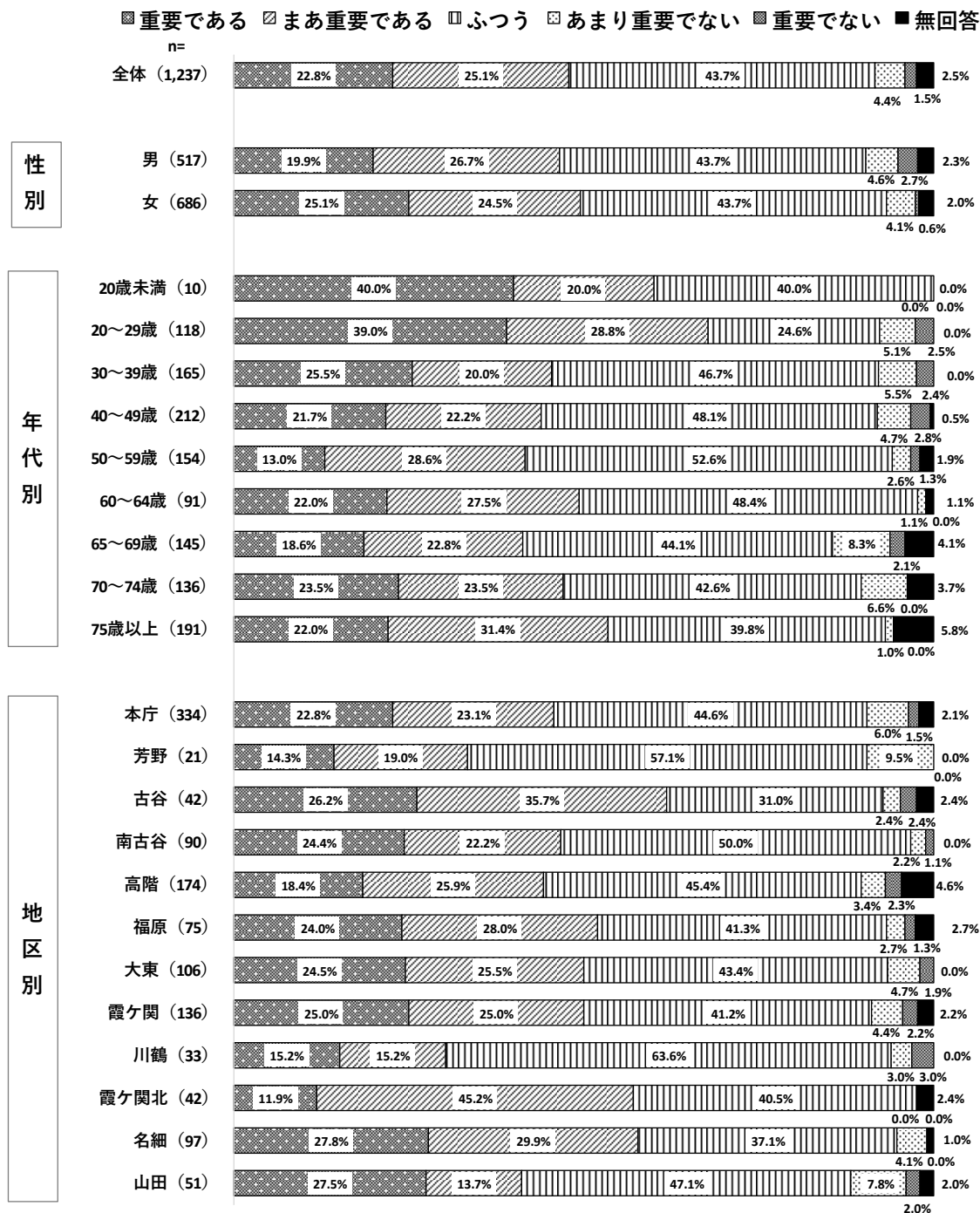
## II. 施策の重要度と満足度

### 41 男女共同参画の推進

#### 【施策の内容】

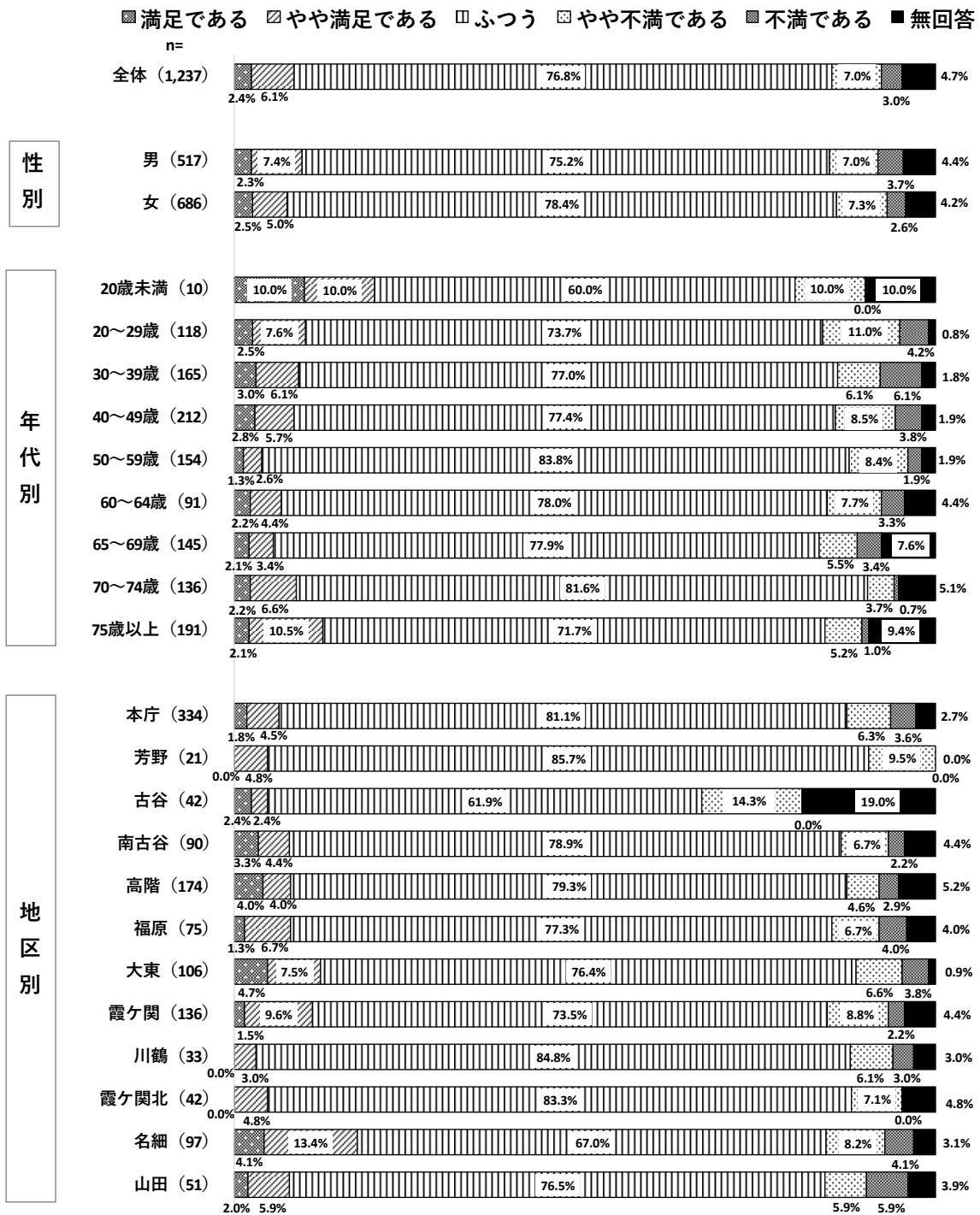
男女が互いにその人権を尊重し、性別にかかわらず、その個性と能力が発揮できる社会の実現に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、47.9%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は46.6%、女性は49.6%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、8.5%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は9.7%、女性は7.5%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	48.3%	47.9%	-0.4%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	8.4%	8.5%	0.1%

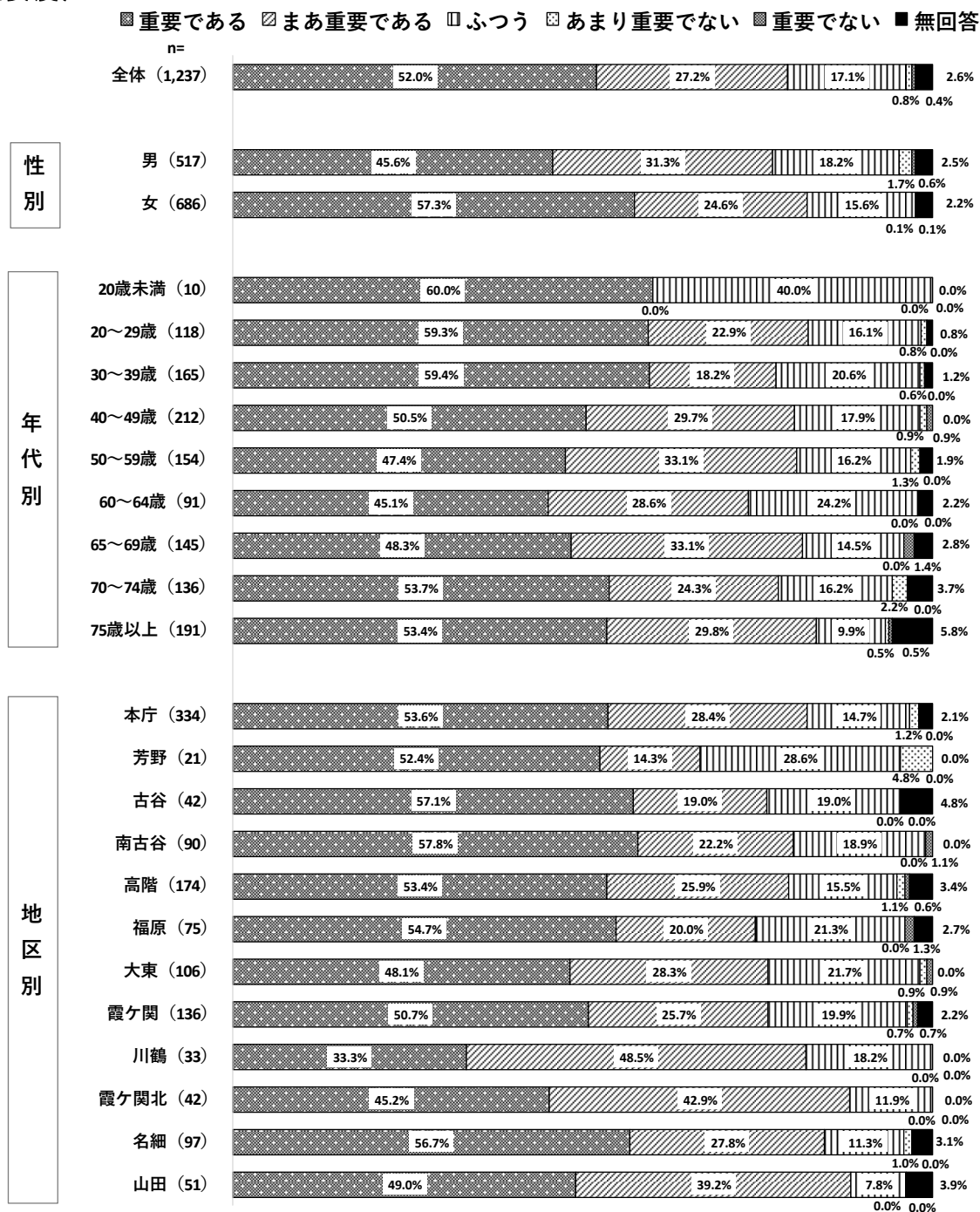
## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

### 42 防災体制の整備

#### 【施策の内容】

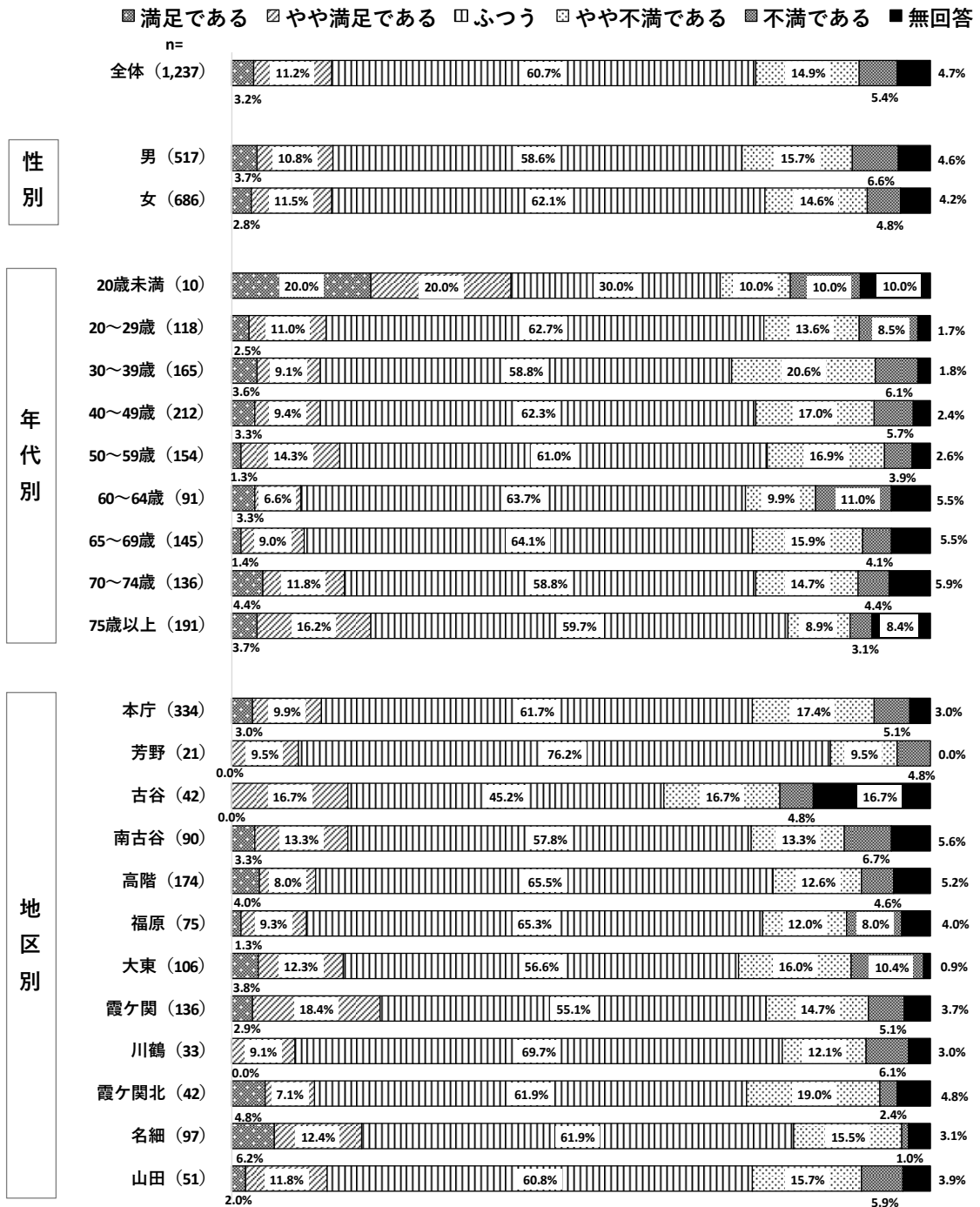
災害時の市民等と協働した防災体制を整備するとともに、テロ攻撃等から市民を保護する危機管理体制の強化を図ることに取り組んでいます。

#### 〈重要度〉



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、79.2%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は76.9%、女性は81.9%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉



- ・ 全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、14.4%となっている。
- ・ 性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は14.5%、女性は14.3%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

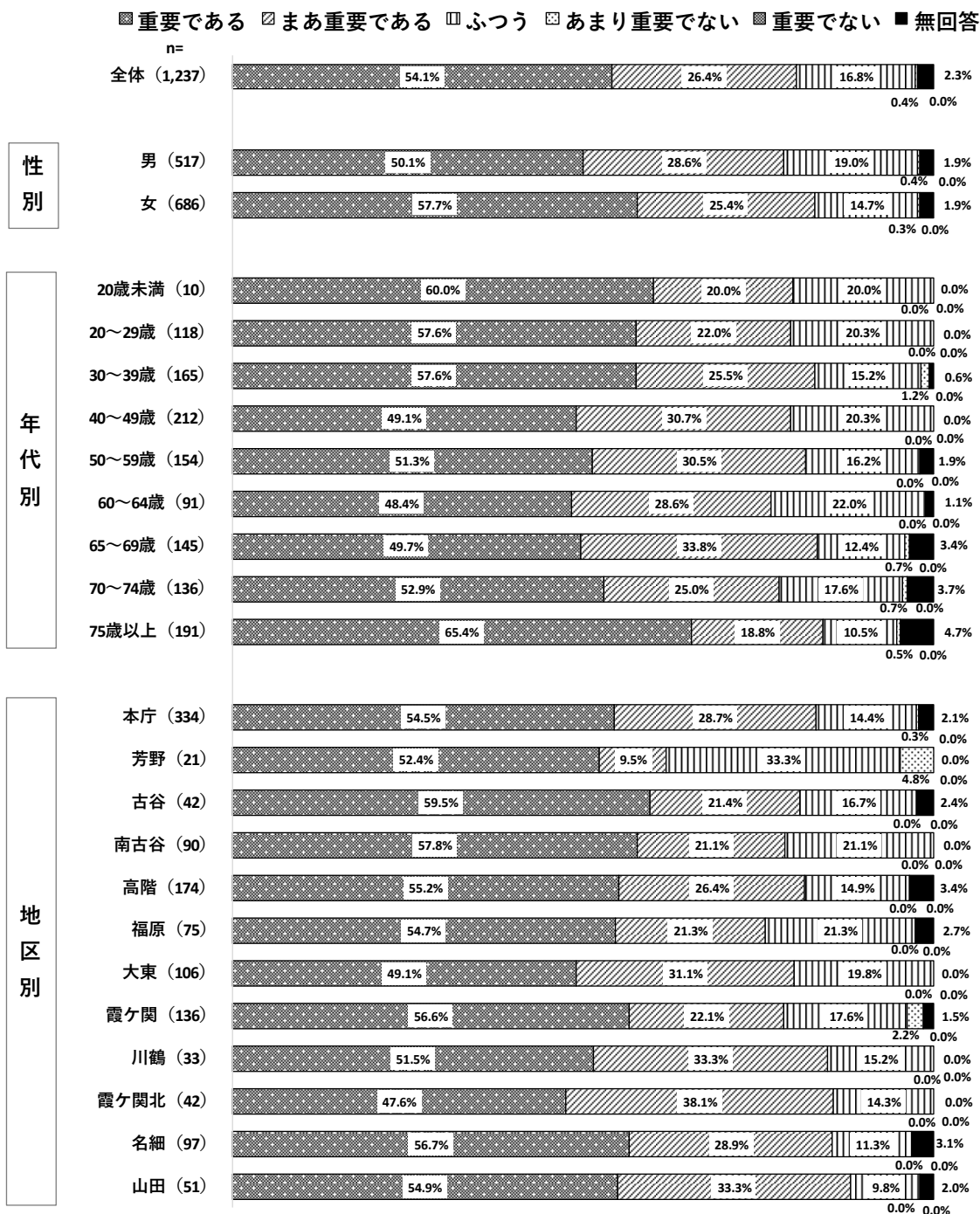
	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	79.8%	79.2%	-0.6%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	13.4%	14.4%	1.0%

### 43 消防・救急体制の充実

【施策の内容】

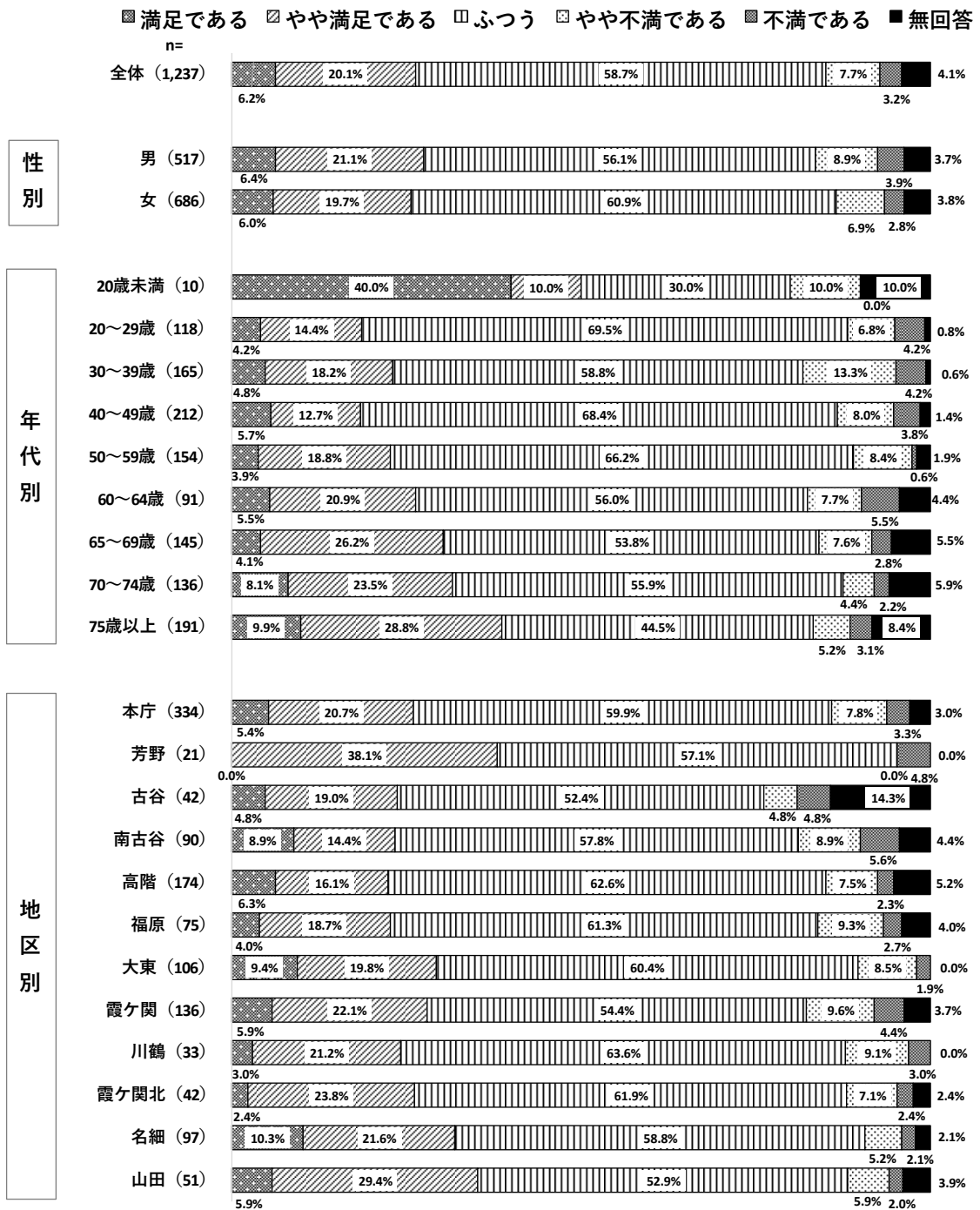
初動消防力、救急業務体制の整備、火災予防対策の推進により、市民の生命・財産を守り、安全で安心して暮らせるまちの実現に取り組んでいます。

〈重要度〉



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、80.5%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は78.7%、女性は83.1%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、26.3%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は27.5%、女性は25.7%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

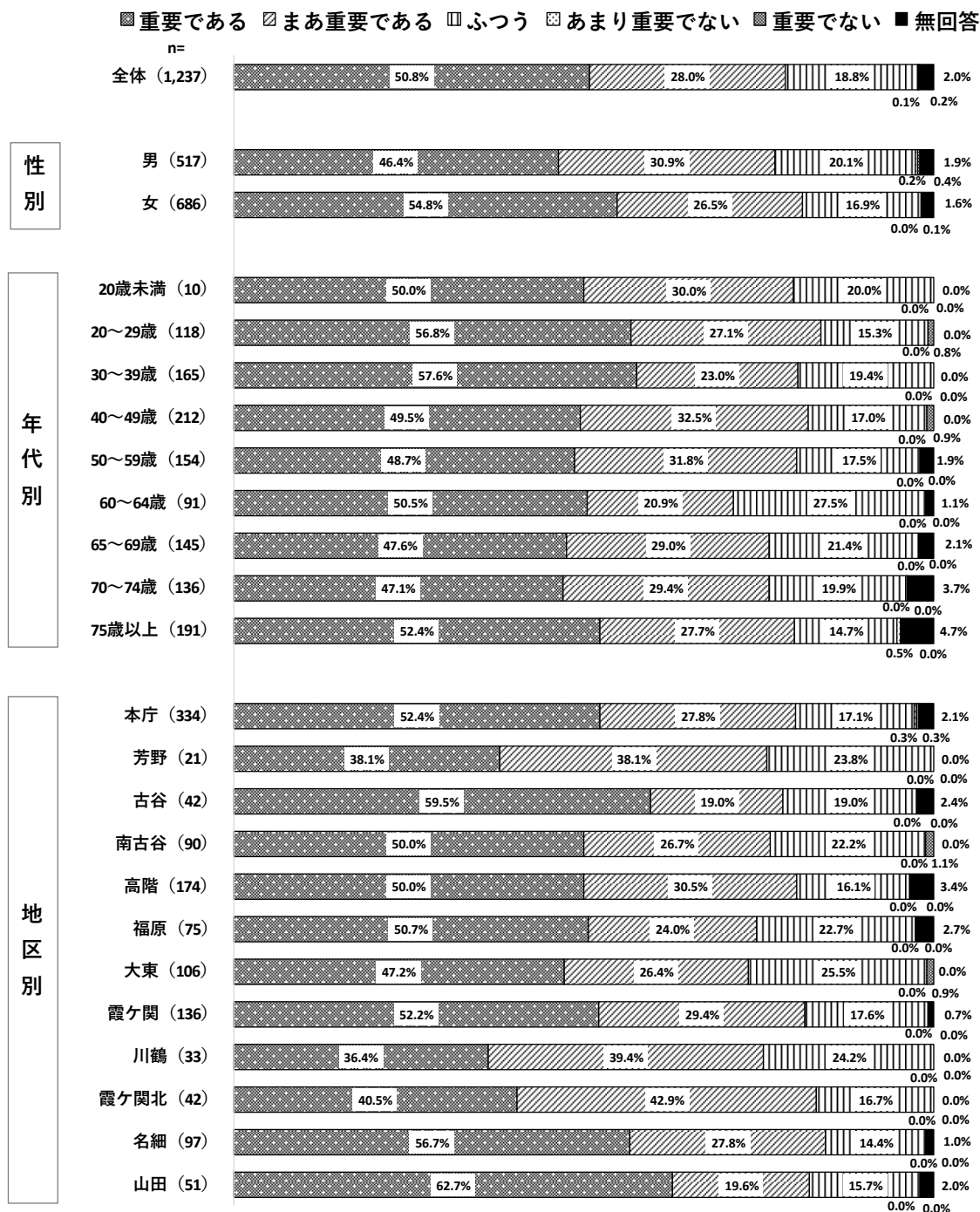
	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	81.8%	80.5%	-1.3%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	24.9%	26.3%	1.4%

### 44 防犯対策の推進

【施策の内容】

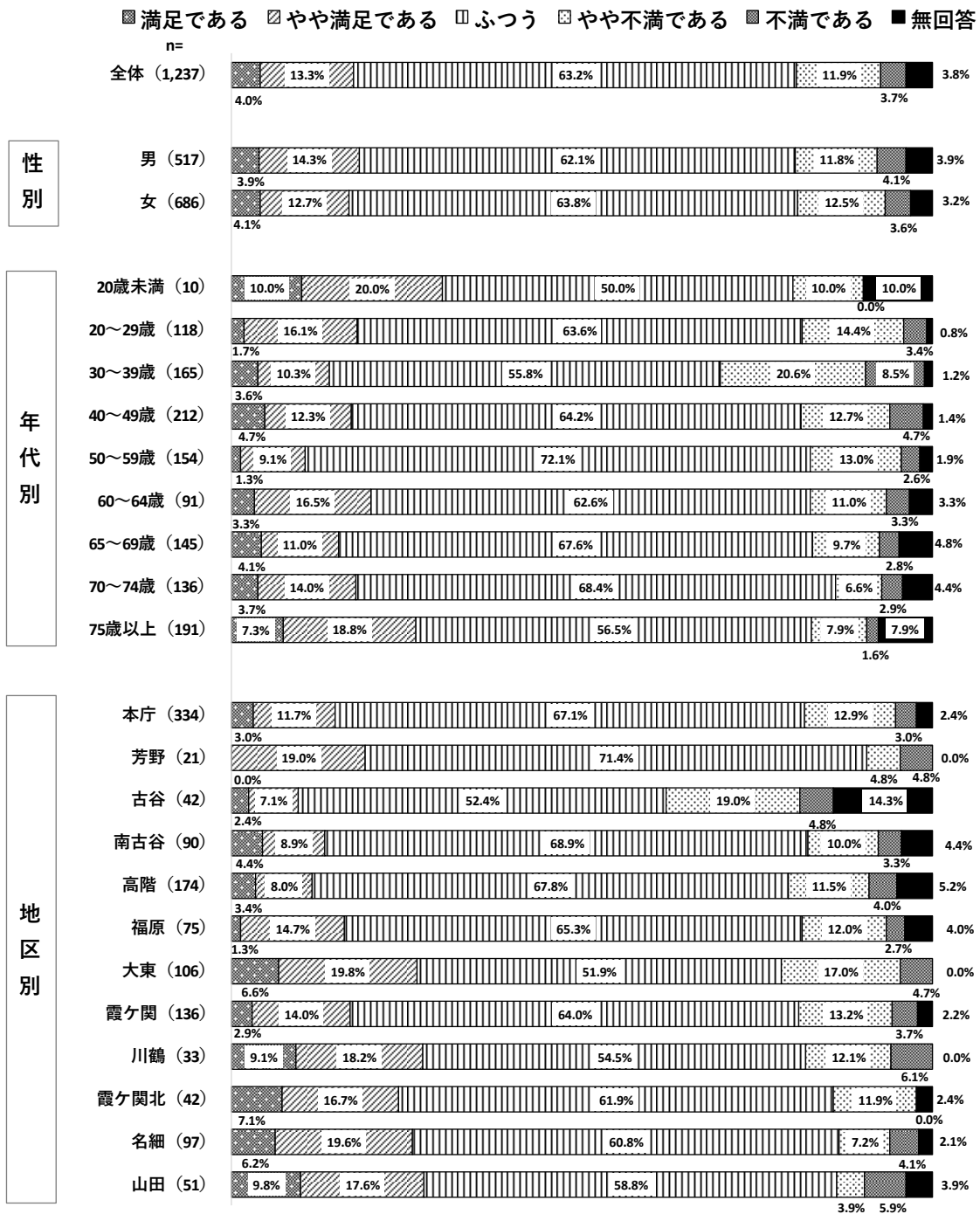
犯罪を誘発する機会を与えない、犯罪を起こさせない地域環境づくりを行う「防犯のまちづくり」に取り組んでいます。

〈重要度〉



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、78.8%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は77.3%、女性は81.3%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉



- ・ 全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、17.3%となっている。
- ・ 性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は18.2%、女性は16.8%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	80.2%	78.8%	-1.4%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	14.1%	17.3%	3.2%



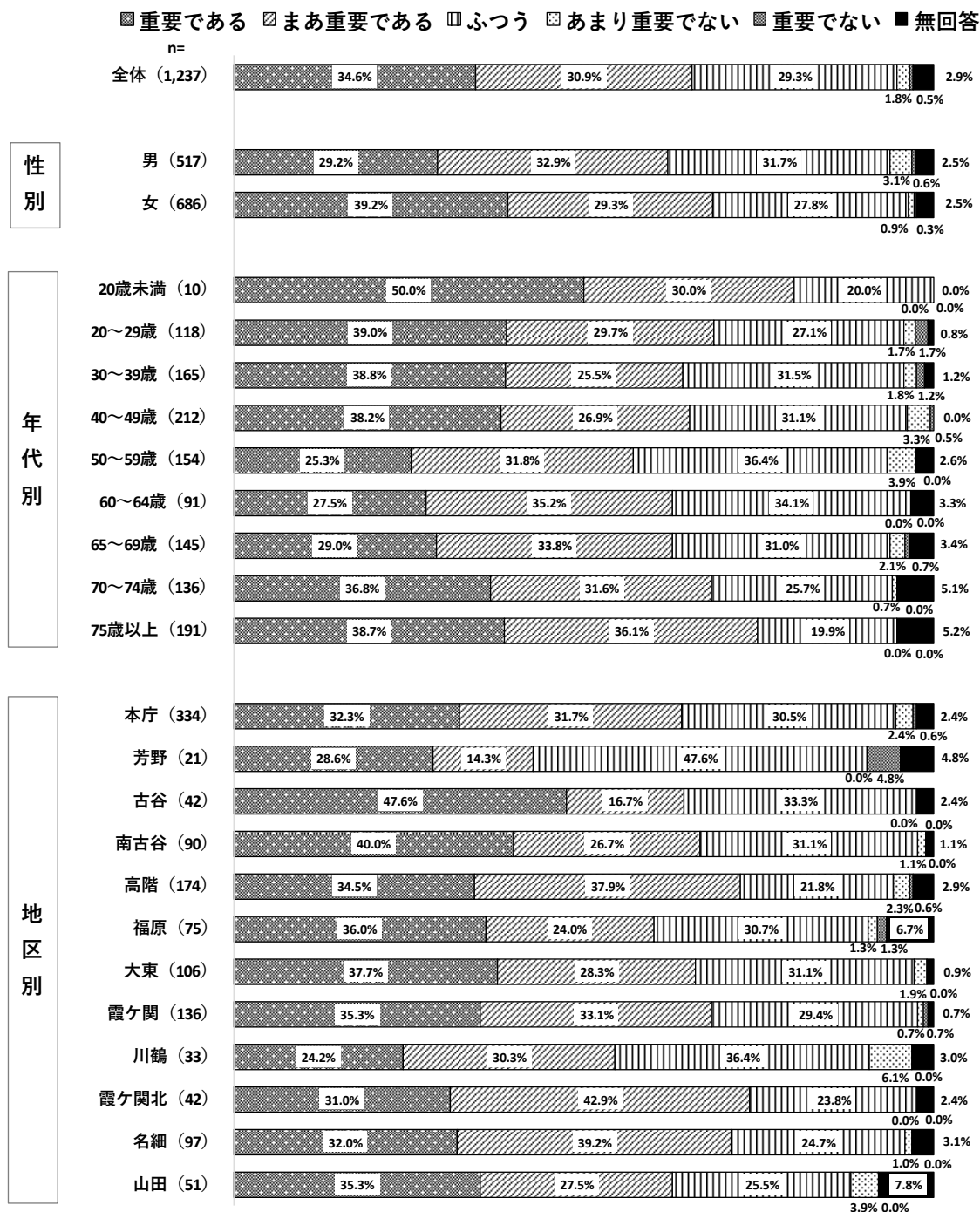
## II. 施策の重要度と満足度

### 45 交通安全対策の推進

#### 【施策の内容】

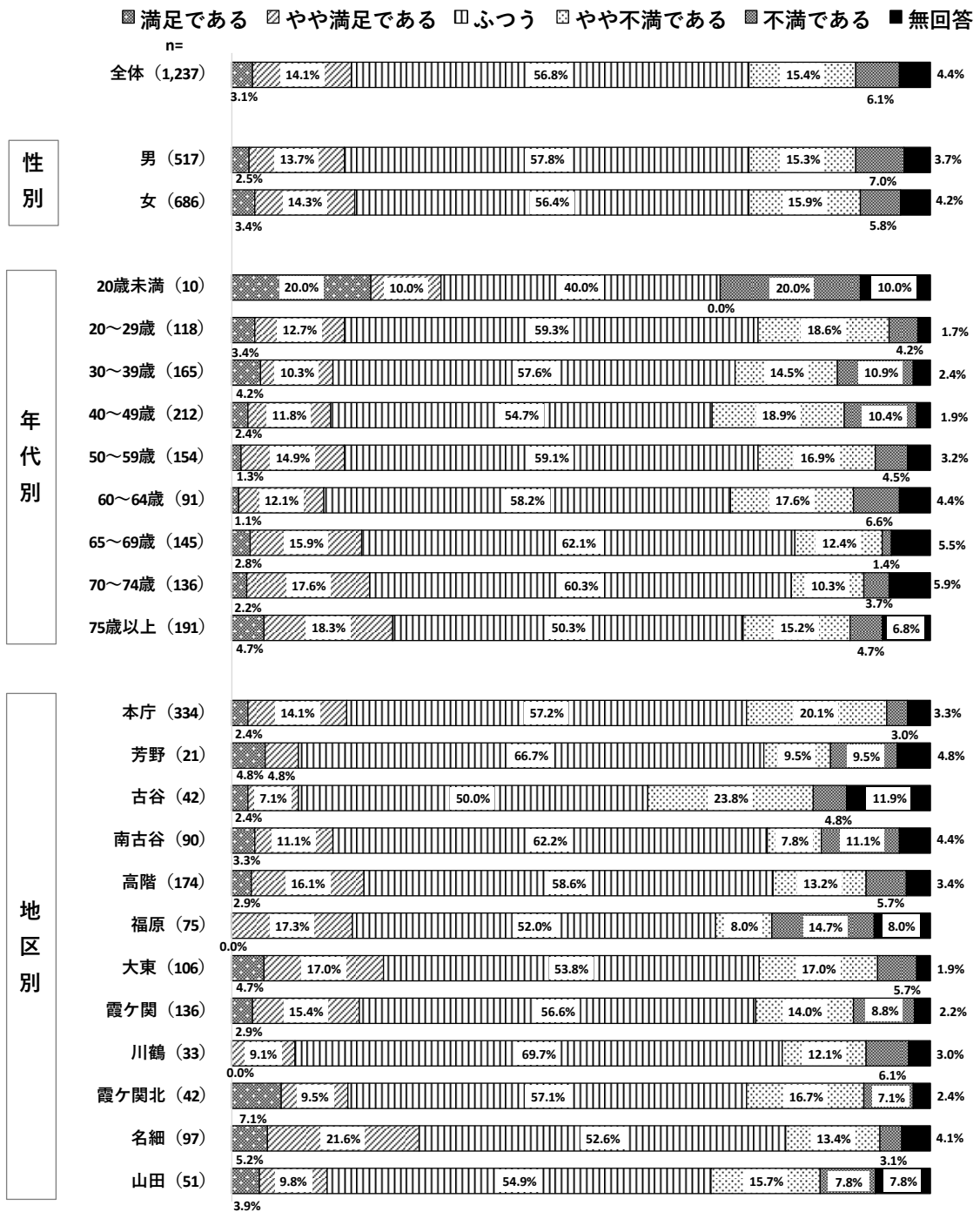
安全・快適な交通環境を確保するため、交通安全施設の整備、放置自転車対策、交通安全意識の啓発に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、65.5%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は62.1%、女性は68.5%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉



- ・ 全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、17.2%となっている。
- ・ 性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は16.2%、女性は17.7%と女性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	75.9%	65.5%	-10.4%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	16.2%	17.2%	1.0%

Ⅱ. 施策の重要度と満足度

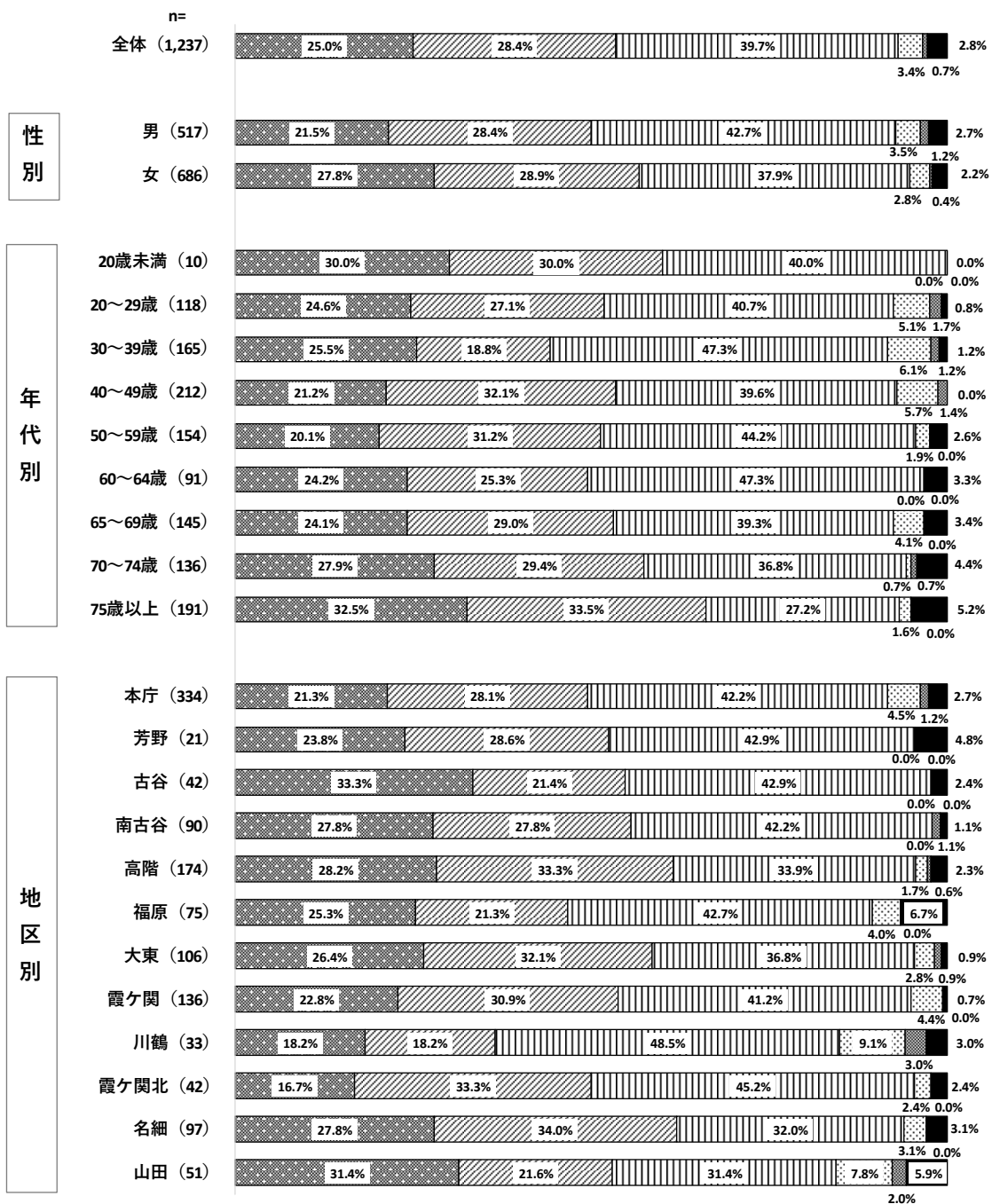
46 市民生活の支援

【施策の内容】

安全・安心な市民生活の支援と市民ニーズを満たした葬祭事業の実施に取り組んでいます。

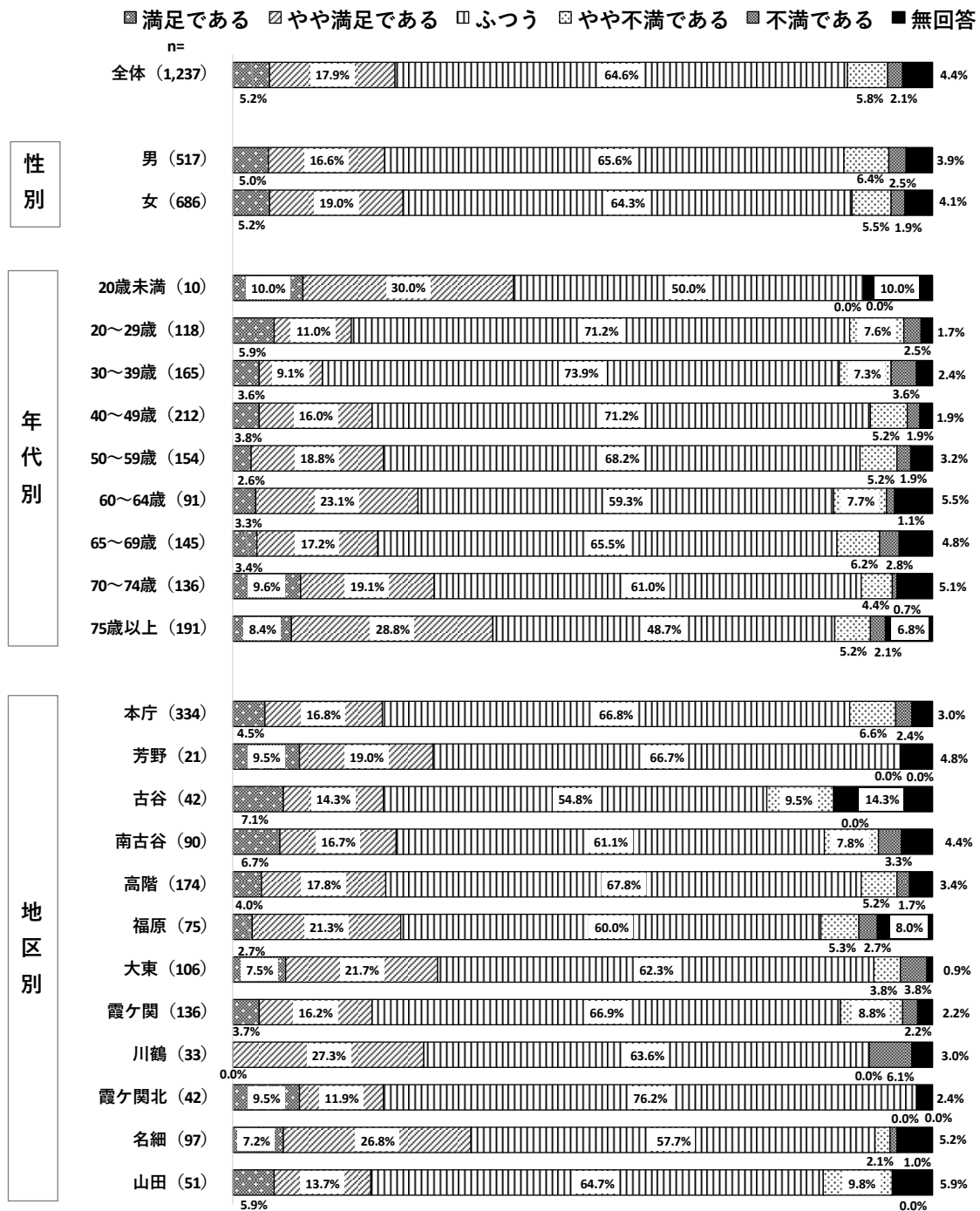
〈重要度〉

■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ▪重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、53.4%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は49.9%、女性は56.7%と女性の方が高くなっている。

〈満足度〉



- ・ 全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、23.1%となっている。
- ・ 性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は21.6%、女性は24.2%と女性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	56.5%	53.4%	-3.1%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	15.7%	23.1%	7.4%

※第三次川越市総合計画「52：消費者対策の推進」と「53：葬祭事業の充実」の平均値と比較

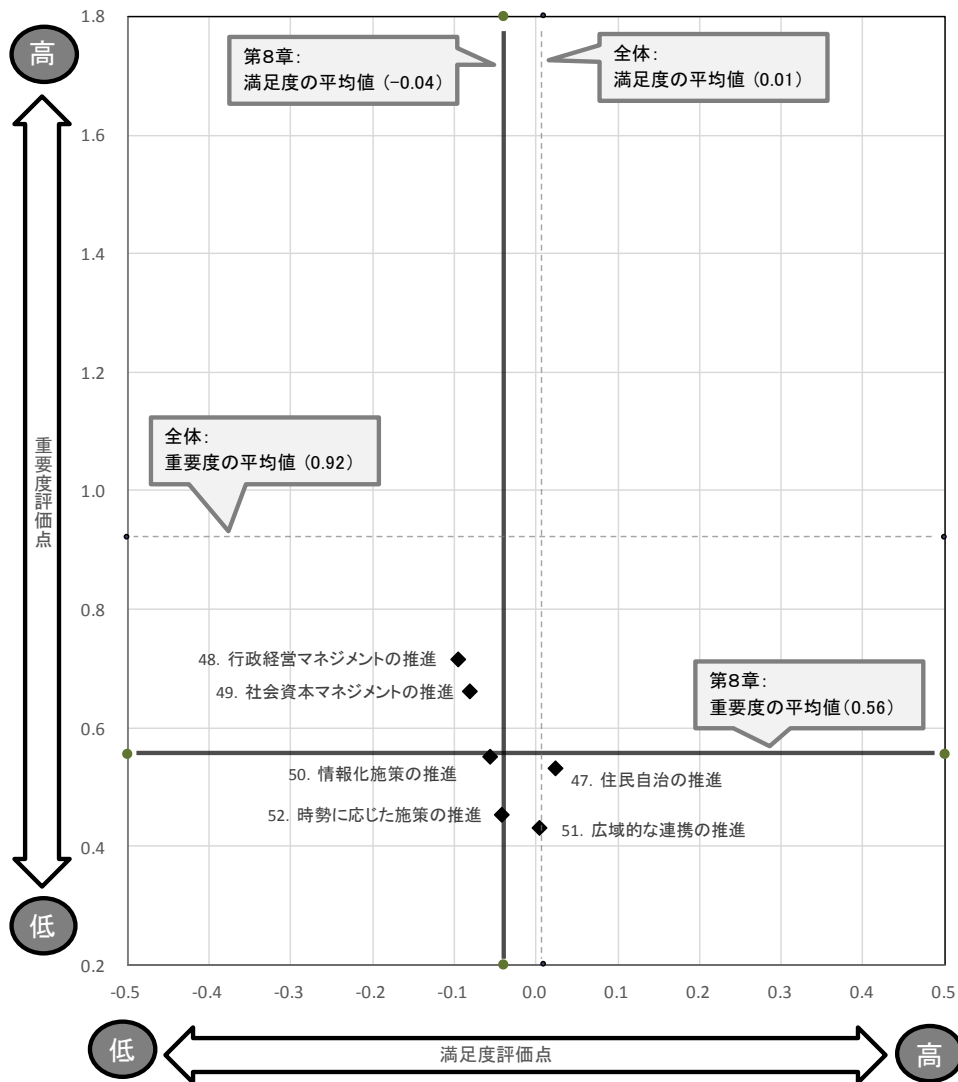
## II. 施策の重要度と満足度

【第8章】つながりによるまちづくりと持続可能な行財政運営の推進

～住民自治・行財政運営～

住民自治・行財政運営については、すべての施策において重要度が全体の平均値(0.92)を下回っている。なお、満足度については、住民自治の施策のみが全体の平均値を上回っている。

「48. 行政経営マネジメントの推進」は、本分野において最も重要度が高いものの、満足度が最も低い施策となっている。



施策	重要度 評価点	満足度 評価点
47. 住民自治の推進	0.53	0.02
48. 行政経営マネジメントの推進	0.71	-0.09
49. 社会資本マネジメントの推進	0.66	-0.08
50. 情報化施策の推進	0.55	-0.06
51. 広域的な連携の推進	0.43	0.01
52. 時勢に応じた施策の推進	0.45	-0.04
第8章 平均	0.56	-0.04

## II. 施策の重要度と満足度

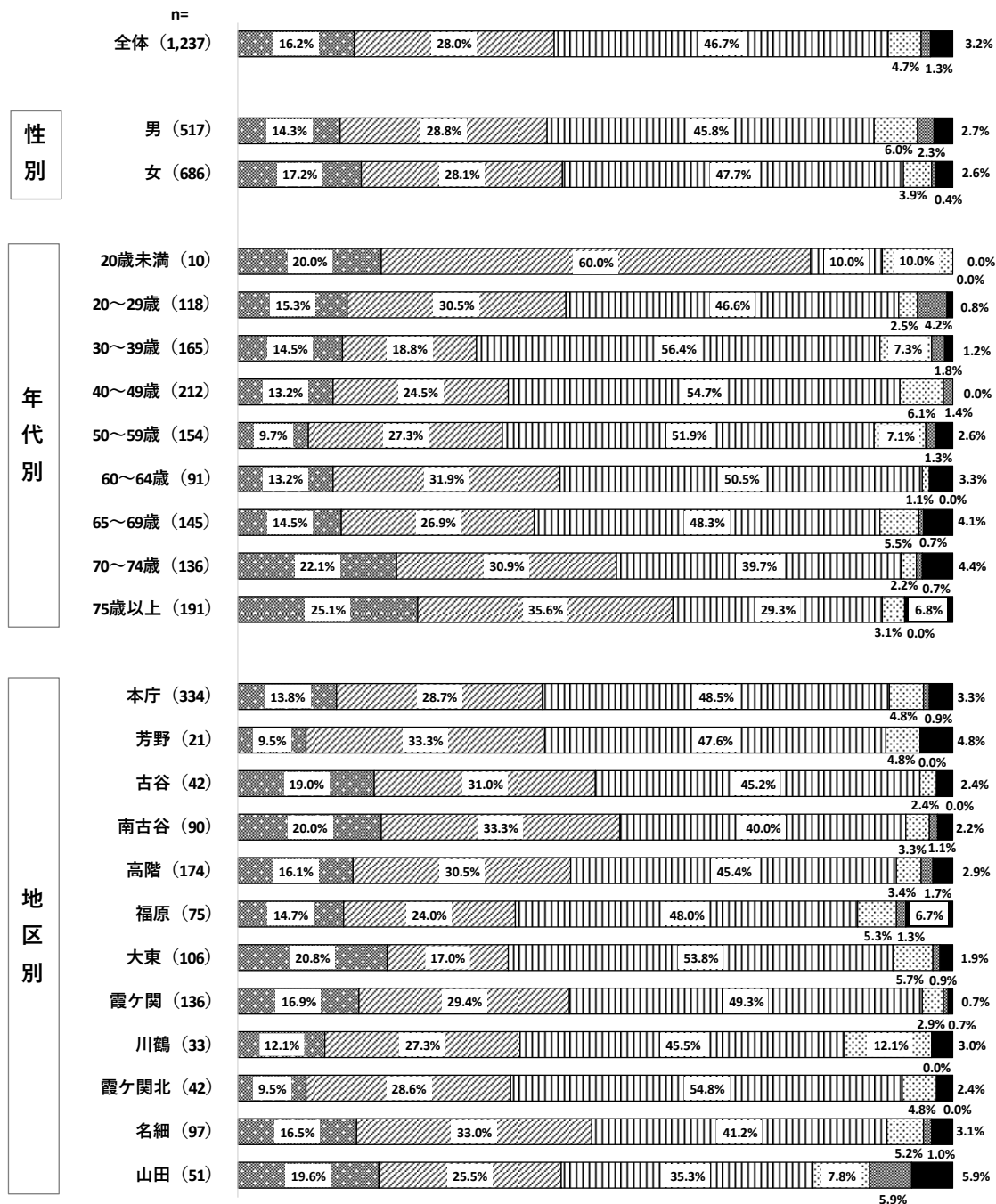
### 47 住民自治の推進

#### 【施策の内容】

住みよいまちづくりに向け、市民自らが関わるしくみづくりに取り組んでいます。

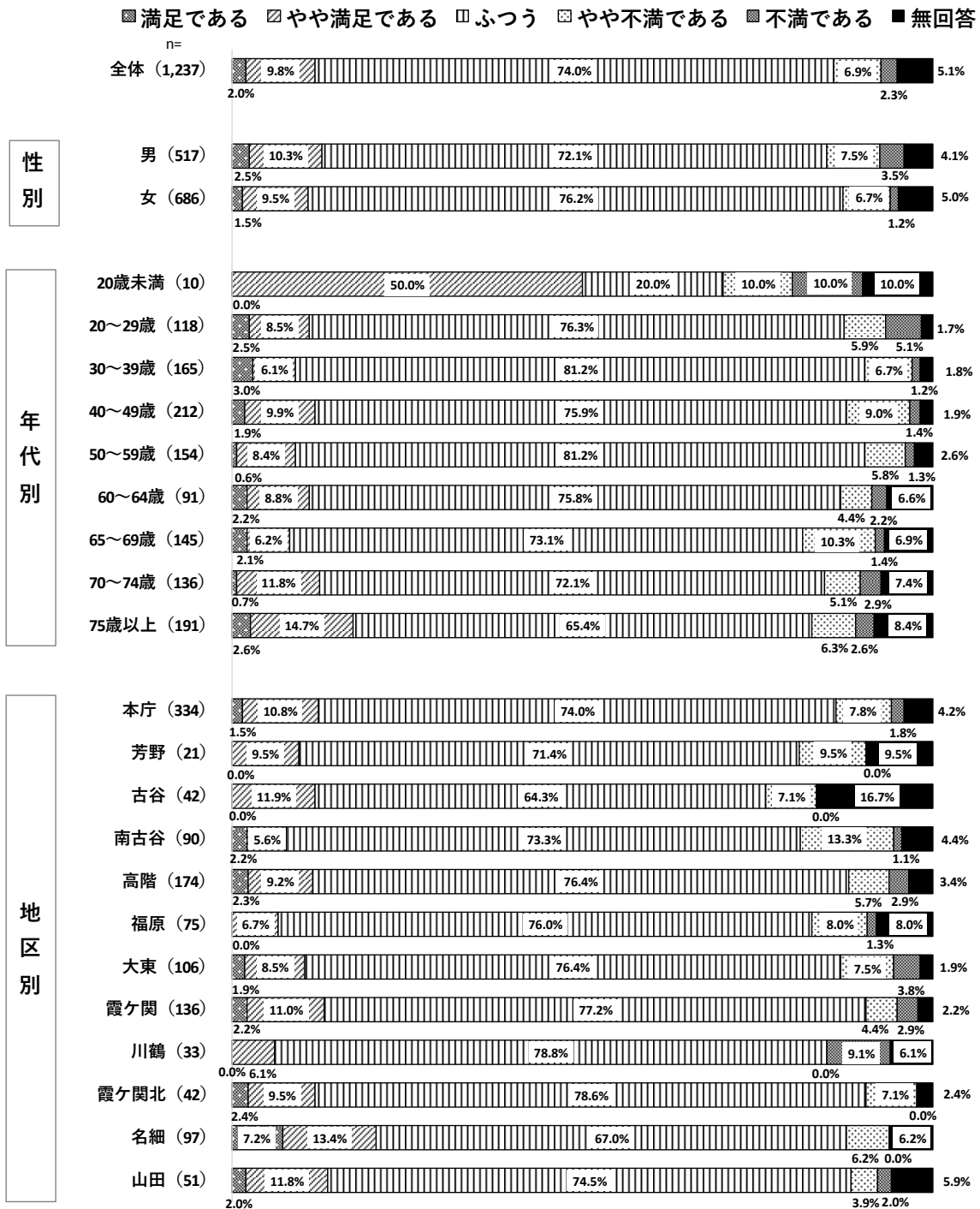
#### 〈重要度〉

■重要である □まあ重要である ▨ふつう ▩あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、44.2%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は43.1%、女性は45.3%と女性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、11.8%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は12.8%、女性は11.0%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	49.1%	44.2%	-4.9%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	8.4%	11.8%	3.4%

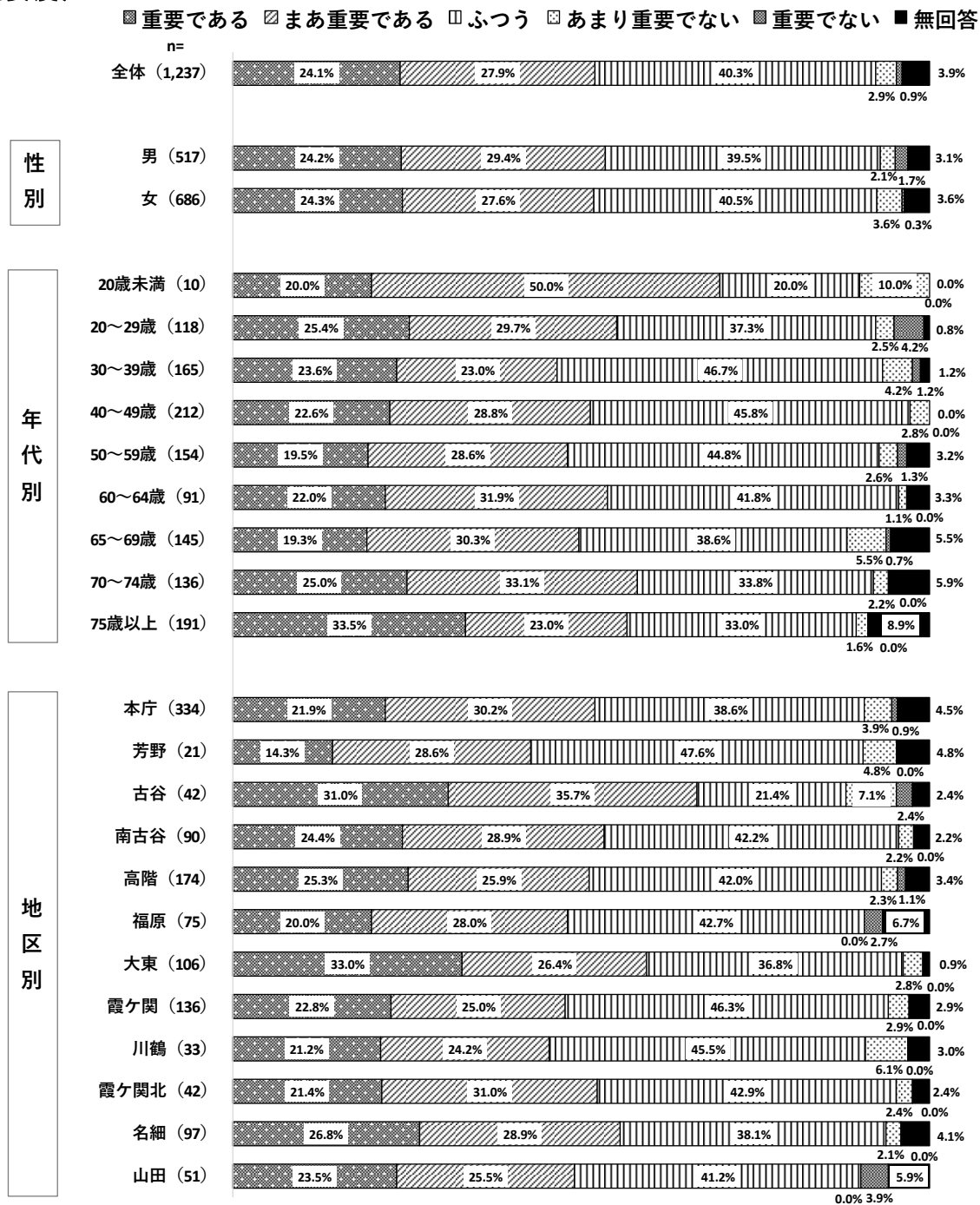


### 48 行政経営マネジメントの推進

【施策の内容】

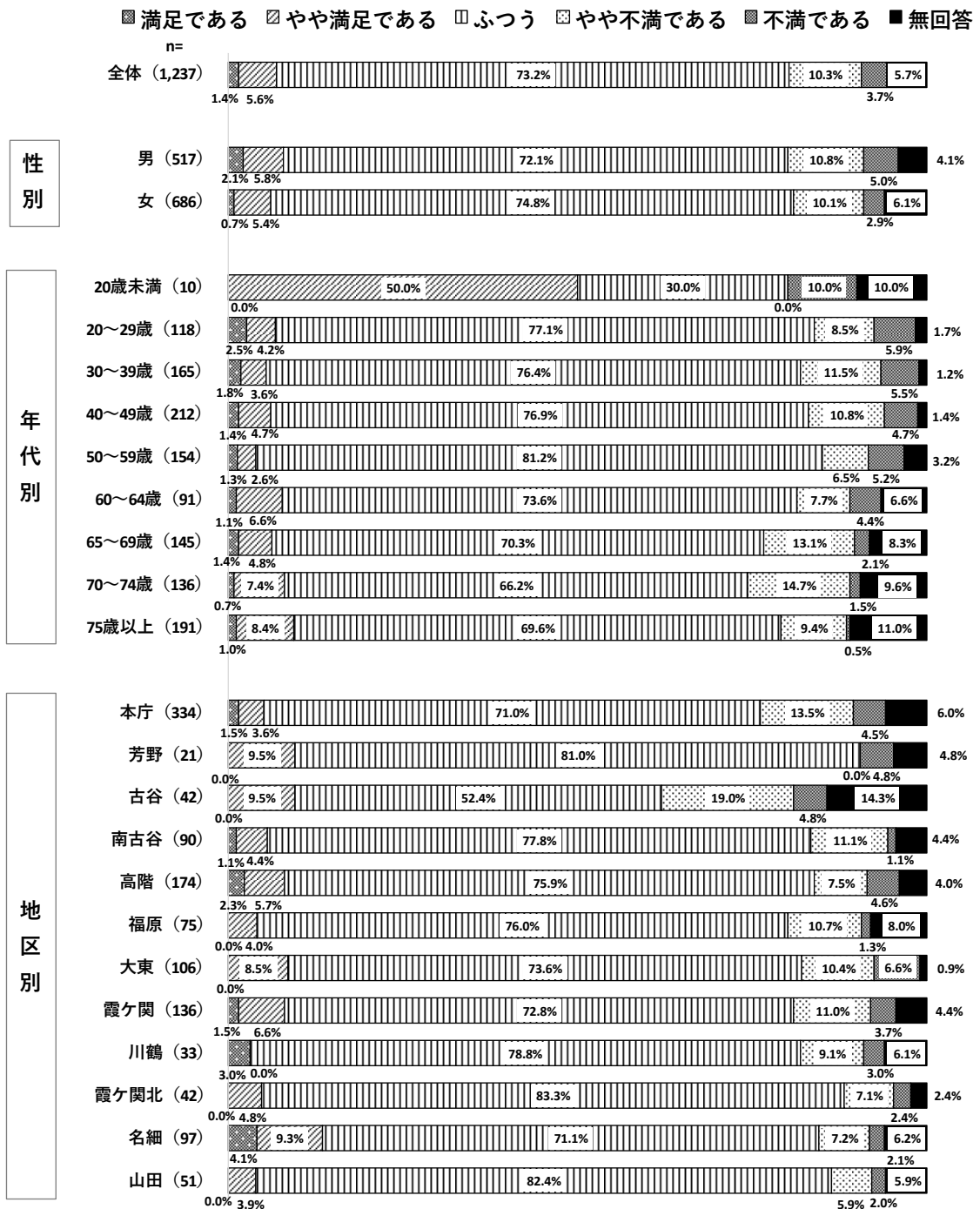
厳しい財政状況の中、多様化する市民ニーズに的確に対応していくため、簡素で効率的な行政運営と健全な財政運営の確立に取り組んでいます。

〈重要度〉



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、52.0%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は53.6%、女性は51.9%と男性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、7.0%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は7.9%、女性は6.1%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	57.9%	52.0%	-5.9%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	7.8%	7.0%	-0.8%

※第三次川越市総合計画「55：新たな行財政運営システムの構築」と「57：財源の確保」の平均値と比較

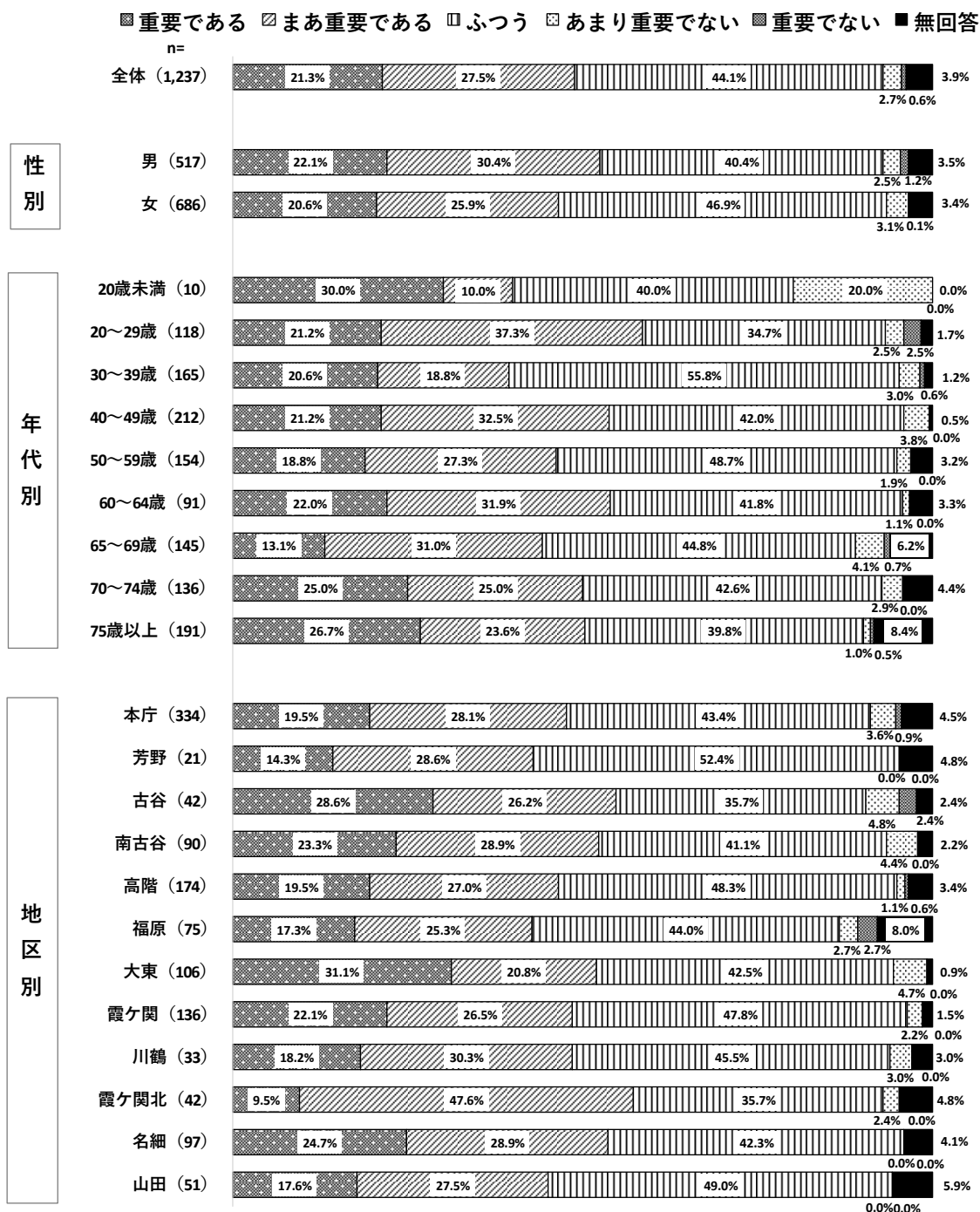
## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

### 49 社会資本マネジメントの推進

#### 【施策の内容】

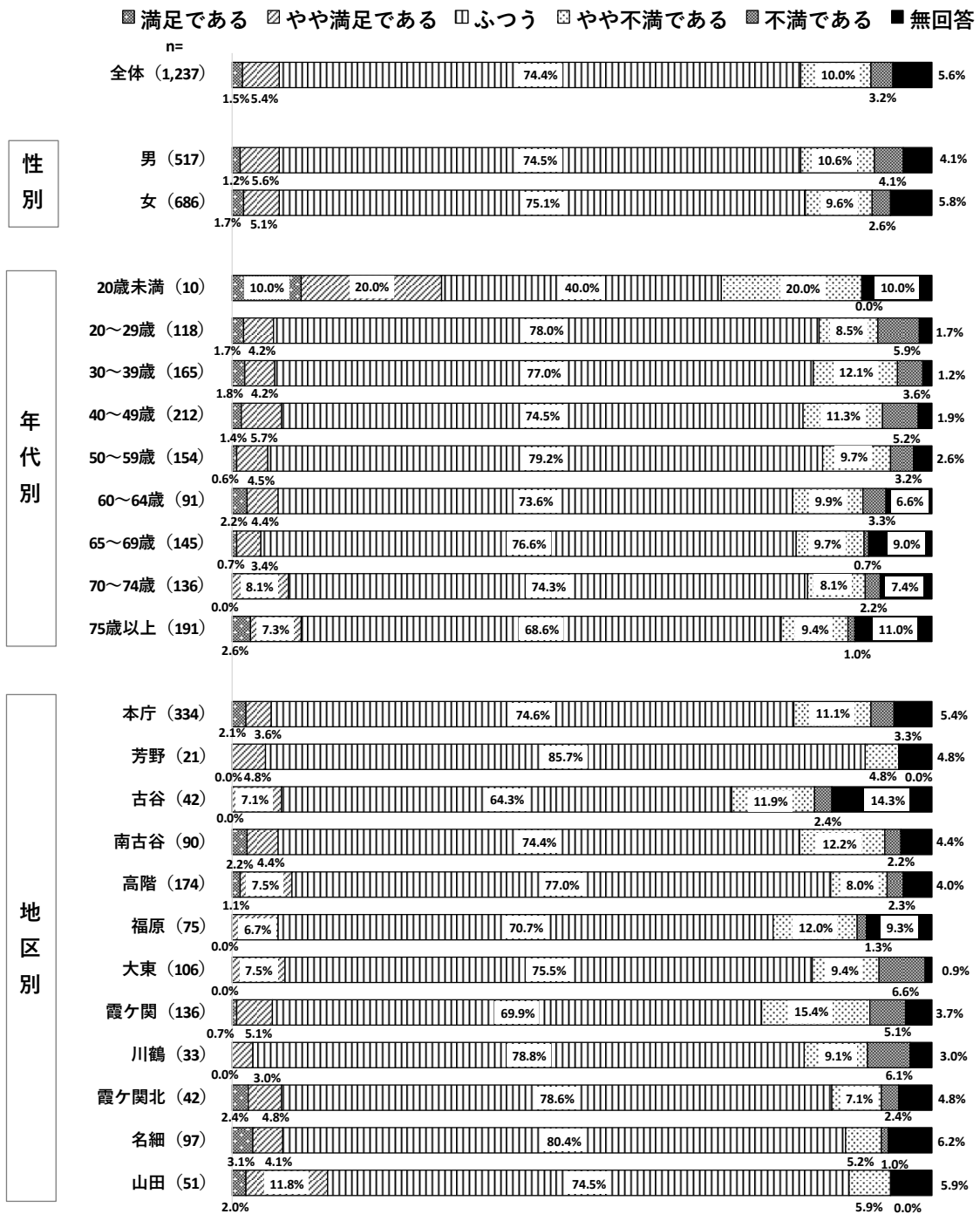
一斉に更新時期を迎える公共施設やインフラ施設についてマネジメントの視点を持って、更新や統廃合、長寿命化などに取り組んでいます。

#### 〈重要度〉



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、48.8%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は52.5%、女性は46.5%と男性の方が高くなっている。

〈満足度〉



- ・ 全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、6.9%となっている。
- ・ 性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性、女性ともに6.8%と同じとなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	45.7%	48.8%	3.1%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	8.0%	6.9%	-1.1%

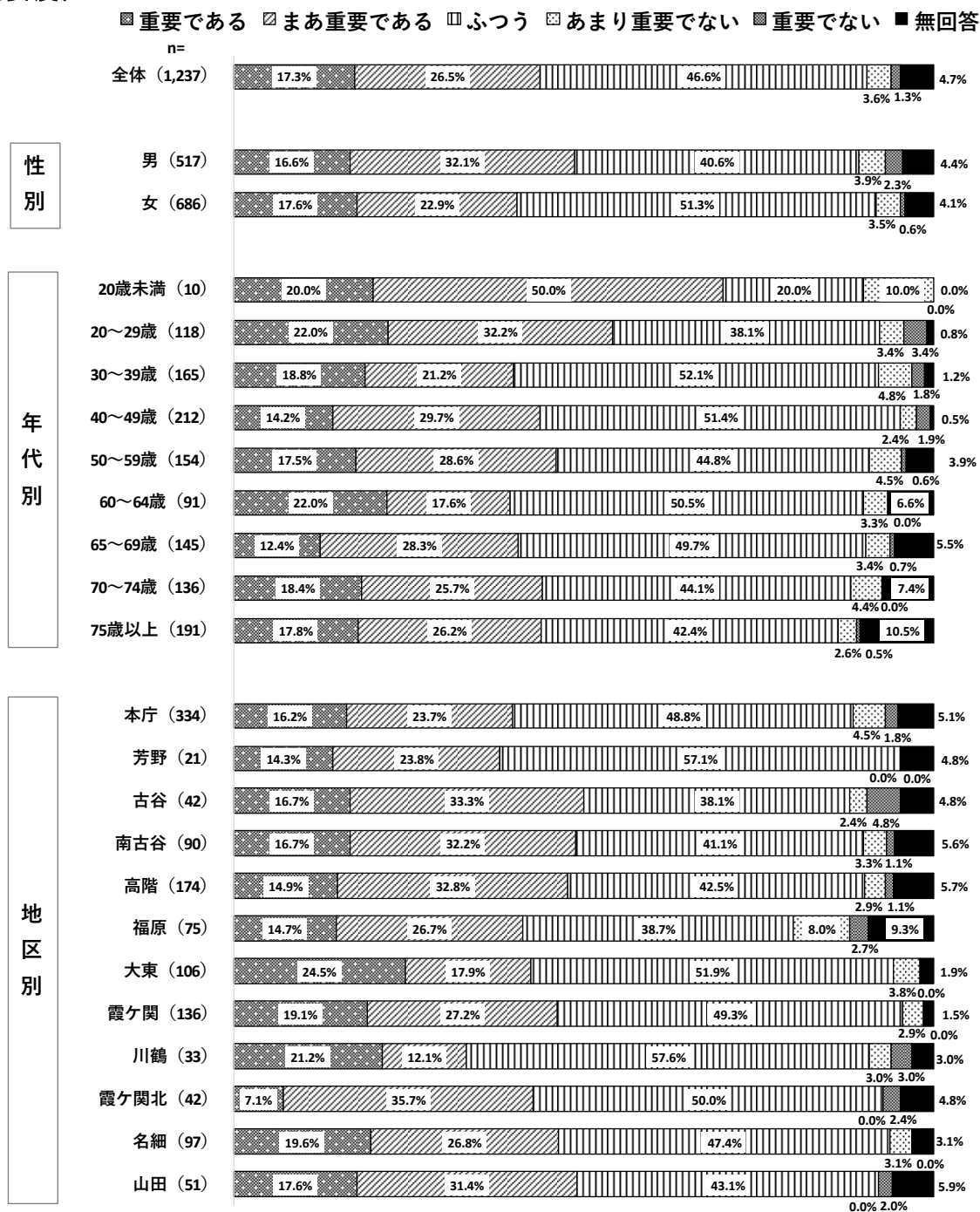
## II. 施策の重要度と満足度

### 50 情報化施策の推進

#### 【施策の内容】

ICTを活用し、市民の利便性の向上や効率的な行財政運営を行うことに取り組んでいます。

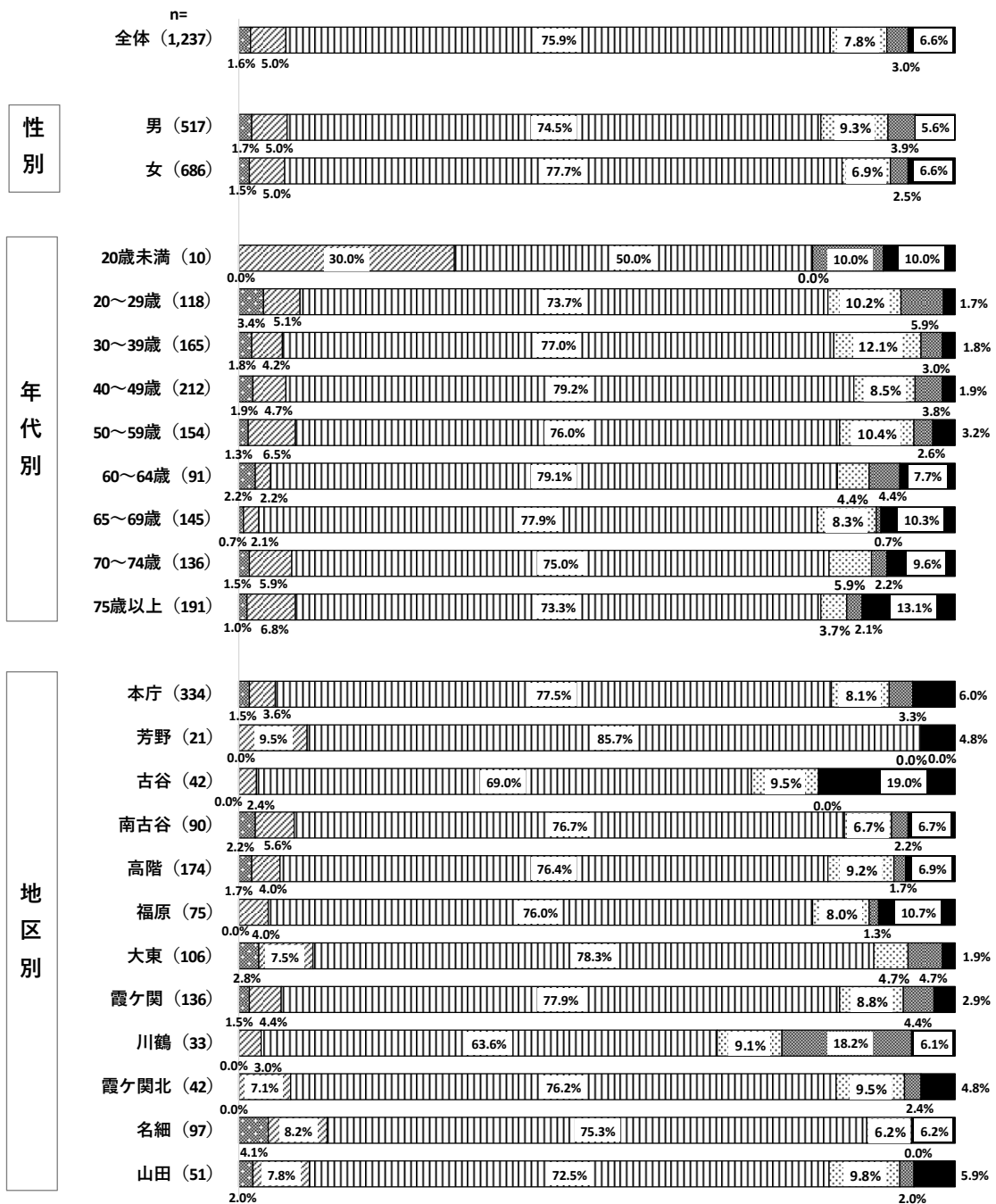
#### 〈重要度〉



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、43.8%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は48.7%、女性は40.5%と男性の方が高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、6.6%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は6.7%、女性は6.5%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較（全体）〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度（「重要である」と「まあ重要である」の合計）	47.7%	43.8%	-3.9%
満足度（「満足である」と「やや満足である」の合計）	9.7%	6.6%	-3.1%

## Ⅱ. 施策の重要度と満足度

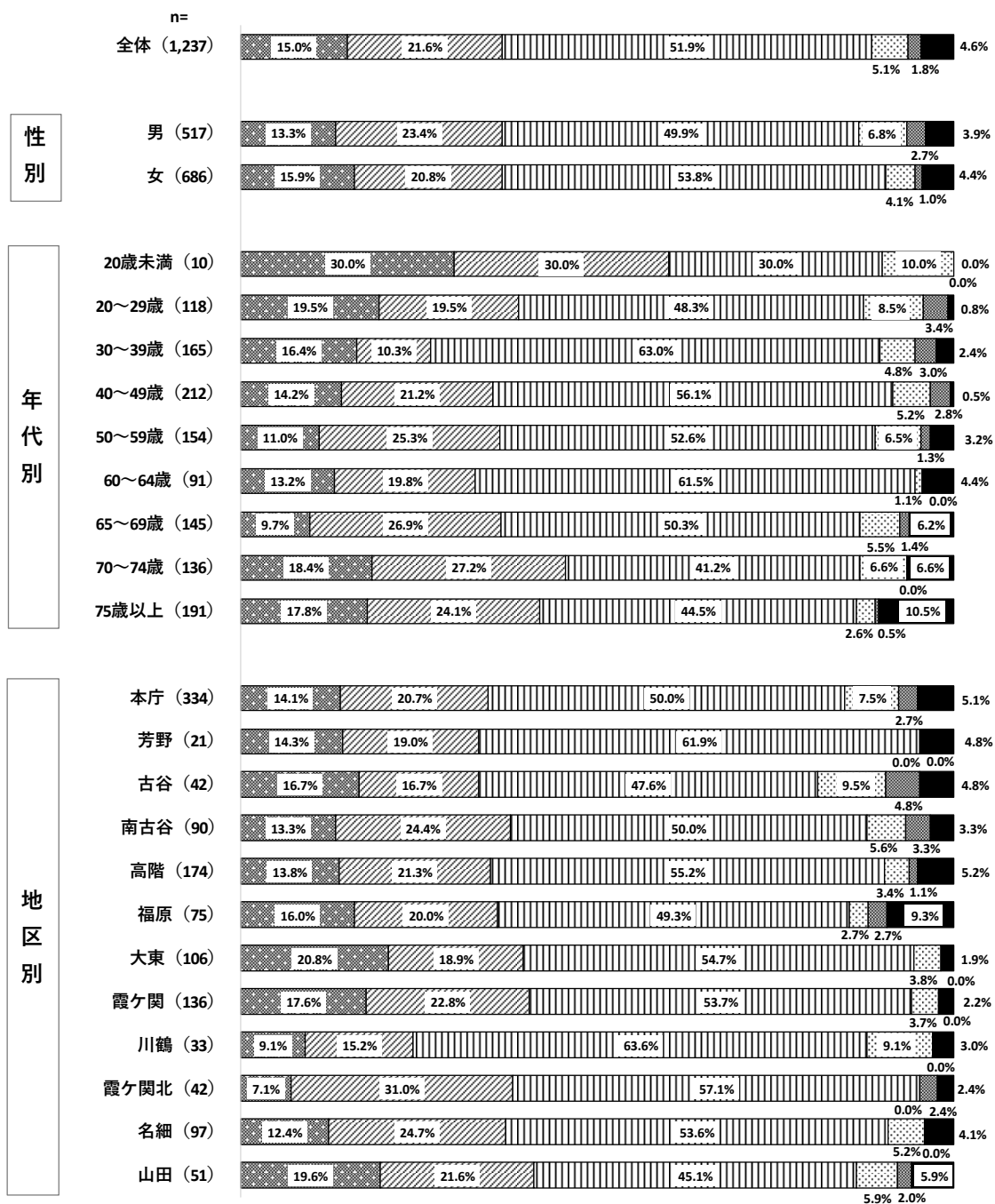
### 51 広域的な連携の推進

#### 【施策の内容】

行政区域を超えた課題に対して、他市町と連携を図りながら、広域的に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

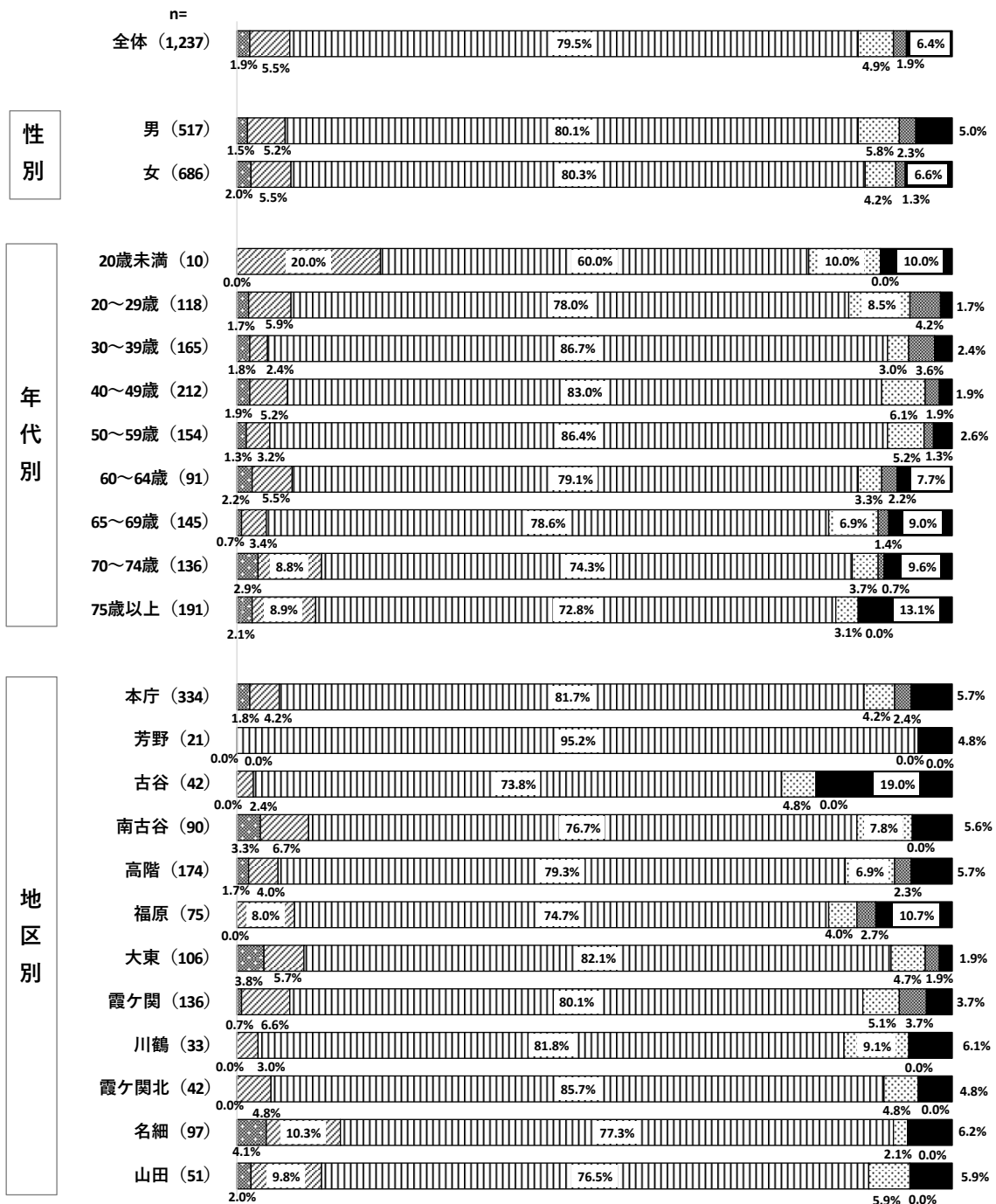
■重要である □まあ重要である □ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、36.6%となっている。
- ・性別で見ると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性、女性ともに36.7%と同じとなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である ■不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、7.4%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は6.7%、女性は7.5%とほぼ同じとなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	37.3%	36.6%	-0.7%
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	8.2%	7.4%	-0.8%



## II. 施策の重要度と満足度

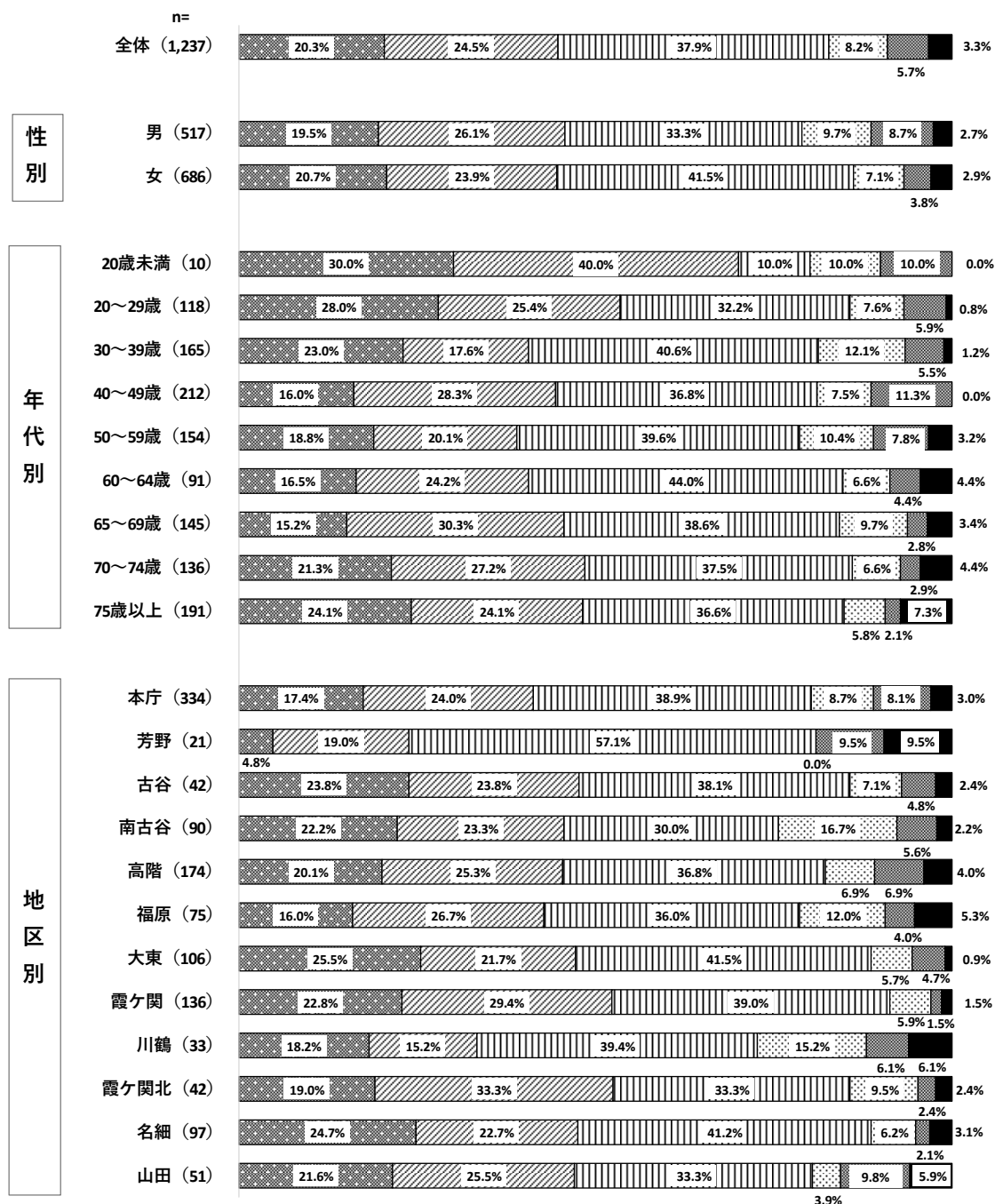
### 52 時勢に応じた施策の推進

#### 【施策の内容】

東京オリンピックの開催などの時勢に応じた市の活性化や、市の魅力の効果的な発信に取り組んでいます。

#### 〈重要度〉

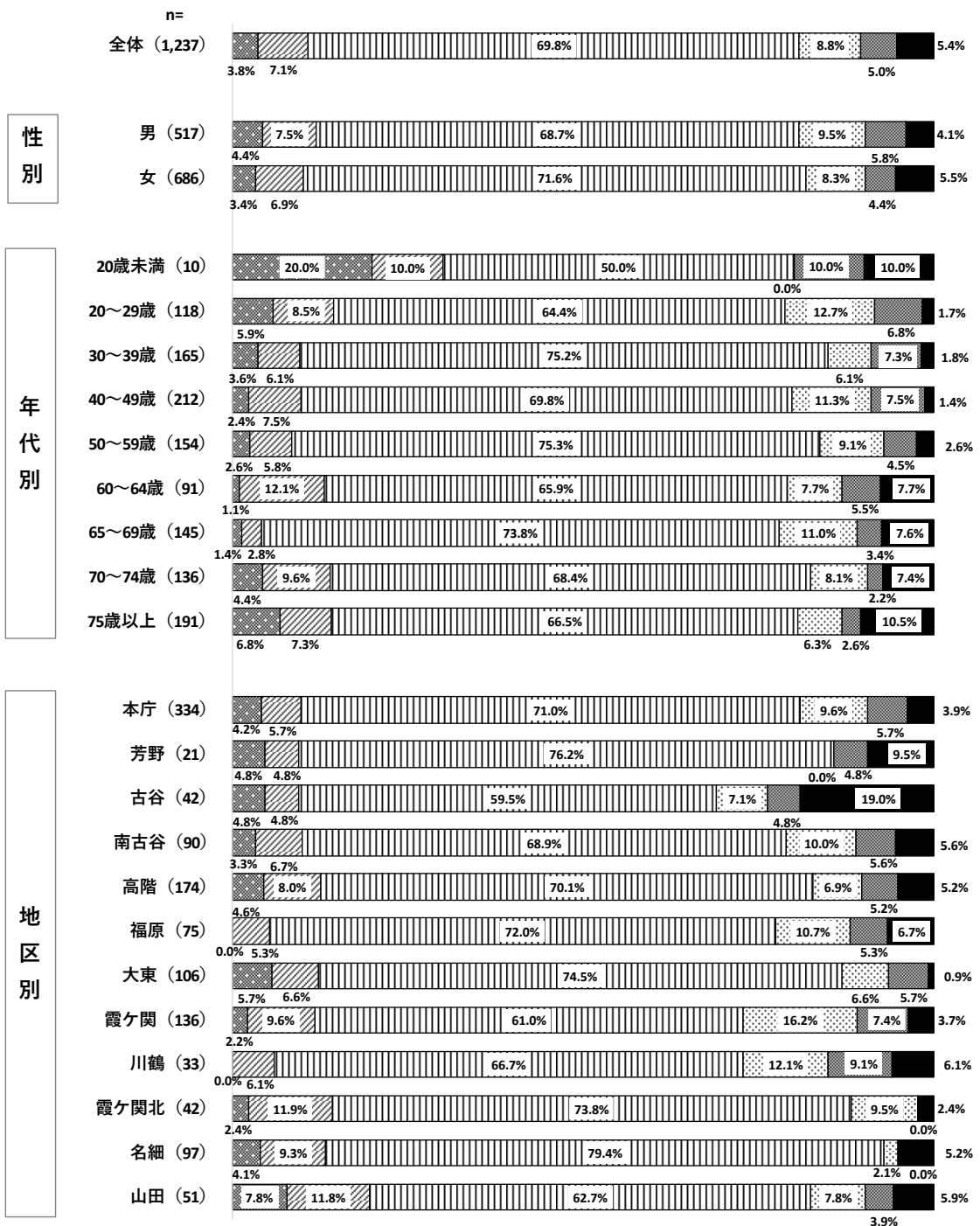
■重要である □まあ重要である ▨ふつう □あまり重要でない ■重要でない ■無回答



- ・全体でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、44.8%となっている。
- ・性別でみると、「重要である」「まあ重要である」の合計は、男性は45.6%、女性は44.6%と男性の方がやや高くなっている。

〈満足度〉

■満足である □やや満足である □ふつう □やや不満である □不満である ■無回答



- ・全体でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、10.9%となっている。
- ・性別でみると、「満足である」「やや満足である」の合計は、男性は11.9%、女性は10.3%と男性の方がやや高くなっている。

〈前回調査結果との比較 (全体)〉

	平成26年	平成30年	増減
重要度 (「重要である」と「まあ重要である」の合計)	—	44.8%	—
満足度 (「満足である」と「やや満足である」の合計)	—	10.9%	—

※新規事業のため比較対象なし

## II. 施策の重要度と満足度

---

---

### Ⅲ. その他の質問

---

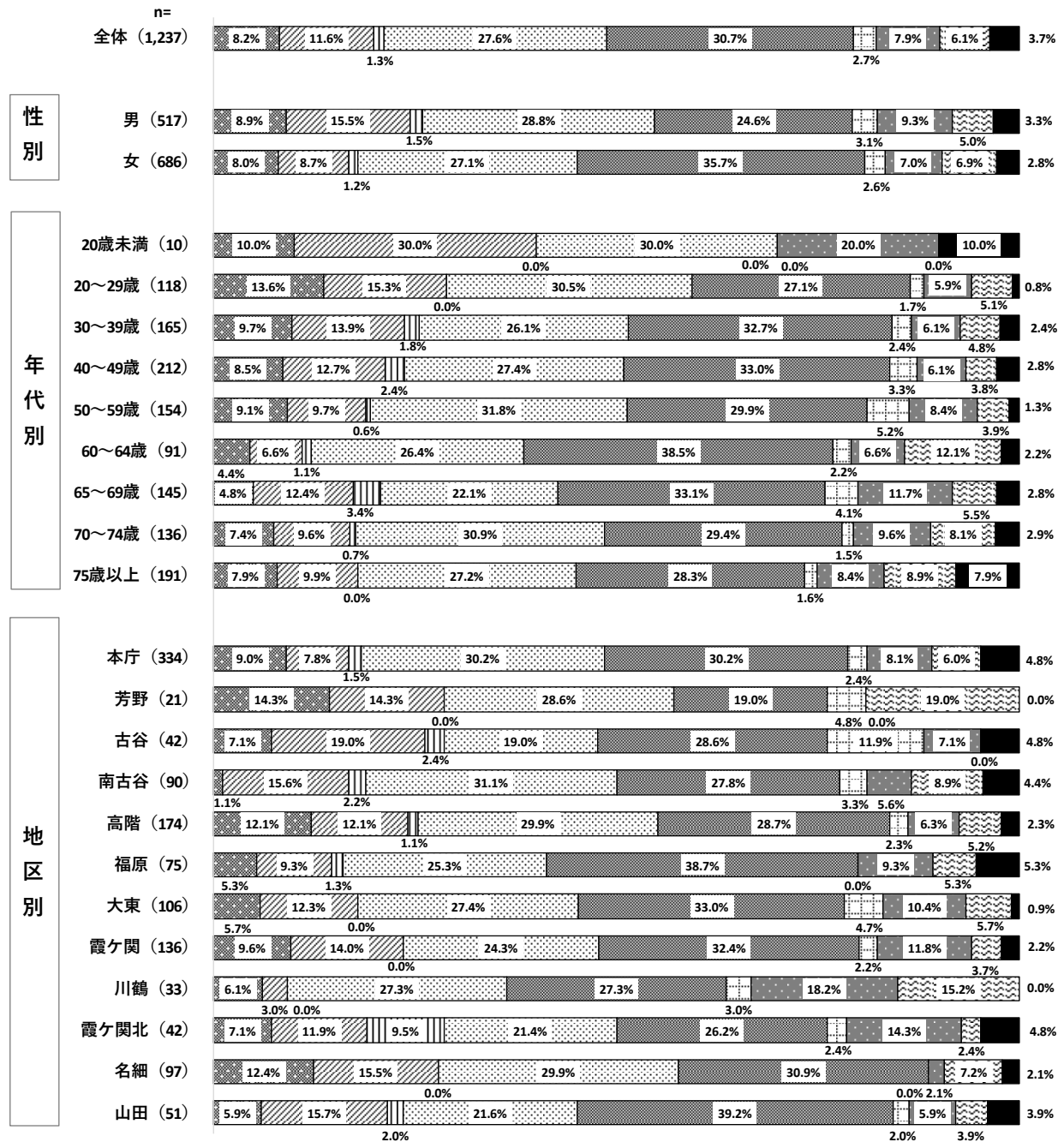
---

### Ⅲ. その他の質問

1 観光の振興について

問2 観光客等が一般の民家に宿泊する民泊についてどのように感じますか。

- 空家の活用などで歓迎
- 騒音等で不安
- 歓迎でも不安でもない
- 地域活性化で歓迎
- 安全面で不安
- わからない
- その他の理由で歓迎
- その他の理由で不安
- 無回答

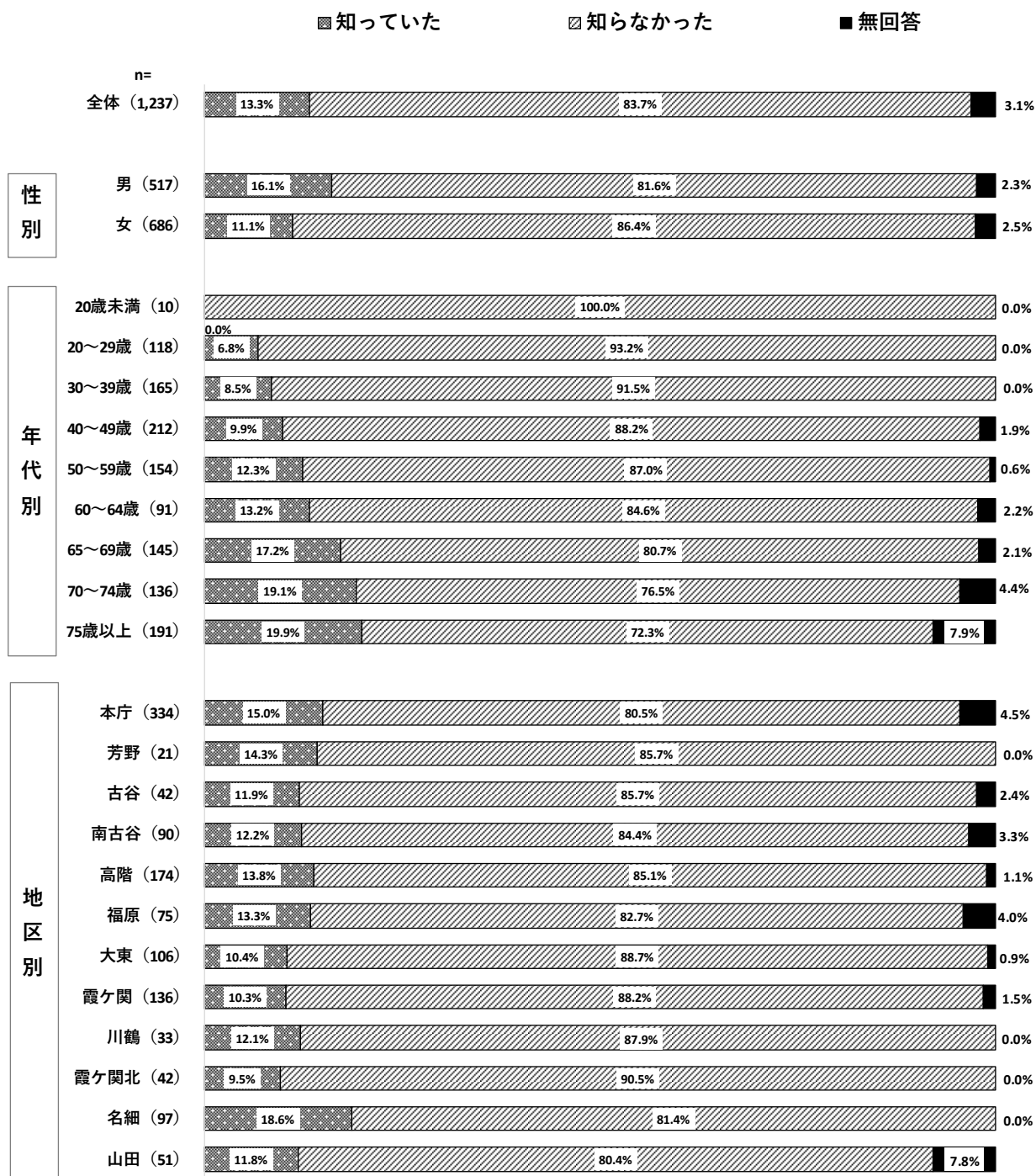


- ・ 全体で見ると、「安全面で不安」が30.7%と最も高く、次いで「騒音等で不安」、「地域活性化で歓迎」、「空家の活用などで歓迎」の順となっている。
- ・ 性別で見ると、「安全面で不安」の割合が男性よりも女性の方が高くなっている。

### Ⅲ. その他の質問

#### 2 総合計画について

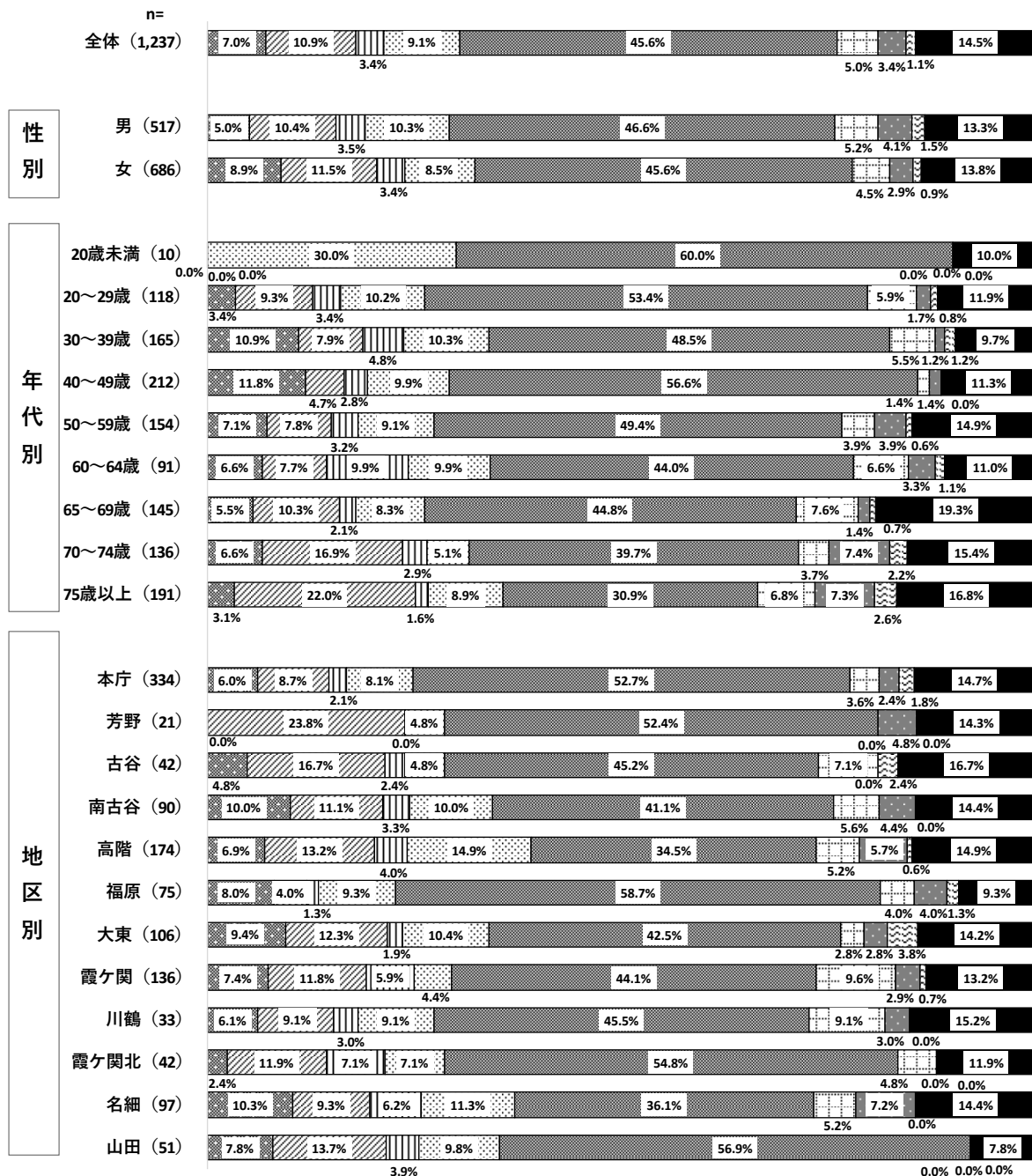
問3 川越市の総合計画をご存知でしたか。



- ・全体で見ると、「知らなかった」が8割を超え高くなっている。
- ・性別で見ると、「知らなかった」の割合は女性のほうがやや高くなっている。

問4 川越市において、この5年間でどの分野が充実したと感じますか。

- 子ども・子育て
- 福祉・保健・医療
- 教育・文化・スポーツ
- 都市基盤・生活基盤
- 産業・観光
- 環境
- 地域社会・市民生活
- 住民自治・行財政運営
- 無回答



- ・全体で見ると、「産業・観光」が45.6%と最も高く、次いで「福祉・保健・医療」、「都市基盤・生活基盤」、「子ども・子育て」の順となっている。
- ・性別で見ると、「産業・観光」の割合は、男性の方がやや高くなっている。



### Ⅲ. その他の質問

---

---

## IV. 自由意見

---

---

問5では、「若者が住み続けたいまち」にするために必要なことに関する意見の自由記述を求めた。本報告書では、その回答内容について主なものを抜粋し掲載している。

なお、基本的には提出された内容をそのまま掲載しているが、個人等を特定できるような表現や個人等の名誉を傷つけるような表現及び本質問とは無関係の内容のものを除くとともに、文意を損なわない範囲で一部表現を修正しているものもある。

#### IV. 自由意見

## IV. 自由意見

問5 第四次川越市総合計画は、日本が初めて直面する少子高齢化にともなう人口減少社会に市としていかに対処し、持続ある社会を形成するかに主眼をおいています。

本市を「若者が住み続けたいまち」にするためには、市としてどのようなことが最も必要だと思いますか。

## 主な記述

## 【1章】子ども・子育て

内容	年代	地区	性別
児童館の充実。お昼の時間使えない、駐車しにくい、予約が必要などの利用のしにくさがない、大規模な児童館の建設を求めます。東松山のソーレマーレ、上尾の子供の城など、近隣の市町村には魅力的な施設が沢山あります。川越市にも頑張ってほしいです。ママともも近所のママさんもみんな言っています。「行く所がない」と。ハイハイの子から小学生くらいまでお互いが安全で楽しく遊べる場所を市内に数ヶ所設けてほしいです。	30~39歳	川鶴	女
国全体に言える事だが、若者が子を持つ家庭を築きたいと思える環境作りが急務だと思います。川越市は子供を育てる環境が整っていると思いますが、実際は地域差が大きいと感じています。ご年配を邪険に扱うのは難しいと思いますが、今、最重要なのは子供を増やす事だと思いますので、子を育てている世帯、及びこれから子を産み出す世代に対しての手当てや助成等の拡充が必要だと思います。妊婦の医療費増など論外、むしろ負担を無くすべきだと思います。核家族があたりまえの現代、出産、育児を支える手が少な過ぎる。知名度が上がってきている川越市が率先して行って欲しいと思っております。	30~39歳	川鶴	男
将来を考えた時に「子どもを育てやすいか」を考えるとと思うので、保育園の保育時間の延長や可能であれば小学校の給食費無料などを考えていただくと「川越に結婚しても住み続けたい」と思ってもらえる気がします。以前住んでいたところでは近所に公園が4ヶ所ありました。新たに公園をつくってもらいたい。本庁管内は特に公園が少ないと思います。子育て世代には必要。	40~49歳	本庁	女
自分が育った環境に満足感があれば、その地で親となり次世代へと続いていくのではないかと思います。子どもの出産の対策も大切ですがその後子どもを小学・中学・高校・大学と育てていく事に不安を感じる事がないような対策が必要なのではないかと思います。次世代が続いていく事により、親・子・孫と昨今薄くなっている繋がりのある環境も感じられ、子どもを育てたい市という位置づけになればいいのではと思います。又、地域産業・中小企業の活性化も重要な一つだと思います。	50~59歳	本庁	女
子供が学校から帰ってきてから遊ぶ場所。ボール遊びの出来る公園やボランティアで老人と子供と一緒に話して頂ける場所等（昔の遊び等）。ベビーカーで安心して通れる道路。	70~74歳	高階	女

#### IV. 自由意見

##### 【2章】福祉・健康・医療

内容	年代	地区	性別
生活がお金の面で大変だと、共働き、子供はいらなくなるとかになるので、生活、税金、医療、子育てに関するものの軽減または無償化などの措置をお願いしたい。	40～49 歳	大東	女
子育て世代が住みやすい街にしていく（共働きでも）。保育、医療の充実、医療の時間の延長、教育環境の整備。各種手続きの電子化（いつでもどこでも行えるように）。	50～59 歳	霞ヶ関	男
子育て支援、医療体制の充実、交通整備等々まだまだ課題はたくさんあると思います。特に働きながら子育てをしなくてはいけない若い世帯にとってまだサポートが足りません。保育園足りてますか？小児科足りてますか？子供を育てる親に声を聞いていますか？数字上、書類上の判断だけでなくきちんと現場を見てください。	60～64 歳	本庁	女
本市に限らず高齢者に金を使いすぎている。いわゆる”低所得者”に限定した福祉とすべき。人口の維持、年代バランスの改善に主眼を置く施策が重要。若者/子育て世代に金を使うべき。	70～74 歳	本庁	男
少子化対策及び児童福祉の推進。特に母子、父子家庭への支援の推進や施策の立案を期待したい。高齢者福祉も重要であるが、加重にならぬよう配慮し、次代を担う世代への投資が大切と感じます。	75 歳以上	名細	男

##### 【3章】教育・文化・スポーツ

内容	年代	地区	性別
私の周囲には「結婚したくても出会いがない」という人がとても多いです。市で婚活イベントなどの企画があれば参加してみたいです。また川越市は埼玉県の他の市に比べて文化系のイベントが少ないように感じます。もっと積極的にオーケストラやバレエ団などを誘致してイベントを開催してほしいです。川越市は閉鎖的な考えの人が多くあまり変化を好まないイメージですが、時代の変化に合わせて様々な取り組みを行うことが最も重要ではないかと思います。	20～29 歳	霞ヶ関	女
川越祭りは市民のコミュニケーションの場、歴史を知る場、音楽を楽しむ場、経済活動の場、等々多数の人が興味を持ち楽しむことが出来ると思います。ただ、市民の一部の参加となっている気もします。義務教育の一部として、市民は必ず一度は体験できる環境も一つの形かと思います。楽しい体験は継続につながり、新しい人間関係、新しい発見を産み続けると思います。この結果、若者が住み続けたいまちにつながるかもと考えます。	30～39 歳	本庁	男
プロスポーツチームの誘致。町のイメージや知名度向上につながる。	40～49 歳	本庁	男
住環境が充実していて、スポーツ施設なども増やし年齢にこだわらず誰でも安い費用で利用できるようにし、また、そのような施設に向かうとき交通の便が良いところにする。要するに住んでいて地元レクリエーション施設があって健康増進、向上に役立つ町ならば、他の地域に移住することは考えないと思う。今の川越はその点では反省すべき点だと思う。	60～64 歳	霞ヶ関	女
文化芸術活動、特に作品展示の場所が少ない。市立美術館はいつも予約が取れないで困っている。若者が発表できる場所を増やしてほしい。	60～64 歳	本庁	男

## 【4章】都市基盤・生活基盤

内容	年代	地区	性別
交通の便が悪く感じる。電車は混雑するし、止まることが多い。車での移動は渋滞がすごい。川越市内で仕事を探すにしても職種が偏っているため、就きたい職が無く都心に出るしかない。それなのに交通の便が悪く川越から通うことが難しいとなると、若い人が住み続けるには利点がないのではないのでしょうか。	30～39 歳	高階	女
川越の駅周辺は非常に発展していて良いと思いますが、それ以外の駅や街をもっと発展させ住みやすくすると良いと思います。なかなか難しい問題ですが。	50～59 歳	名細	男
マンションがどんどん建てられ、不安、不満などを感じる。環境、景観など考えているというが、マンションだらけになって良い街でなくなっている気がする。もうマンション建設はこのくらいにしてもらいたい。人が増えて車も増えるので川越の市街地の道路はそれに対応できていないと思う。自転車に乗るのもとても危険を感じる人が多い。観光客が多いのはありがたいと思えるかもしれないが、それも多すぎではどうかと思う。ずっと住んでいる私としては、昔のひなびた感じがするくらいがよかった気がする。申し訳ないけれど。	50～59 歳	本庁	女
一番街を中心とした観光都市づくりに重点を置きすぎている。その結果、市の周辺地域は道路づくり、街づくりが進んでいなく、住みにくい。そのため人口増はなかなか難しい。	70～74 歳	霞ヶ関	男
市内循環バス網の整備をお願いします。西武、東武、市内循環の連携をもっと図ってほしい。クリアモールは一般車の通行を禁止した方がよいと思います。	75 歳以上	本庁	男

## 【5章】産業・観光

内容	年代	地区	性別
歴史がある街が一番の魅力であるので、その点を大事にしながら未来を見据えてITなどにも力を入れてほしいです。古き良き町と最先端。これらがうまく融合できるような市になればおのずと若者も住みたいと思えると思います。	20～29 歳	高階	女
最近観光客が増えたり、TVで小江戸特集を見かけるようになるも、道も狭いし、車も多く危ない。古民家の活用みたいに若者や若い夫婦が住みたくなる工夫がほしい。先日、伊勢に行った。川越と比べてしまった。あんな街になったらいいのにな。	30～39 歳	高階	女
都心に働きに行くために住むのではなく、川越市内または、その近辺で働き生活でき学校などが充実しているまちにしていくことが重要で、中でも生活基盤として重要な働く場の提供が必須。私もこの度、川越市内に転職しうれしく思っています。2時間通勤が20分となり、人らしい生活が送れています。	40～49 歳	南古谷	女
観光はそれほど重要じゃないのに力入れすぎです。住んでいる人に優しい街になってほしいです。子供の通学路に横断歩道の信号もつけてくれませんか。住宅のT字路にミラーもつけてくれませんか。正直、お金があったら他の市に引っ越したいです。子供の学童や保育園…シングルマザーの人たちにも冷たいです。周りに頼れる人がいない時に預けるのも容易ではないです。子育て関係等、本当に他の街に出遅れていると思います。	40～49 歳	福原	女
もっと企業誘致を行う必要があり、都心に行かなくても十分な報酬が得られるような地域にする必要がある。	75 歳以上	名細	男

#### IV. 自由意見

##### 【6章】環境

内容	年代	地区	性別
緑を増やすことが重要。ポイ捨てを禁止する。歩行者・自転車への呼びかけ。＜理由＞◎開発が発展しているため緑が少なくなっている。家庭で花、野菜などの栽培をすることで緑の大切さが伝わると思う。（食料不足の改善、学習）◎ごみが道端に置いてあるため汚いし、異臭がする。またそれを見た子供や若者に影響すると思う。◎道端に広がって歩いたり、走行したりしているため事故につながる。	20歳未満	山田	女
川越近辺の町並みはきれいなのですが、少し外れると歩道がデコボコしていたり、日差しが悪いほど、街路樹が伸びている場所がところどころ…金銭的に市街よりも少し外れたところに住む人も多いでしょうし、そちらの環境も気にしてほしい。	30～39歳	名細	女
緑があり公園があり挨拶でき大人も子供もいじめのない環境。緑と遊べる場所も作っていただきたいです。	40～49歳	本庁	女
田舎染みていないおしゃれな公園都市、農園都市になる。都市でのびやかな生活が出来る。災害に対し安全、安心である。	60～64歳	霞ヶ関北	女
住みやすい街にすることで若い人が増え、継続して子、孫も住めるようになります。住みやすい街とは何か？伝統、文化がある町で自然も身近に感じられ、街としても中規模な大きさであり、東京まで1時間程度で便利な街です。自然環境、歴史と伝統、立地条件などの外的要素は十分に備えているので、内的要素の充実が必要です。安全、安心な街、子育てが楽な街、障害者も安心して外に出られるような道路整備、いじめがなく子供が伸び伸びと学習できる教育現場の充実。	60～64歳	本庁	男

##### 【7章】地域社会・市民生活

内容	年代	地区	性別
安心、安全が第一だと思うので夜間も含め防犯性が高いといいです（夜間の女性の帰宅など）。駅が程よくあり利便性があるので移動はしやすく住みやすいです。ありがとうございます。一部自転車が通りづらい（車道と近い）ため、移動が怖い道があります（歩道が狭い）。	20～29歳	霞ヶ関	女
これだけ地域の方が「自分たちの地域をより善い地域にしよう」と取り組まれておられるのは、川越の方々が古く昔より”地域力”を大事にし、実りある川越(故郷)を大切に守って来たためなのだと深く感じております。「川越まつり」に感じられる”地域愛”は代々大事に引継がれて来たもの。外から入ってきた私もそんな川越の方々の想いを受けて、そして一緒に引継いで行こうと少しでも地域行事に参加できるようにと思っています。”地域愛”がある川越は間違いなく若い方々も住みやすく、温もりのある街と言ってよいと今現在も思っております。	40～49歳	南古谷	女
安全で安心。川越育ちの子供たちがいつまでも住み続けたいと思う街であってほしい。自転車や歩行者が通りづらい道がたくさんあり川越の街の方だけでなく田舎の方も整備してほしい。	40～49歳	福原	男
車社会のようで歩道の確保が進んでいない。特に川越の端のところではバスも通らないし歩道もない。子供や老人などの力のない人たちにとても住みづらいのが現状です。中心部より端に力をいれてほしい。おまけのような歩道はやめてもらいたい。自転車も歩行者もゆったりとゆずりあいながら進める場所。まだ暗いところが多すぎます。	60～64歳	霞ヶ関	女
中心市街地から中距離地域に空家が目立ち、遠い地域に若者が取得可能な住宅が多く新築されている。このため交通手段は車に頼らざるを得ず、公共交通網の充実と商業施設が身近に必要である。	70～74歳	名細	男

## 【8章】住民自治・行財政運営

内容	年代	地区	性別
自治会費を払っていますが、若い人ばかりの集合住宅には回覧板は回ってきません。地域の情報をもらうことができません。	20~29 歳	高階	女
川越市の高齢化は急速に進んでいると思う。自治会活動などは重要であると思うが、現代社会においてはできるだけ簡素化するほうがよいと思う。	50~59 歳	本庁	女
自然に交流が保てるような環境だと思えます。地域や自治体などで気軽にできそうなイベント、人が自然に集まれる、行事が定期的にあるとよいと思えます。	50~59 歳	高階	女
高齢者が地域活動に積極的に参加し、子育てを支援するような仕組みを作っていくべきである。自治会をはじめとする各種団体が子育て支援の視点を重視した活動を行って行く方向がよい。	70~74 歳	霞ヶ関	男
私の住んでいる自治会も本部役員やブロックの役員に若者、若い人たちが住んでくれるとよいのですが、なかなか思うようにいきません。地域を盛り上げてと年配者が声をかけています。地域で青年の集会を作り意見交換したり、スポーツの交流などで持ち味を生かして仲間を作り盛り上げてくださるような方々をまず選び役員として育成する等が第 1 条件だと思えます。	75 歳以上	霞ヶ関	女

## その他意見

内容	年代	地区	性別
ツイッターやメールで情報を配信してもらえるのはありがたい。市の公式ホームページが見にくい。必要な情報をうまく探せない。開庁時間に来庁、問い合わせをするのが難しい世代だからこそ SNS の活用や HP、ネットサービスを充実させてほしいと思う。	30~39 歳	本庁	女
市が行っている政策、サービスを認知してもらう事が重要。正直、市が何をしているか分かっていない。市民が積極的に情報をとりにいかないと認知できない仕組みではなく、市から積極的に情報を提供する様にしてほしい。	30~39 歳	名細	男
協力が得られるまち。人は年をとるので結局のところ子供～老人（誕生～死）までが、健やかに過ごせることが重要です。子供にばかり、高齢者にばかり、配慮したり優遇したりすると他の層の人たちの反感を買い、お互いに優しくなれないことも。特に若者にとっては、さまざまな生き方があるので、各世代、個を尊重出来るように配慮すべきです。一生独身の人は税金を払うだけになり、お得感がないと言います。子供のいる家庭の方は自分の子供が独身者の年金を払うからかわいそうと言います。そのような方たちに納得のいくような平等感のある街づくりをしてもらえると助かります。	40~49 歳	本庁	女
様々な企画、施策にどんどん若い方を採用し、意見を取り入れ、責任ある立場にもなってもらうようにすることが、時代の流れについて行けるような気がします。	60~64 歳	川鶴	女
川越市は他の市町村に比べ、色々な面で一步遅れているように感じます。一步一步確実にということでは運営しているのですが、何か画期的なことをして若者を巻き込んでいく。市の広報に載っている行事は多いのですが行ってみようという気持ちにさせる発言力に力がないように感じます。他の市町村の真似ではなく、でも元気の良い市町村に見習って魅力ある市になることを願っています。	70~74 歳	本庁	女



#### IV. 自由意見

---

---

## V. 使用した調査票

---

---

V. 使用した調査票

# 川越市 市民満足度調査

## 《調査票》

### ～ご協力のお願い～

日頃皆様には、市政の発展のために深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

川越市では、まちづくりを進める指針となります『第四次川越市総合計画』に基づき、「子ども・子育て」「福祉・保健・医療」「教育・文化・スポーツ」「都市基盤・生活基盤」「産業・観光」「環境」「地域社会・市民生活」「住民自治・行財政運営」の各分野の施策に取り組んでおります。

本調査は、これらの分野について、皆様がどのくらい満足と感じておられるか、また、重要と感じておられるかをお聞かせいただき、第四次川越市総合計画後期基本計画の策定、及び今後の市政運営の基礎資料として活用させていただくもので、市内にお住まいの18歳以上の方を対象に、3,000人を無作為に選んでお願いしております。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力お願い申し上げます。

川越市長 川合 善明

※調査結果は、コンピュータで統計的に処理しますので、回答いただきました個人のお考えが公表されることは一切ございませんので、ありのままお答えください。

### ◎ ご記入にあたってのお願い ◎

- ◇ 調査票には、あて名のご本人がご記入ください。
- ◇ 濃いえんぴつ、ボールペンまたは万年筆でご記入ください。
- ◇ お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。なお、複数回答もございますので、○は（ ）の中に指定した個数まで付けてください。
- ◇ ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（※切手は不要です）に入れ、

11月22日（木）までにご返送ください。

《お問合せ先》

川越市役所 総合政策部 政策企画課

電話：049-224-5503（直通）

（月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分まで）

V. 使用した調査票

問1 次のページから掲げている52の施策は、現在川越市が『第四次川越市総合計画』（※）に基づき進めている取り組みです。あなたは、これらの取り組みがどのくらい重要だと思いますか（重要度）。また、現在その取り組みの結果に満足していますか（満足度）。

次の1～52の施策ごとに、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○印をつけてください。（○は重要度、満足度ともにそれぞれ1つ）

（※）『第四次川越市総合計画』とは

第四次川越市総合計画は、平成28年度以降の本市のまちづくりを進める指針となるもので、目指すべき都市像を描き、その実現に向けた目標や必要な方策を定めるものです。

計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の三層で構成されており、今回の調査は、このうち基本計画に位置付けられた52の市の取り組み（施策）を対象としています。

なお、計画及び施策の詳しい内容については、市役所本庁舎4階政策企画課、市民センター、図書館で、計画書をご覧になることができるほか、川越市ホームページでもご覧いただけます。

<記入例> 左側の各施策に対するお考えを右側から選んでご記入ください。

【章】 （分野別の基本目標）

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
施策の内容										
主な取り組み										
1 ○○○○○の推進										
○○○○に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○・・・・の充実										
○・・・・の充実										

あてはまるものの番号に○印をつけてください。

【1章】子どもが健やかに成長でき、子育ての楽しさを感じられるまち

～子ども・子育て～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
<p>施策の内容</p> <p>主な取り組み</p>										
<p><b>1 少子化対策の推進</b></p> <p>少子化の傾向に歯止めをかけられるよう、結婚に対する取組支援、妊娠期から子育て期にわたる総合的な相談や支援などに取り組んでいます。</p> <p>○総合的な少子化対策の推進      ○結婚に対する取組支援 ○母子保健・小児医療等の充実      ○多子世帯への支援 ○若者や女性のしごと支援</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>2 児童福祉の推進</b></p> <p>次代を担う子どもたちが心身ともに健やかに成長していくことができるよう、社会全体で子育てを支援する環境の整備に取り組んでいます。</p> <p>○子育て支援の推進                      ○子育て家庭への支援体制の充実 ○地域の支援体制の充実              ○養育環境に配慮した取組の推進 ○障害児施策の充実</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>3 幼児期の教育・保育と学童保育の充実</b></p> <p>仕事をする親を支援するとともに、安心して子どもを育てることができる環境をつくれるよう、幼児教育の支援、保育の充実、学童保育の充実に取り組んでいます。</p> <p>○幼児教育の支援                      ○保育の充実 ○学童保育の充実</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>4 青少年健全育成の推進</b></p> <p>社会性を身に付けた自立した青少年を育てられるよう、家庭、地域、学校、警察などの関係機関が連携し、最良となる環境づくりを地域ぐるみで取り組んでいます。</p> <p>○社会参加の促進                      ○命を尊ぶ意識の醸成 ○非行防止活動の推進及び青少年相談の普及 ○青少年施設の充実</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

V. 使用した調査票

【2章】住み慣れた地域で、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち

～福祉・保健・医療～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
施策の内容										
主な取り組み										
<b>5 高齢者福祉の推進</b>										
高齢者が住み慣れた家庭や地域で、生きがいのある充実した生活を安心して送れる社会の実現に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<input type="checkbox"/> 地域包括ケアシステムの構築 <input type="checkbox"/> 生きがいづくりの充実 <input type="checkbox"/> 介護予防・生活支援の推進 <input type="checkbox"/> 権利擁護・認知症支援施策の推進 <input type="checkbox"/> 介護サービスの充実 <input type="checkbox"/> 居住環境の整備・充実										
<b>6 障害者福祉の推進</b>										
障害のある人が、地域でいきいきと安心して、自立した生活を送ることができるよう、福祉サービス、支援体制の充実に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<input type="checkbox"/> 差別解消及び権利擁護の推進 <input type="checkbox"/> 保健・医療サービスの充実 <input type="checkbox"/> 早期療育の充実及び生涯にわたる学習機会の充実 <input type="checkbox"/> 雇用・就労の促進 <input type="checkbox"/> 社会参加の拡充 <input type="checkbox"/> 福祉サービスの充実										
<b>7 地域福祉の推進</b>										
すべての人が年齢や障害の有無等に関わらず、住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるよう、市民や地域の組織等と協力して、支え合い・助け合いの地域社会の構築に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<input type="checkbox"/> 地域福祉の意識づくり <input type="checkbox"/> 地域福祉を担う人材の育成 <input type="checkbox"/> ふれあい・支え合い・助け合いのしくみの構築 <input type="checkbox"/> 地域のネットワークの充実 <input type="checkbox"/> 安心して生活できる地域づくり										
<b>8 社会保障の適正運営</b>										
すべての市民が継続・安定的に社会保障制度が利用できるよう、制度の安定化・健全化を国に要請するとともに、適正かつ効果的な制度運営に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<input type="checkbox"/> 国民健康保険制度の健全な運営 <input type="checkbox"/> 後期高齢者医療制度の円滑な運用 <input type="checkbox"/> 国民年金制度の啓発 <input type="checkbox"/> 介護保険制度の健全な運営 <input type="checkbox"/> 生活保護制度の適正な運用 <input type="checkbox"/> 生活困窮者自立支援制度の適正な運営										

【2章】住み慣れた地域で、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち

～福祉・保健・医療～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
施策の内容										
主な取り組み										
<b>9 健康づくりの推進</b>										
乳幼児から高齢者まで、市民の生涯を通じた健康の保持・増進が図られるよう、保健サービスの充実、健康づくりの支援に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○健康づくりの支援                      ○特定健康診査等の実施 ○がん検診等の実施と受診勧奨										
<b>10 保健衛生・医療体制の充実</b>										
保健衛生・医療体制の充実を通して、市民の健康づくりや安全で快適な生活環境の実現に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○精神保健対策の推進                      ○感染症予防対策の推進 ○地域医療体制の整備・充実              ○食の安全・衛生的な住環境の確保										



V. 使用した調査票

【3章】歴史と文化を感じながら学びあい、豊かな心を育むまち

～教育・文化・スポーツ～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
<p>施策の内容</p> <p>主な取り組み</p>										
<p><b>11 生涯学習活動の推進</b></p> <p>市民のだれもが生涯を通じて、関心と必要に応じた学習を行い、生きがいの追及や暮らし方を再発見できるよう、生涯学習の環境整備に取り組んでいます。</p> <p>○生涯学習を推進する体制の充実      ○家庭や地域の教育力向上 ○ライフステージ、社会変化等に応じた学習機会の充実 ○身近な学習施設の整備・運営      ○市立図書館の充実 ○市立博物館等の充実</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>12 生きる力を育む教育の推進</b></p> <p>児童生徒の知徳体のバランスのとれた生きる力を育む、充実した教育に向けて取り組んでいます。</p> <p>○確かな学力の育成      ○学校課題に応じた学校支援の推進 ○校種間連携の推進 ○生徒指導の推進と進路指導・キャリア教育の充実 ○特別支援教育の充実      ○グローバル化に対応する教育の推進 ○情報教育の推進      ○体力向上の推進</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>13 教育環境の整備・充実</b></p> <p>安全・安心で豊かな教育環境づくりに取り組んでいます。</p> <p>○教職員の資質向上      ○学校施設の整備・充実 ○小学校・中学校の適正規模・適正配置と通学区域の弾力化 ○学校給食の充実      ○市立川越高等学校の改革・充実 ○教育センターの整備・充実 ○地域に開かれた特色ある学校づくりの推進</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>14 文化芸術活動の充実</b></p> <p>心豊かな生活の実現とまちの魅力・活力の創出のため、市民の文化芸術活動を支援するとともに身近なところで文化芸術に親しめる環境の整備に取り組んでいます。</p> <p>○文化芸術の振興      ○文化芸術に触れる機会づくり ○文化芸術活動への支援      ○市立美術館の充実</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【3章】歴史と文化を感じながら学びあい、豊かな心を育むまち

～教育・文化・スポーツ～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
施策の内容										
主な取り組み										
<b>15 文化財の保存・活用</b>										
歴史・文化・伝統などの理解を深めるとともにまちの魅力を生むため、文化財の保存整備及び活用に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○文化財の保存と活用      ○無形民俗文化財の保存と後継者の育成 ○重要伝統的建造物群保存地区の保存整備事業の充実 ○河越館跡の整備・活用										
<b>16 多文化共生と国際交流・協力の推進</b>										
外国籍市民を含めたすべての市民が共生する多様性に富んだ地域社会の実現と、市民の国際交流・協力の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○外国籍市民への支援の充実      ○国際感覚に優れた市民の育成 ○外国籍市民にも暮らしやすいまちづくり ○姉妹・友好都市交流の充実										
<b>17 生涯スポーツの推進</b>										
市民が身近なところでスポーツ・レクリエーションに親しみ、心身ともに健康で豊かな生活を送ることができる生涯スポーツ社会の実現に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○総合型地域スポーツクラブの設置・育成 ○スポーツ大会やスポーツ教室等の充実 ○スポーツ指導者等の養成・活用      ○スポーツ施設等の整備・充実										

V. 使用した調査票

【4章】安全で快適な基盤を備え、歴史や自然と調和した魅力あるまち

～都市基盤・生活基盤～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
施策の内容										
主な取り組み										
<b>18 協働による計画的なまちづくりの推進</b>										
市民、民間団体、事業者、行政がそれぞれの役割分担のもと、計画的に魅力と活力のあるまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○計画的なまちづくりの推進      ○新たな拠点の整備 ○地区整備の推進										
<b>19 市街地整備の推進</b>										
中心市街地及び各駅周辺等において、都市機能や都市基盤の充実を図るとともに、魅力ある都市空間を形成することに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○三駅連携強化の推進                  ○川越駅西口周辺地区整備の推進 ○新河岸駅周辺地区整備の推進      ○鉄道駅周辺地区整備の推進 ○交差点改良事業の推進										
<b>20 景観まちづくりの推進</b>										
川越らしい都市景観の保全と創造及び都市景観に関する知識の普及に努め、景観に配慮したまちづくりの推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○歴史的景観の形成                      ○都市デザインの推進 ○屋外広告物の適正化                  ○歴みち事業の推進										
<b>21 道路交通体系の整備</b>										
道路交通体系の整備を進め、歩行者の安全確保、交通渋滞の緩和、都市の防災強化、良好な住環境の形成に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○都市計画道路や広域幹線道路の整備      ○幹線道路や生活道路の整備 ○安全で快適な道路環境の維持      ○橋りょうの安全性の確保										
<b>22 交通ネットワークの充実</b>										
公共交通機関や自転車への交通手段の分散化や、駐車場の整備を促進することで、道路交通混雑の解消・緩和、交通円滑化の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○交通円滑化方策の推進                  ○地域公共交通網の充実 ○鉄道輸送の利便性の向上										
<b>23 治水事業の推進</b>										
浸水被害の軽減と生活環境の向上を図るため、河川整備及び雨水排水施設の整備に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○流域対策の推進                          ○河川整備等の推進 ○雨水施設整備の推進										

【4章】安全で快適な基盤を備え、歴史や自然と調和した魅力あるまち

～都市基盤・生活基盤～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
<p>施策の内容</p> <p>主な取り組み</p>										
<p><b>24 水道水の安定供給</b></p> <p>安全な水道水を安定供給するため、施設・設備の改修及び更新に取り組んでいます。</p> <p>○効率的な水道事業の推進      ○水道施設の改修・更新 ○災害対策に向けた水道施設の耐震化</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>25 公共下水道事業の充実</b></p> <p>公共下水道等を整備し、市民の生活環境の改善と公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全に取り組んでいます。</p> <p>○効率的な下水道事業の推進      ○下水道施設の整備等</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>26 公園・緑地の充実</b></p> <p>市民の多様なニーズに対応する魅力ある公園を整備することで、うるおいのある市民生活の実現に取り組んでいます。</p> <p>○身近な公園の整備      ○大規模な公園の整備 ○公園の適切な管理と魅力の創出      ○河川環境の整備</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>27 良好な住環境の創出</b></p> <p>住宅の適切な質と量を確保し、住みよい住環境を創出することに取り組んでいます。</p> <p>○住宅政策の推進      ○空き家対策の推進 ○安全な住宅環境の推進      ○市営住宅施策の適切な実施</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

V. 使用した調査票

【5章】地域資源をいかした、にぎわいと活力にあふれるまち

～産業・観光～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
施策の内容										
主な取り組み										
<b>28 産業間の連携と中小企業支援</b>										
農業・商業・工業・観光産業の発展のため、産業間の連携事業や中小企業への支援に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○産業間連携の推進と地域経済の振興 ○中小企業への支援の充実 ○創業支援の充実										
<b>29 就労の支援と労働環境の改善</b>										
働く意欲のある人が、いきいきと働き、豊かに暮らせるよう、雇用の促進と労働環境の改善に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○就労の支援 ○労働環境の改善 ○勤労者福祉制度の充実・促進 ○川越でのしごと支援										
<b>30 農業の振興</b>										
市民に川越産農産物を提供する地産地消、農産物のブランド化、担い手の育成等により農業の活性化を図るとともに、市民が農業への理解を深め、農業にふれあうよう取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○食料の安定供給と地産地消の推進 ○農産物のブランド化の推進 ○担い手の育成・確保の推進 ○農地の有効活用 ○農業とのふれあいの推進										
<b>31 商業の振興</b>										
中心市街地及び周辺商業地の活性化と、にぎわいに満ちたまちづくりの推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○商店街への支援 ○中心市街地の活性化 ○商業の発展と商業団体等への支援										
<b>32 工業の振興</b>										
工業団地の拡張・整備や企業及び工業団体等への支援強化により、新しい企業の誘致及び既存工業の強化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○企業・工業団体等への支援 ○企業誘致の推進 ○広域的産学公ネットワークの推進										

【5章】地域資源をいかした、にぎわいと活力にあふれるまち

～産業・観光～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
施策の内容										
主な取り組み										
<b>33 観光の振興</b>										
新たな観光客やリピーターを確保するため、新たな観光資源の発掘や観光情報の発信、外国人観光客の誘致等に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○戦略的な観光事業の推進										
○外国人観光客の誘致										
○観光環境の整備										
○広域観光の推進										
○市民参加型観光の推進										

V. 使用した調査票

【6章】地球環境にやさしい、豊かな自然とともに生きるまち

～環境～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
施策の内容										
主な取り組み										
<b>34 環境活動の推進</b>										
環境に対する知識と理解を備え、市と協働して環境保全を進めていくための行動を実践できるような、地域づくりや人づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○環境教育・環境学習の推進      ○環境活動団体等への支援 ○環境活動を実践する人材の育成・支援										
<b>35 地球温暖化対策の推進</b>										
市域からの温室効果ガスの排出を抑制するため、省エネルギー施策の推進、再生可能エネルギー導入の促進などの地球温暖化対策に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○環境マネジメントシステムの推進    ○省エネルギーの推進 ○再生可能エネルギー等の導入促進    ○その他の地球温暖化対策の推進										
<b>36 循環型社会の構築</b>										
資源の循環的な利用を促進し、環境への負荷を減らしたまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○ごみの発生・排出抑制、分別の徹底    ○循環利用の推進 ○一般廃棄物の適正処理                    ○産業廃棄物の適正処理										
<b>37 自然共生の推進</b>										
雑木林や身近にある緑を保全するとともに、都市に潤いを与える緑を創出し、水辺環境の保全・活用を図ることにより、自然と人が共生できるまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○樹林地の保全と活用      ○緑の創出      ○水辺環境の保全 ○生物多様性の保全										
<b>38 生活環境の保全</b>										
市民が健康で安心して生活できるよう、水・土壌環境、大気汚染の保全等、良好な生活環境の確保に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○大気環境対策    ○水・土壌環境対策      ○騒音・振動・悪臭対策 ○化学物質等の環境リスク対策の推進										

【7章】地域で支え合う、安全で安心なまち  
～地域社会・市民生活～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
施策の内容										
主な取り組み										
<b>39 地域コミュニティ活動の推進</b>										
地域の諸課題を解決するため、中心的役割を担っている自治会の活動を支援するなど、地域コミュニティ活動の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○地域コミュニティ意識の形成    ○地域コミュニティ活動の支援 ○NPO 法人の活動の支援										
<b>40 平和で思いやりのある社会づくり</b>										
平和意識の高揚や人権施策の推進を図り、差別や偏見のない明るい社会の実現に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○平和意識の高揚                      ○人権施策の推進										
<b>41 男女共同参画の推進</b>										
男女が互いにその人権を尊重し、性別にかかわらず、その個性と能力が発揮できる社会の実現に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○人権の尊重と男女共同参画への意識づくり ○ワーク・ライフ・バランスの促進 ○あらゆる分野への男女共同参画の推進										
<b>42 防災体制の整備</b>										
災害時の市民等と協働した防災体制を整備するとともに、テロ攻撃等から市民を保護する危機管理体制の強化を図ることに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○災害応急体制の充実                      ○防災意識の普及・高揚 ○危機管理体制の強化・充実										
<b>43 消防・救急体制の充実</b>										
初動消防力、救急業務体制の整備、火災予防対策の推進により、市民の生命・財産を守り、安全で安心して暮らせるまちの実現に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○初動消防力の強化                      ○救急業務体制の整備 ○火災予防対策の推進                      ○消防施設や設備の充実										
<b>44 防犯対策の推進</b>										
犯罪を誘発する機会を与えない、犯罪を起こさせない地域環境づくりを行う「防犯のまちづくり」に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○防犯推進体制の整備・充実              ○安全な地域コミュニティの推進 ○規範意識の高揚と防犯教育の推進      ○安全な都市環境の創出										



V. 使用した調査票

【7章】地域で支え合う、安全で安心なまち

～地域社会・市民生活～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
施策の内容										
主な取り組み										
<b>45 交通安全対策の推進</b>										
安全・快適な交通環境を確保するため、交通安全施設の整備、放置自転車対策、交通安全意識の啓発に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○交通安全意識の啓発                      ○交通安全施設の整備 ○通学路安全対策の推進 ○自転車利用者への意識啓発と自転車の利用環境の整備										
<b>46 市民生活の支援</b>										
安全・安心な市民生活の支援と市民ニーズを満たした葬祭事業の実施に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
○市民相談の充実                              ○消費生活支援体制の充実 ○葬祭事業の充実										

【8章】 つながりによるまちづくりと持続可能な行財政運営の推進

～住民自治・行財政運営～

施 策	施策の重要度					現在の満足度				
	重要である	まあ重要である	ふつう	あまり重要でない	重要でない	満足である	やや満足である	ふつう	やや不満である	不満である
<p>施策の内容</p> <p>主な取り組み</p>										
<p><b>47 住民自治の推進</b></p> <p>住みよいまちづくりに向け、市民自らが関わるしくみづくりに取り組んでいます。</p> <p>○市民参加のしくみづくり                      ○地域内分権の推進 ○多様な主体との協働・ネットワークの充実 ○地方分権の推進    ○市政情報の発信    ○広聴制度の充実</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>48 行政経営マネジメントの推進</b></p> <p>厳しい財政状況の中、多様化する市民ニーズに的確に対応していくため、簡素で効率的な行政運営と健全な財政運営の確立に取り組んでいます。</p> <p>○成果を重視したマネジメントサイクルの推進 ○計画的な財政運営と財源の確保              ○行政改革の推進 ○人材の育成・活用                              ○行政サービスの向上</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>49 社会資本マネジメントの推進</b></p> <p>一斉に更新時期を迎える公共施設やインフラ施設についてマネジメントの視点を持って、更新や統合、長寿命化などに取り組んでいます。</p> <p>○効率的な社会資本整備の推進              ○公共施設の適正配置 ○情報の一元化と利活用</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>50 情報化施策の推進</b></p> <p>ICT を活用し、市民の利便性の向上や効率的な行財政運営を行うことに取り組んでいます。</p> <p>○ICT 利活用による利便性の向上              ○政策決定の効率化 ○情報通信基盤の適正化</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>51 広域的な連携の推進</b></p> <p>行政区域を超えた課題に対して、他市町と連携を図りながら、広域的に取り組んでいます。</p> <p>○関係自治体との連携の推進    ○レインボー協議会の各種事業の推進 ○中核市所及び業務核都市間の連携</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>52 時勢に応じた施策の推進</b></p> <p>東京オリンピックの開催などの時勢に応じた市の活性化や、市の魅力の効果的な発信に取り組んでいます。</p> <p>○東京オリンピックのゴルフ競技の円滑な運営    ○東京オリンピック・パラリンピックを契機とした地域の活性化    ○シティセールスの推進</p>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

## V. 使用した調査票

◎以下の質問は、各種施策の参考とするためにお尋ねするものです。

### 【観光の振興】

問2 観光客等が一般の民家に宿泊する民泊についてどのように感じますか。(○は1つ)

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| 1 空家の活用策にもなるので歓迎        | 2 観光客等が増えて地域が活性化するので歓迎 |
| 3 その他の理由(1又は2の理由以外)で歓迎  |                        |
| 4 騒音、ゴミ出し等の迷惑行為がありそうで不安 | 5 見知らぬ人が増えて安全面が不安      |
| 6 その他の理由(4又は5の理由以外)で不安  |                        |
| 7 歓迎でも不安でもない            | 8 わからない                |

### 【総合計画について】

問3 川越市の総合計画をご存じでしたか。(○は1つ)

- |         |          |
|---------|----------|
| 1 知っていた | 2 知らなかった |
|---------|----------|

問4 川越市において、この5年間でどの分野が充実したと感じますか。(○は1つ)

- |             |              |              |
|-------------|--------------|--------------|
| 1 子ども・子育て   | 2 福祉・保健・医療   | 3 教育・文化・スポーツ |
| 4 都市基盤・生活基盤 | 5 産業・観光      | 6 環境         |
| 7 地域社会・市民生活 | 8 住民自治・行財政運営 |              |

### ◎自由記入欄

問5 第四次川越市総合計画は、日本が初めて直面する少子高齢化にともなう人口減少社会に市としていかに対処し、持続ある社会を形成するかに主眼を置いています。

本市を「若者が住み続けたいまち」にするためには、市としてどのようなことが最も必要だと思いますか。

◎最後に、回答を統計分析する際に必要なことをいくつかおたずねします。  
あなたご自身のことについて、さしさわりのない範囲でお答えください。

F 1 あなたの性別はどちらですか。(○は1つ)

- 1 男                      2 女

F 2 あなたの年齢はいくつですか。(○は1つ)

- 1 20歳未満              2 20～29歳              3 30～39歳  
4 40～49歳              5 50～59歳              6 60～64歳  
7 65～69歳              8 70～74歳              9 75歳以上

F 3 あなたの家族構成は、この中のどれにあたりますか。(○は1つ)

- 1 夫婦だけ              2 二世帯世帯(親と子)              3 三世帯世帯(親と子と孫)  
4 単身世帯              5 その他(                      )

F 4 あなたの同居の家族に次の方はいますか。(○はいくつでも)

※該当する項目がない場合はF 5へ →

- 1 就学前(0～5才)              2 小学生              3 中学生              4 65才以上

F 5 あなたのご職業は何ですか。

(複数ある場合は、主となる職業を1つ選んでください。)

- 1 農業              2 自営業(商工業・建設業・サービス業など)              3 会社員、公務員  
4 パート・アルバイト              5 家事専業              6 学生              7 無職  
8 その他(                      )

F 6 あなたはどちらの地区にお住まいですか。(○は1つ)

(参考：お送りした封筒のあて名右上に表示されています)

- 1 本庁    2 芳野    3 古谷    4 南古谷    5 高階    6 福原  
7 大東    8 霞ヶ関    9 川鶴    10 霞ヶ関北    11 名細    12 山田

**ご協力ありがとうございました。**

◎ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、11月22日(木)までにご返送ください。(※切手は不要です)

◎無記名のアンケートですので、返信用封筒にご住所、お名前などをお書きいただく必要はございません。

※調査票に一部誤りがあったため、本報告書では訂正後の表記で掲載しています。

## V. 使用した調査票

## **川越市市民満足度調査 報告書**

発行日 平成 31 年 3 月

発行 川越市

編集 総合政策部政策企画課

〒350-8601 川越市元町 1 丁目 3 番地 1

TEL 049 (224) 8811 (代表)